

平成22年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成23年度調査）
病院勤務医の負担軽減の状況調査 結果概要（速報）（案）

1. 目的

- ・医療機関における加算の算定状況、勤務状況、処遇状況等の実態の把握
- ・勤務医負担軽減に係る対応策の具体的内容とその効果についての把握
- ・薬剤師の病棟配置や病棟業務にかかる実態等の把握

〈調査のねらい〉

- 病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善を要件とする項目の算定状況等
- チーム医療に関する項目の算定状況等
- 他の医療機関との間の取り組みに関する項目の算定状況等
- 看護補助者の配置による看護師・医師の負担軽減への効果等
- 看護師の勤務実態について、夜間勤務や長時間連続勤務、勤務形態（2交代制、3交代制）の状況等
- 薬剤師の病棟配置の状況や病棟関連業務の実施状況等

2. 調査対象・方法

（1）調査対象

≪病院勤務医の負担軽減の実態調査≫

① 施設調査

総合入院体制加算、医師事務作業補助体制加算、急性期看護補助体制加算、栄養サポートチーム加算、ハイリスク分娩管理加算、呼吸ケアチーム加算のいずれかを算定している保険医療機関、およびいずれも算定していない保険医療機関の中から無作為抽出した施設それぞれ1,334施設を調査対象とする。

② 医師調査

上記施設調査の対象施設の内科、精神科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、産科、婦人科、救急部門を対象とし、各診療科につき診療科責任者1名、および医師経験年数5年未満の医師1名、5年以上の医師1名の計3名、最大27名を調査対象とする。

③ 看護師調査

上記施設調査の対象施設の入院基本料を算定している各病棟（最大9病棟）について、看護師長1名、看護師経験年数5年未満の看護師1名、5年以上の看護師1名の計3名、最大27名を調査対象とする。

《薬剤師病棟業務実態調査》

① 施設調査

《病院勤務医の負担軽減の実態調査》の調査対象施設に、「薬剤管理指導料」を算定している保険医療機関等の中から無作為抽出した500施設を追加した計3,168施設を調査対象施設とする。上記対象施設について、施設調査の一環として、全病棟を対象とした調査も実施する。

② 医師調査

施設調査の調査対象施設の勤務医9名を調査対象とする。

③ 薬剤師調査

施設調査の調査対象施設において、病棟に配属されている薬剤師3名を調査対象とする。なお、病棟に配属されていない場合は、対象施設において勤務する薬剤師を対象とする。

(2) 調査方法

郵送発送、郵送回収

3. 回収状況

図表 3-1 勤務医調査 回収状況

調査種別	発送数	有効回収数	回収率
施設票	2668件	804件	31.5%
医師票		5465件	
看護職員票(師長)		2768件	
同(管理職以外)		6553件	

図表 3-2 薬剤師調査 回収状況

調査種別	発送数	有効回収数	回収率
施設票	3168件	1292件	40.8%
施設票附属票		6733件	
医師票		7213件	
薬剤師票		3347件	

※平成23年9月30日現在

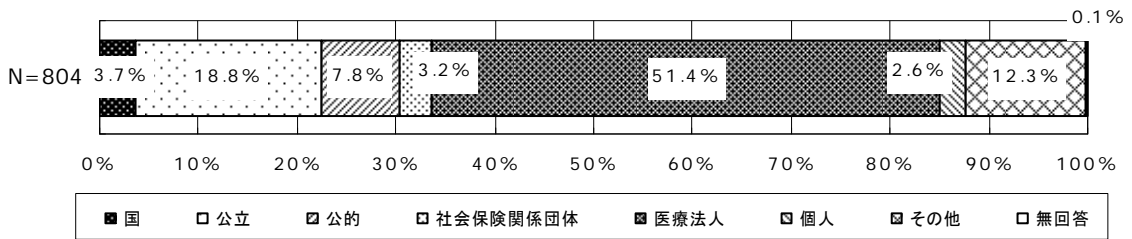
※調査客体数は上記の通りである。調査客体は全国の医療機関から無作為抽出し、東日本大震災の影響が甚大な地域に所在する医療機関を除外した。また、東日本大震災による被災地として配慮すべき地域については、調査発送前に電話により調査可否についての確認を実施し、調査実施不可の医療機関分を除外した。除外医療機関相当数を、東日本大震災の影響のない地域から無作為抽出し、補充した。

4. 施設調査の結果概要

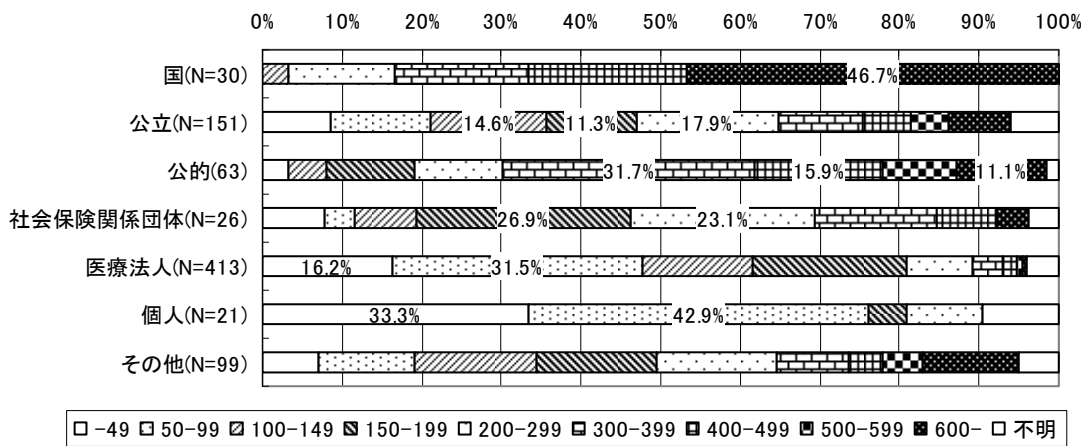
4-1 施設の概況

(1) 開設者

図表 4-1 開設者

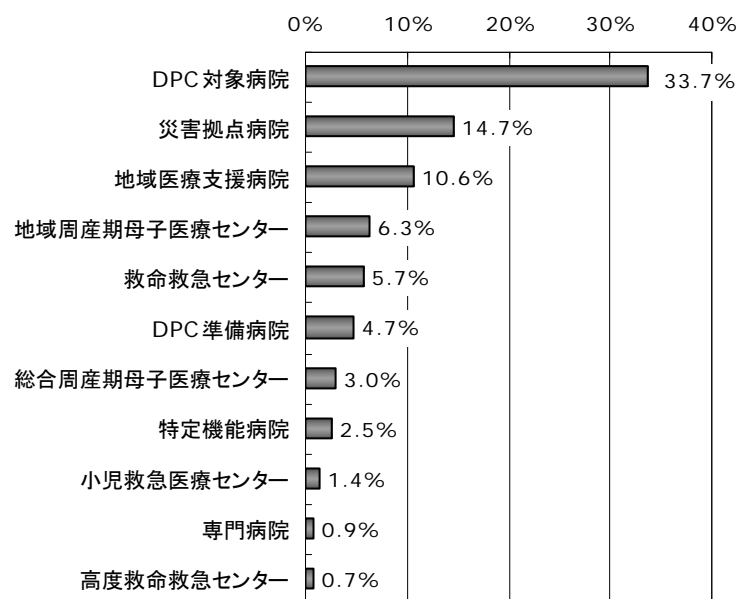


図表 4-2 開設者（許可病床規模別）



(2) 施設認定状況

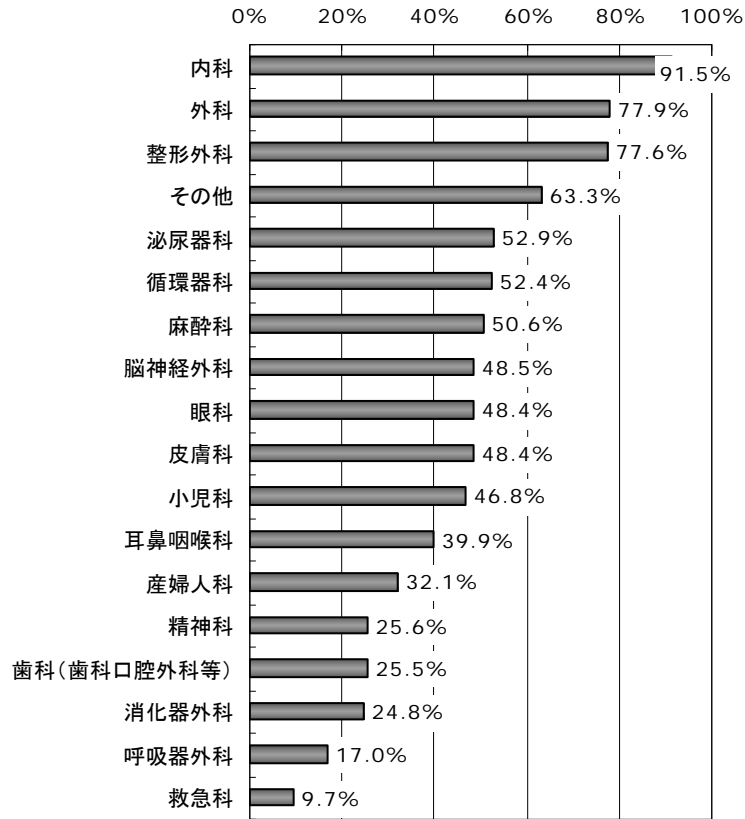
図表 4-3 施設認定等の状況（複数回答）



※複数回答 (N=804)

(3) 診療科

図表 4-4 標榜診療科（複数回答）

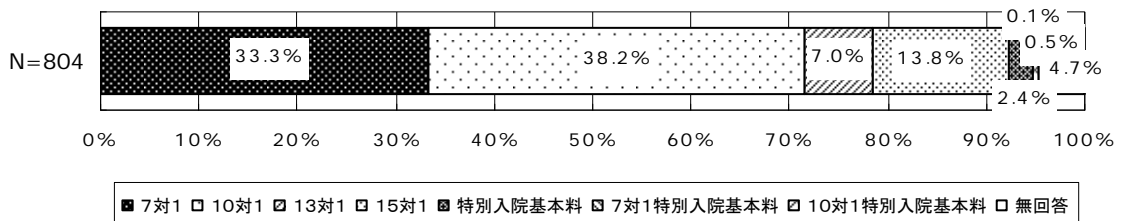


※複数回答 (N=804)

(4) 入院基本料

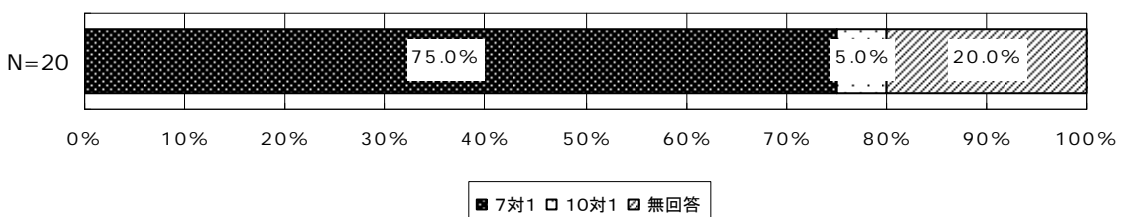
① 一般病棟入院基本料

図表 4-5 一般病棟入院基本料



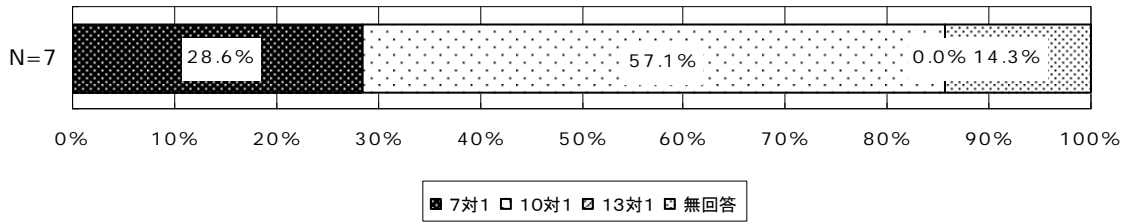
② 特定機能病院入院基本料

図表 4-6 特定機能病院入院基本料



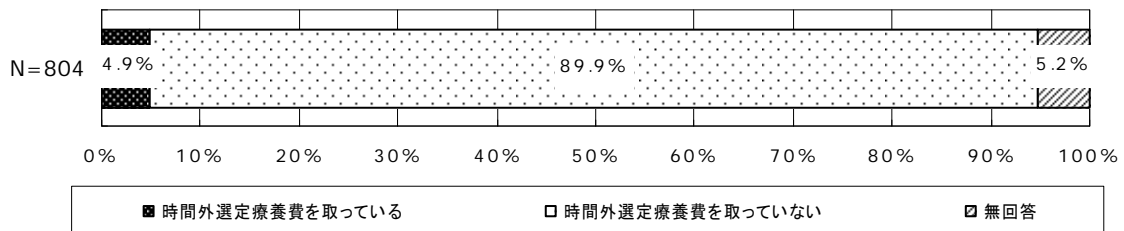
③ 専門病院入院基本料

図表 4-7 専門病院入院基本料



④ 時間外選定療養費

図表 4-8 時間外選定療養費の徴収状況



(5) 診療報酬

図表 4-9 診療報酬の届出状況

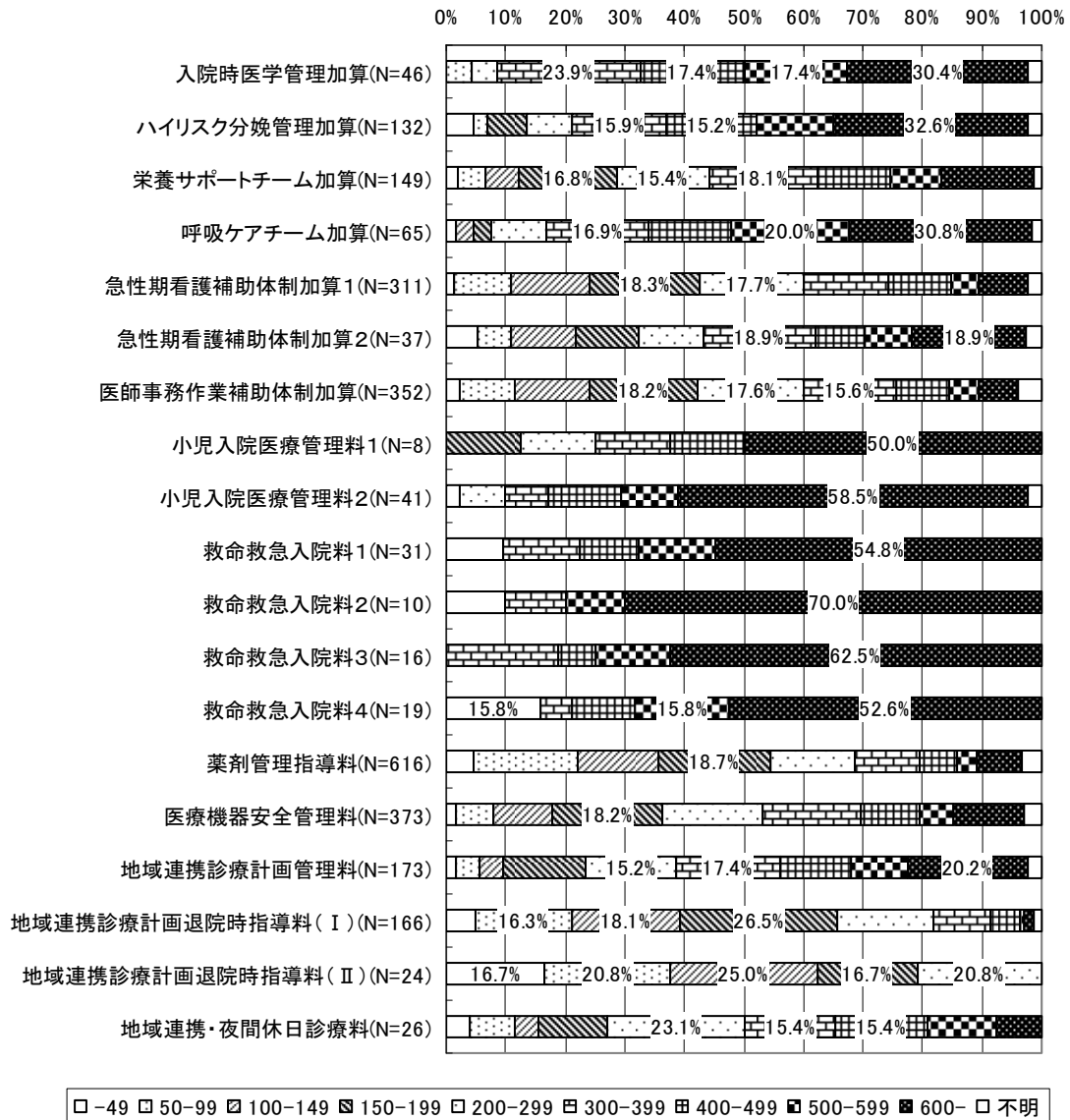
【平成 21 年 6 月】

	届出「有」 の件数	割合 (N=804)	算定件数 の平均値	算定件数 の中央値
入院時医学管理加算	60	7.5%	3,913.5	4,559
総合入院体制加算				
ハイリスク分娩管理加算	120	14.9%	25.9	17
栄養サポートチーム加算				
呼吸ケアチーム加算				
急性期看護補助体制加算 1				
急性期看護補助体制加算 2				
医師事務作業補助体制加算	196	24.4%	457.0	302
小児入院医療管理料 1	6	0.7%	2,819.3	2,612
小児入院医療管理料 2	35	4.4%	782.7	722
救命救急入院料 1	40	5.0%	318.9	283
救命救急入院料 2	26	3.2%	157.7	144
救命救急入院料 3				
救命救急入院料 4				
薬剤管理指導料	567	70.5%	45,169.2	238
医療機器安全管理料	318	39.6%	82,339.2	17
地域連携診療計画管理料	130	16.2%	8.3	4
地域連携診療計画退院時指導料	110	13.7%	3.3	2
地域連携診療計画退院時指導料 (I)				
地域連携診療計画退院時指導料 (II)				
地域連携・夜間休日診療料				

【平成 23 年 6 月】

	届出「有」 の件数	割合 (N=804)	算定件数 の平均値	算定件数 の中央値
入院時医学管理加算				
総合入院体制加算	46	5.7%	7,646.9	5,586
ハイリスク分娩管理加算	132	16.4%	47.5	22
栄養サポートチーム加算	149	18.5%	154.0	45
呼吸ケアチーム加算	65	8.1%	209.9	7
急性期看護補助体制加算 1	311	38.7%	2,277.8	1,275
急性期看護補助体制加算 2	37	4.6%	2,982.8	1,915
医師事務作業補助体制加算	352	43.8%	397.4	215
小児入院医療管理料 1	8	1.0%	2,154.0	1,924
小児入院医療管理料 2	41	5.1%	784.4	725
救命救急入院料 1	31	3.9%	356.8	276
救命救急入院料 2	10	1.2%	168.7	122
救命救急入院料 3	16	2.0%	373.5	308
救命救急入院料 4	19	2.4%	172.4	135
薬剤管理指導料	616	76.6%	356.7	204
医療機器安全管理料	373	46.4%	35.0	16
地域連携診療計画管理料	178	22.1%	8.0	6
地域連携診療計画退院時指導料				
地域連携診療計画退院時指導料 (I)	166	20.6%	4.5	3
地域連携診療計画退院時指導料 (II)	24	3.0%	7.5	8
地域連携・夜間休日診療料	26	3.2%	508.7	368

図表 4-10 診療報酬の届出状況（許可病床規模別）



(6) 病床数、病床利用率、平均在院日数

図表 4-11 病床数、病床利用率、平均在院日数

	平成21年6月				平成23年6月			
	許可病床数	稼働病床数	病床利用率	平均在院日数	許可病床数	稼働病床数	病床利用率	平均在院日数
一般療養	183.5	172.9	78.1	26.6	183.6	172.9	78.0	26.2
精神	65.2	63.7			64.3	62.9		
結核	120.9	108.0			118.9	105.7		
感染	30.6	22.4			30.6	22.3		
	5.0	5.0			4.9	4.9		

注1. 病床利用率は平成21年〇月～〇月、平成23年〇月～〇月のそれぞれ3カ月の病床利用率。

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{〇月～〇月の在院患者延べ数}}{(\text{月間日数} \times \text{月末許可病床数}) \text{の〇月～〇月の合計}}$$

注2. 平均在院日数は平成21年〇月～〇月、平成23年〇月～〇月のそれぞれ3カ月の平均在院日数。

$$\text{平均在院日数} = \frac{\text{〇月～〇月の在院患者延べ数}}{(\text{〇～〇月の新入院患者数} + \text{〇～〇月の退院患者数}) \times 0.5}$$

(7) 紹介率、逆紹介率

図表 4-12 紹介率、逆紹介率

	平成21年6月			平成23年6月		
	件数	平均値	中央値	件数	平均値	中央値
紹介率	550	32.0	27.6	550	33.3	29.2
逆紹介率	550	24.9	16.3	550	27.6	19.4

(8) 入院・外来患者

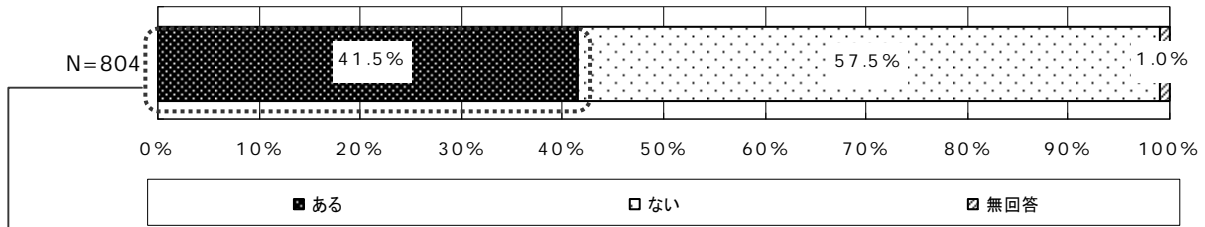
図表 4-13 入院延べ患者数、外来延べ患者数等の状況（100床あたり）

	平成21年6月	平成23年6月
入院延べ患者数	2679.6	2686.7
①一般病棟における入院延べ患者数	2156.8	2121.7
②時間外・休日・深夜に入院した延べ患者数	50.0	52.7
③救急搬送により緊急入院した延べ患者数	38.1	43.6
④新入院患者数	147.4	152.5
⑤退院患者数	142.9	149.3
外来延べ患者数	4704.6	4694.9
①初診の外来患者数	537.8	526.4
②再診の外来患者数	4109.2	4271.4
③緊急自動車等により搬送された延べ患者数	36.4	40.4
④時間外・休日・深夜加算の算定件数	132.8	140.2
⑤時間外選定療養費の算定件数	7.5	6.9
手術件数	65.9	71.0
①緊急手術件数	7.0	7.7
②全身麻酔件数	27.9	29.4
③小児手術件数	2.3	2.7
分娩件数	6.0	5.9

(9) 院内保育施設

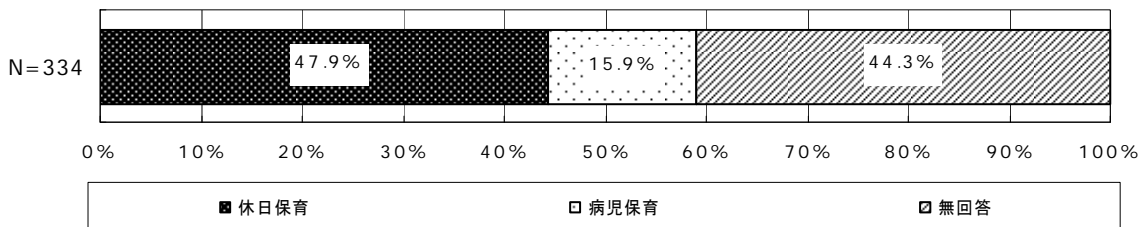
①有無

図表 4-14 院内保育施設の有無



②種類

図表 4-15 院内保育施設の種類

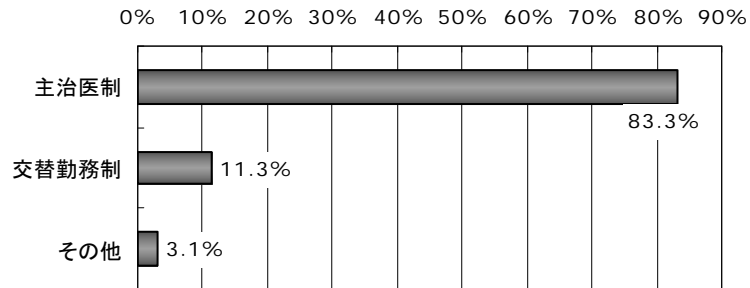


4-2 勤務医等の状況

(1) 勤務形態

① 医師

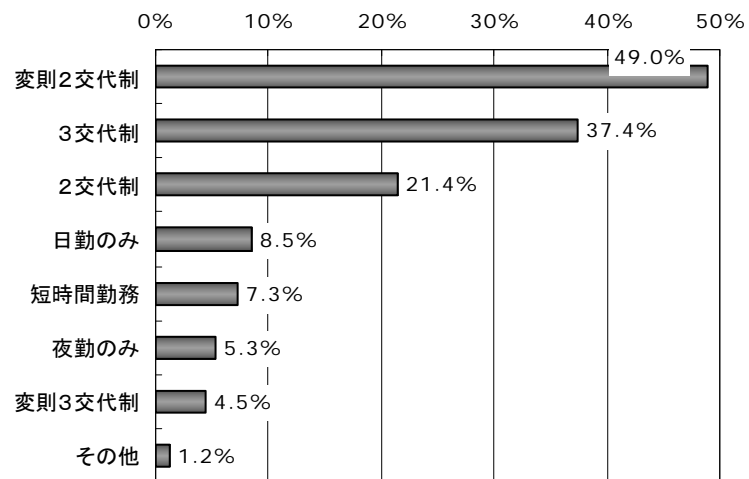
図表 4-16 医師の勤務形態（複数回答）



※複数回答（N=804）

② 看護職員

図表 4-17 看護職員の勤務形態（複数回答）



※複数回答（N=804）

(2) 職員数

①医師

図表 4-18 診療科別医師数

	平成21年6月			平成23年6月		
	常勤医師	うち女性	非常勤医師	常勤医師	うち女性	非常勤医師
総計	46.9	8.5	10.1	49.4	9.5	10.4
内科	12.9	2.9	2.6	13.5	3.2	2.4
外科	13.9	2.4	4.0	14.4	2.6	4.4
整形外科	6.0	1.2	1.0	5.7	1.3	1.2
脳神経外科	12.8	1.6	0.4	12.4	1.6	0.6
小児科	8.9	3.3	2.1	10.2	3.8	1.7
産婦人科	9.0	3.2	2.9	8.8	2.9	2.0
呼吸器外科	-	-	-	-	-	-
消化器外科	2.0	1.0	0.5	3.0	1.0	0.5
循環器科	11.0	1.9	1.2	11.9	2.4	1.2
精神科	10.5	3.0	3.8	10.5	3.0	3.6
眼科	7.0	2.1	2.1	6.9	2.4	2.0
耳鼻咽喉科	6.1	1.9	0.8	6.0	1.9	0.8
泌尿器科	6.4	1.2	0.6	6.8	1.2	0.6
皮膚科	6.5	2.2	1.7	6.9	2.6	2.1
救急科	2.0	1.0	1.0	3.0	1.0	2.0
麻酔科	9.1	2.8	3.5	9.5	3.5	3.4
その他	24.8	5.2	5.8	26.8	6.2	5.6

図表 4-19 診療科別医師数（100床あたり）

	平成21年6月			平成23年6月		
	常勤医師	うち女性	非常勤医師	常勤医師	うち女性	非常勤医師
総計	20.1	3.7	4.3	21.0	4.0	4.4
内科	5.6	1.2	1.1	5.8	1.4	1.0
外科	2.5	0.4	0.7	2.6	0.5	0.8
整形外科	2.1	0.4	0.3	2.0	0.5	0.4
脳神経外科	2.4	0.3	0.1	2.3	0.3	0.1
小児科	2.0	0.7	0.5	2.2	0.8	0.4
産婦人科	2.0	0.7	0.7	1.9	0.6	0.4
呼吸器外科	-	-	-	-	-	-
消化器外科	1.5	0.8	0.4	2.3	0.8	0.4
循環器科	2.6	0.4	0.3	2.7	0.5	0.3
精神科	1.9	0.5	0.8	1.9	0.6	0.8
眼科	1.8	0.5	0.5	1.8	0.6	0.5
耳鼻咽喉科	1.1	0.3	0.1	1.1	0.4	0.1
泌尿器科	1.2	0.2	0.1	1.3	0.2	0.1
皮膚科	1.4	0.5	0.4	1.5	0.6	0.5
救急科	6.7	3.3	3.3	10.0	3.3	6.7
麻酔科	1.7	0.5	0.6	1.7	0.6	0.6
その他	6.1	1.3	1.4	6.5	1.5	1.4

②歯科医師、看護職員、薬剤師など

図表 4-20 歯科医師等職員数

	平成21年6月		平成23年6月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
歯科医師	10.0	7.2	10.4	6.8
看護師	101.6	7.9	109.1	8.0
一般	94.4	6.5	101.6	7.3
療養	3.8	0.5	3.7	0.7
精神	6.1	0.3	6.2	0.2
結核	1.1	0.0	1.2	0.0
助産師	16.3	1.7	17.0	1.7
保険師	4.0	1.1	4.7	1.1
准看護師	14.3	3.9	12.9	3.7
外来	4.6	2.4	4.3	2.3
看護補助者	18.5	9.8	19.3	11.5
薬剤師	7.6	1.9	7.7	1.5
医師事務	5.4	7.0	8.8	10.5
ソーシャルワーカー	2.7	1.3	3.1	1.4

図表 4-21 歯科医師等職員数（100床あたり）

	平成21年6月		平成23年6月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
歯科医師	2.8	1.9	2.8	1.8
看護師	64.1	4.6	68.9	4.7
一般	60.7	3.7	65.4	4.2
療養	2.6	0.3	2.5	0.4
精神	2.5	0.2	2.5	0.1
結核	0.6	0.0	0.6	0.0
助産師	4.3	0.5	4.5	0.5
保険師	1.4	0.5	1.6	0.5
准看護師	8.3	2.2	7.5	2.1
外来	2.9	1.3	2.7	1.3
看護補助者	10.5	5.1	11.0	5.9
薬剤師	4.1	1.0	4.1	0.8
医師事務	2.3	2.0	3.8	3.1
ソーシャルワーカー	1.1	0.3	1.3	0.4

(3) 勤務時間

① 医師

図表 4-22 医師の勤務時間

	平成21年6月		平成23年6月	
	勤務時間	うち残業時間	勤務時間	うち残業時間
総計	174.9	14.6	172.6	13.7
内科	166.5	15.0	164.9	14.9
外科	176.0	20.1	175.4	20.2
整形外科	174.2	22.4	173.6	22.5
脳神経外科	180.8	24.4	181.9	24.3
小児科	178.0	19.5	175.7	19.8
産婦人科	177.4	21.7	175.5	21.9
呼吸器外科	188.5	28.2	185.2	26.3
消化器外科	174.7	17.3	170.0	15.2
循環器科	181.4	22.0	181.0	22.3
精神科	174.4	12.1	175.7	13.4
眼科	164.9	13.3	164.5	13.0
耳鼻咽喉科	173.7	17.8	177.4	18.7
泌尿器科	175.5	18.9	174.2	19.4
皮膚科	165.8	10.1	166.0	11.5
救急科	185.0	26.2	183.5	25.1
麻酔科	174.1	18.1	173.9	18.0
その他	172.7	14.1	172.0	14.1

注1. 勤務時間：勤務時間として給与を支払った時間。

注2. 残業時間：時間外労働として計上し、残業代（残業手当）を支払った勤務時間。

② 医師の当直回数

図表 4-23 医師の1人あたり当直回数

	平成21年6月				平成23年6月			
	当直回数		連続当直回数		当直回数		連続当直回数	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
内科	1.85	1.76	5.22	0.75	2.68	1.78	7.02	0.93
外科	2.90	1.69	-	-	1.75	0.90	-	-
整形外科	2.48	2.21	-	-	3.29	2.43	-	-
脳神経外	4.25	1.29	-	-	2.47	0.75	-	-
小児科	3.27	1.15	7.37	1.05	5.37	1.25	6.90	0.50
産婦人科	3.14	2.18	0.04	4.00	2.96	2.11	0.04	6.00
呼吸器外	-	-	-	-	-	-	-	-
消化器外	-	-	-	-	-	-	-	-
循環器科	3.87	1.36	-	-	3.15	1.15	-	-
精神科	2.38	2.00	2.33	1.11	2.47	2.33	1.14	0.82
眼科	1.32	1.41	-	-	1.38	1.36	-	-
耳鼻咽喉	2.46	1.81	0.63	-	2.75	1.19	0.71	-
泌尿器科	1.63	-	-	-	1.86	-	-	-
皮膚科	1.39	1.48	-	-	1.53	1.18	-	-
救急科	6.50	3.00	-	-	7.00	4.67	-	-
麻酔科	2.59	3.51	0.78	1.07	3.04	3.15	0.63	0.30
その他	1.69	0.99	4.53	0.51	1.50	0.80	3.39	0.25

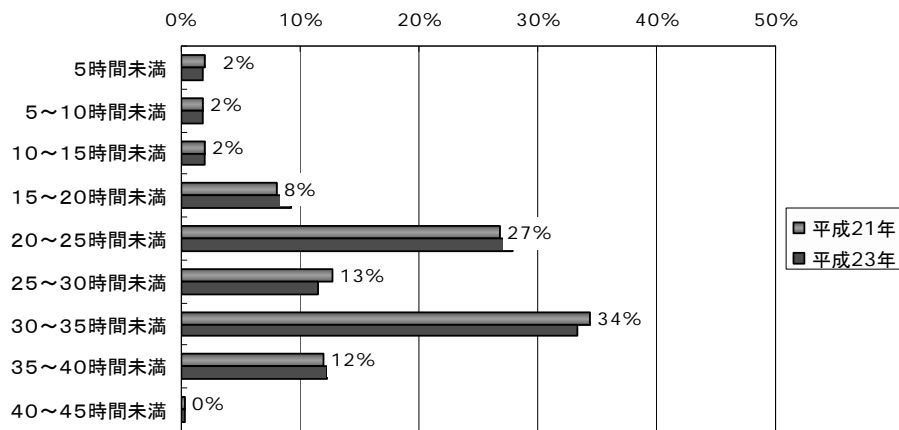
注. 連続当直回数：当直翌日に当直が入っている日数。土曜日・日曜日の日直はそれぞれ1回と数える。

③看護職員

図表 4-24 看護職員の週所定労働時間および月勤務時間

		平成21年6月	平成23年6月
(週所定労働時間)	常勤職員	38.9	38.8
	短時間勤務職員	26.1	26.1
(月実績)	月平均勤務時間	147.0	146.4
	月平均残業時間	7.2	7.2
	月平均夜勤時間	53.2	52.7

図表 4-25 短時間正職員の週所定労働時間



※ (N=399)

4-3 改定後の変化の状況

(1) 医師等の数

図表 4-26 診療科別医師数（100床あたり）【再掲】

	平成21年6月			平成23年6月		
	常勤医師	うち女性	非常勤医師	常勤医師	うち女性	非常勤医師
総計	20.1	3.7	4.3	21.0	4.0	4.4
内科	5.6	1.2	1.1	5.8	1.4	1.0
外科	2.5	0.4	0.7	2.6	0.5	0.8
整形外科	2.1	0.4	0.3	2.0	0.5	0.4
脳神経外科	2.4	0.3	0.1	2.3	0.3	0.1
小児科	2.0	0.7	0.5	2.2	0.8	0.4
産婦人科	2.0	0.7	0.7	1.9	0.6	0.4
呼吸器外科	-	-	-	-	-	-
消化器外科	1.5	0.8	0.4	2.3	0.8	0.4
循環器科	2.6	0.4	0.3	2.7	0.5	0.3
精神科	1.9	0.5	0.8	1.9	0.6	0.8
眼科	1.8	0.5	0.5	1.8	0.6	0.5
耳鼻咽喉科	1.1	0.3	0.1	1.1	0.4	0.1
泌尿器科	1.2	0.2	0.1	1.3	0.2	0.1
皮膚科	1.4	0.5	0.4	1.5	0.6	0.5
救急科	6.7	3.3	3.3	10.0	3.3	6.7
麻酔科	1.7	0.5	0.6	1.7	0.6	0.6
その他	6.1	1.3	1.4	6.5	1.5	1.4

図表 4-27 歯科医師等職員数（100床あたり）【再掲】

	平成21年6月		平成23年6月	
	常勤	非常勤	常勤	非常勤
歯科医師	2.8	1.9	2.8	1.8
看護師	64.1	4.6	68.9	4.7
一般	60.7	3.7	65.4	4.2
療養	2.6	0.3	2.5	0.4
精神	2.5	0.2	2.5	0.1
結核	0.6	0.0	0.6	0.0
助産師	4.3	0.5	4.5	0.5
保険師	1.4	0.5	1.6	0.5
准看護師	8.3	2.2	7.5	2.1
外来	2.9	1.3	2.7	1.3
看護補助者	10.5	5.1	11.0	5.9
薬剤師	4.1	1.0	4.1	0.8
医師事務	2.3	2.0	3.8	3.1
ソーシャルワーカー	1.1	0.3	1.3	0.4

(2) 医師事務作業補助者の配置状況

図表 4-28 医師事務作業補助者の配置状況

	H21年7月		H23年7月	
	件数	構成比	件数	構成比
100対1	40	20.4%	32	10.0%
75対1	41	20.9%	56	17.4%
50対1	88	44.9%	140	43.6%
25対1	13	6.6%	64	19.9%
20対1			12	3.7%
15対1			31	9.7%
無回答	14	7.1%	17	5.3%
計	196	100.0%	352	100.0%

(3) 医師の勤務時間

図表 4-29 医師の勤務時間【再掲】

	平成21年6月		平成23年6月	
	勤務時間	うち残業時間	勤務時間	うち残業時間
総計	174.9	14.6	172.6	13.7
内科	166.5	15.0	164.9	14.9
外科	176.0	20.1	175.4	20.2
整形外科	174.2	22.4	173.6	22.5
脳神経外科	180.8	24.4	181.9	24.3
小児科	178.0	19.5	175.7	19.8
産婦人科	177.4	21.7	175.5	21.9
呼吸器外科	188.5	28.2	185.2	26.3
消化器外科	174.7	17.3	170.0	15.2
循環器科	181.4	22.0	181.0	22.3
精神科	174.4	12.1	175.7	13.4
眼科	164.9	13.3	164.5	13.0
耳鼻咽喉科	173.7	17.8	177.4	18.7
泌尿器科	175.5	18.9	174.2	19.4
皮膚科	165.8	10.1	166.0	11.5
救急科	185.0	26.2	183.5	25.1
麻酔科	174.1	18.1	173.9	18.0
その他	172.7	14.1	172.0	14.1

注1. 勤務時間：勤務時間として給与を支払った時間。

注2. 残業時間：時間外労働として計上し、残業代（残業手当）を支払った勤務時間。

(4) 看護職員の離職率

図表 4-30 看護職員の離職率

平成21年6月			平成23年6月		
件数	平均値	中央値	件数	平均値	中央値
737	12.6	10.5	737	12.4	10.0

注. 離職率の計算方法：年度の退職者数が職員数に占める割合。

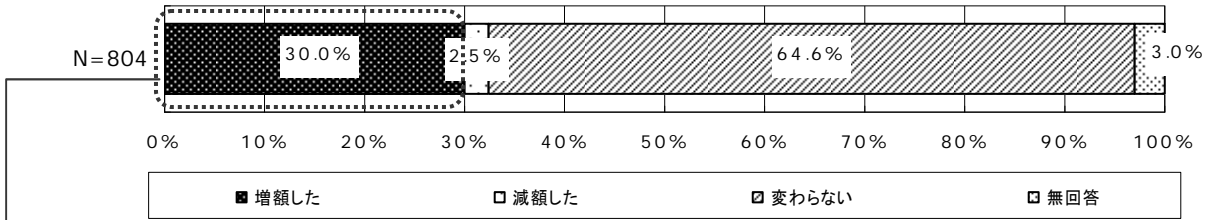
$$\text{看護職員の離職率} = \frac{\text{(当該年度中の退職者数)}}{\text{(当該年度4月1日時点の看護職員数)}} \times 100$$

(5) 平成 22 年 4 月以降の医師の処遇

①昇格以外の理由での基本給の変化

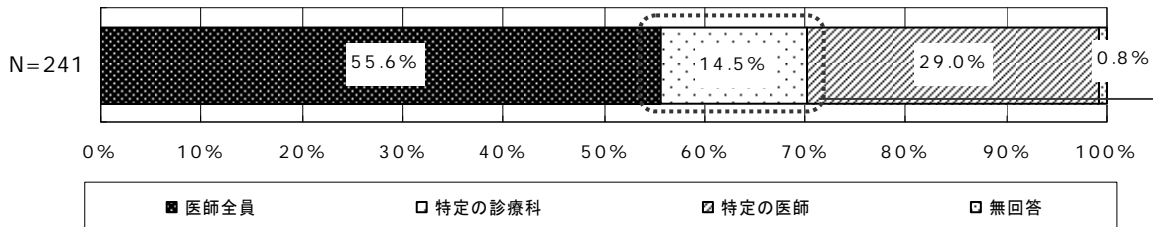
- ・ 変化の有無

図表 4-31 昇格以外の理由での基本給の変化



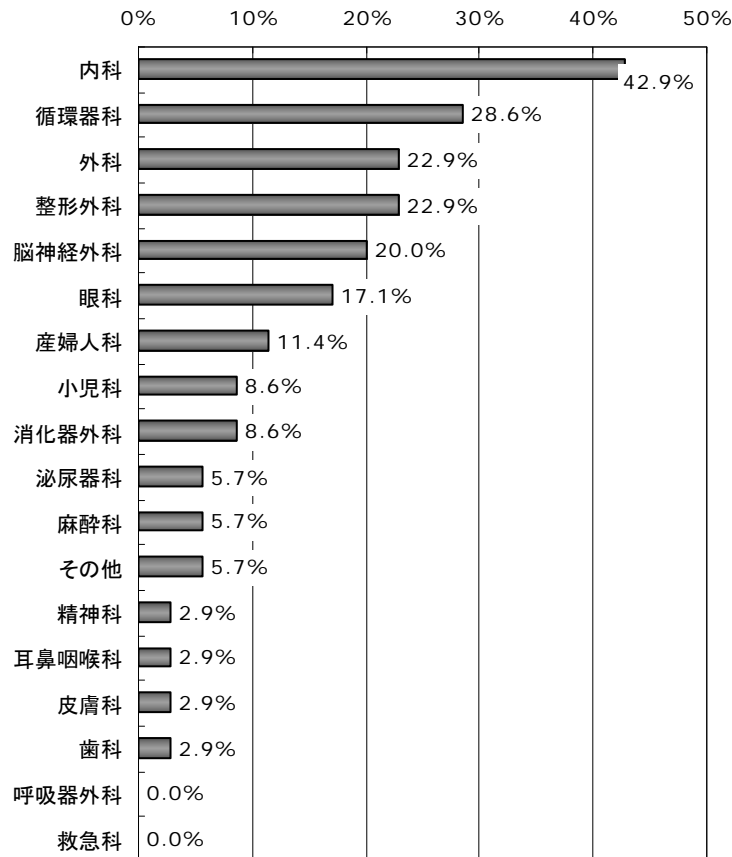
- ・ 増額の対象範囲

図表 4-32 増額した場合の対象範囲



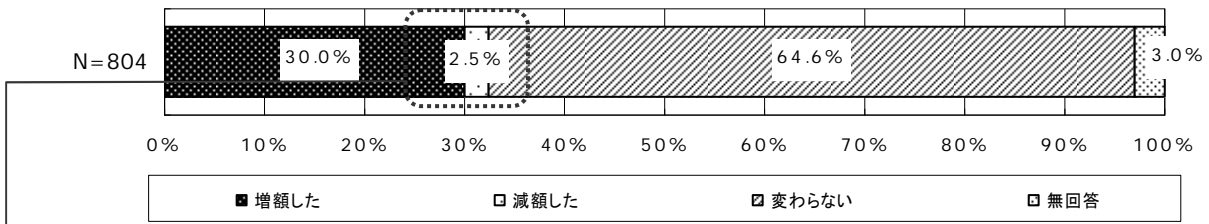
- ・ 増額の対象範囲が特定診療科の場合、その診療科

図表 4-33 特定診療科に対して増額した場合の診療科の内訳（複数回答）



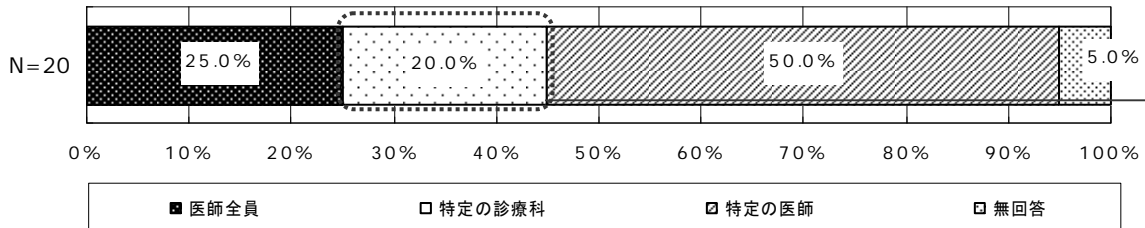
※複数回答 (N=35)

図表 4-34 昇格以外の理由での基本給の変化【再掲】



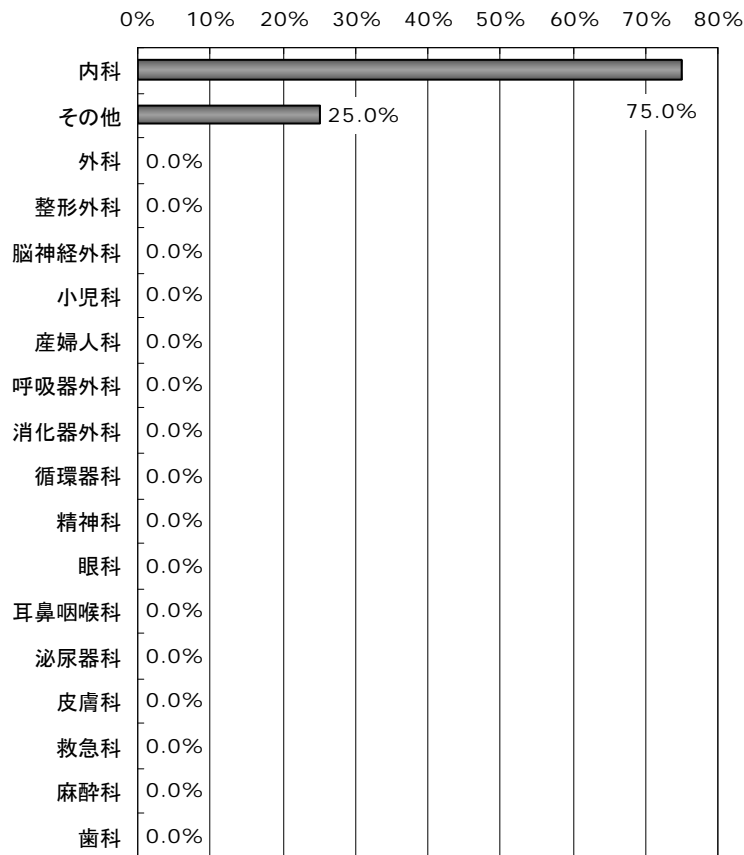
・ 減額の対象範囲

図表 4-35 減額した場合の対象範囲



・ 減額の対象範囲が特定診療科の場合、その診療科

図表 4-36 特定診療科に対して減額した場合の診療科の内訳（複数回答）

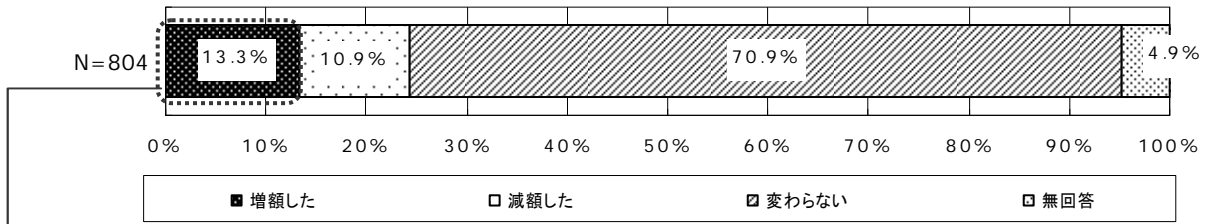


※複数回答 (N=4)

②昇格以外の理由での賞与の変化

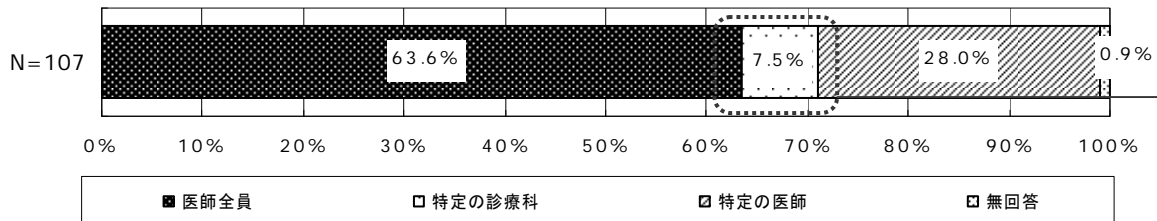
- ・ 変化の有無

図表 4-37 昇格以外の理由での賞与の変化



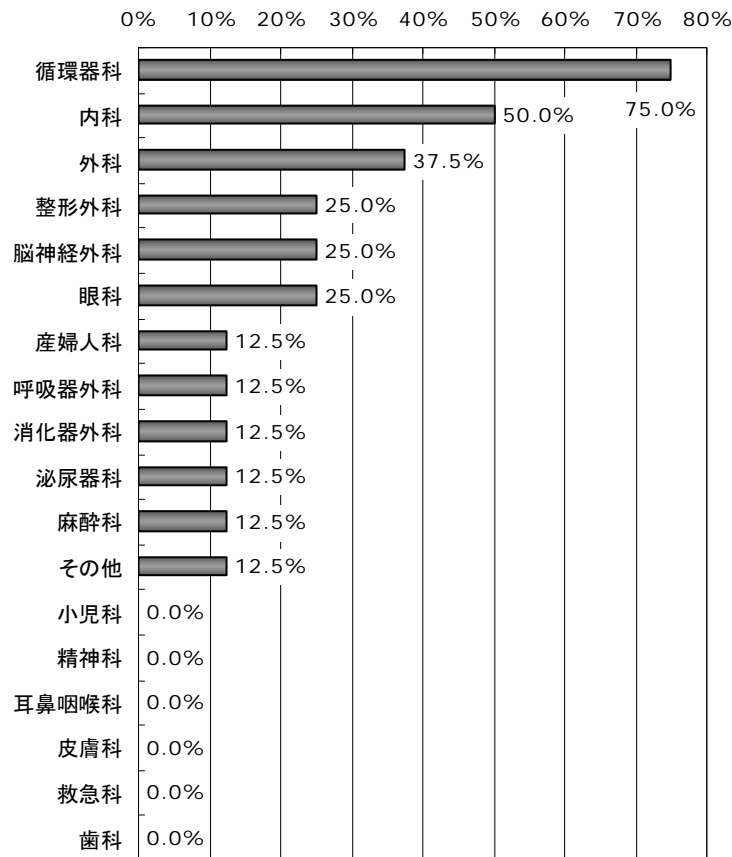
- ・ 増額の対象範囲

図表 4-38 増額の場合の対象範囲



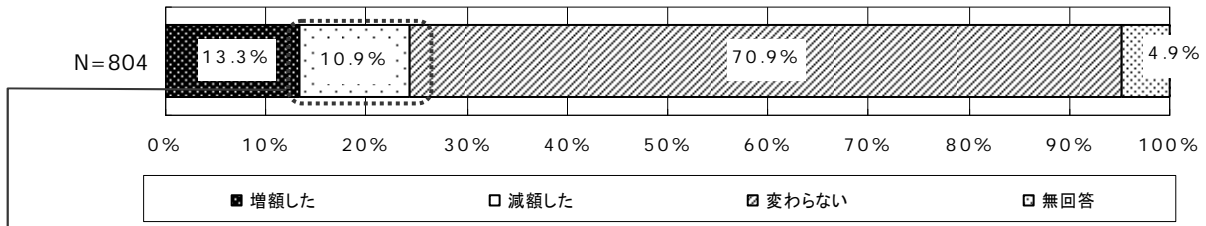
- ・ 増額の対象範囲が特定診療科の場合、その診療科

図表 4-39 特定診療科に対して増額した場合の診療科の内訳（複数回答）



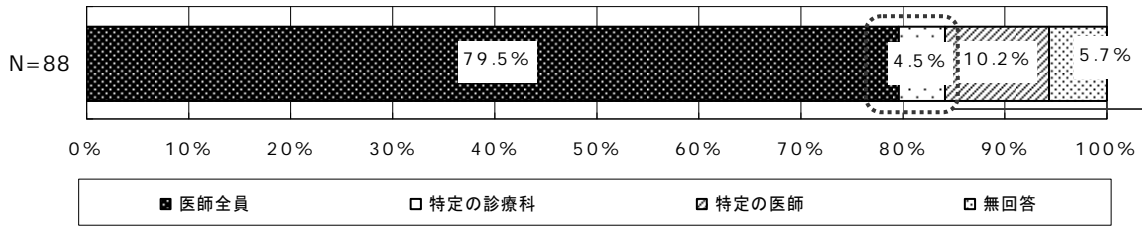
※複数回答 (N=8)

図表 4-40 昇格以外の理由での賞与の変化【再掲】



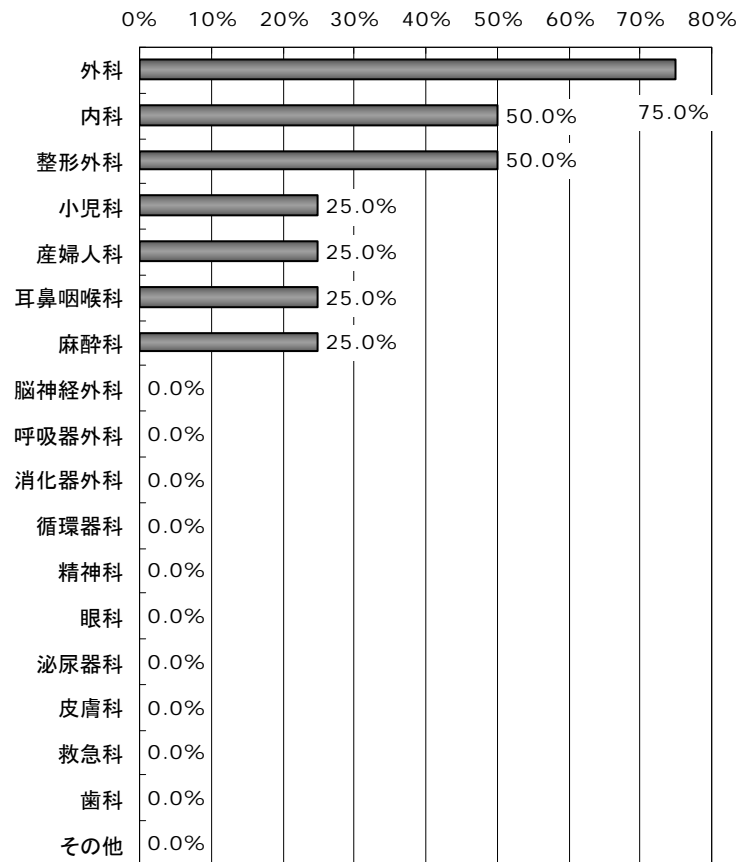
・ 減額の対象範囲

図表 4-41 減額の場合の対象範囲



・ 減額の対象範囲が特定診療科の場合、その診療科

図表 4-42 特定診療科に対して減額した場合の診療科の内訳（複数回答）

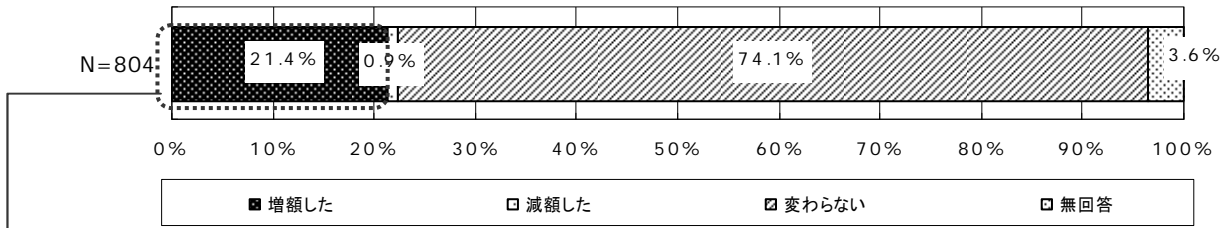


※複数回答 (N=4)

③昇格以外の理由での勤務手当の変化

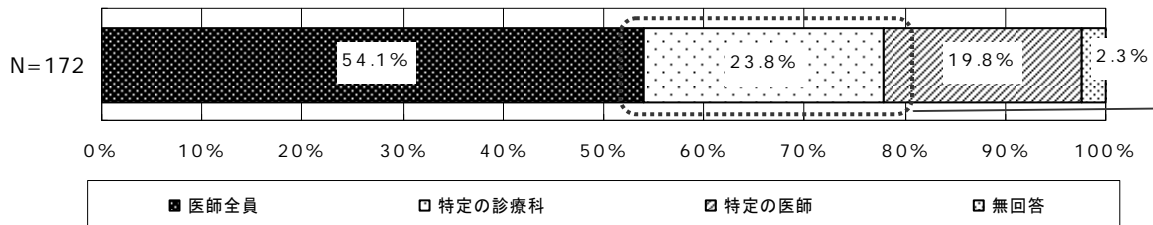
- ・ 変化の有無

図表 4-43 昇格以外の理由での勤務手当の変化



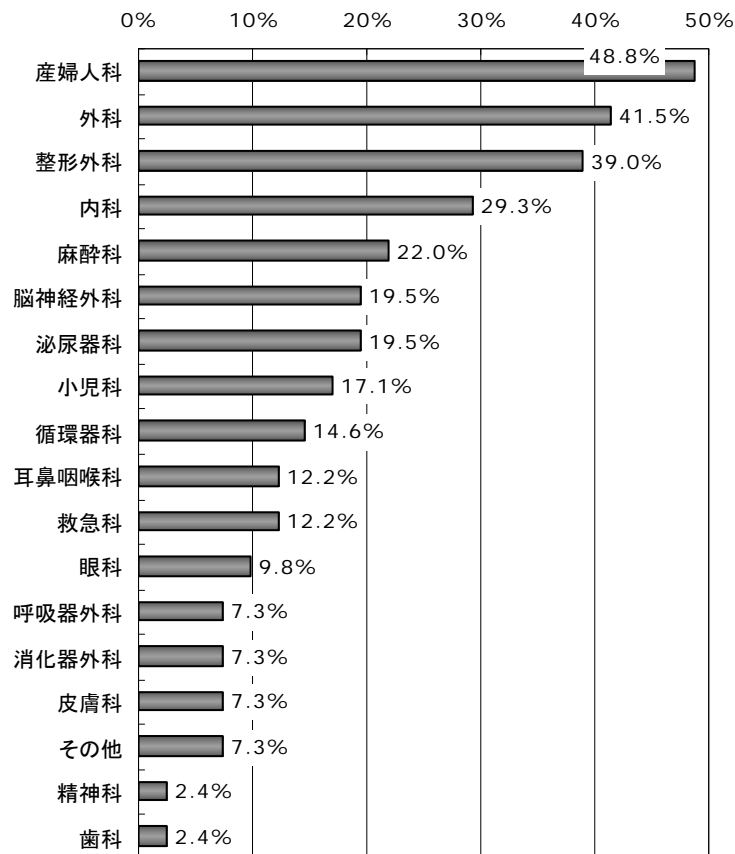
- ・ 増額の対象範囲

図表 4-44 増額の場合の対象範囲



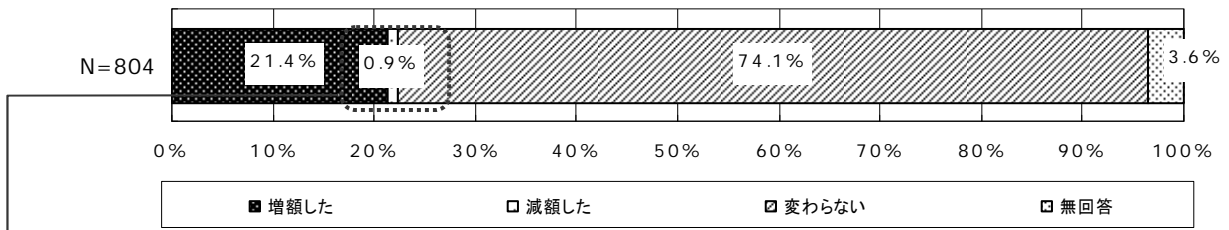
- ・ 増額の対象範囲が特定診療科の場合、その診療科

図表 4-45 特定診療科に対して減額した場合の診療科の内訳（複数回答）



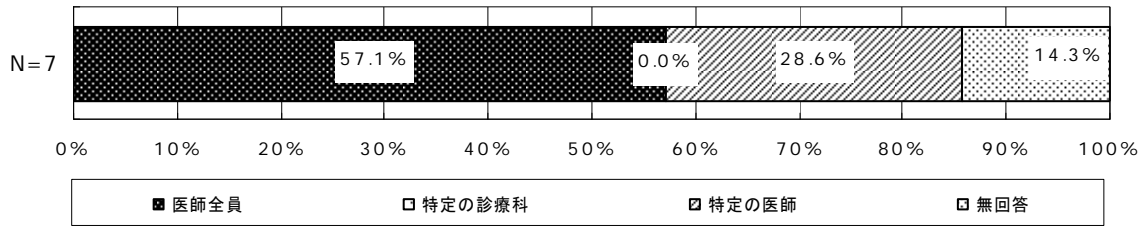
※複数回答 (N=41)

図表 4-46 昇格以外の理由での勤務手当の変化【再掲】



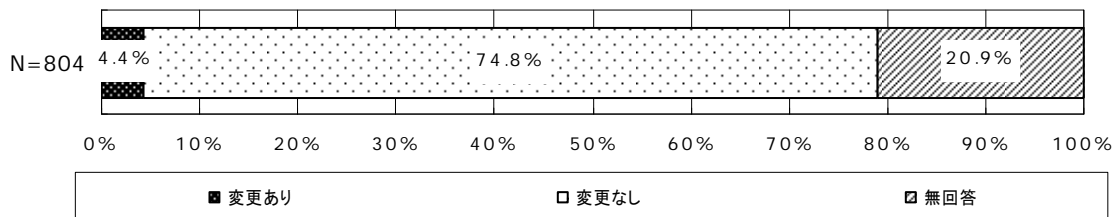
・ 減額の対象範囲

図表 4-47 減額の場合の対象範囲



④その他

図表 4-48 その他経済的処遇の変化

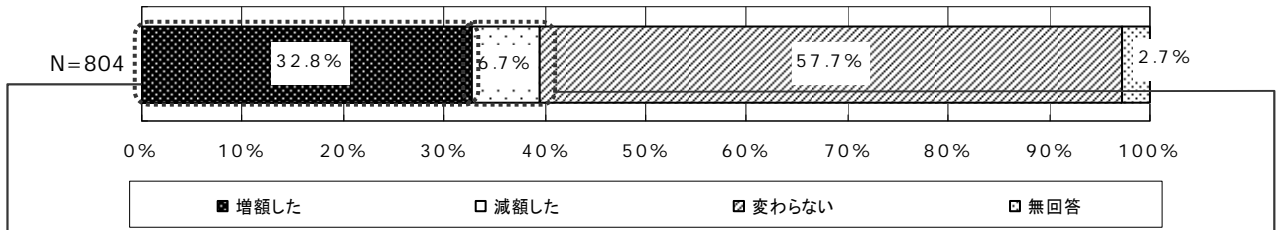


(6) 平成22年4月以降の看護職員の処遇

①昇格以外の理由での基本給の変化

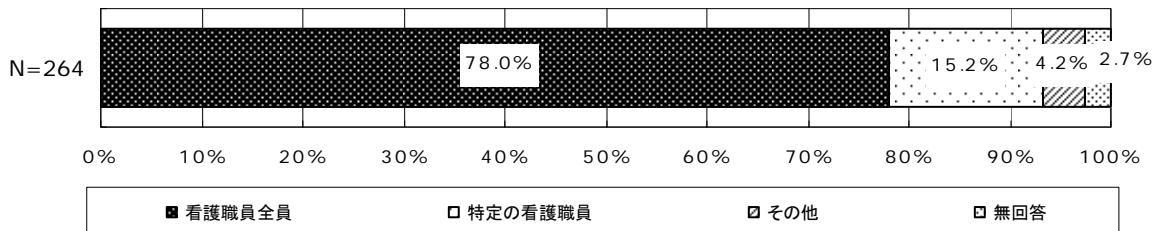
・ 変化の有無

図表 4-49 昇格以外の理由での基本給の変化



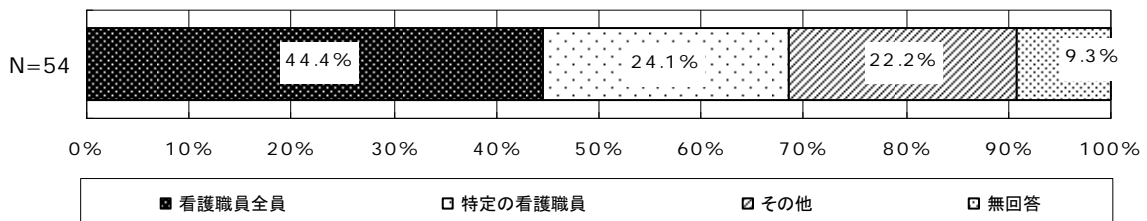
・ 増額の対象範囲

図表 4-50 増額の場合の対象範囲



・ 減額の対象範囲

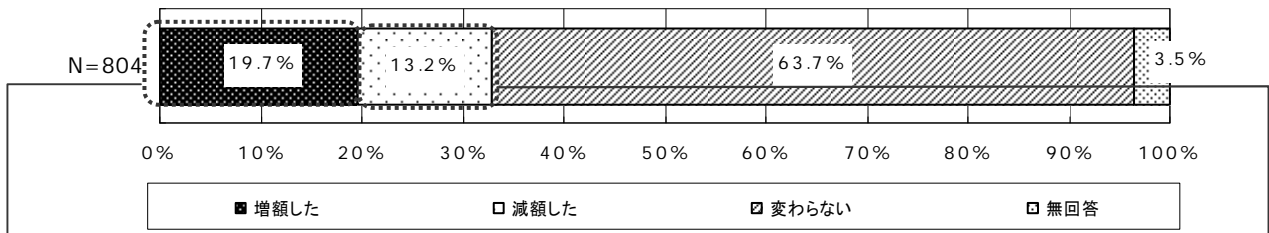
図表 4-51 減額の場合の対象範囲



②昇格以外の理由での賞与の変化

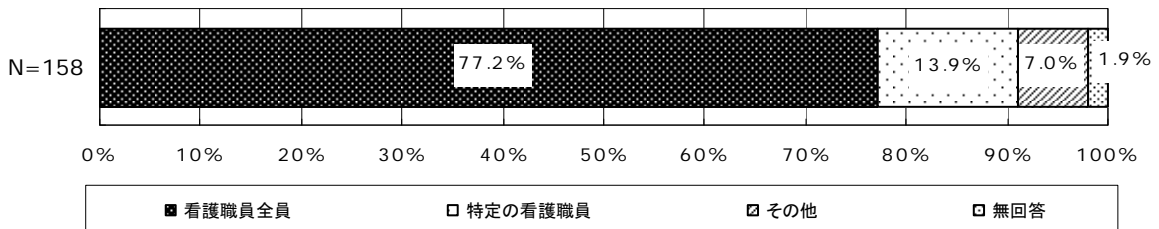
・ 変化の有無

図表 4-52 昇格以外の理由での賞与の変化



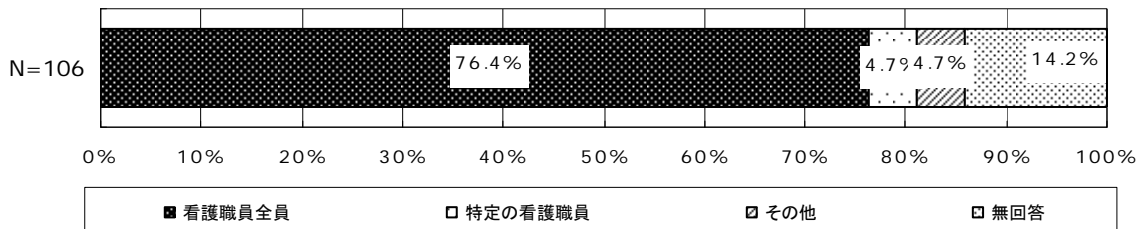
・ 増額の対象範囲

図表 4-53 増額の場合の対象範囲



・ 減額の対象範囲

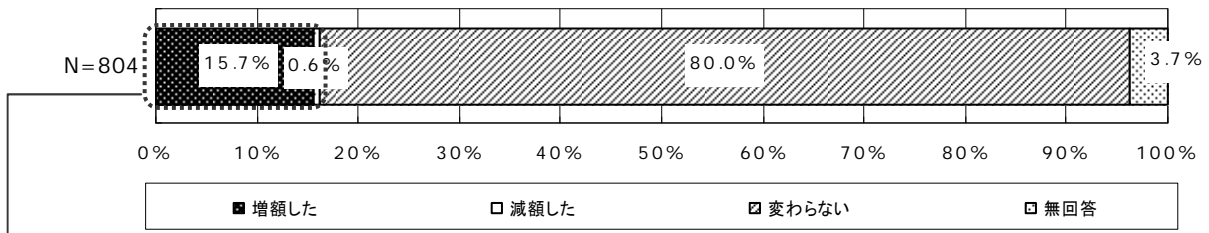
図表 4-54 減額の場合の対象範囲



③昇格以外の理由での勤務手当の変化

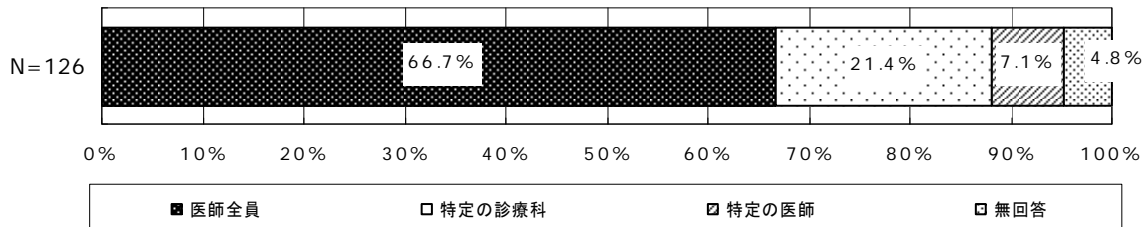
- ・ 変化の有無

図表 4-55 昇格以外の理由での勤務手当の変化



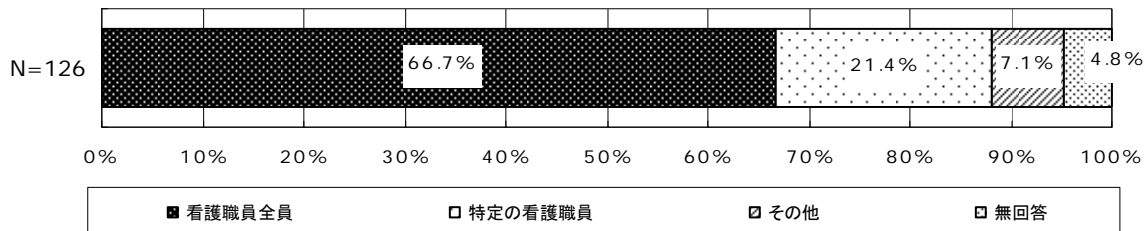
- ・ 増額の対象範囲

図表 4-56 増額の場合の対象範囲



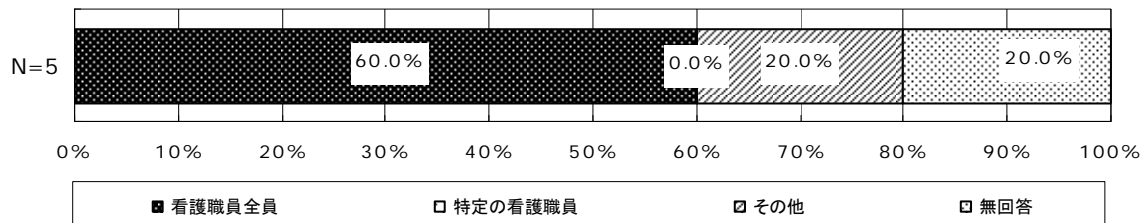
- ・ 減額の対象範囲

図表 4-57 減額の場合の対象範囲



④その他

図表 4-58 その他経済的処遇の変化



(7) 休暇取得

図表 4-59 休暇取得状況

【医師】

	平成21年	平成23年
1人あたり有給休暇付与日数	16.8	16.9
1人あたり有給休暇取得日数	4.6	4.8
有給休暇取得率	25.8	26.8
法定休暇の取得人数	3.5	3.7
1人あたり特別休暇付与日数	7.1	6.9
1人あたり特別休暇取得日数	4.4	4.3
特別休暇取得率	64.5	64.3
病欠者数	0.5	0.6
傷病休暇取得日数	9.8	10.9

【看護職員】

1人あたり公休付与日数	104.5	104.2
1人あたり公休取得日数	103.3	103.1
公休取得率	98.6	98.7
1人あたり有給休暇付与日数	16.6	16.7
1人あたり有給休暇取得日数	9.0	9.3
有給休暇取得率	51.6	52.8
法定休暇の取得人数	27.0	29.2
1人あたり特別休暇付与日数	10.3	10.8
1人あたり特別休暇取得日数	8.1	9.1
特別休暇取得率	83.8	84.2
病欠者数	10.6	10.9
傷病休暇取得日数	49.9	52.7

注1. 公休：施設で予め指定して労働者に付与する休日（週休、及び、国民の祝日等）。

注2. 特別休暇：法定休暇（注4参照）以外の休暇で、就業規則等により組織において任意で規定されるもの。法定休暇を超える期間の育児・介護・子の看護休暇等、夏季休暇、年末年始休暇、慶弔休暇、リフレッシュ休暇、ボランティア休暇等。

注3. 有給休暇取得率：

$$\text{有給休暇取得率} = \frac{\text{有給休暇取得日数の総数}}{\text{当該年度の有給休暇付与日数（繰越日数は除く）の総数}} \times 100$$

注4. 法定休暇：法律で付与義務が定められている休暇。年次有給休暇・産前産後休暇・生理休暇（労働基準法）、育児・介護休業・看護休暇（育児・介護休業法）、通院休暇（男女雇用機会均等法・母子保健法）が含まれるが、年次有給休暇については別に回答欄を設けているので、ここには含まない。

注5. 特別休暇取得率：

$$\text{特別休暇取得率} = \frac{\text{特別休暇取得日数の総数}}{\text{当該年度の特別休暇付与日数（繰越日数は除く）の総数}} \times 100$$

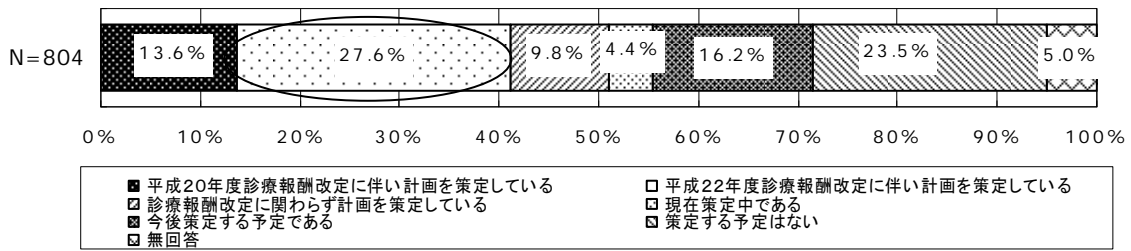
注6. 公休取得率：

$$\text{公休取得率} = \frac{\text{公休取得日数の総数}}{\text{当該年度の公休付与日数（繰越日数は除く）の総数}} \times 100$$

4-4 勤務医の負担軽減策

(1) 勤務医の負担軽減、処遇改善計画

図表 4-60 勤務医の負担の軽減策および処遇の改善に資する計画の策定状況

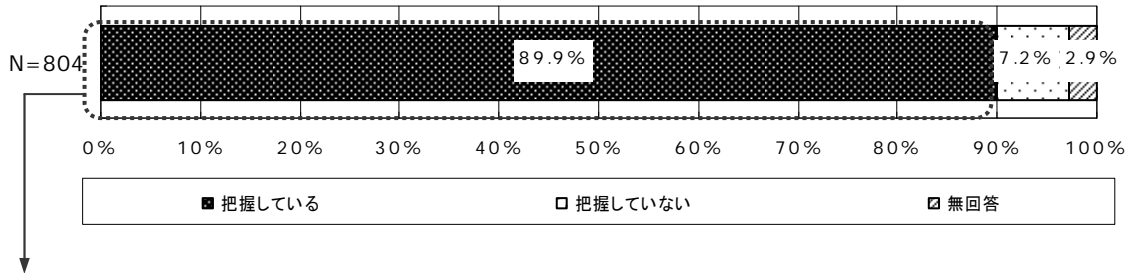


(2) 業務量の把握

①勤務時間

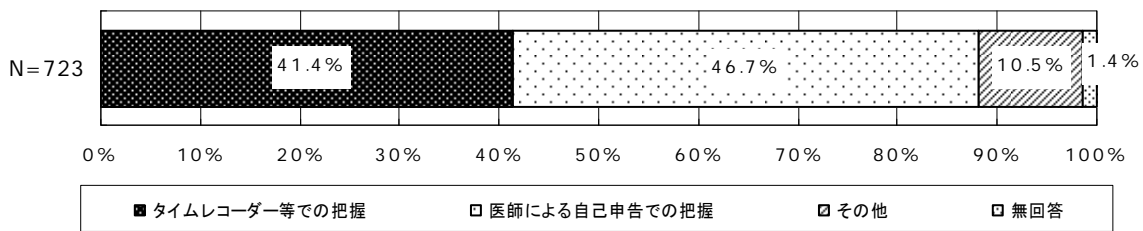
- 把握の有無

図表 4-61 勤務時間の把握の有無



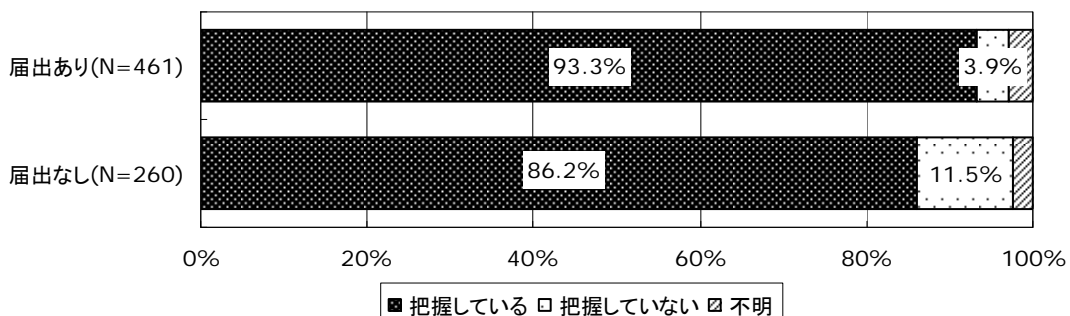
- 把握方法

図表 4-62 勤務時間の把握方法



- 加算の有無との関係

図表 4-63 勤務時間の把握の有無（加算有無別）

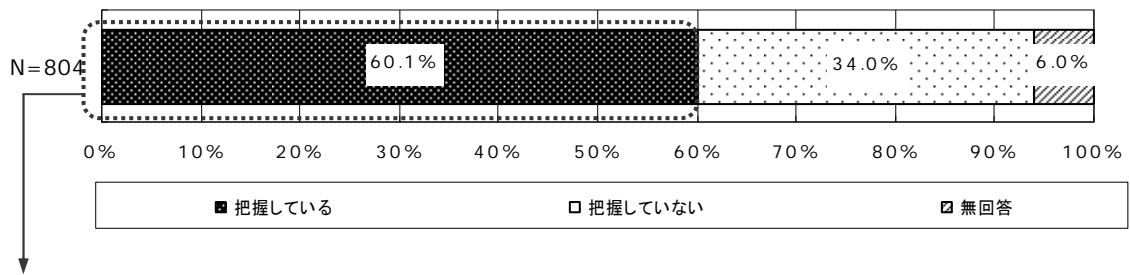


注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

②業務量

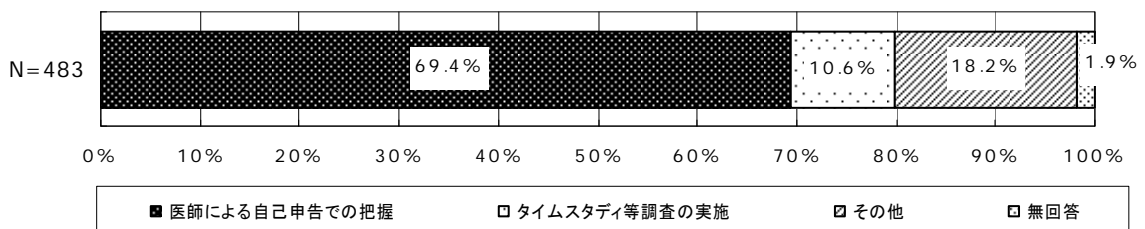
・ 把握の有無

図表 4-64 業務量の把握の有無



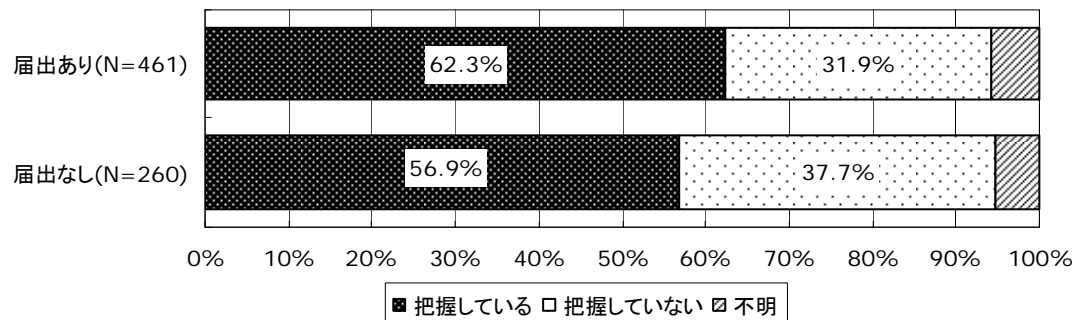
・ 把握方法

図表 4-65 業務量の把握方法



・ 加算の有無との関係

図表 4-66 業務量の把握の有無（加算有無別）



注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

(3) 勤務医の負担軽減策の取り組み状況

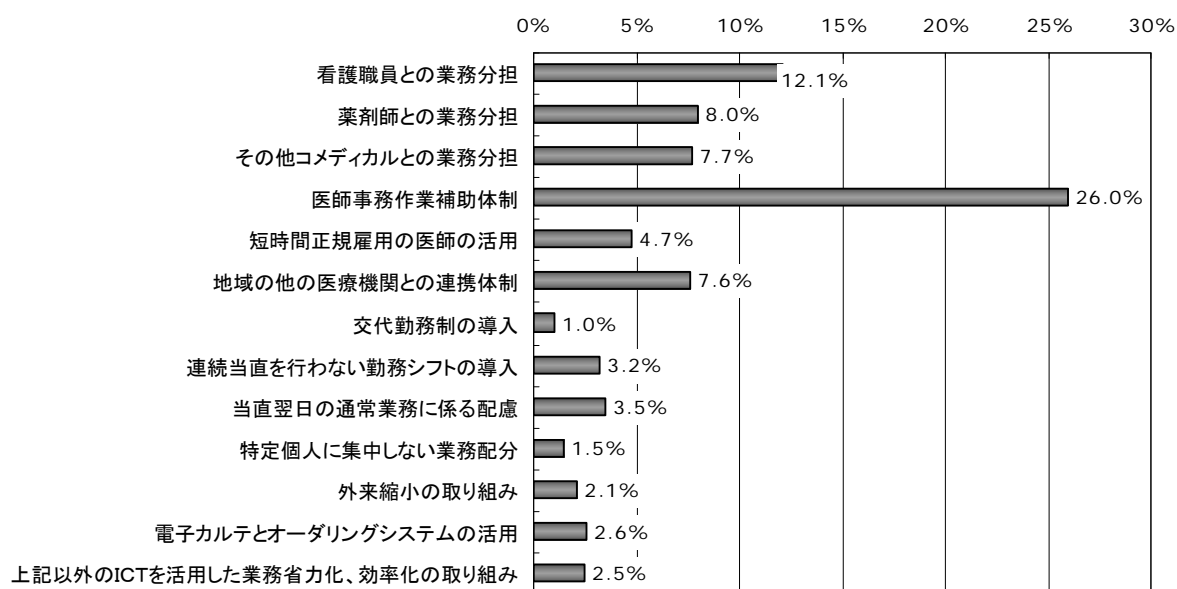
①取り組み状況

図表 4-67 勤務医の負担軽減策の取組状況

	計	取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない		取り組んではいないが、今後取り組む予定である		取り組んでいる		無回答	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
看護職員との業務分担	804	119	14.8	96	11.9	507	63.1	82	10.2
薬剤師との業務分担	804	144	17.9	125	15.5	447	55.6	88	10.9
その他コメディカルとの業務分担	804	142	17.7	129	16.0	443	55.1	90	11.2
医師事務作業補助体制	804	187	23.3	140	17.4	418	52.0	59	7.3
短時間正規雇用の医師の活用	804	353	43.9	138	17.2	207	25.7	106	13.2
地域の他の医療機関との連携体制	804	102	12.7	101	12.6	523	65.0	78	9.7
交代勤務制の導入	804	513	63.8	68	8.5	101	12.6	122	15.2
連続当直を行わない勤務シフトの導入	804	151	18.8	56	7.0	510	63.4	87	10.8
当直翌日の通常業務に係る配慮	804	236	29.4	153	19.0	321	39.9	94	11.7
特定個人に集中しない業務配分	804	164	20.4	147	18.3	382	47.5	111	13.8
外来縮小の取り組み	804	443	55.1	63	7.8	199	24.8	99	12.3
電子カルテとオーダーリングシステムの活用	804	132	16.4	246	30.6	362	45.0	64	8.0
上記以外のICTを活用した業務省力化、効率化	804	244	30.3	212	26.4	198	24.6	150	18.7

②平成 22 年度診療報酬改定を期に取り組んだ内容

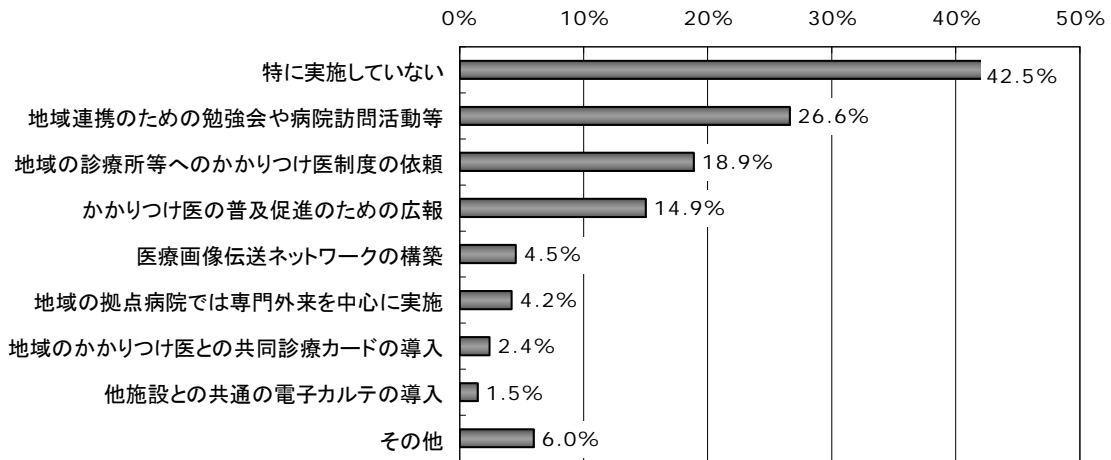
図表 4-68 平成 22 年度診療報酬改定を期に取り組んだ内容（複数回答）



※複数回答（N=804）

③外来縮小

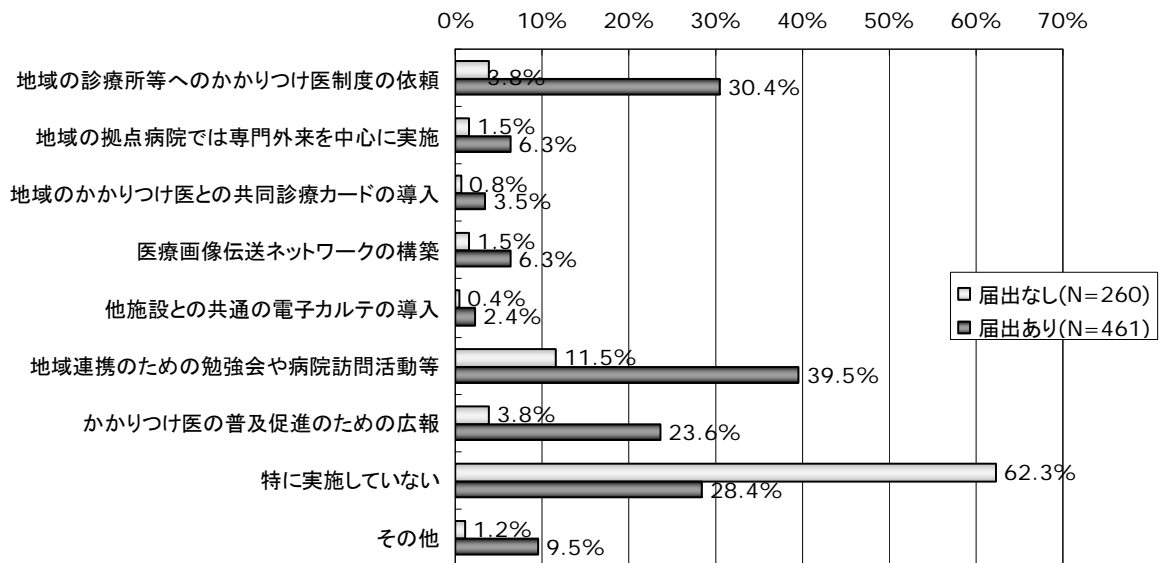
図表 4-69 外来縮小に向けた地域での取り組み（複数回答）



※複数回答（N=804）

・ 加算の有無との関係

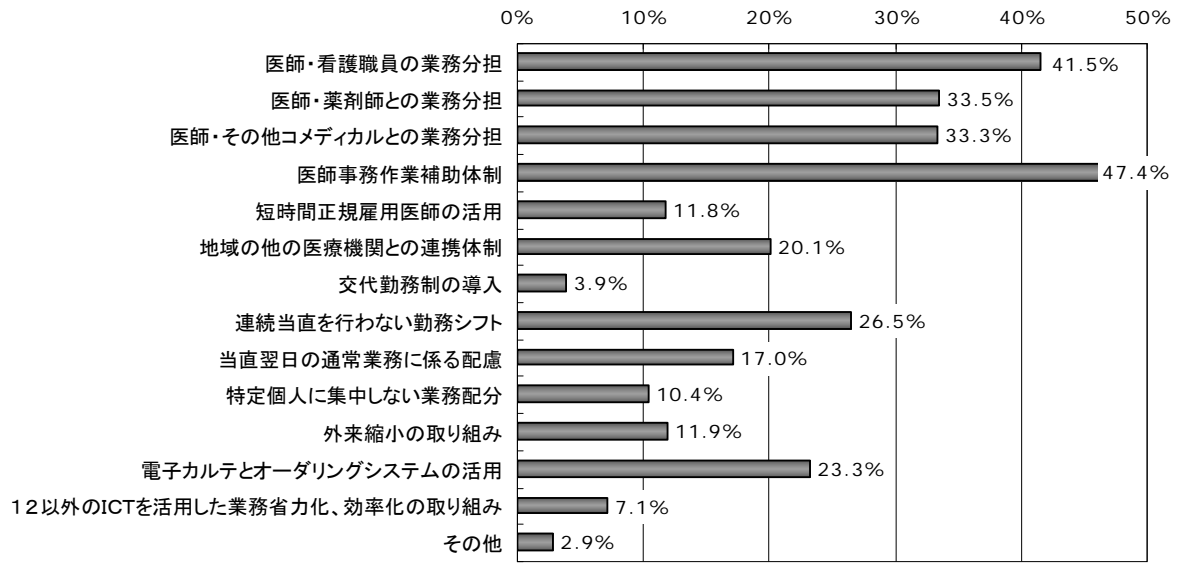
図表 4-70 外来縮小に向けた地域での取り組み（加算有無別）（複数回答）



注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

④勤務医の負担軽減に向けた有効策（効果があった取り組み）

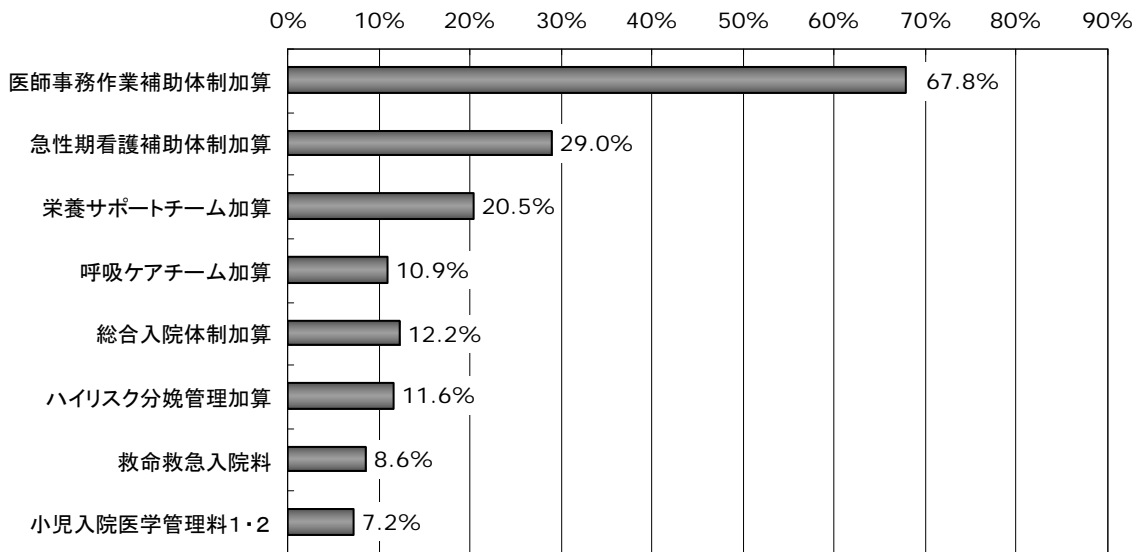
図表 4-71 勤務医の負担軽減に効果があった取り組み（複数回答）



※複数回答（N=804）

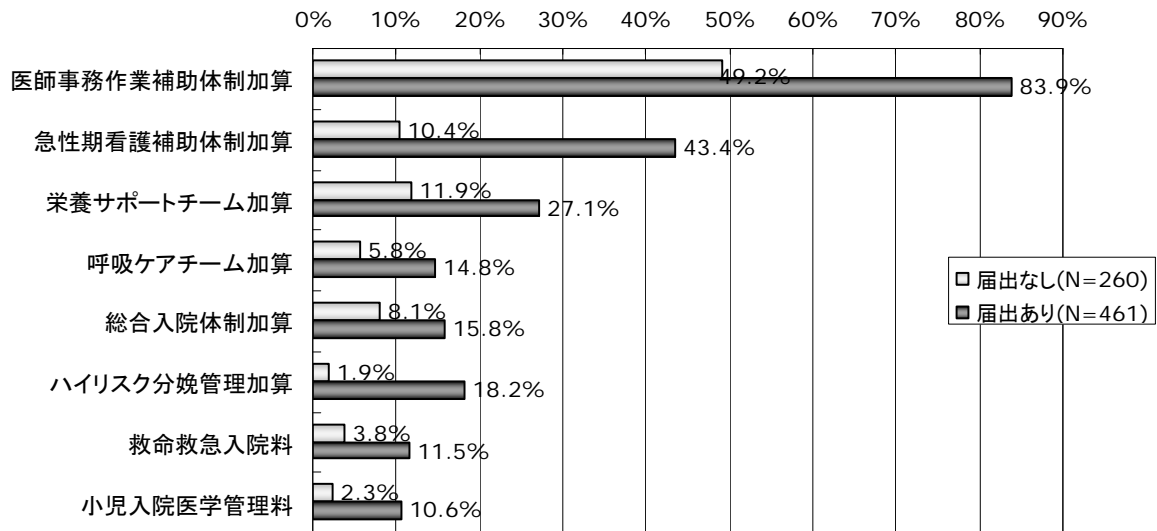
⑤勤務医の負担軽減と診療報酬（勤務医負担軽減の取り組みの促進に効果があると思うもの）

図表 4-72 勤務医の負担軽減の取組の促進に効果があると考える項目（複数回答）



注. 上4項目は「勤務医の負担軽減につながる取り組みを評価したもの」、
 下4項目は「勤務医の負担軽減および処遇の改善に資する体制を要件としたもの」
 ※複数回答（N=804）

図表 4-73 勤務医の負担軽減の取組の促進に効果があると考える項目（加算有無別）（複数回答）



注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

(4) 看護職員の負担軽減策の取り組み状況

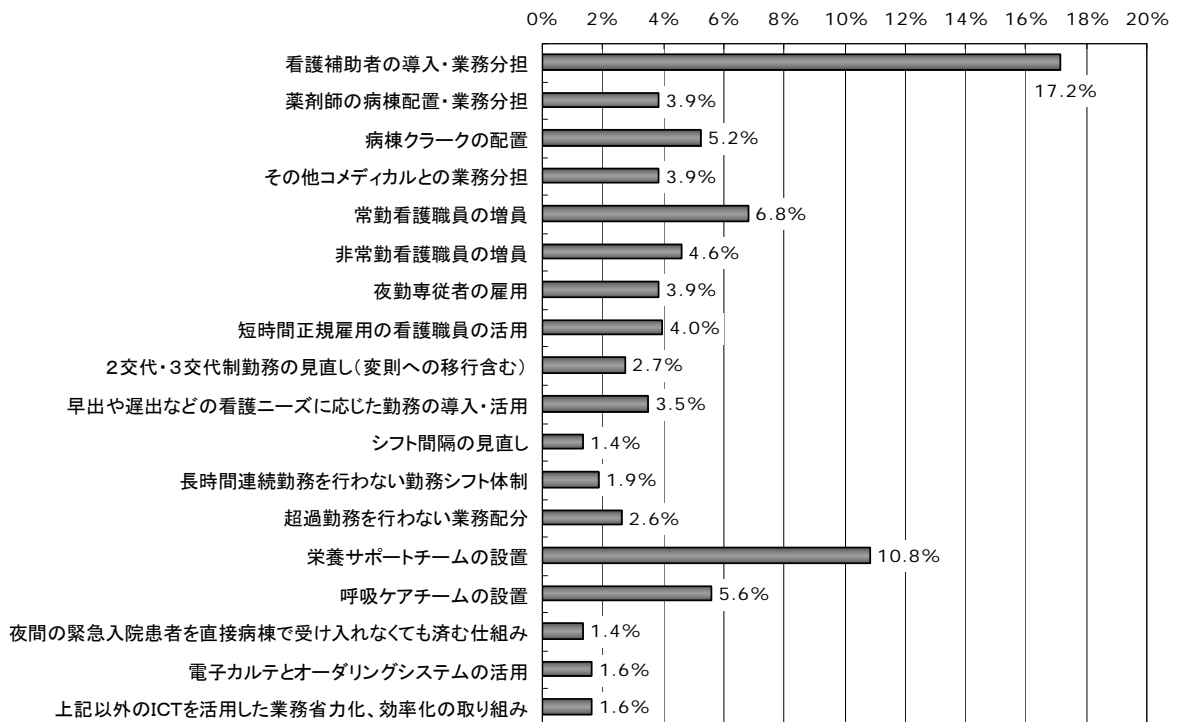
①取り組み状況

図表 4-74 看護職員の負担軽減策の取り組み状況

	計	取り組んでおらず、今後も取り組む予定はない		取り組んでいないが、今後取り組む予定である		取り組んでいる		無回答	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
看護補助者の導入・業務分担	804	43	5.3	28	3.5	695	86.	38	4.7
薬剤師の病棟配置・業務分担	804	218	27.	168	20.	343	42.	75	9.3
病棟クラークの配置	804	190	23.	118	14.	432	53.	64	8.0
その他コメディカルとの業務分担	804	140	17.	132	16.	454	56.	78	9.7
業務看護職員の増員	804	81	10.	102	12.	563	70.	58	7.2
非常勤看護職員の増員	804	161	20.	98	12.	481	59.	64	8.0
夜勤専従者の雇用	804	284	35.	150	18.	300	37.	70	8.7
短時間正規雇用の看護職員の活用	804	315	39.	146	18.	260	32.	83	10.
2交代・3交代制勤務の見直し	804	341	42.	111	13.	269	33.	83	10.
早出や遅出などの看護ニーズに応じた勤務の導入・活用	804	112	13.	86	10.	543	67.	63	7.8
シフト間隔の見直し	804	248	30.	151	18.	298	37.	107	13.
長時間連続勤務を行わない勤務シフト体制	804	111	13.	119	14.	479	59.	95	11.
超過業務を行わない業務配分	804	61	7.6	128	15.	530	65.	85	10.
栄養サポートチームの配置	804	226	28.	158	19.	336	41.	84	10.
呼吸ケアチームの配置	804	435	54.	176	21.	88	10.	105	13.
夜間の緊急入院患者を直接病棟で受け入れなくても済む	804	480	59.	103	12.	110	13.	111	13.
電子カルテとオーダーリングシステムの活用	804	131	16.	237	29.	362	45.	74	9.2
上記以外のICTを活用した業務省力化、効率化の取り組み	804	251	31.	212	26.	192	23.	149	18.

②平成 22 年度診療報酬改定を期に取り組んだ内容

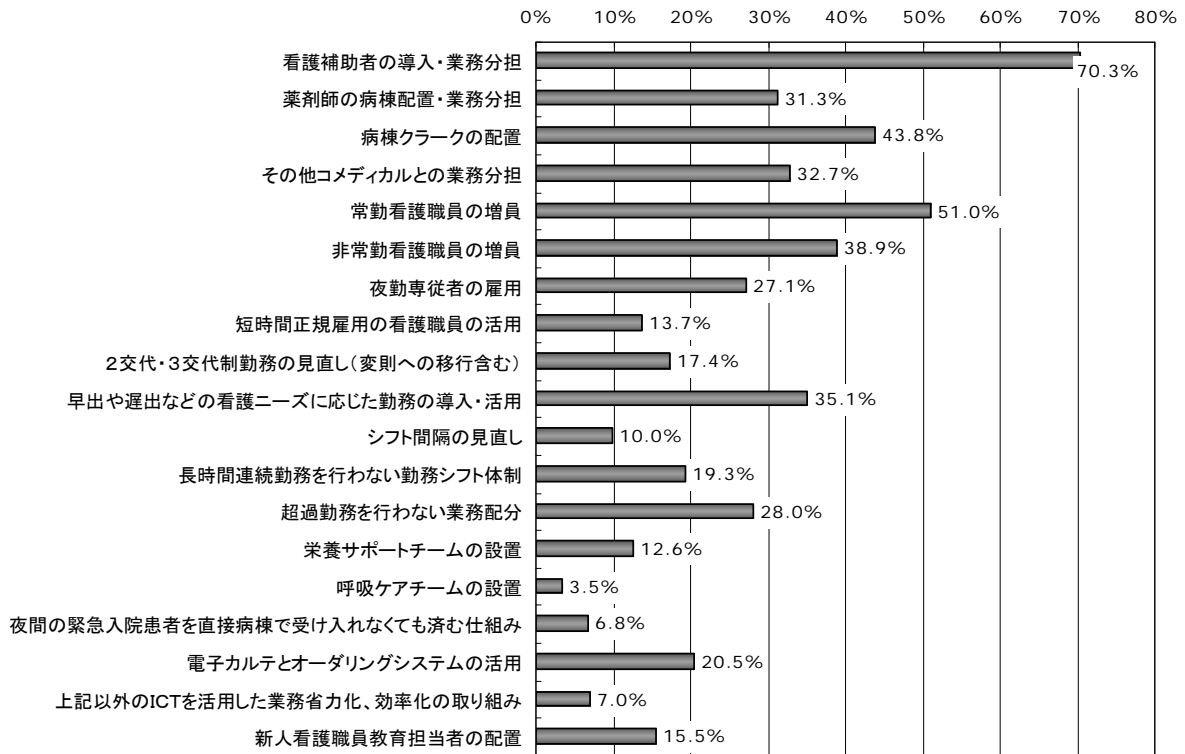
図表 4-75 平成 22 年度診療報酬改定を期に取り組んだ内容（複数回答）



※複数回答 (N=804)

③看護職員の負担軽減に向けた有効策（効果があった取り組み）

図表 4-76 看護職員の負担軽減に効果があった取り組み（複数回答）

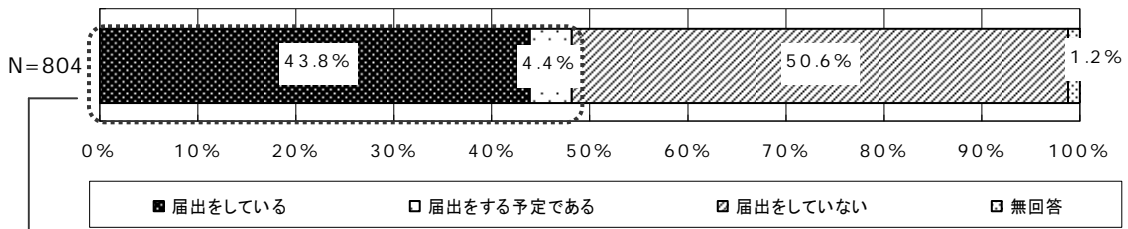


※複数回答（N=804）

(5) 医師事務作業補助体制加算

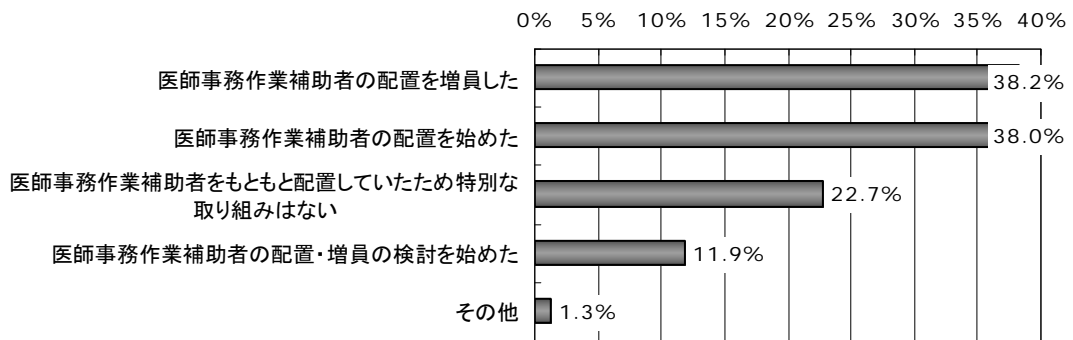
①届出状況

図表 4-77 医師事務作業補助体制加算の届出の有無



②届出にあたっての取り組み

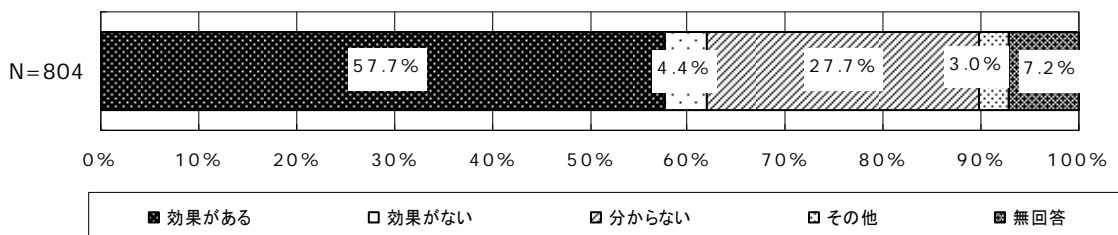
図表 4-78 医師事務作業補助体制加算の届出にあたっての取り組み（複数回答）



※複数回答（N=387）

③医師事務作業補助体制加算の効果

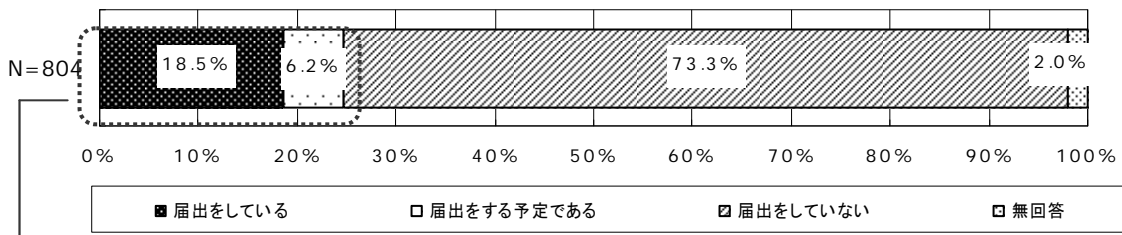
図表 4-79 医師事務作業補助加算の医師事務作業補助者の導入・増員に対する効果



(6) 栄養サポートチーム加算

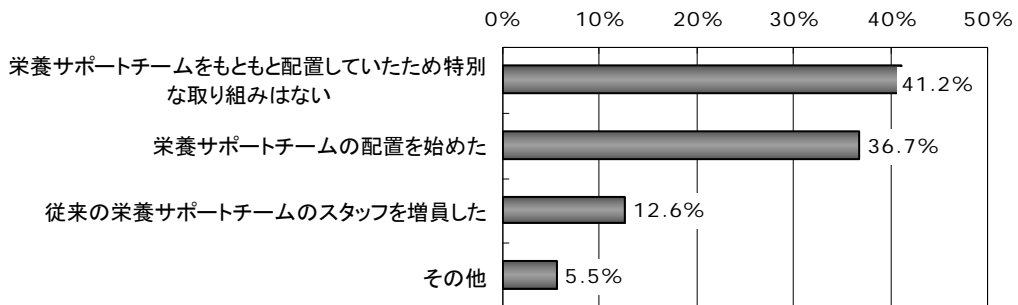
①届出状況

図表 4-80 栄養サポートチーム加算の届出の有無



②届出にあたっての取り組み

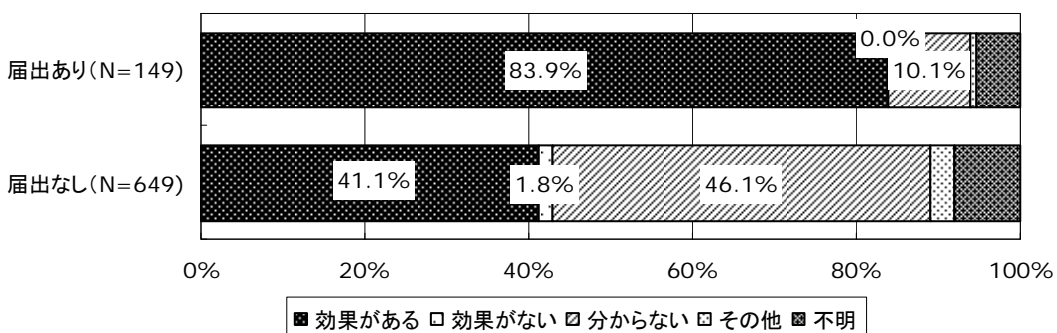
図表 4-81 栄養サポートチーム加算の届出にあたっての取り組み（複数回答）



※複数回答 (N=199)

③栄養サポートチーム加算の効果

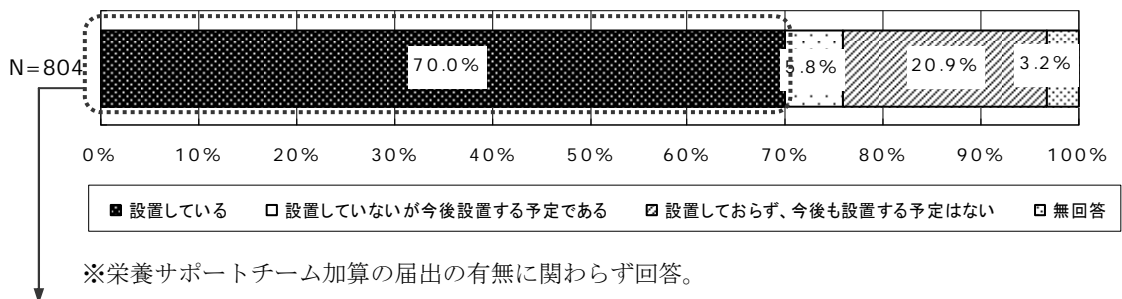
図表 4-82 栄養サポートチームのチーム医療の導入・実施の促進に対する効果（加算有無別）



(7) 栄養サポートチームの取り組み

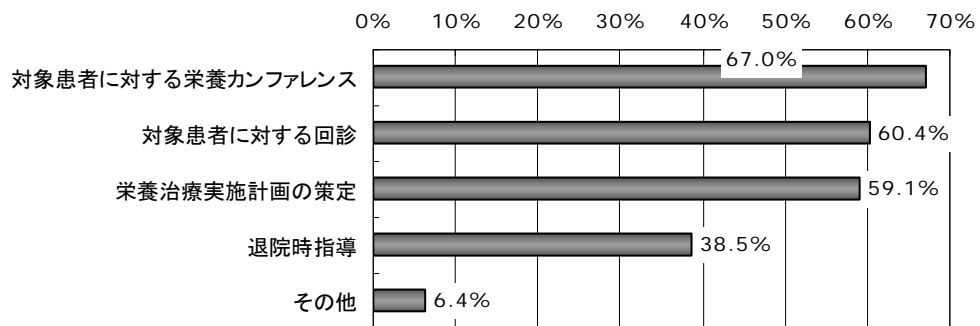
①設置の有無

図表 4-83 栄養サポートチームの設置の有無



②業務内容

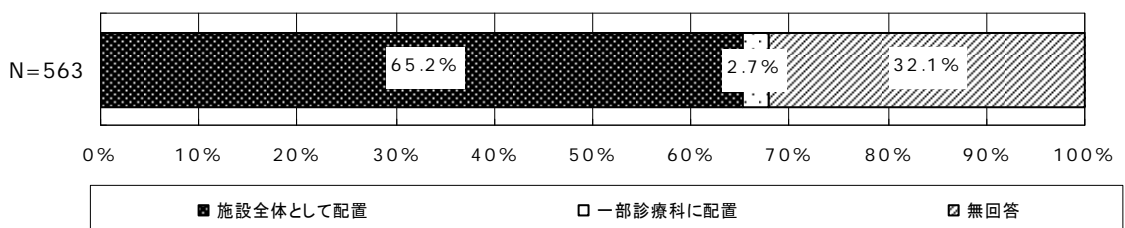
図表 4-84 栄養サポートチームの業務内容（複数回答）



※複数回答（N=563）、栄養サポートチーム加算の届出の有無に関わらず回答。

③配置状況

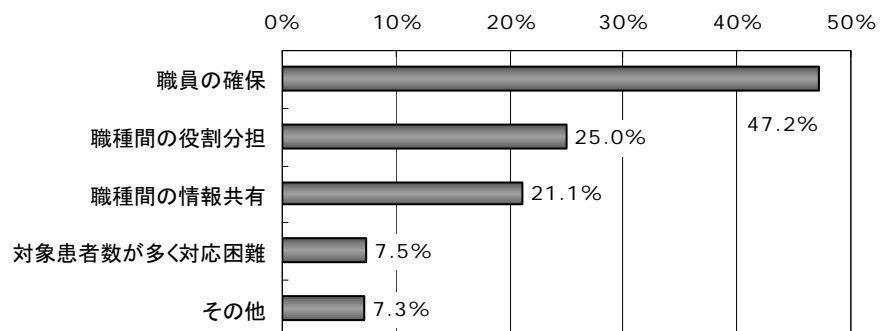
図表 4-85 栄養サポートチームの配置状況



※栄養サポートチーム加算の届出の有無に関わらず回答。

④チーム医療実施上の課題

図表 4-86 チーム医療実施上の課題（複数回答）



※複数回答（N=563）、栄養サポートチーム加算の届出の有無に関わらず回答。

⑤チーム構成員

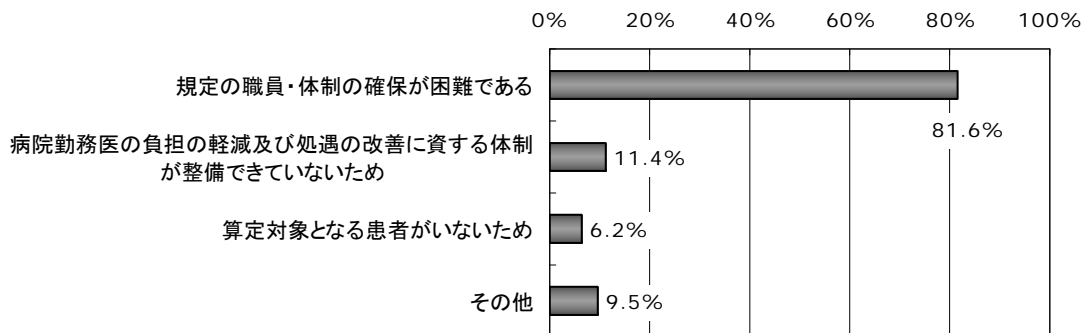
図表 4-87 チーム構成員

	件数	平均値	中央値	最大値	最小値	標準偏差
医師	400	2.49	2.00	26.00	1.00	2.64
看護師	398	5.75	4.00	52.00	1.00	5.48
薬剤師	374	1.50	1.00	15.00	1.00	1.24
管理栄養師	398	2.10	2.00	15.00	1.00	1.61
歯科医師	52	1.40	1.00	6.00	1.00	0.96
臨床検査師	268	1.49	1.00	18.00	1.00	1.51
理学療法士	133	1.11	1.00	4.00	1.00	0.37
作業療法士	80	1.14	1.00	4.00	1.00	0.47
社会福祉士	37	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00
言語聴覚士	190	1.30	1.00	5.00	1.00	0.67
その他	149	1.72	1.00	11.00	1.00	1.32
専門看護師	43	1.77	1.00	7.00	1.00	1.21
認定看護師	103	1.43	1.00	6.00	1.00	0.90

※栄養サポートチーム加算の届出の有無に関わらず回答。

⑥栄養サポートチームの届出をしていない理由

図表 4-88 栄養サポートチームの届出をしていない理由（複数回答）

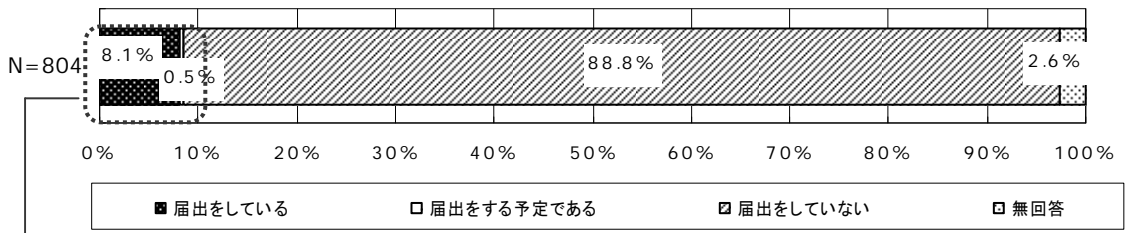


※複数回答（N=369）、栄養サポートチームを設置しているが加算の届出をしていない施設が回答。

(8) 呼吸ケアチーム加算

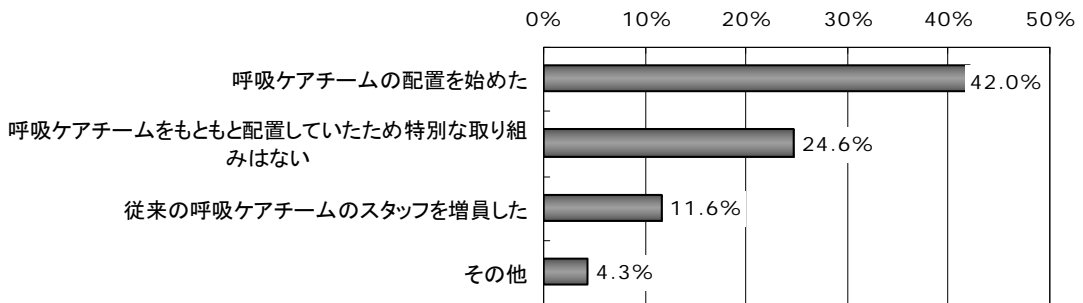
①届出状況

図表 4-89 呼吸ケアチーム加算の届出の有無



②届出にあたっての取り組み

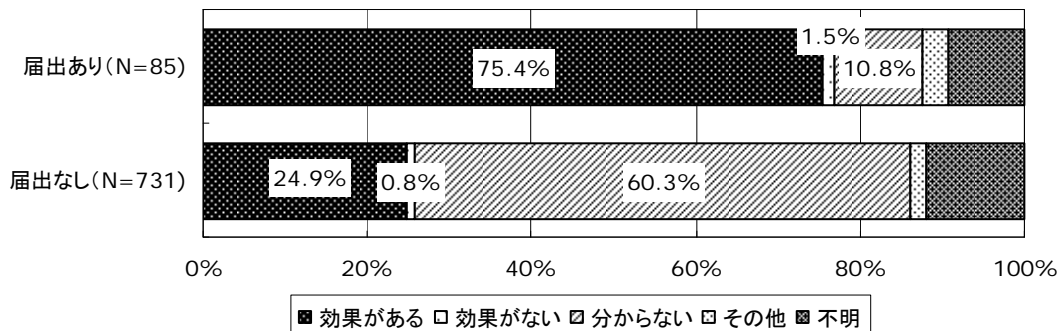
図表 4-90 呼吸ケアチーム加算の届出にあたっての取り組み（複数回答）



※複数回答 (N=69)

③呼吸ケアチーム加算の効果

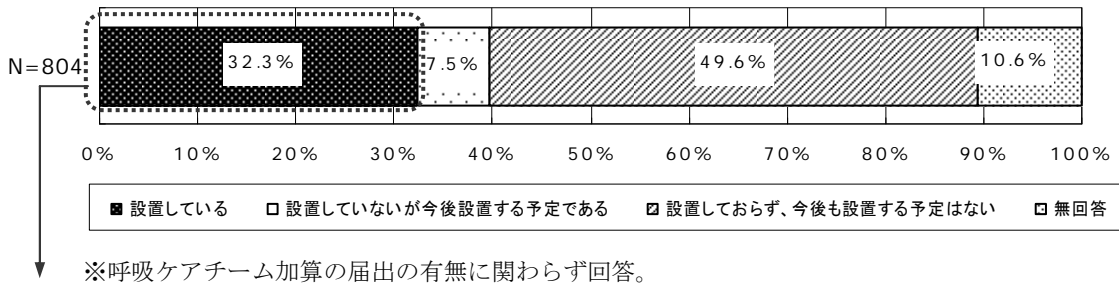
図表 4-91 呼吸ケアチーム加算のチーム医療の導入・実施の促進に対する効果（加算有無別）



(9) 呼吸ケアチームの取り組み

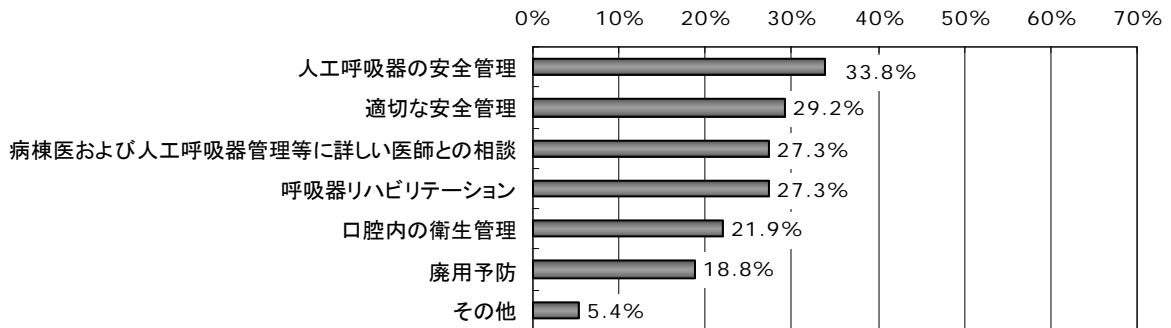
①設置の有無

図表 4-92 呼吸ケアチームの設置の有無



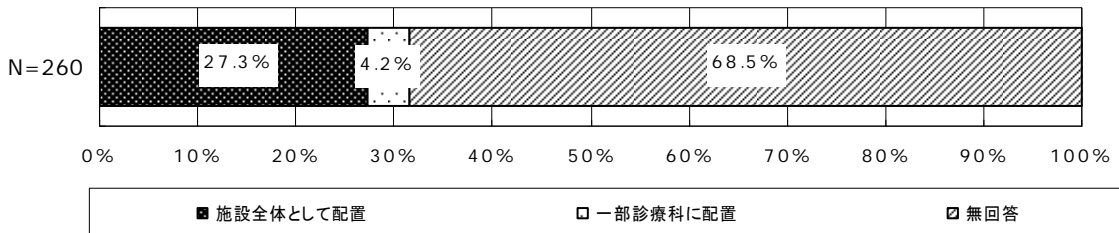
②業務内容

図表 4-93 呼吸ケアチームの業務内容（複数回答）



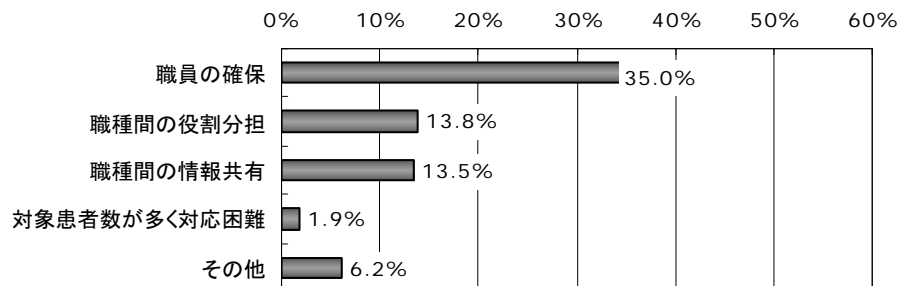
③配置状況

図表 4-94 呼吸ケアチームの配置状況



④チーム医療実施上の課題

図表 4-95 チーム医療実施上の課題（複数回答）



⑤チーム構成員

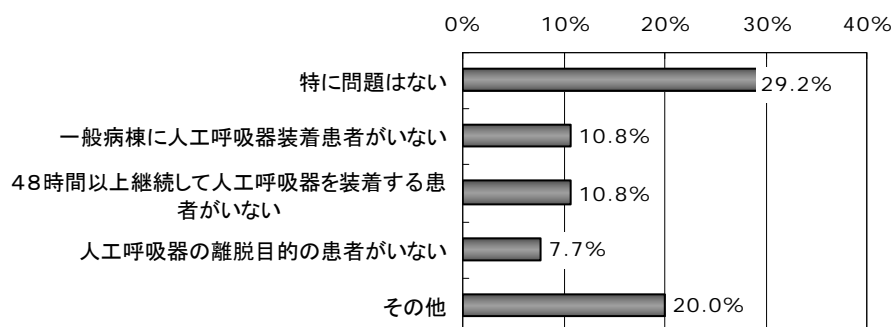
図表 4-96 チーム構成員

	平均値	中央値	最大値	最小値	標準偏差
医師	2.40	2.00	14.00	1.00	2.14
看護師	4.51	3.00	19.00	1.00	4.13
臨床工学技師	1.72	1.00	7.00	1.00	1.16
理学療法士	1.65	1.00	6.00	1.00	1.07
その他	2.06	2.00	8.00	1.00	1.54
専門看護師	1.82	1.00	6.00	1.00	1.54
認定看護師	1.54	1.00	4.00	1.00	0.89

※呼吸ケアチーム加算の届出の有無に関わらず回答。

⑥呼吸ケアチームの算定要件上の課題

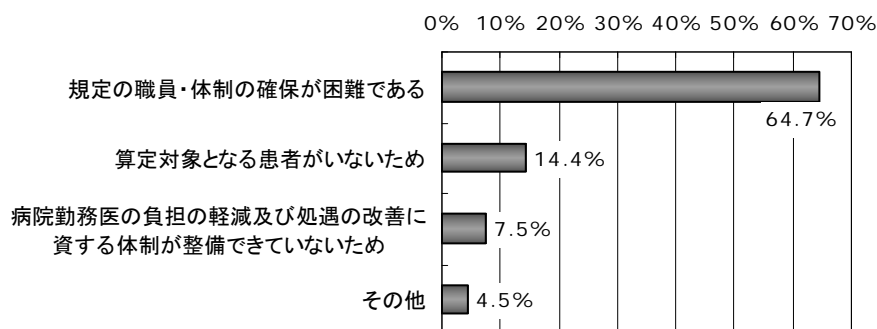
図表 4-97 呼吸ケアチームの算定要件上の課題（複数回答）



※複数回答（N=65）、呼吸ケアチーム加算の届出をしている施設が回答。

⑦呼吸ケアチームの届出をしていない理由

図表 4-98 呼吸ケアチームの届出をしていない理由（複数回答）

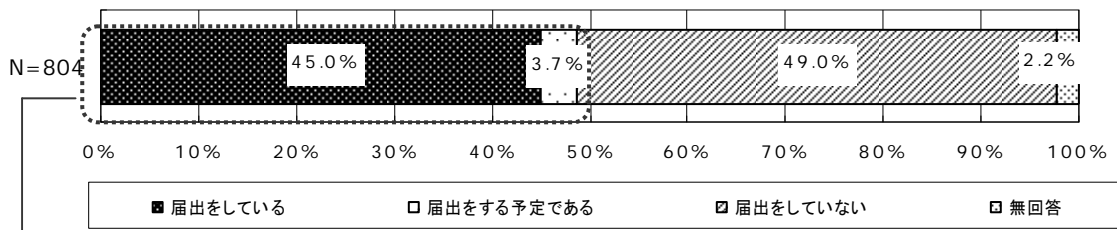


※複数回答（N=201）、呼吸ケアチームを設置しているが加算の届出をしていない施設が回答。

(10) 急性期看護補助体制加算

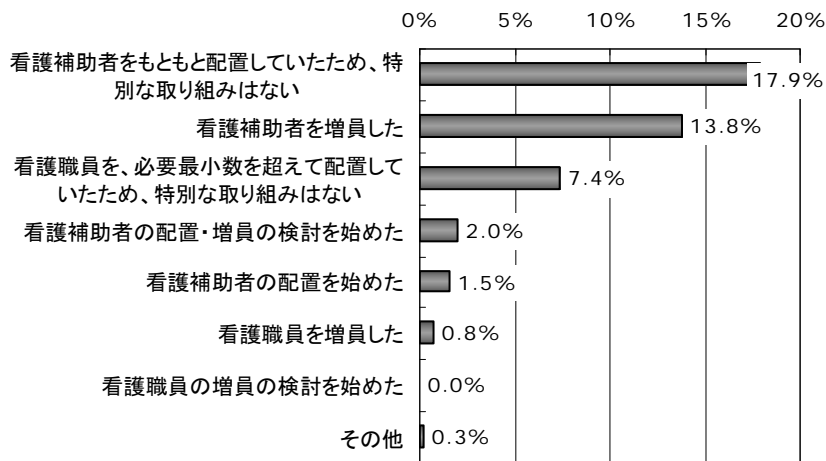
①届出状況

図表 4-99 急性期看護補助体制加算の届出の有無



②届出にあたっての取り組み

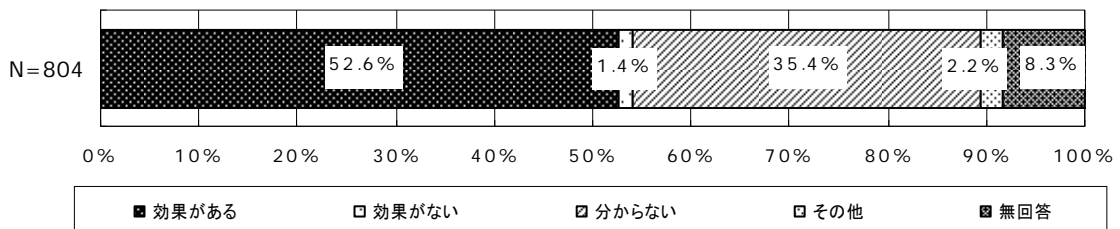
図表 4-100 急性期看護補助体制加算の届出にあたっての取り組み（複数回答）



※複数回答 (N=392)

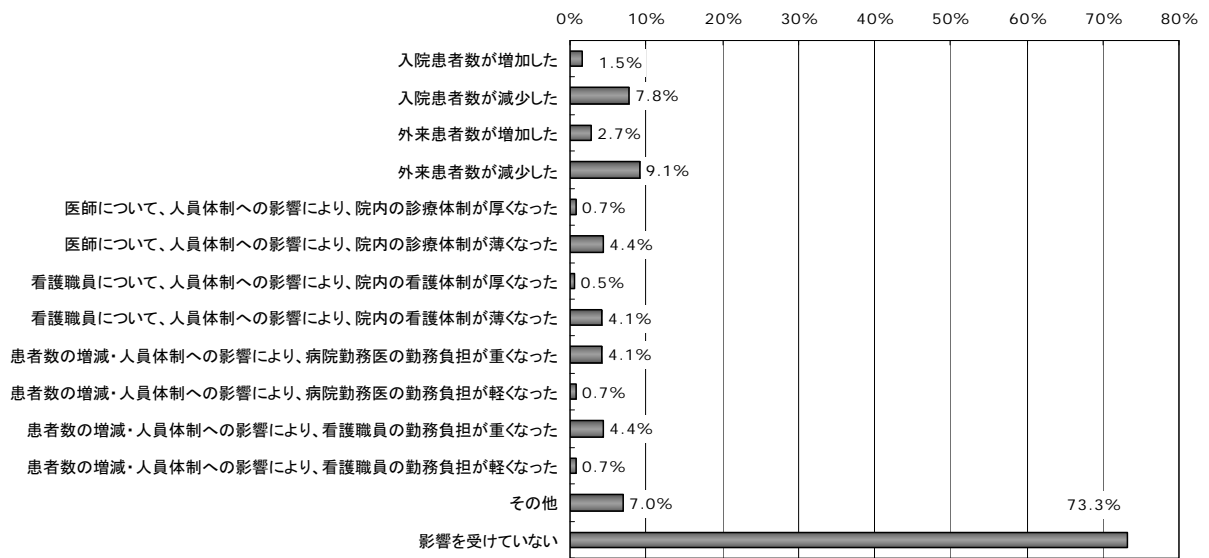
③急性期看護補助体制加算の効果

図表 4-101 急性期看護補助体制加算の看護補助者の導入・増員の促進に対する効果



(11) 東日本大震災の影響

図表 4-102 東日本大震災の影響



※ (N=804)

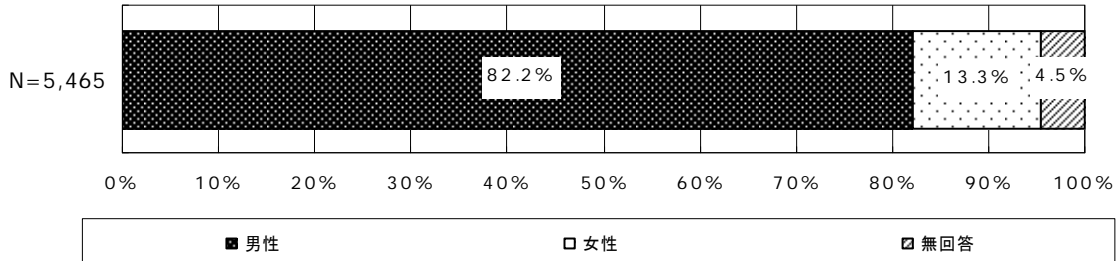
5. 医師調査の結果概要

5-1 回答者の概況

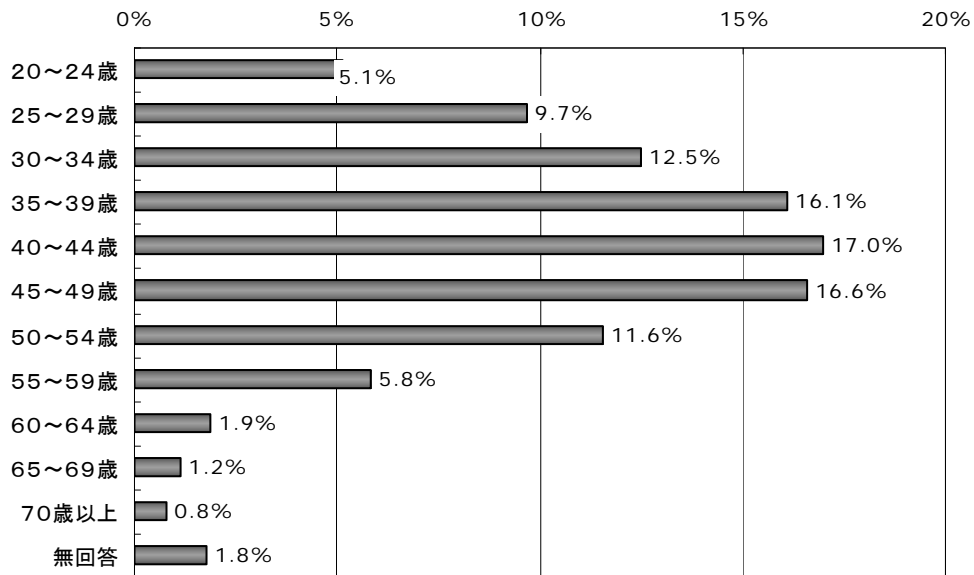
(1) 基本属性

①性・年齢

図表 5-1 性別



図表 5-2 年齢



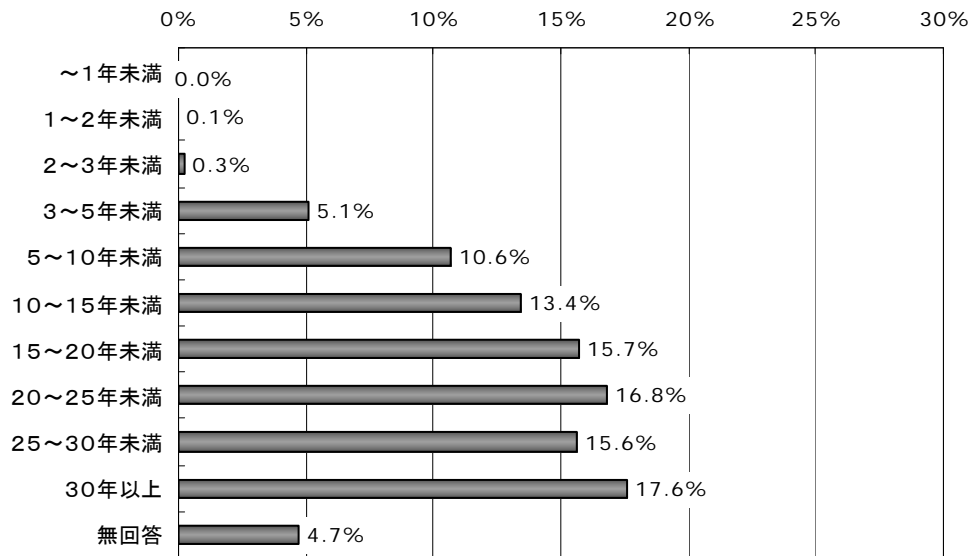
※ (N=5,465)

図表 5-3 年齢（許可病床規模別）

	件数	平均値	中央値
49床以下	242	49.9	49.0
50～99床	486	50.5	49.0
100～149床	425	48.7	49.0
150～199床	911	47.0	47.0
200～299床	836	46.0	46.0
300～399床	764	45.5	46.0
400～499床	549	43.9	44.0
500～599床	242	44.9	45.0
600床以上	741	43.5	43.0

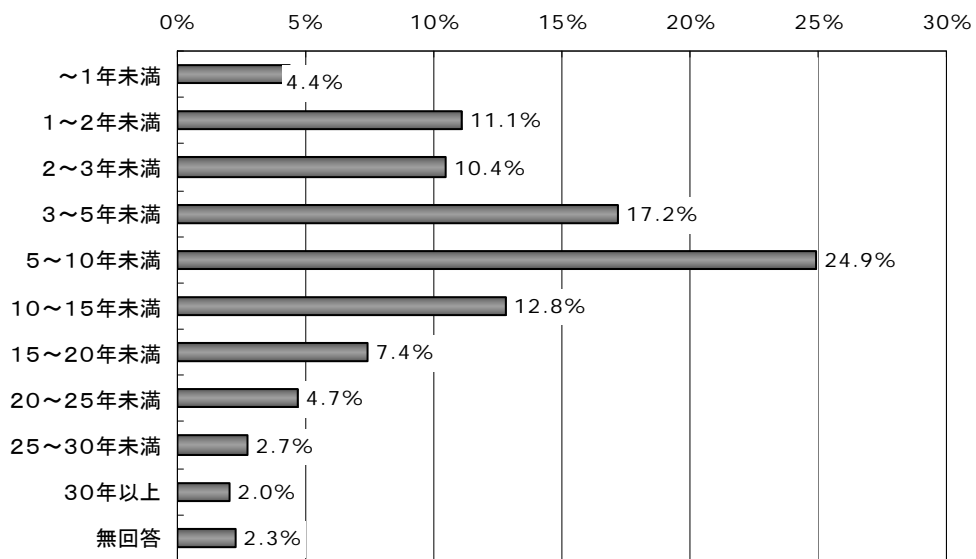
②経験年数、勤続年数

図表 5-4 医師経験年数



※ (N=5,465)

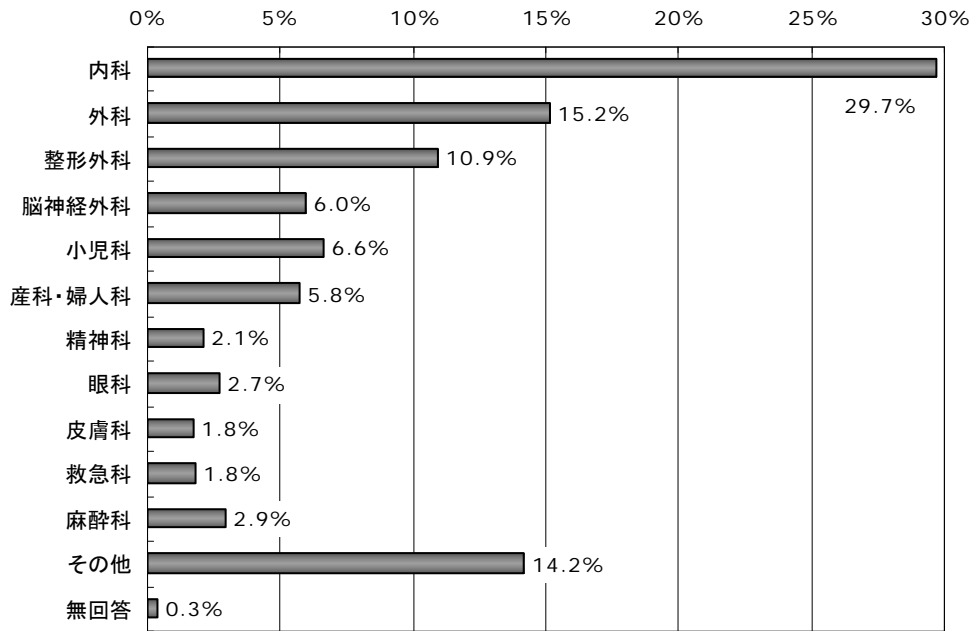
図表 5-5 勤続年数



※ (N=5,465)

③所属診療科

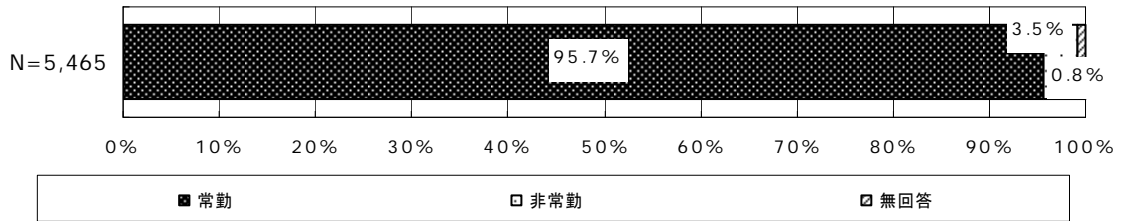
図表 5-6 所属診療科



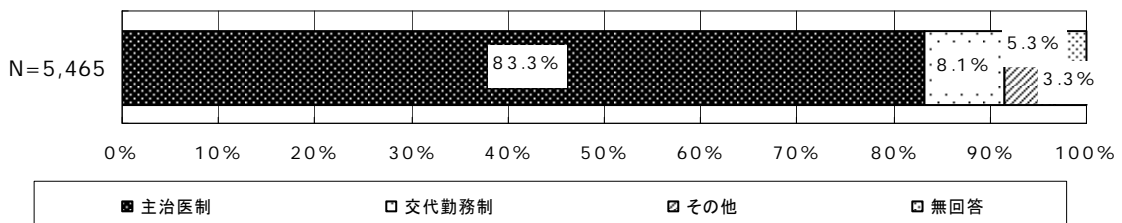
※ (N=5,465)

④勤務形態

図表 5-7 常勤・非常勤

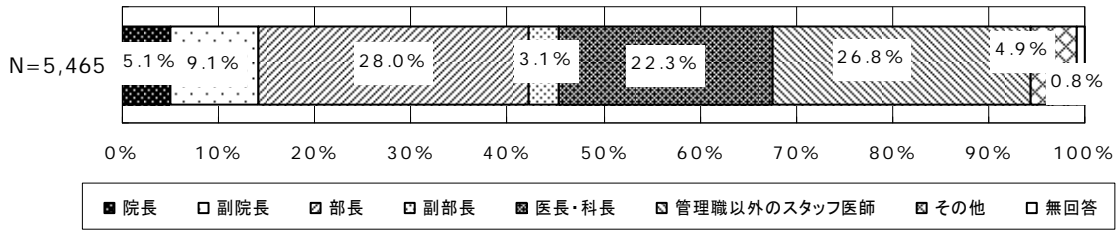


図表 5-8 主治医制・交代勤務制

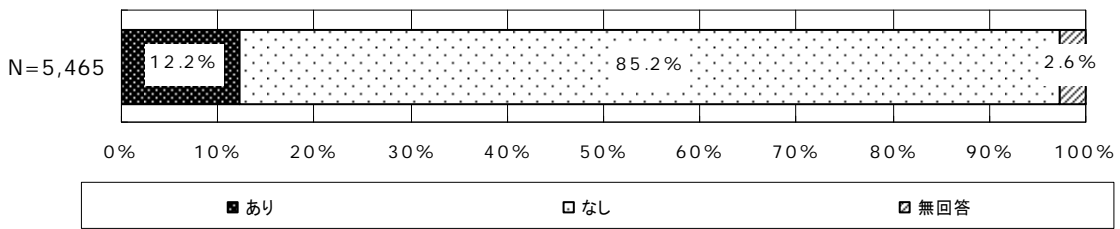


⑤ 役職

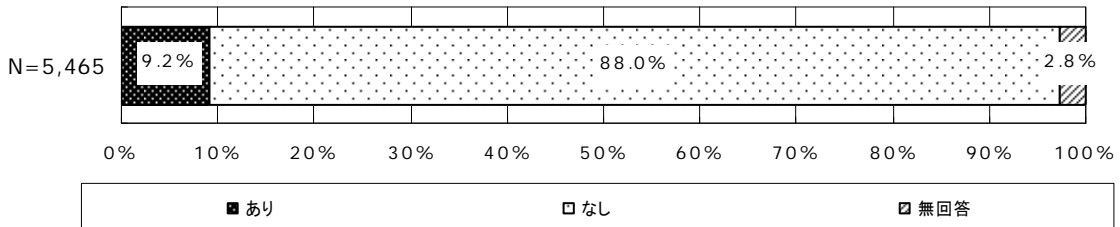
図表 5-9 役職



図表 5-10 平成 22 年 4 月以降の昇格の有無



図表 5-11 平成 22 年 4 月以降の異動の有無



(2) 勤務状況

①労働時間等

図表 5-12 労働時間等の状況

	件数	平均値	中央値
診療時間（週）	5,205	39.6	40.0
従業時間（週）	5,135	44.4	45.0
滞在時間（週）	5,186	55.9	55.0
当直回数（7月）	3,638	3.28	3.0
うち連続当直回数	269	2.21	1.0

注1. 診療時間：患者の診療、手術のために勤務した時間。

注2. 従業時間：診療時間に教育、会議等に要した時間を加えた時間。

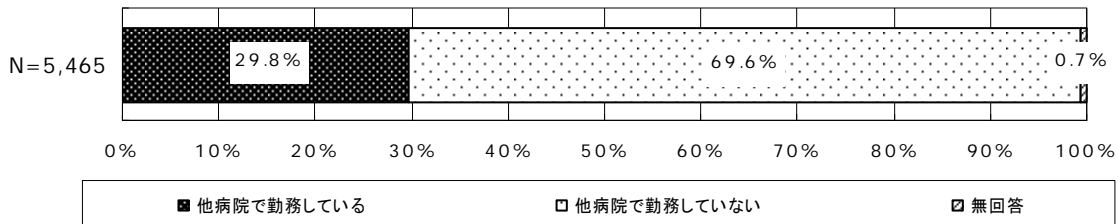
注3. 滞在時間：病院内にいた時間（診療に加えて待機、休憩や自己研修、研究等に充てた時間を含む）。

注4. 当直回数：土曜日・日曜日の日直は1回として数える。

連続当直回数とは当直翌日に当直が入っている日数をさす。

②他病院での勤務状況

図表 5-13 他病院での勤務状況



図表 5-14 他病院での勤務時間

	件数	平均値	中央値
診療時間（週）	1,452	10.4	6.0
従業時間（週）	1,324	11.9	7.0
滞在時間（週）	1,413	13.9	8.0
当直回数（7月）	419	3.50	3.0
うち連続当直回数	84	2.23	2.0

注1. 診療時間：患者の診療、手術のために勤務した時間。

注2. 従業時間：診療時間に教育、会議等に要した時間を加えた時間。

注3. 滞在時間：病院内にいた時間（診療に加えて待機、休憩や自己研修、研究等に充てた時間を含む）。

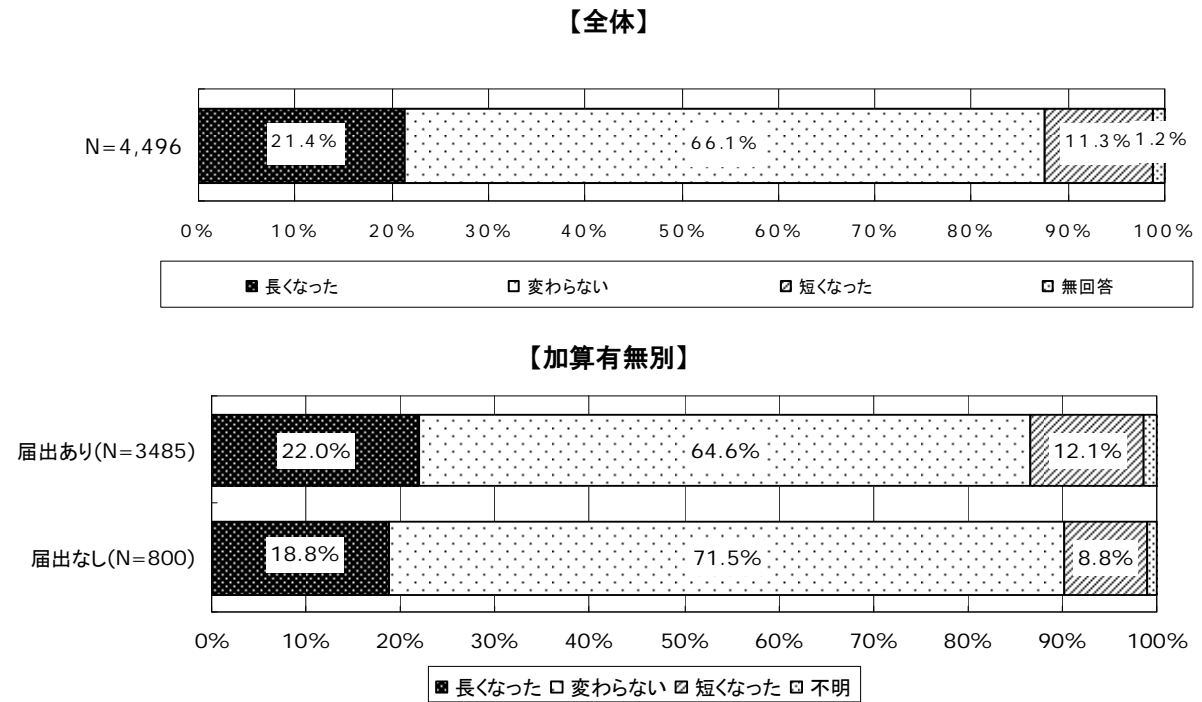
注4. 当直回数：土曜日・日曜日の日直は1回として数える。

連続当直回数とは当直翌日に当直が入っている日数をさす。

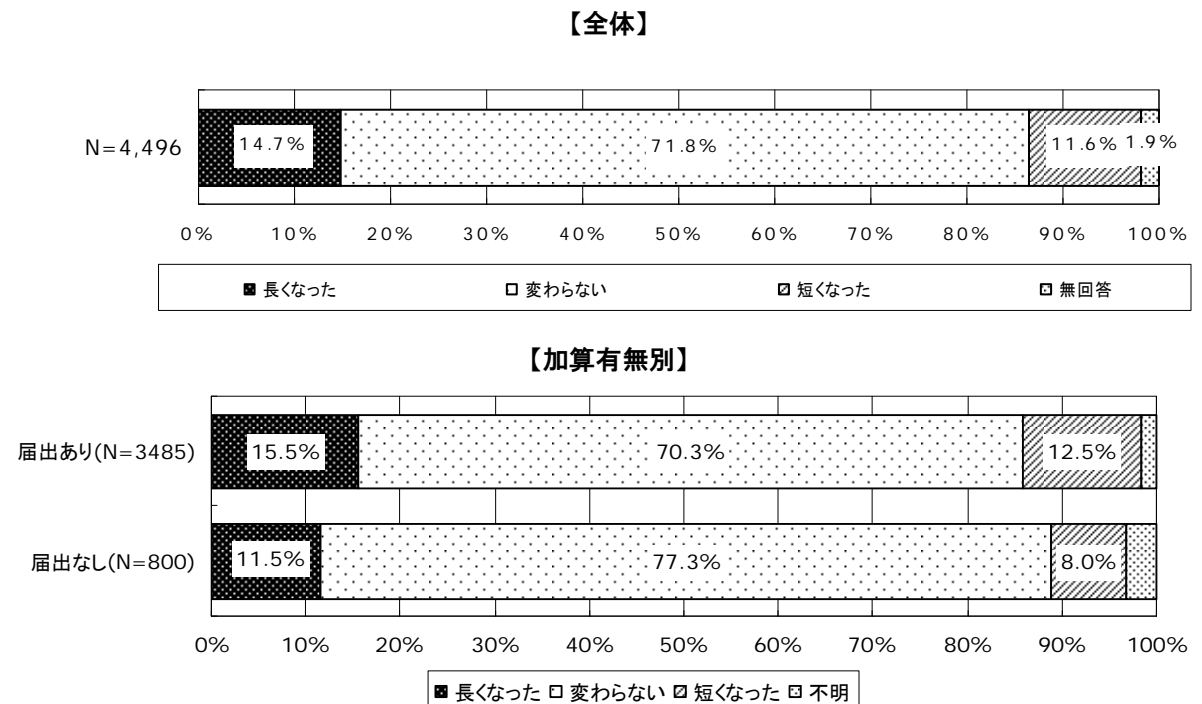
5-2 改定後の勤務状況の変化

①勤務状況の変化

図表 5-15 勤務時間

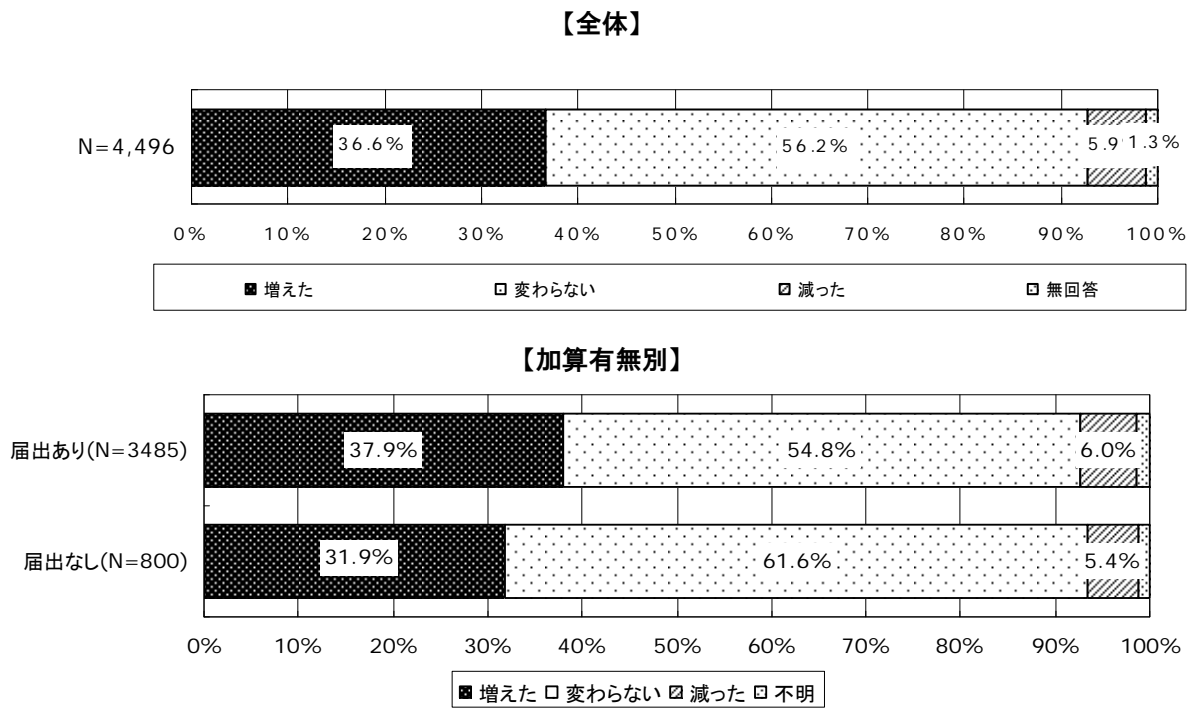


図表 5-16 長時間連続勤務の状況

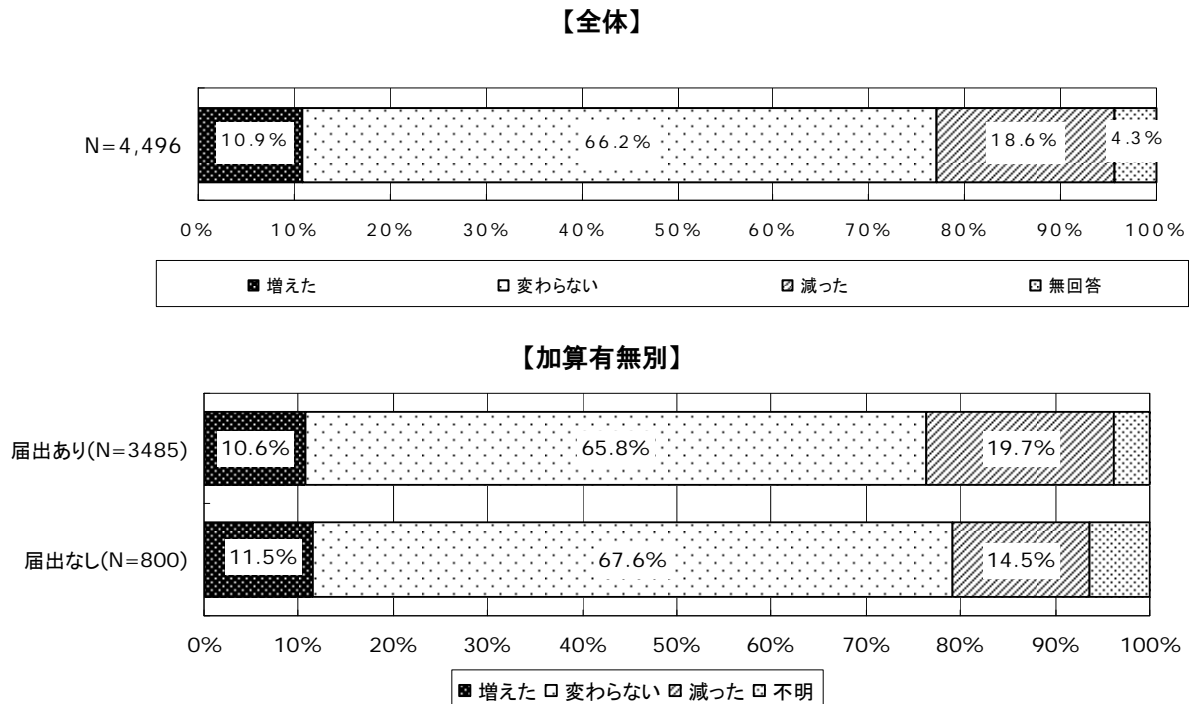


注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

図表 5-17 時間あたりの業務量

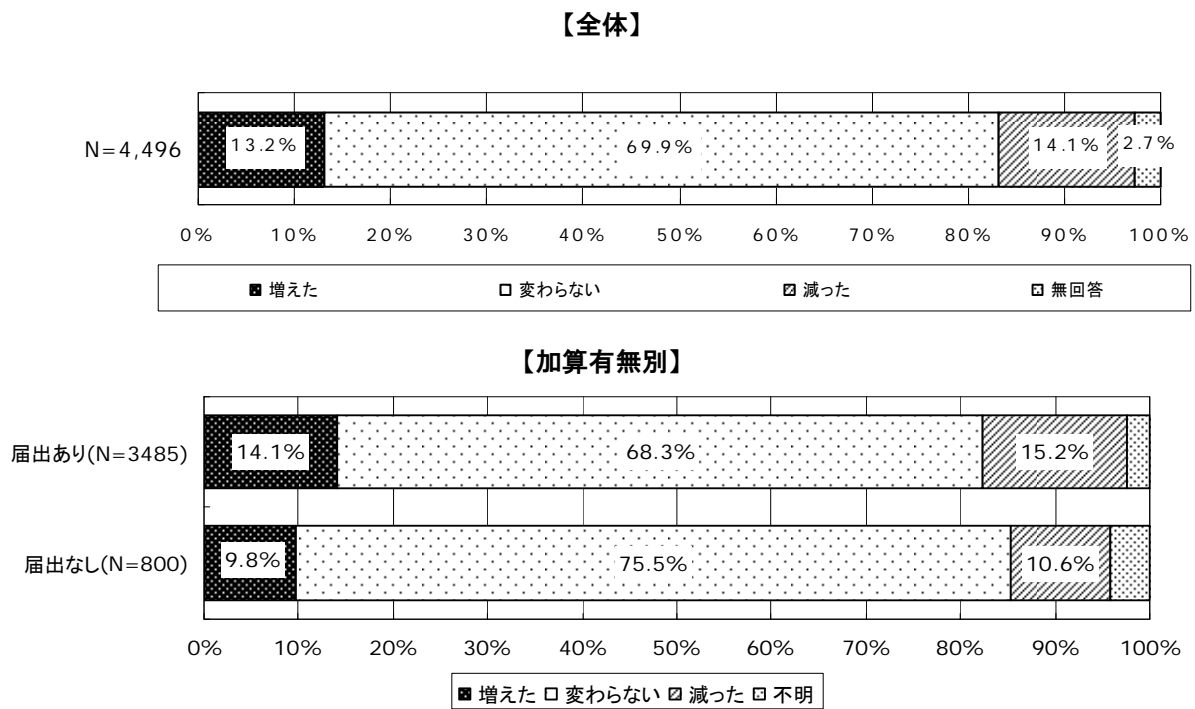


図表 5-18 当直の回数

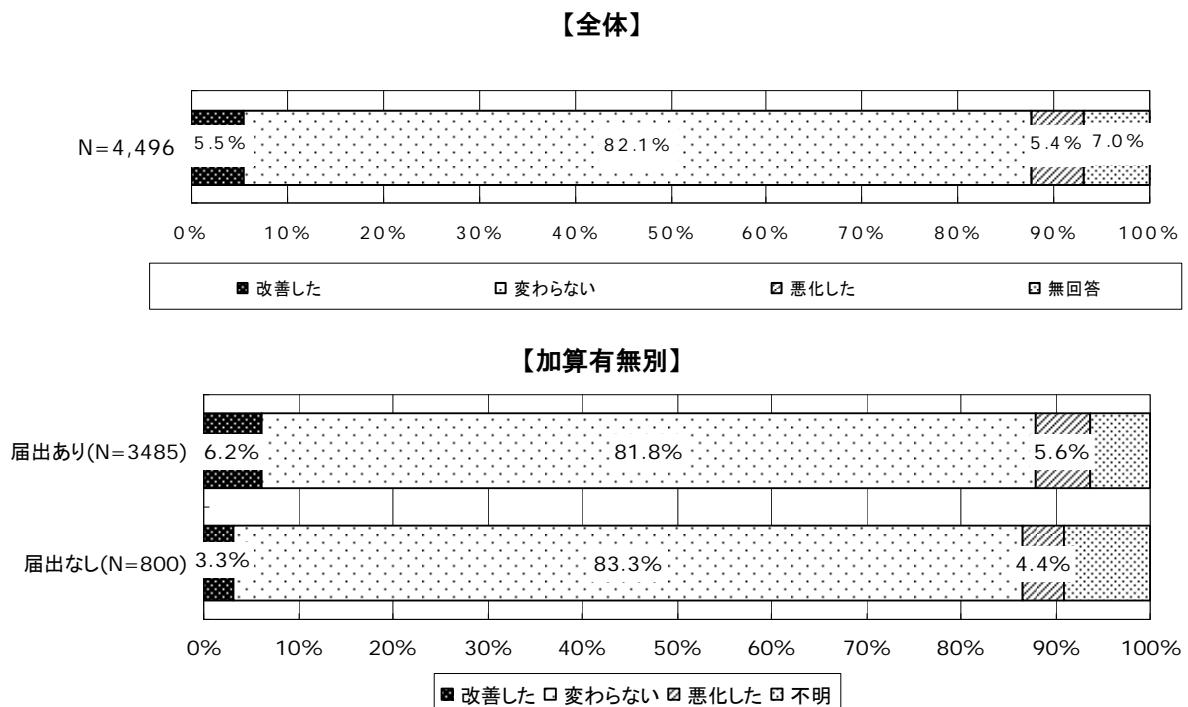


注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

図表 5-19 オンコールの回数

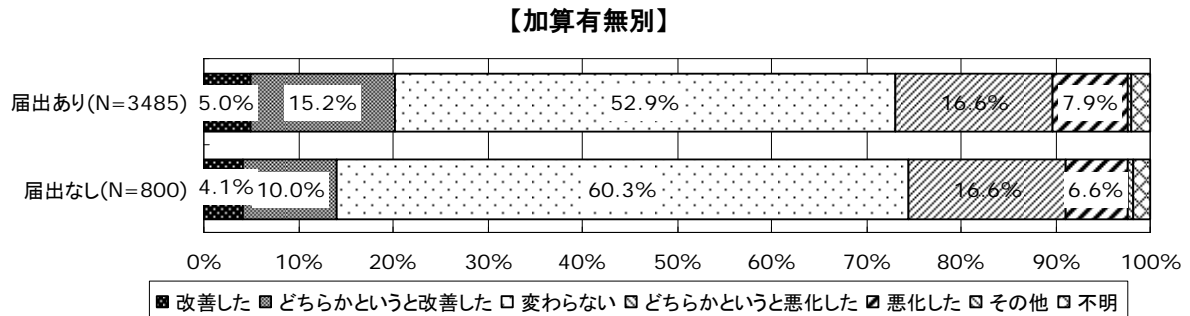
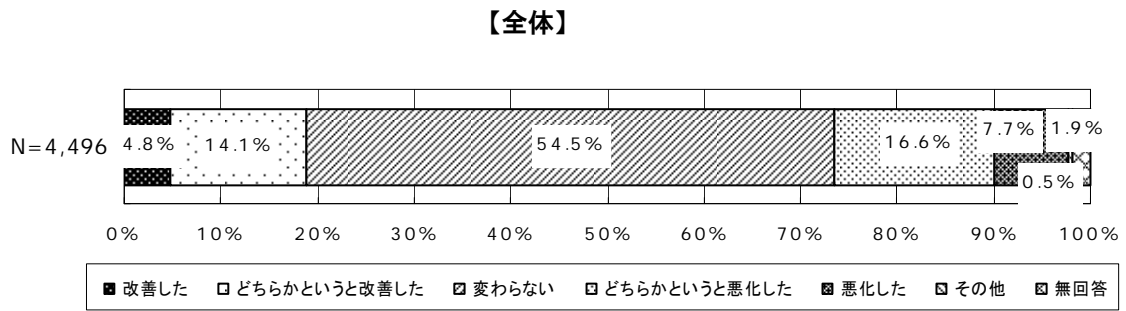


図表 5-20 当直翌日の勤務状況



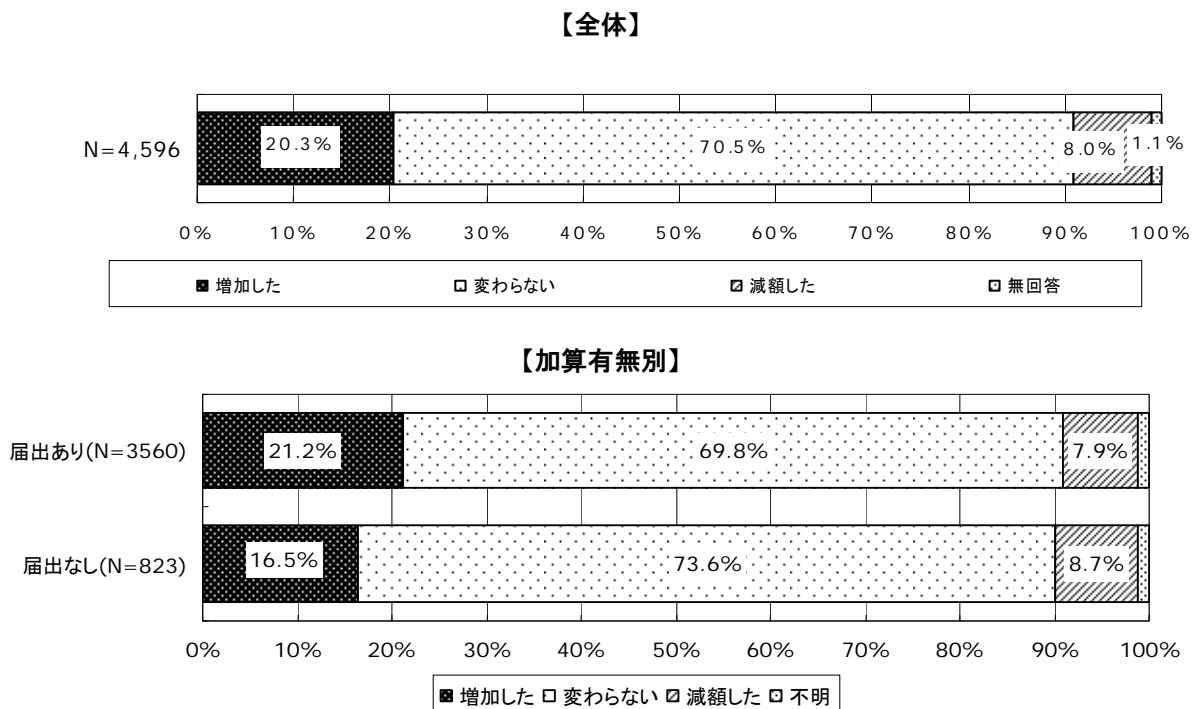
注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

図表 5-21 総合的にみた勤務状況



② 処遇面の変化

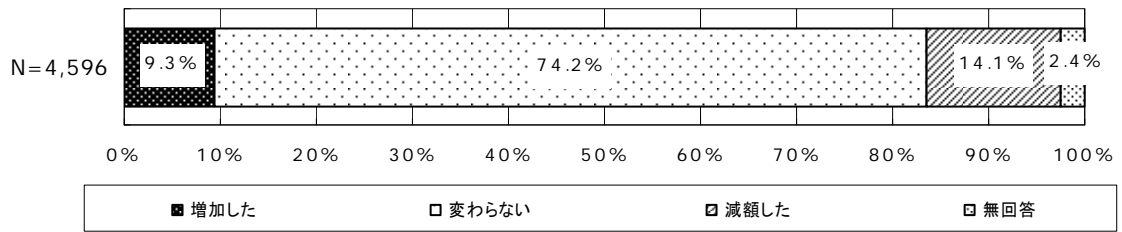
図表 5-22 基本給



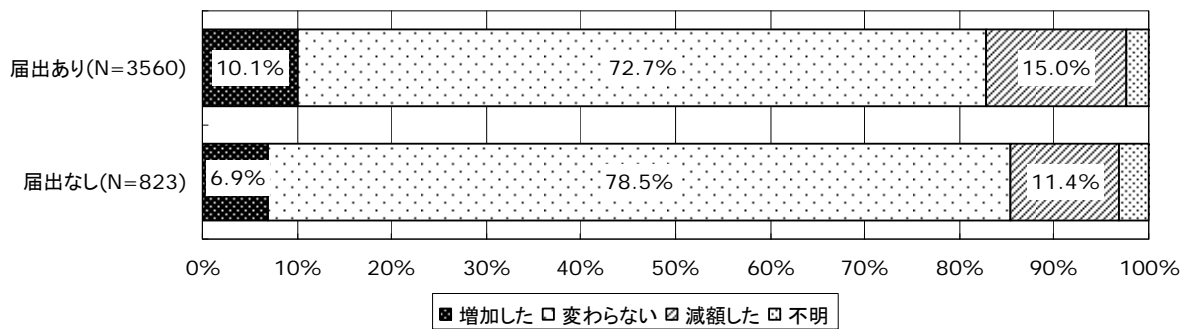
注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

図表 5-23 賞与

【全体】

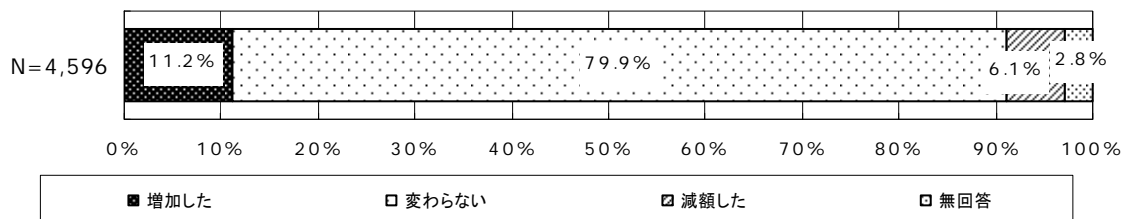


【加算有無別】

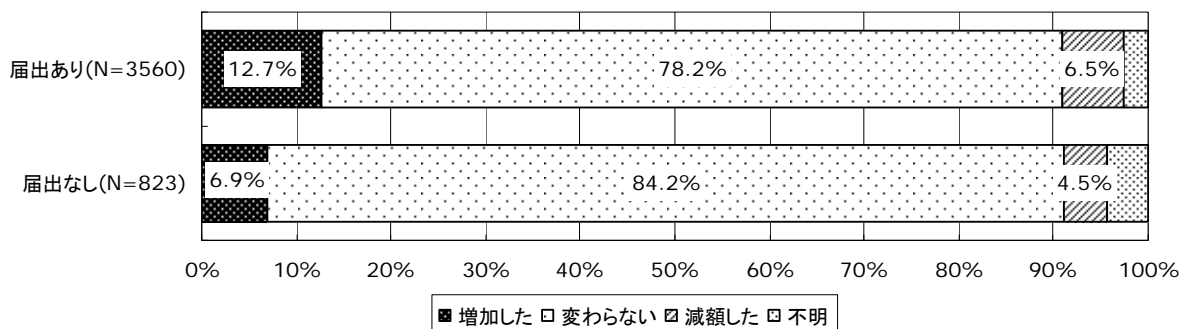


図表 5-24 手術や当直等の勤務手当

【全体】



【加算有無別】



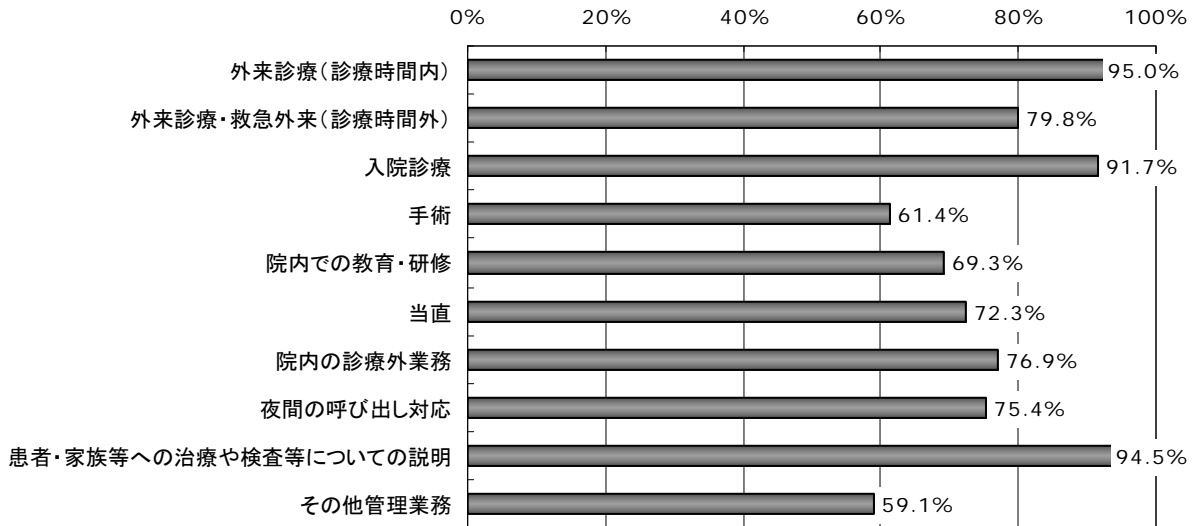
注. 「届出あり」は「医師事務作業補助体制加算」「急性期看護補助体制加算」「栄養サポートチーム加算」「呼吸ケアチーム加算」「総合入院体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」「救命救急入院料」「小児入院医学管理料」のいずれかの届出をしている施設、「届出なし」はこれらのすべてに届出をしていない施設。

5-3 業務の負担感と勤務医負担軽減策

(1) 業務負担感

①実施業務

図表 5-25 実施している業務（複数回答）



※複数回答 (N=5,465)

②業務負担感

図表 5-26 業務負担感

	外来診療(診療時間内)		外来診療・救急外来(診療時間外)		入院診療		手術		院内での教育・研修	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
非常に負担が小さい	56	1.1%	91	2.1%	67	1.3%	107	3.2%	137	3.6%
負担が小さい	463	8.9%	576	13.2%	568	11.3%	409	12.2%	727	19.2%
どちらともいえない	2462	47.4%	1900	43.6%	3015	60.2%	2015	60.1%	2152	56.8%
負担が大きい	1733	33.4%	1395	32.0%	1167	23.3%	675	20.1%	654	17.3%
非常に負担が大きい	456	8.8%	378	8.7%	166	3.3%	133	4.0%	90	2.4%
無回答	23	0.4%	22	0.5%	26	0.5%	14	0.4%	28	0.7%
合計	5193	100.0%	4362	100.0%	5009	100.0%	3353	100.0%	3788	100.0%

	当直		院内の診療外業務		夜間の呼び出し対応		患者・家族等への治療や検査等についての説明		その他管理業務	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
非常に負担が小さい	157	4.0%	87	2.2%	283	7.5%	55	1.6%	68	2.1%
負担が小さい	456	11.5%	522	13.2%	689	18.2%	538	16.0%	330	10.2%
どちらともいえない	1561	39.5%	2049	51.9%	1704	45.0%	3043	90.8%	1757	54.4%
負担が大きい	1265	32.0%	1221	30.9%	1054	27.8%	1233	36.8%	814	25.2%
非常に負担が大きい	495	12.5%	297	7.5%	360	9.5%	245	7.3%	229	7.1%
無回答	17	0.4%	29	0.7%	29	0.8%	49	1.5%	33	1.0%
合計	3951	100.0%	4205	100.0%	4119	100.0%	5163	100.0%	3231	100.0%

注：○は、「負担が大きい」＋「非常に負担が大きい」が40%以上

③負担感の理由

図表 5-27 業務負担感が大きい理由（複数回答）

	外来診療(診療時間内)		外来診療・救急外来(診療時間外)		入院診療		手術		院内での教育・研修	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1回あたりの所要時間が長いため	919	42.0%	241	13.6%	213	16.0%	206	25.5%	172	23.1%
作業が多いため	1109	50.7%	269	15.2%	629	47.2%	183	22.6%	263	35.3%
作業が煩雑なため	418	19.1%	138	7.8%	276	20.7%	100	12.4%	146	19.6%
突発的に発生し、その後の予定に影響するため	252	11.5%	1001	56.5%	289	21.7%	111	13.7%	36	4.8%
必ずしも医師が実施しなければならない業務ではない	177	8.1%	56	3.2%	151	11.3%	17	2.1%	107	14.4%
診療内容が専門化・高度化したため	479	21.9%	272	15.3%	378	28.4%	292	36.1%	87	11.7%
体力的負担が大きいため	336	15.3%	675	38.1%	297	22.3%	361	44.7%	61	8.2%
精神的負担が大きいため	656	30.0%	674	38.0%	409	30.7%	324	40.1%	187	25.1%
患者の要求が高度化しているため	715	32.7%	522	29.4%	478	35.9%	214	26.5%	13	1.7%
その他	82	3.7%	69	3.9%	56	4.2%	37	4.6%	92	12.4%
無回答	78	3.6%	75	4.2%	63	4.7%	48	5.9%	52	7.0%
合計	2189		1773		1333		808		744	

	当直		院内の診療外業務		夜間の呼び出し対応		患者・家族等への治療や検査等についての説明		その他管理業務	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
1回あたりの所要時間が長いため	300	17.0%	278	18.3%	126	8.9%	437	29.6%	164	15.7%
作業が多いため	208	11.8%	615	40.5%	79	5.6%	169	11.4%	398	38.2%
作業が煩雑なため	84	4.8%	380	25.0%	45	3.2%	127	8.6%	284	27.2%
突発的に発生し、その後の予定に影響するため	352	20.0%	189	12.5%	793	56.1%	190	12.9%	132	12.7%
必ずしも医師が実施しなければならない業務ではない	38	2.2%	641	42.2%	31	2.2%	78	5.3%	339	32.5%
診療内容が専門化・高度化したため	226	12.8%	46	3.0%	90	6.4%	304	20.6%	39	3.7%
体力的負担が大きいため	1321	75.1%	169	11.1%	875	61.9%	77	5.2%	74	7.1%
精神的負担が大きいため	845	48.0%	298	19.6%	581	41.1%	582	39.4%	341	32.7%
患者の要求が高度化しているため	408	23.2%	43	2.8%	175	12.4%	940	63.6%	43	4.1%
その他	83	4.7%	103	6.8%	37	2.6%	38	2.6%	101	9.7%
無回答	83	4.7%	81	5.3%	81	5.7%	78	5.3%	51	4.9%
合計	1760		1518		1414		1478		1043	

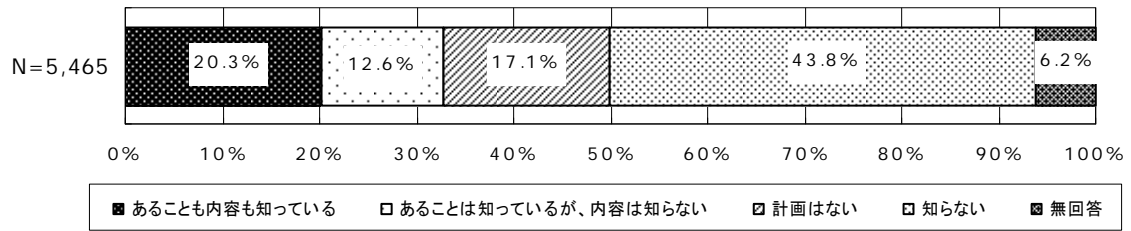
※複数回答

注：○は40%以上

(2) 勤務医の負担軽減策の取り組み

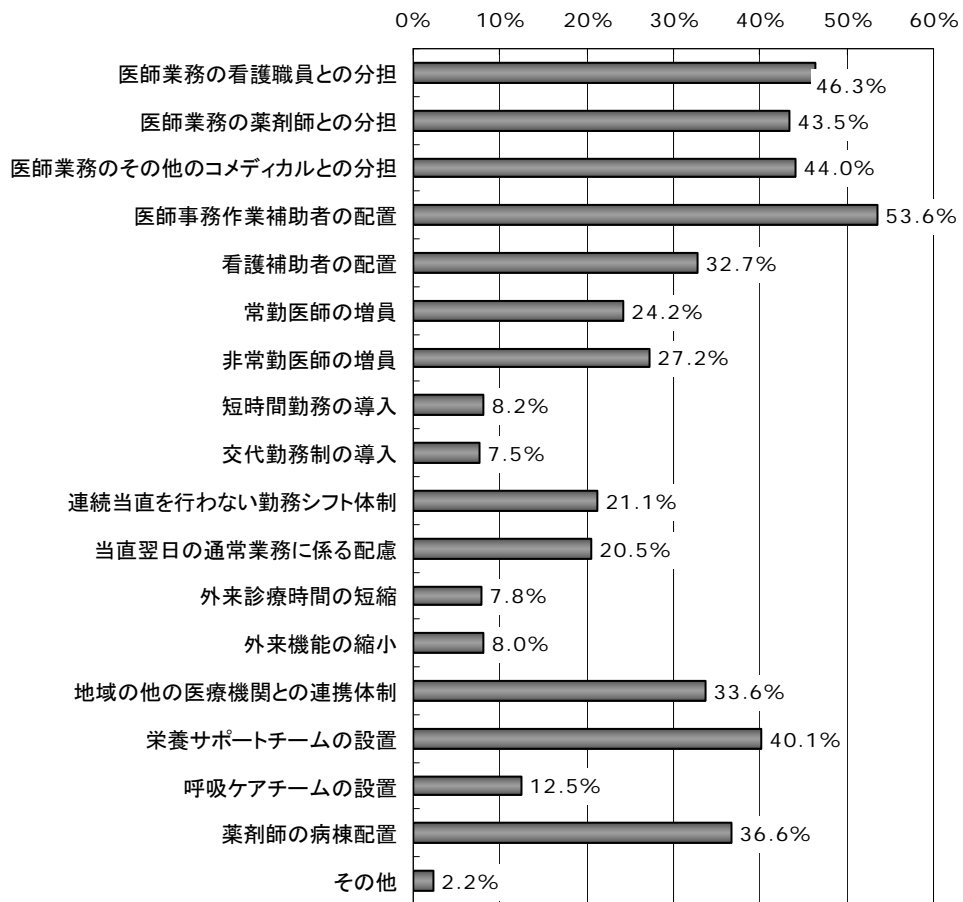
① 勤務医負担軽減策に資する計画の認知度

図表 5-28 勤務医負担軽減策に資する計画の認知度



② 勤務医負担軽減策の取り組み状況

図表 5-29 実施されている勤務医負担軽減策（複数回答）



※複数回答（N=5,465）

5. 医師調査の結果概要

③負担軽減策の効果

図表 5-30 負担軽減の効果

	医師業務の看護職員との分担		医師業務の薬剤師との分担		医師業務のその他のコメディカルとの分担		医師事務作業補助者の配置		看護補助者の配置		常勤医師の増員	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
効果がなかった	40	1.6%	28	1.2%	25	1.0%	69	2.4%	53	3.0%	44	3.3%
どちらかといえば効果がなかった	79	3.1%	76	3.2%	68	2.8%	108	3.7%	59	3.3%	37	2.8%
どちらかともいえない	798	31.5%	661	27.8%	646	26.8%	478	16.3%	712	39.9%	323	24.5%
どちらかといえば効果があった	1235	48.8%	1223	51.5%	1222	50.8%	1301	44.4%	724	40.6%	446	33.8%
効果があった	357	14.1%	375	15.8%	429	17.8%	951	32.5%	213	11.9%	464	35.1%
無回答	21	0.8%	14	0.6%	17	0.7%	20	0.7%	24	1.3%	7	0.5%
合計	2530	100.0%	2377	100.0%	2407	100.0%	2927	100.0%	1785	100.0%	1321	100.0%

	非常勤医師の増員		短時間勤務の導入		交代勤務制の導入		連続当直を行わない勤務シフト体制		当直翌日の通常業務に係る配慮		外来診療時間の短縮	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
効果がなかった	59	4.0%	22	4.9%	16	3.9%	21	1.8%	96	8.6%	33	7.7%
どちらかといえば効果がなかった	62	4.2%	23	5.1%	14	3.4%	21	1.8%	81	7.2%	31	7.2%
どちらかともいえない	396	26.6%	234	52.3%	211	51.3%	385	33.3%	316	28.3%	211	49.3%
どちらかといえば効果があった	618	41.6%	113	25.3%	95	23.1%	427	37.0%	418	37.4%	110	25.7%
効果があった	335	22.5%	47	10.5%	72	17.5%	287	24.8%	198	17.7%	43	10.0%
無回答	17	1.1%	8	1.8%	3	0.7%	14	1.2%	9	0.8%		0.0%
合計	1487	100.0%	447	100.0%	411	100.0%	1155	100.0%	1118	100.0%	428	100.0%

	外来機能の縮小		地域の他の医療機関との連携体制		栄養サポートチームの設置		呼吸ケアチームの設置		薬剤師の病棟配置	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
効果がなかった	26	6.0%	101	5.5%	167	7.6%	49	7.2%	45	2.3%
どちらかといえば効果がなかった	37	8.5%	159	8.7%	156	7.1%	35	5.1%	64	3.2%
どちらかともいえない	213	48.9%	747	40.7%	885	40.3%	343	50.1%	499	25.0%
どちらかといえば効果があった	110	25.2%	606	33.0%	737	33.6%	203	29.7%	934	46.7%
効果があった	48	11.0%	212	11.5%	225	10.3%	45	6.6%	441	22.1%
無回答	2	0.5%	12	0.7%	24	1.1%	9	1.3%	16	0.8%
合計	436	100.0%	1837	100.0%	2194	100.0%	684	100.0%	1999	100.0%

注：○は、「どちらかといえば効果があった」＋「効果があった」が60%以上

(3) 他職種との業務分担

① 対象業務の負担感

図表 5-31 業務負担感

	採血		静脈注射		留置針によるルート確保		薬剤の投与量の調整		診断書、診療記録及び処方箋の記載		主治医意見書の記載	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
非常に負担が小さい	1541	36.4%	1436	49.3%	1290	41.2%	675	16.1%	147	3.3%	139	3.2%
負担が小さい	640	15.1%	717	24.6%	822	26.3%	850	20.3%	579	13.1%	511	11.7%
どちらともいえない	371	8.8%	451	15.5%	561	17.9%	1581	37.8%	1480	33.6%	1221	27.9%
負担が大きい	211	5.0%	235	8.1%	354	11.3%	368	8.8%	1559	35.4%	1636	37.4%
非常に負担が大きい	60	1.4%	72	2.5%	101	3.2%	85	2.0%	574	13.0%	703	16.1%
実施していない	1415	33.4%	1	0.0%	1	0.0%	622	14.9%	69	1.6%	168	3.8%
合計	4238	100.0%	2912	100.0%	3129	100.0%	4181	100.0%	4408	100.0%	4378	100.0%

	診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテ入力		救急医療等における診療の優先順位の決定(トリアージの実施)		検査の手順や入院の説明		慢性疾患患者への療養生活等の説明		診察前の事前の面談による情報収集や補足的な説明		カンファレンスの準備等の調整業務	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
非常に負担が小さい	122	3.4%	261	6.6%	377	8.8%	239	5.8%	316	7.7%	330	8.0%
負担が小さい	434	12.3%	398	10.0%	860	20.0%	664	16.3%	720	17.5%	693	16.9%
どちらともいえない	1456	41.1%	1377	34.7%	1571	36.5%	1691	41.4%	1464	35.7%	1541	37.5%
負担が大きい	1088	30.7%	439	11.1%	895	20.8%	673	16.5%	540	13.2%	641	15.6%
非常に負担が大きい	440	12.4%	154	3.9%	222	5.2%	131	3.2%	112	2.7%	160	3.9%
実施していない	1	0.0%	1334	33.7%	377	8.8%	688	16.8%	954	23.2%	746	18.1%
合計	3541	100.0%	3963	100.0%	4302	100.0%	4086	100.0%	4106	100.0%	4111	100.0%

	患者の退院に係る調整業務	
	件数	構成比
非常に負担が小さい	337	8.2%
負担が小さい	782	18.9%
どちらともいえない	1495	36.2%
負担が大きい	771	18.7%
非常に負担が大きい	225	5.5%
実施していない	517	12.5%
合計	4127	100.0%

注：○は、「負担が大きい」＋「非常に負担が大きい」が40%以上

②分担の状況

図表 5-32 他職種との業務分担の状況

	採血		静脈注射		留置針によるルート確保		薬剤の投与量の調整		診断書、診療記録及び処方箋の記載		主治医意見書の記載	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
他職種と分担している	3461	63.3%	3299	60.4%	3305	60.5%	1953	35.7%	1813	33.2%	1660	30.4%
分担をしていないが今後推進予定	43	0.8%	93	1.7%	112	2.0%	163	3.0%	380	7.0%	371	6.8%
分担をしておらず今後も予定なし	440	8.1%	567	10.4%	652	11.9%	1870	34.2%	2481	45.4%	2542	46.5%
無回答	1521	27.8%	1506	27.6%	1396	25.5%	1479	27.1%	791	14.5%	892	16.3%
合計	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%

	診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテ入力		救急医療等における診療の優先順位決定(トリアージの実施)		検査の手順や入院の説明		慢性疾患患者への療養生活等の説明		診察前の事前の面談による情報収集や補足的な説明		カンファレンスの準備等の調整業務	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
他職種と分担している	1149	21.0%	965	17.7%	2887	52.8%	1884	34.5%	2236	40.9%	1401	25.6%
分担をしていないが今後推進予定	399	7.3%	246	4.5%	227	4.2%	307	5.6%	249	4.6%	241	4.4%
分担をしておらず今後も予定なし	2484	45.5%	2024	37.0%	1258	23.0%	1600	29.3%	1265	23.1%	2141	39.2%
無回答	1433	26.2%	2230	40.8%	1093	20.0%	1674	30.6%	1715	31.4%	1682	30.8%
合計	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%	5465	100.0%

	患者の退院に係る調整業務	
	件数	構成比
他職種と分担している	2891	52.9%
分担をしていないが今後推進予定	209	3.8%
分担をしておらず今後も予定なし	951	17.4%
無回答	1414	25.9%
合計	5465	100.0%

注：○は50%以上

③分担の効果

図表 5-33 負担軽減の効果

	採血		静脈注射		留置針によるルート確保		薬剤の投与量の調整		診断書、診療記録及び処方箋の記載		主治医意見書の記載	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
効果がなかった	42	1.2%	43	1.3%	51	1.5%	35	1.8%	66	3.6%	71	4.3%
どちらかといえば効果がなかった	13	0.4%	15	0.5%	28	0.8%	14	0.7%	42	2.3%	46	2.8%
どちらともいえない	367	10.6%	343	10.4%	379	11.5%	357	18.3%	308	17.0%	293	17.7%
どちらかといえば効果があった	677	19.6%	693	21.0%	712	21.5%	529	27.1%	644	35.5%	548	33.0%
効果があった	2221	64.2%	2071	62.8%	1998	60.5%	909	46.5%	682	37.6%	633	38.1%
無回答	141	4.1%	134	4.1%	137	4.1%	109	5.6%	71	3.9%	69	4.2%
合計	3461	100.0%	3299	100.0%	3305	100.0%	1953	100.0%	1813	100.0%	1660	100.0%

	診察や検査等の予約オーダーリングシステム入力や電子カルテ入力		救急医療等における診療の優先順位の設定(トリアージの実施)		検査の手順や入院の説明		慢性疾患患者への療養生活等の説明		診察前の事前の面談による情報収集や補足的な説明		カンファレンスの準備等の調整業務	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
効果がなかった	52	4.5%	34	3.5%	40	1.4%	36	1.9%	38	1.7%	34	2.4%
どちらかといえば効果がなかった	39	3.4%	24	2.5%	32	1.1%	24	1.3%	40	1.8%	31	2.2%
どちらともいえない	329	28.6%	359	37.2%	465	16.1%	410	21.8%	463	20.7%	357	25.5%
どちらかといえば効果があった	368	32.0%	270	28.0%	1010	35.0%	705	37.4%	849	38.0%	446	31.8%
効果があった	316	27.5%	219	22.7%	1200	41.6%	623	33.1%	735	32.9%	457	32.6%
無回答	45	3.9%	59	6.1%	140	4.8%	86	4.6%	111	5.0%	76	5.4%
合計	0	100.0%	0	100.0%	0	100.0%	0	100.0%	0	100.0%	0	100.0%

	患者の退院に係る調整業務	
	件数	構成比
効果がなかった	50	1.7%
どちらかといえば効果がなかった	63	2.2%
どちらともいえない	451	15.6%
どちらかといえば効果があった	1030	35.6%
効果があった	1138	39.4%
無回答	159	5.5%
合計	0	100.0%

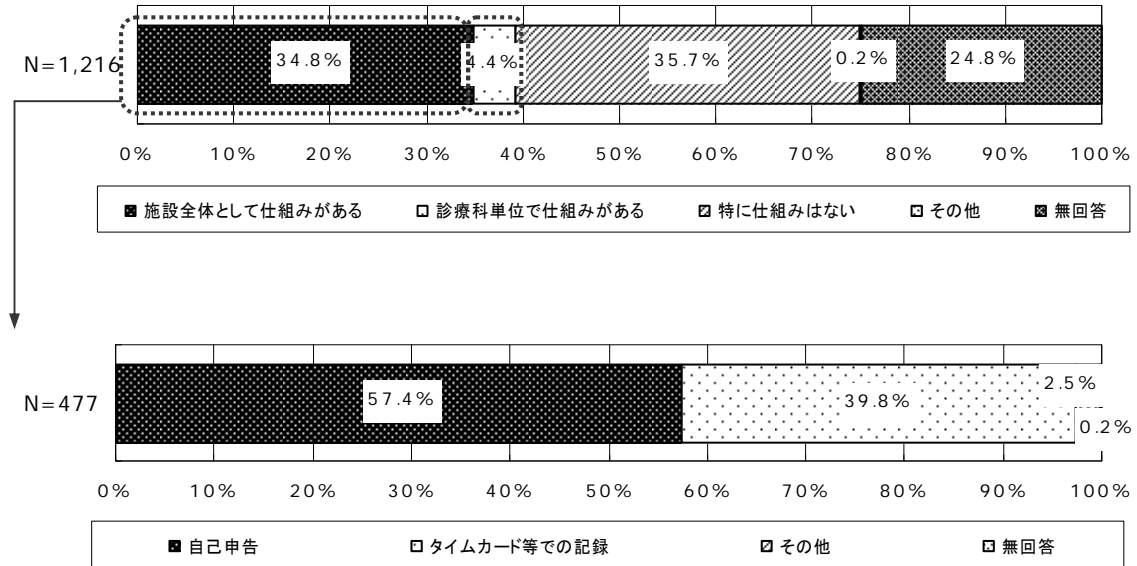
注：○は、「どちらかといえば効果があった」＋「効果があった」が60%以上

5-4 診療科での勤務医負担軽減策

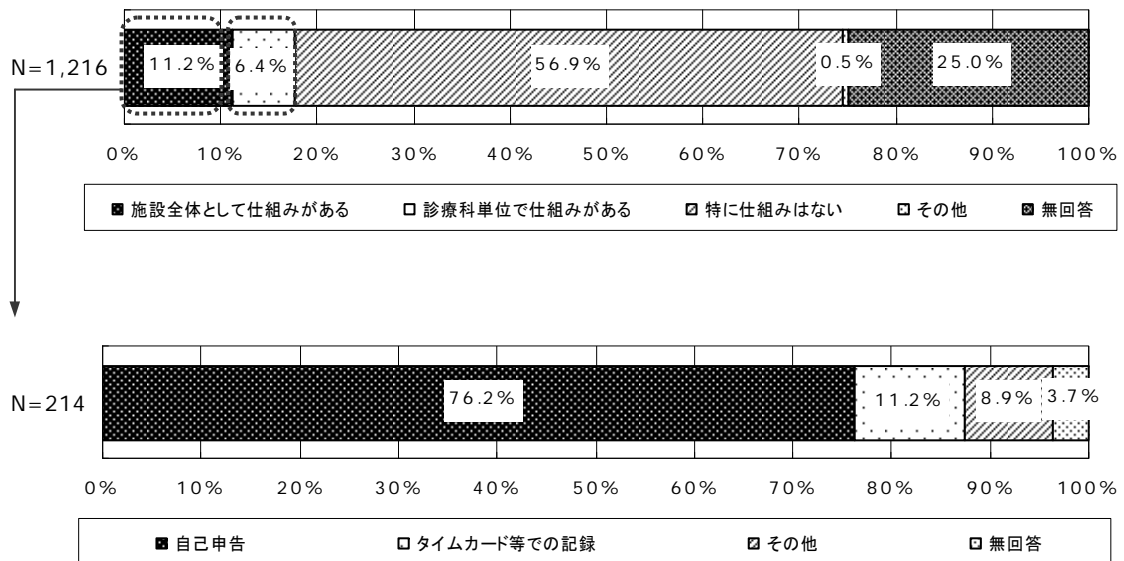
(1) 診療科における勤務医負担軽減策の取り組み

①業務時間，業務量の把握

図表 5-34 勤務時間の把握方法



図表 5-35 業務量の把握方法



②負担軽減策の実施状況

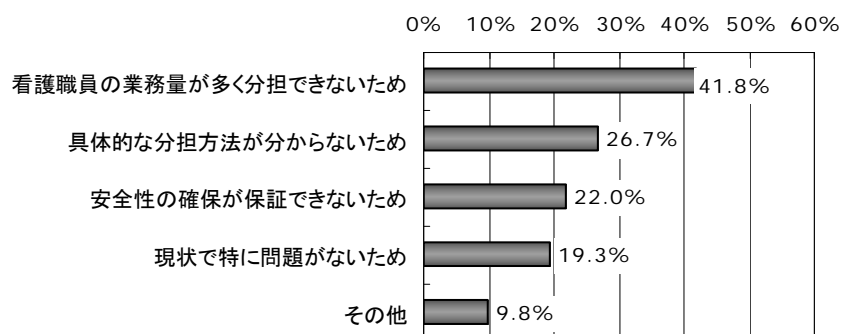
図表 5-36 負担軽減策の実施状況

	平成21年度以前から実施中		平成22年度から実施中		実施予定がある		実施したいができない		実施する予定はない		無回答	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
医師業務の看護職員との分担	462	38.0%	34	2.8%	26	2.1%	115	9.5%	222	18.3%	357	29.4%
医師業務の薬剤師との分担	443	36.4%	48	3.9%	21	1.7%	99	8.1%	246	20.2%	359	29.5%
医師業務のその他のコメディカルとの分担	420	34.5%	64	5.3%	30	2.5%	119	9.8%	228	18.8%	355	29.2%
医師事務作業補助者の配置	260	21.4%	206	16.9%	67	5.5%	107	8.8%	215	17.7%	361	29.7%
看護補助者の配置	440	36.2%	39	3.2%	18	1.5%	101	8.3%	238	19.6%	380	31.3%
常勤医師の増員	105	8.6%	48	3.9%	52	4.3%	374	30.8%	281	23.1%	356	29.3%
非常勤医師の増員	151	12.4%	53	4.4%	38	3.1%	292	24.0%	329	27.1%	353	29.0%
短時間勤務の導入	59	4.9%	17	1.4%	13	1.1%	200	16.4%	553	45.5%	374	30.8%
交代勤務制の導入	59	4.9%	7	0.6%	7	0.6%	182	15.0%	590	48.5%	371	30.5%
連続当直を行わない勤務シフト体制	330	27.1%	21	1.7%	10	0.8%	134	11.0%	324	26.6%	397	32.6%
当直翌日の通常業務に係る配慮	97	8.0%	18	1.5%	21	1.7%	297	24.4%	393	32.3%	390	32.1%
外来診療時間の短縮	40	3.3%	18	1.5%	18	1.5%	256	21.1%	508	41.8%	376	30.9%
外来機能の縮小	34	2.8%	19	1.6%	16	1.3%	198	16.3%	567	46.6%	382	31.4%
地域の医師との連携体制	416	34.2%	41	3.4%	73	6.0%	119	9.8%	198	16.3%	369	30.3%
栄養サポートチームの設置	503	41.4%	56	4.6%	36	3.0%	47	3.9%	183	15.0%	391	32.2%
呼吸ケアチームの配置	130	10.7%	35	2.9%	54	4.4%	115	9.5%	456	37.5%	426	35.0%
薬剤師の病棟配置	420	34.5%	38	3.1%	26	2.1%	105	8.6%	227	18.7%	400	32.9%

③負担軽減策の未実施の理由

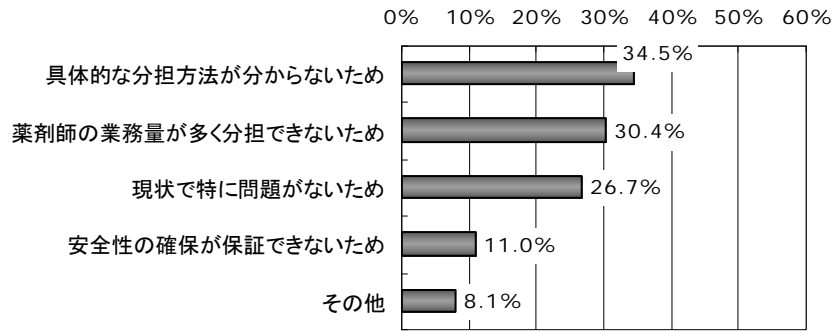
図表 5-37-1～17 負担軽減策を取り組まない・取り組むことができない理由（複数回答）

図表 5-37-1 医師業務の看護職員との分担



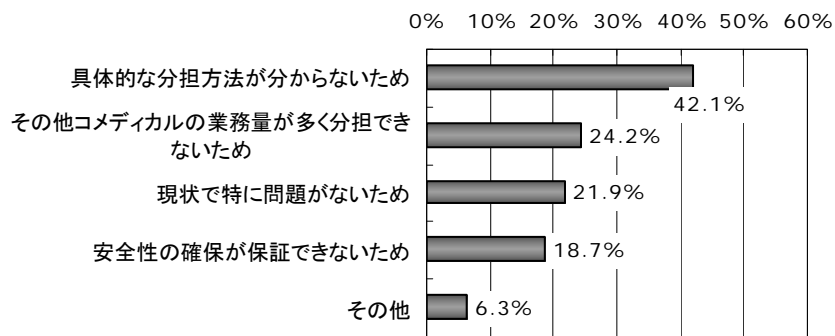
※複数回答（N=337）

図表 5-37-2 医師業務の薬剤師との分担



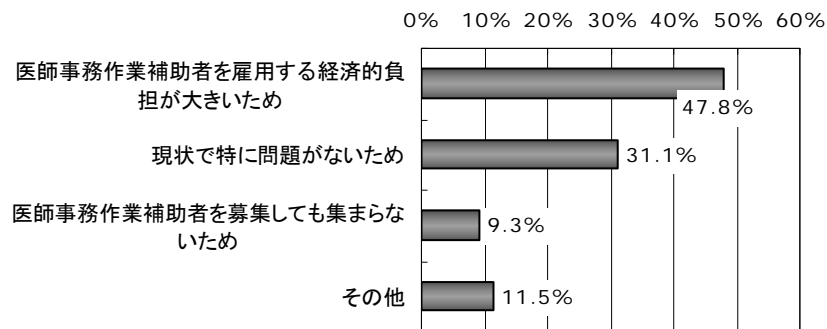
※複数回答 (N=345)

図表 5-37-3 医師業務のその他のコメディカルとの分担



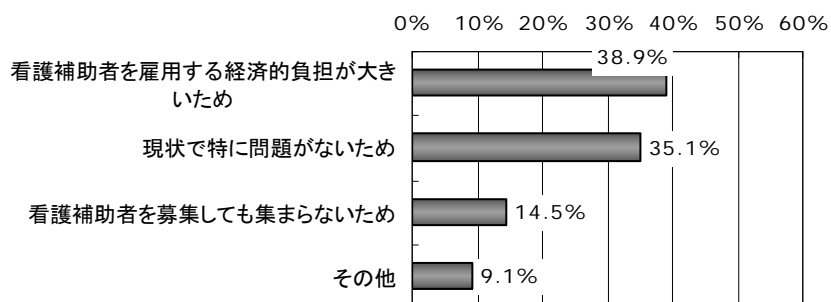
※複数回答 (N=347)

図表 5-37-4 医師事務作業補助者の配置



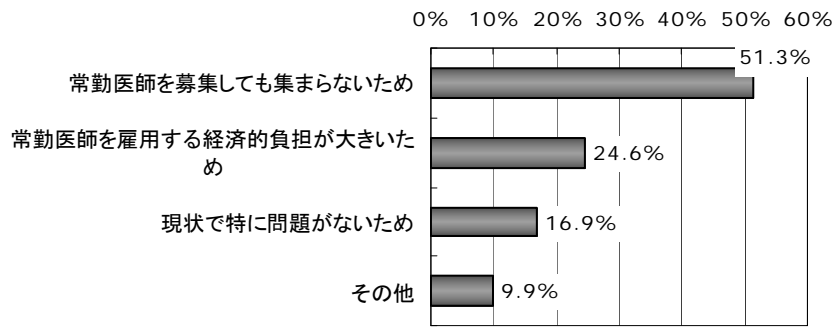
※複数回答 (N=322)

図表 5-37-5 看護補助者の配置



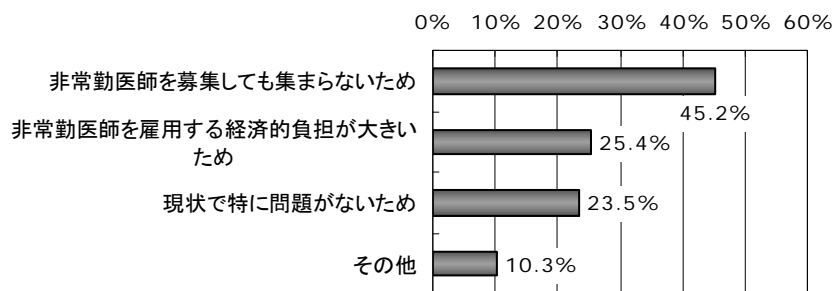
※複数回答 (N=339)

図表 5-37-6 常勤医師の増員



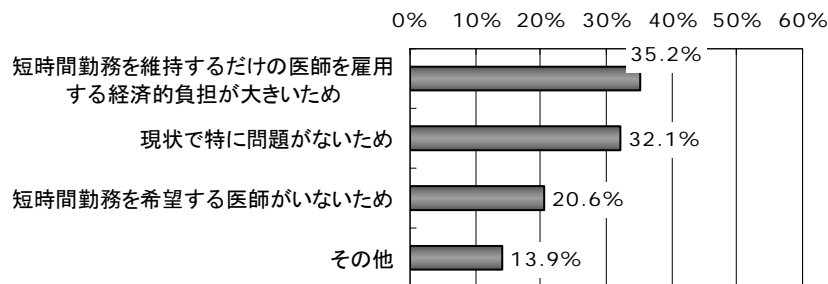
※複数回答 (N=655)

図表 5-37-7 非常勤医師の増員



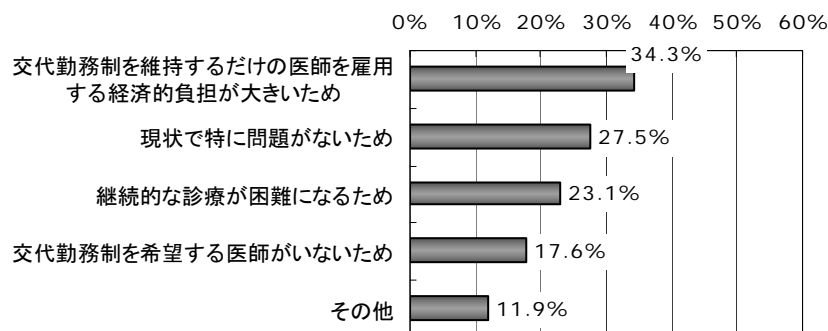
※複数回答 (N=621)

図表 5-37-8 短時間勤務の導入



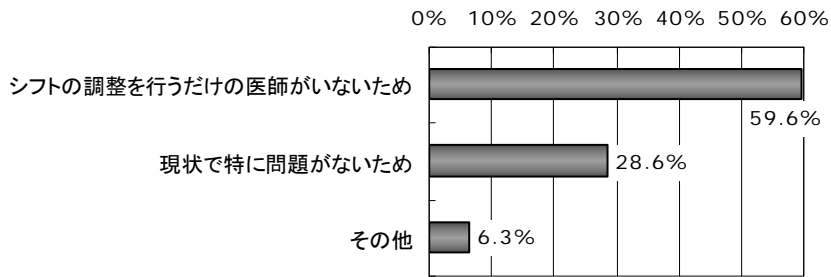
※複数回答 (N=753)

図表 5-37-9 交代勤務制の導入



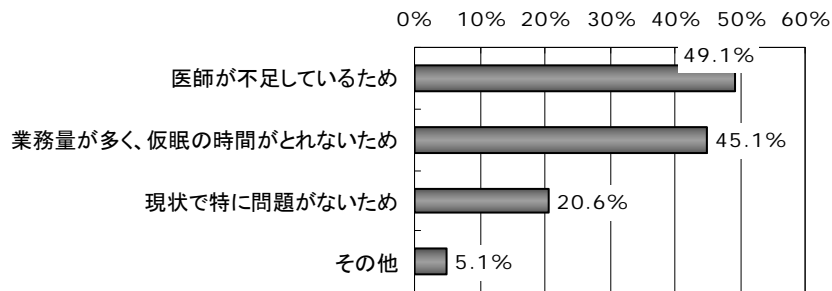
※複数回答 (N=772)

図表 5-37-10 連続当直を行わない勤務シフト体制



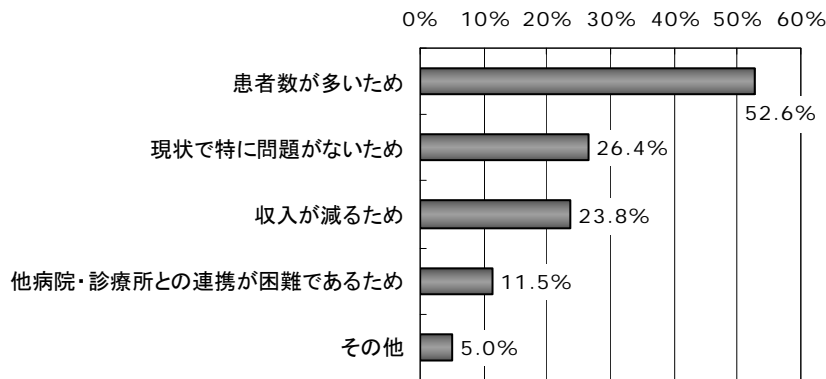
※複数回答 (N=458)

図表 5-37-11 当直翌日の通常業務に係る配慮



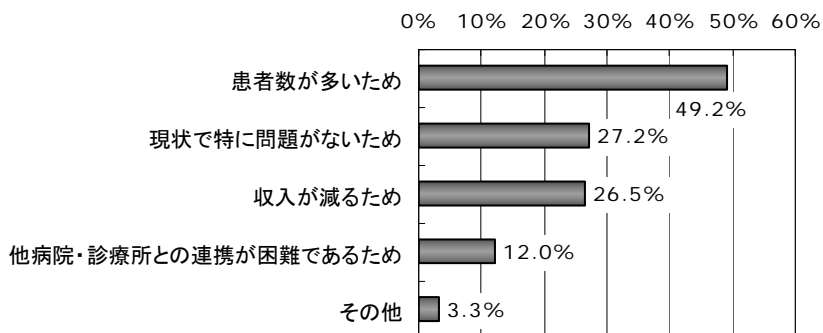
※複数回答 (N=690)

図表 5-37-12 外来診療時間の短縮



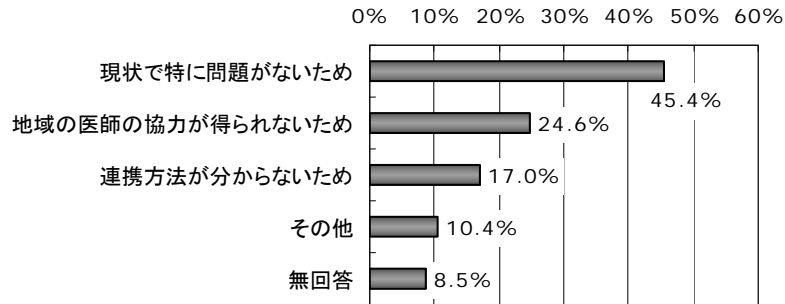
※複数回答 (N=764)

図表 5-37-13 外来機能の縮小



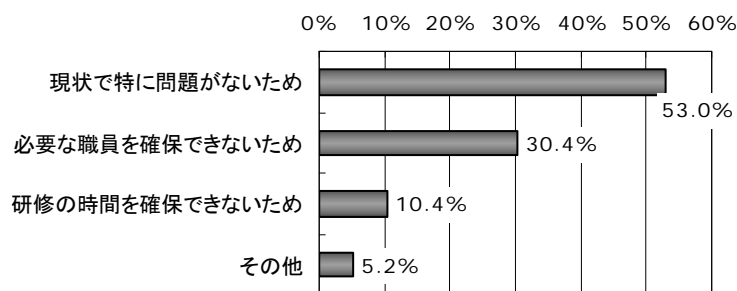
※複数回答 (N=765)

図表 5-37-14 地域の医師との連携体制



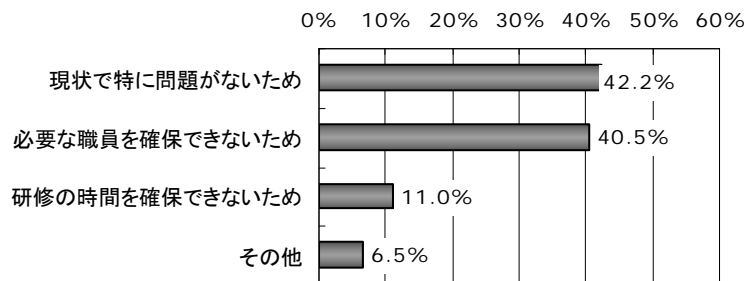
※複数回答 (N=317)

図表 5-37-15 栄養サポートチームの設置



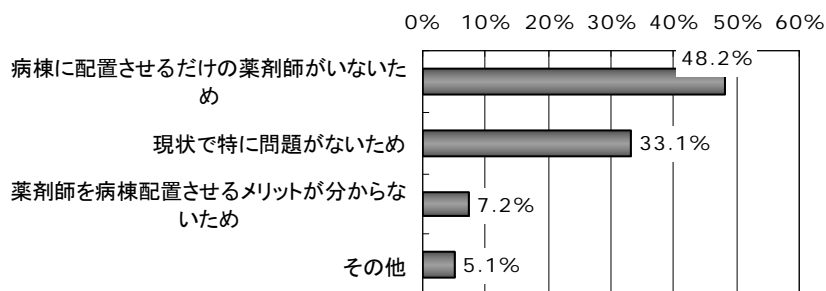
※複数回答 (N=230)

図表 5-37-16 呼吸ケアチームの設置



※複数回答 (N=571)

図表 5-37-17 薬剤師の病棟配置

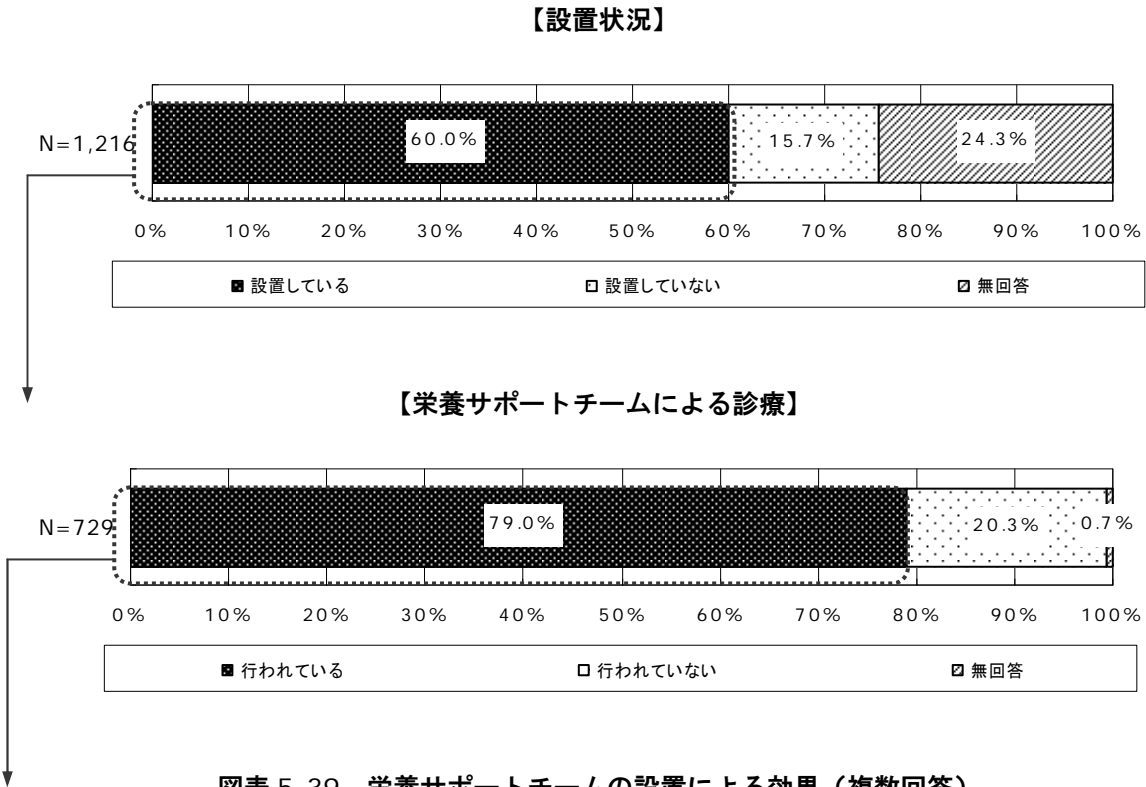


※複数回答 (N=332)

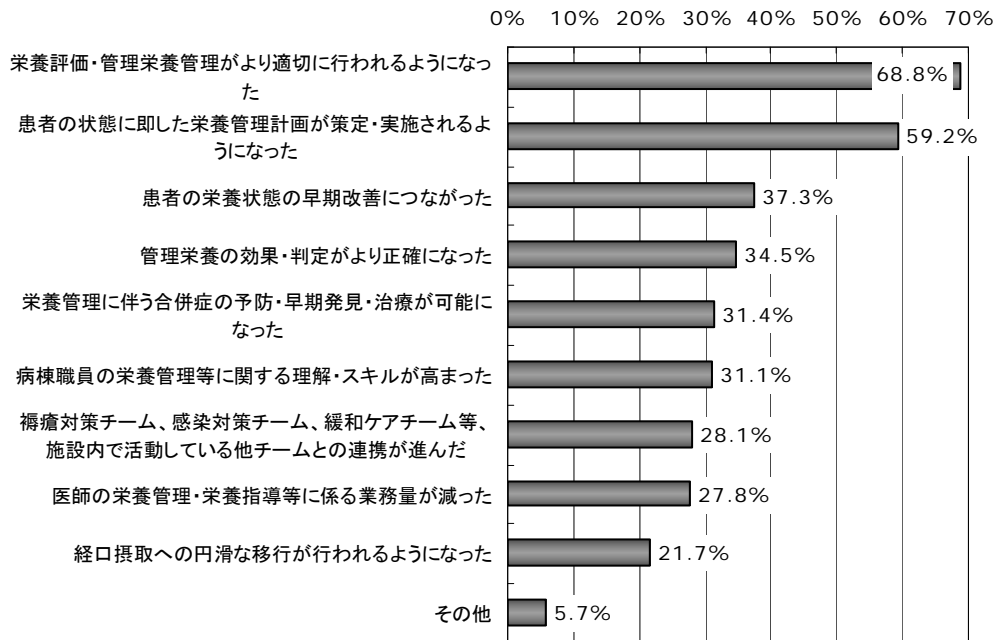
(2) チーム医療の状況

① 栄養サポートチーム

図表 5-38 栄養サポートチームの設置・活動状況



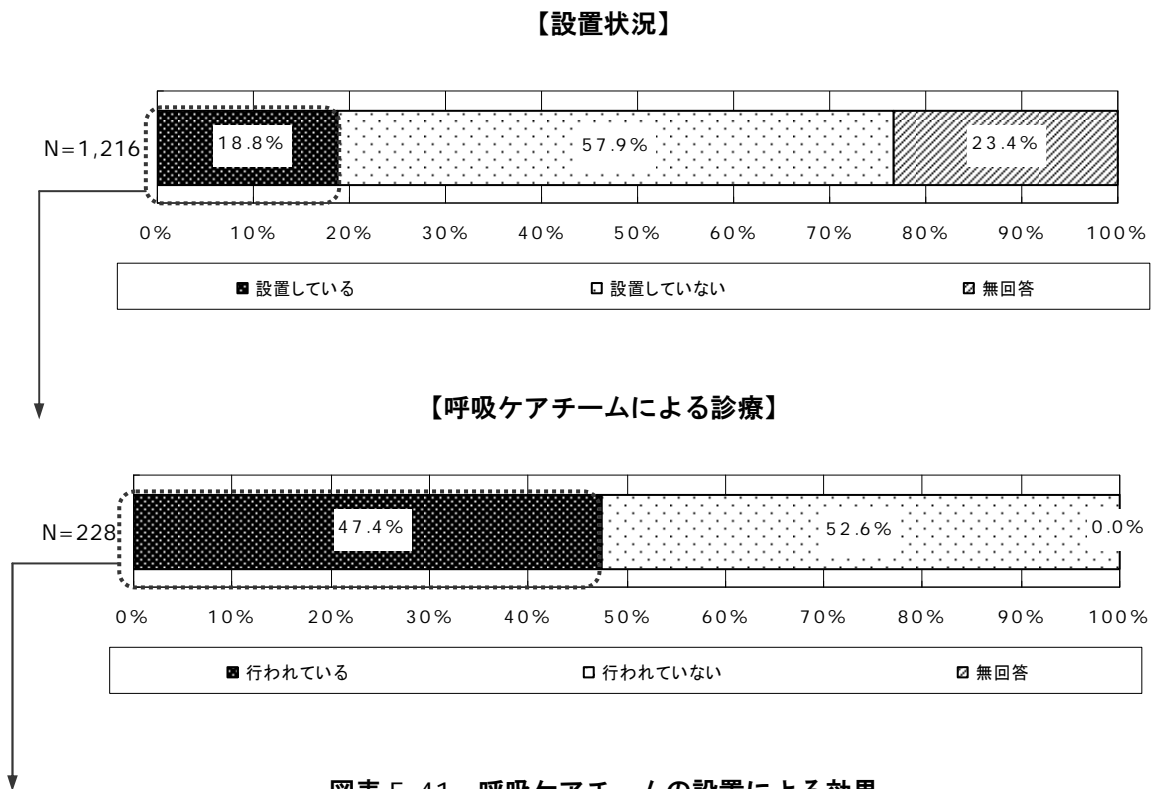
図表 5-39 栄養サポートチームの設置による効果（複数回答）



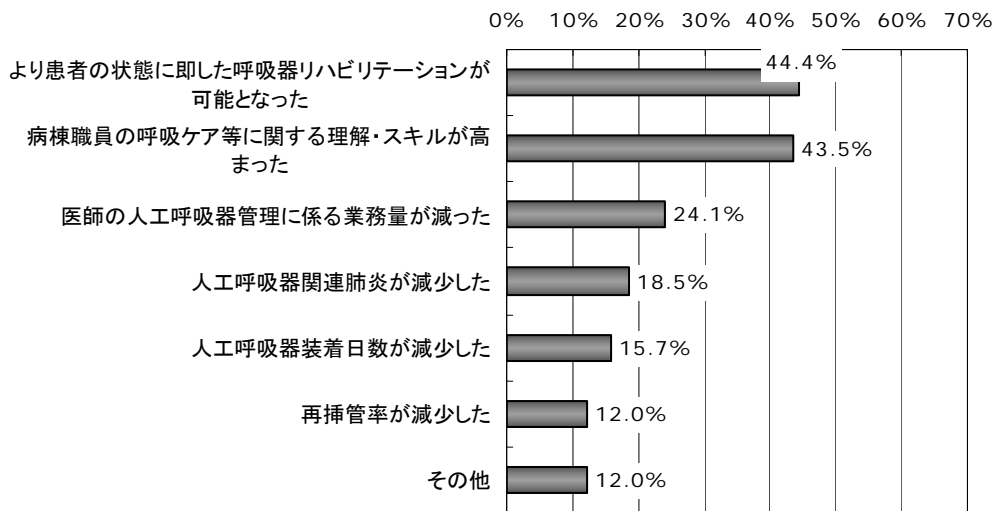
※複数回答（N=576）

②呼吸ケアチーム

図表 5-40 呼吸ケアチームの設置・活動状況



図表 5-41 呼吸ケアチームの設置による効果



※複数回答 (N=108)

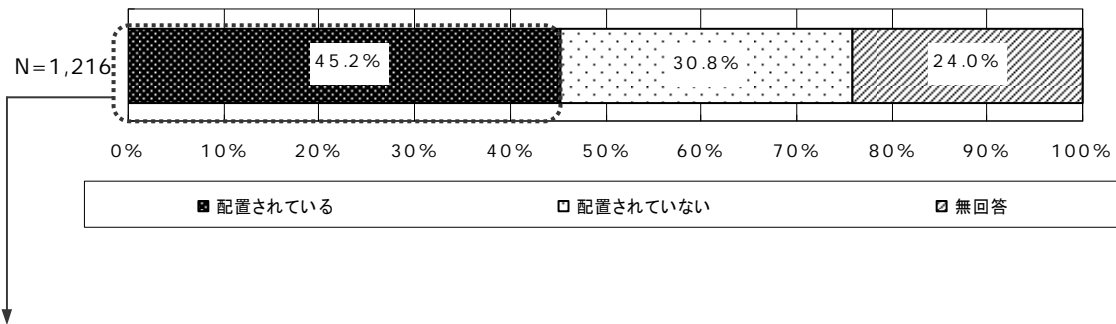
図表 5-42 呼吸ケアチームの診療実績

	平均値	中央値
呼吸ケアチームによる診療患者数	8.1	3.0
延べ診療回数	18.4	4.0
診療患者のうち、人工呼吸器離脱に至った患者数	5.6	1.5
患者一人当たりの平均人工呼吸器装着日数	26.0	11.5

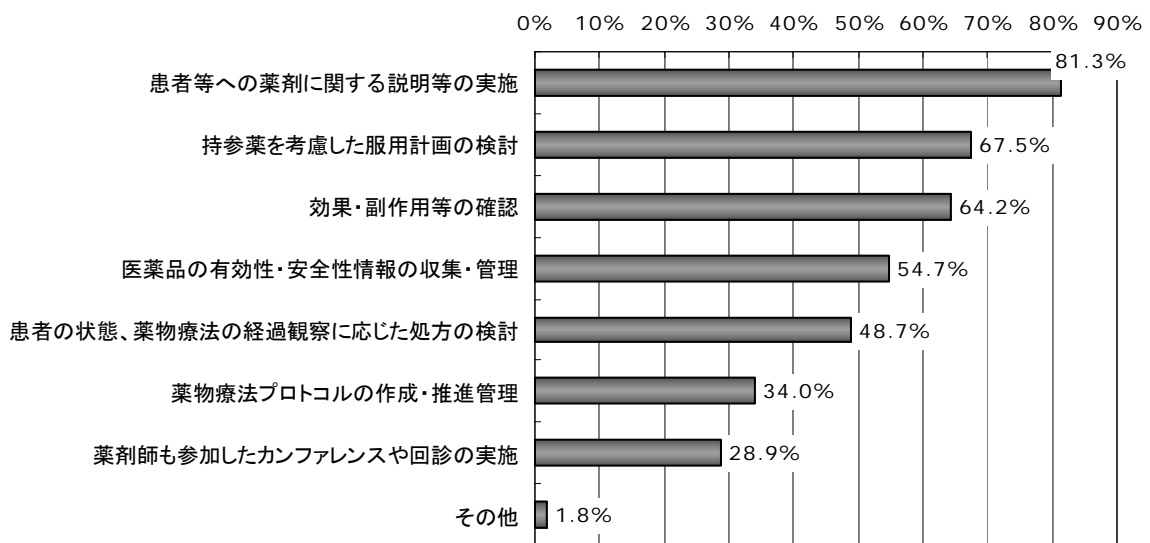
※ (N=108)

(3) 薬剤師との連携

図表 5-43 当該病棟への薬剤師の配置状況

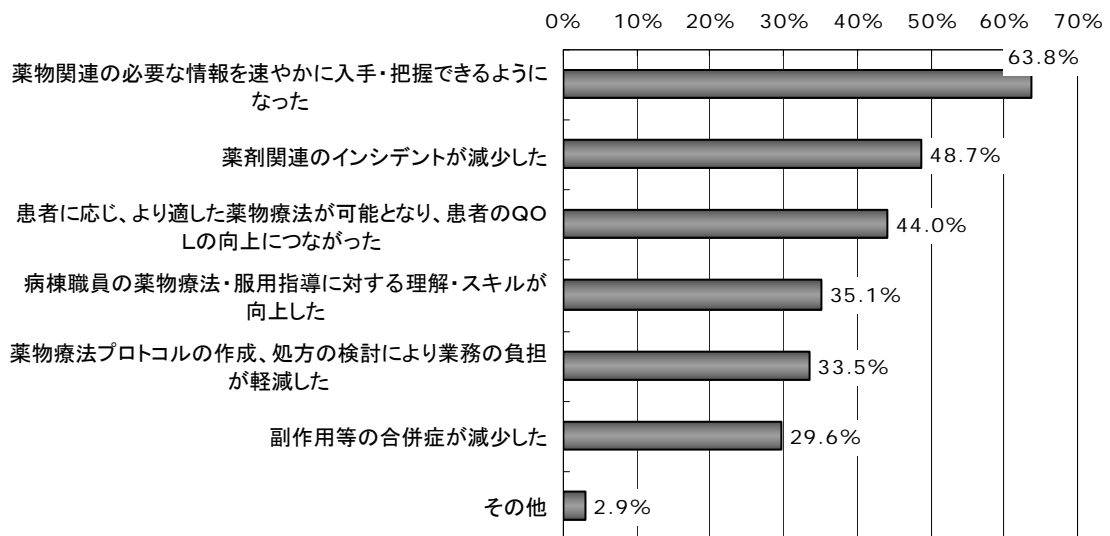


図表 5-44 病棟薬剤師との連携内容



※複数回答 (N=550)

図表 5-45 病棟薬剤師の配置による効果

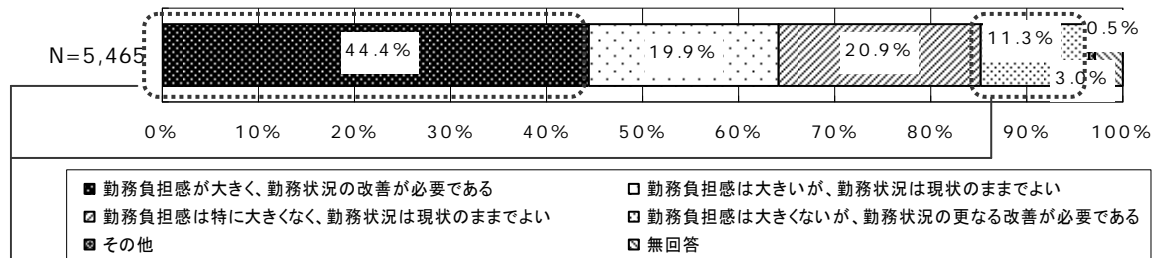


※複数回答 (N=550)

5-5 勤務医負担軽減に向けて

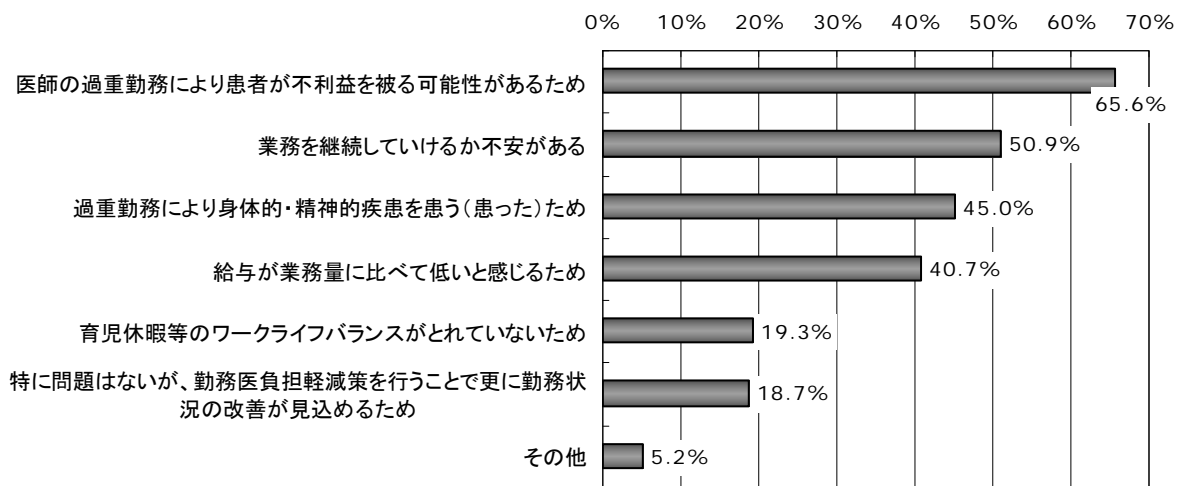
(1) 改善の必要性

図表 5-46 勤務状況の改善の必要性



(2) 理由と必要な対策

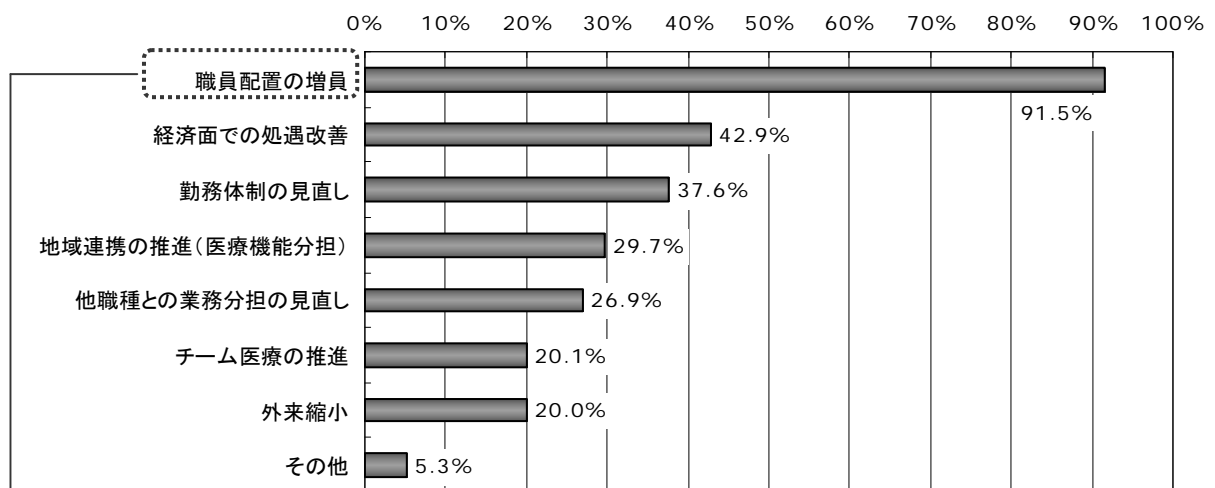
図表 5-47 勤務状況の改善が必要である理由



※複数回答 (N=3,045)

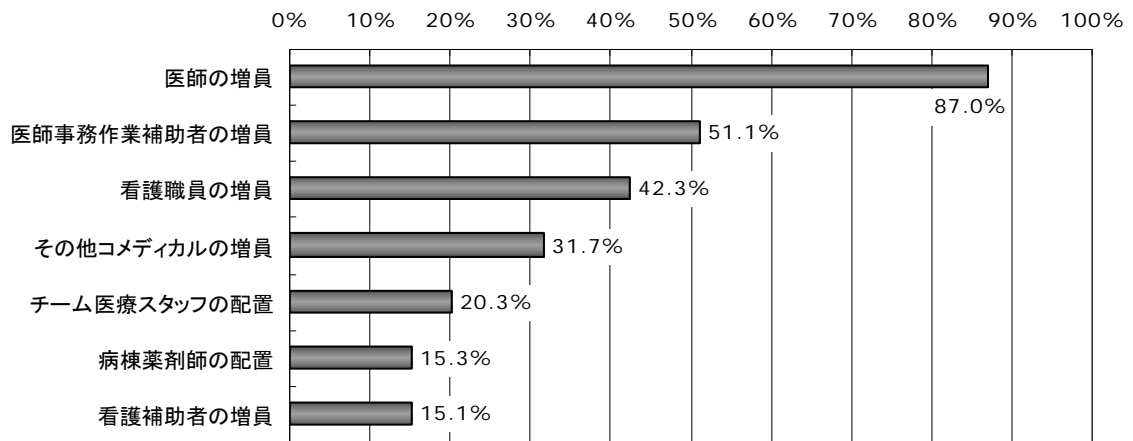
図表 5-48 今後必要であると考える対策

【今後必要であると考える対策】



※複数回答 (N=3,045)

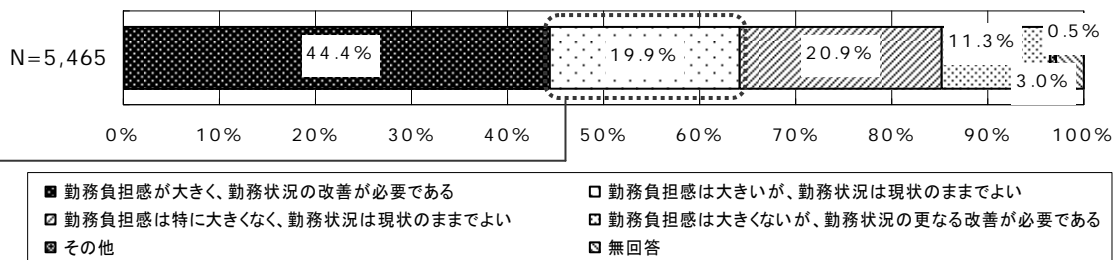
【職員配置の増員：増員すべき職種の内訳】



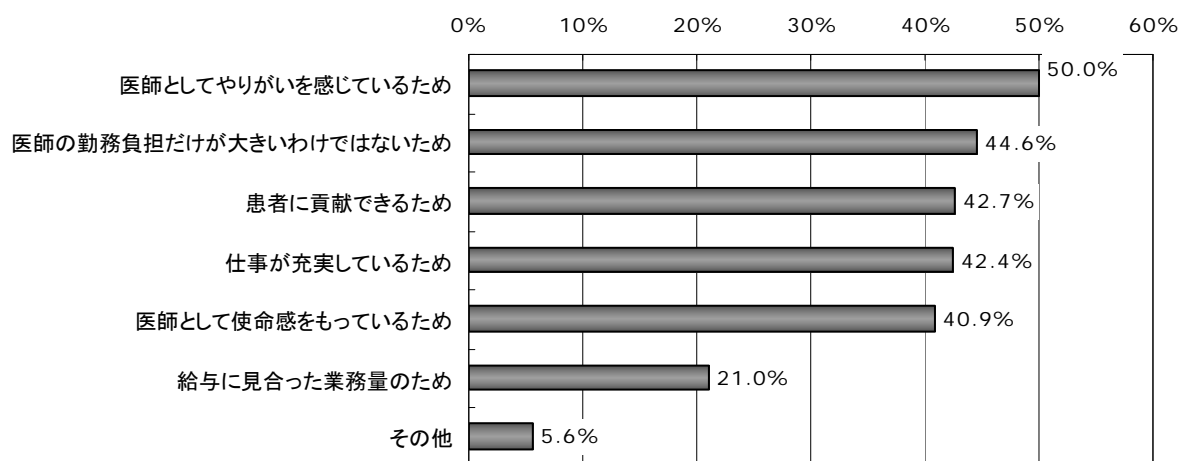
※複数回答 (N=2,786)

(3) 現状のままでよい理由

図表 5-49 勤務状況の改善の必要性【再掲】



図表 5-50 勤務状況の改善が必要でない（現状のままでよい）理由（複数回答）

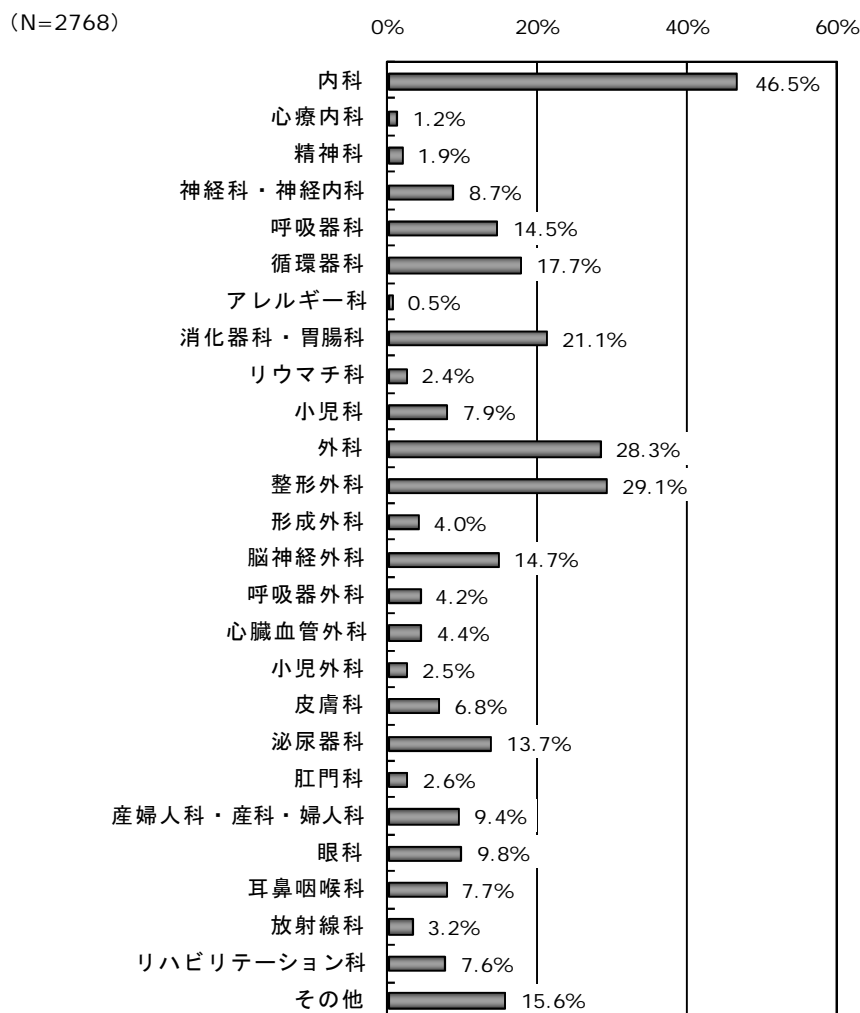


※複数回答 (N=1,085)

6. 看護職員調査（看護師長）の結果概要

(1) 当該病棟の概況

図表 6-1 主たる診療科（複数回答）



図表 6-2 病棟の状況※

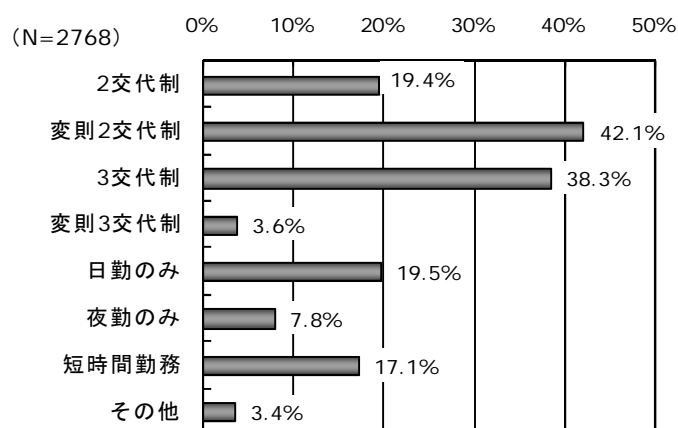
	病棟数	1 病棟あたり平均
許可病床数	2,429	49.3 床
稼働病床数	2,429	45.7 床
入院患者数	2,429	37.6 人

※平成 23 年 6 月 30 日時点

(2) 当該病棟の看護職員の勤務状況

① 勤務形態

図表 6-3 勤務形態（複数回答）



② 平均年齢

図表 6-4 看護職員の平均年齢

病棟数	1 病棟あたり平均
2,545	35.5 歳

③ 職員配置の状況

図表 6-5 1 病棟当たり看護職員等職員数

	病棟数	1 病棟あたり平均職員数
看護職員（常勤）	2,208	22.8 人
看護職員（非常勤）	2,208	1.8 人
未就学児童をもつ看護職員（常勤）	2,612	2.7 人
未就学児童をもつ看護職員（非常勤）	1,958	0.7 人
看護補助者	2,641	3.9 人
医師事務作業補助者	2,441	0.3 人

図表 6-6 平均夜勤体制

病棟数	1 病棟あたり平均
818	3.3 人

④ 労働時間等

図表 6-7 看護職員 1 人当たり労働時間等

	病棟数	平均時間
7 月 1 ヶ月の所定労働時間	818	159.4 時間
7 月 1 ヶ月の平均勤務時間	818	169.9 時間
（うち）残業時間	818	6.5 時間
7 月 1 ヶ月の平均夜勤時間	818	65.5 時間

図表 6-8 1 病棟当たりの所定の休憩時間，仮眠時間

	病棟数	平均
日勤における休憩時間	2682	57.2 分
夜勤における休憩時間		
（変則）2 交代制		
休憩・仮眠	1217	112.4 分
休憩	709	51.6 分
仮眠	614	98.1 分
（変則）3 交代制		
準夜勤	996	54.3 分
深夜勤	996	55.8 分

⑤ 休暇の状況

図表 6-9 1 人あたり有給休暇の取得状況

	病棟数	平均	取得率
職員 1 人あたり付与日数	1,883	14.7 日	
職員 1 人あたり取得日数	1,883	6.9 日	46.7%

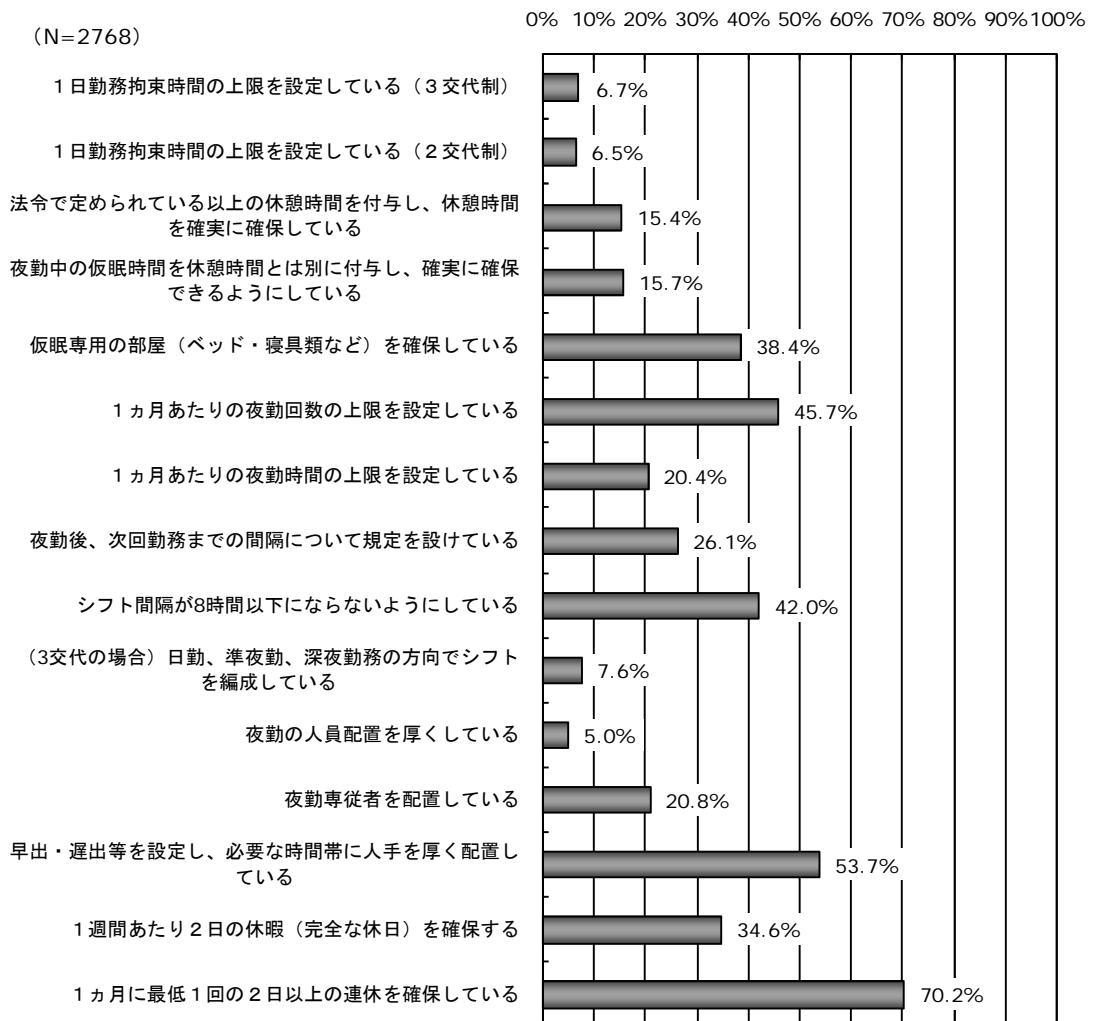
図表 6-10 1 人あたり特別休暇の取得状況

	病棟数	平均	取得率
延べ付与日数	1,693	4.4 日	
延べ取得日数	1,693	4.0 日	90.1%

(3) 看護職員の負担軽減の取り組み状況

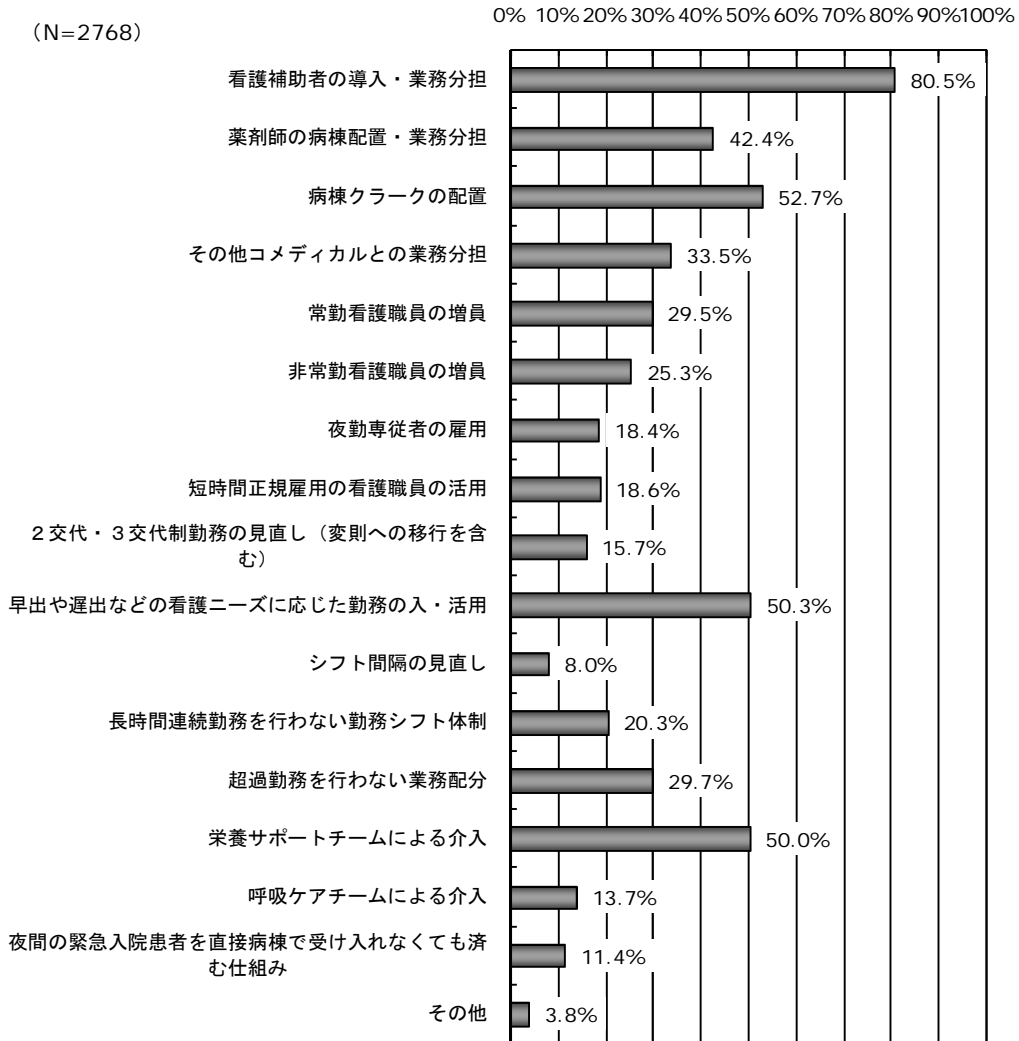
① 負担軽減の取り組み状況

図表 6-11 負担軽減の取り組み状況（複数回答）



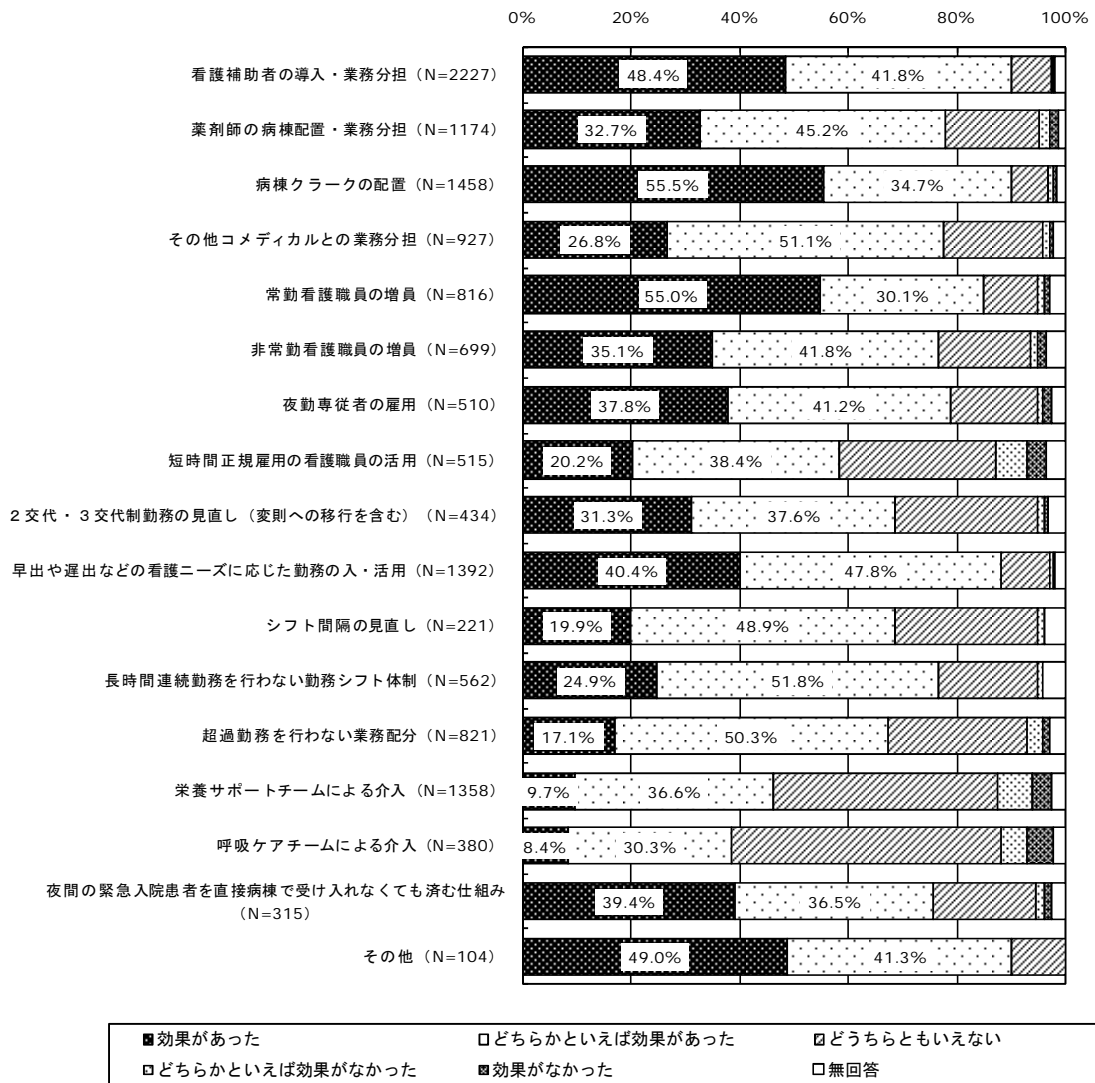
② 負担軽減の効果

図表 6-12 負担軽減の取り組み施設の割合



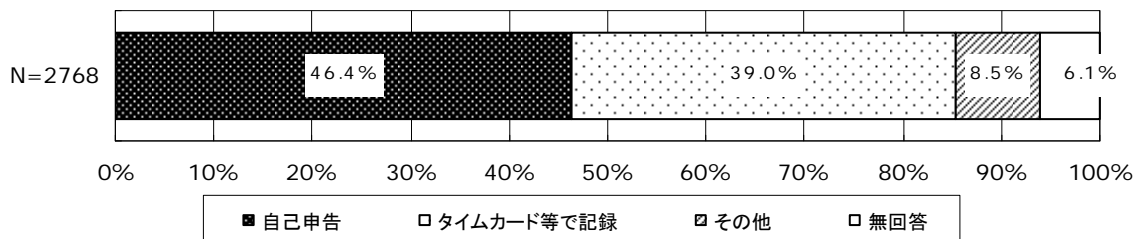
6. 看護職員調査（看護師長）の結果概要

図表 6-13 負担軽減の効果



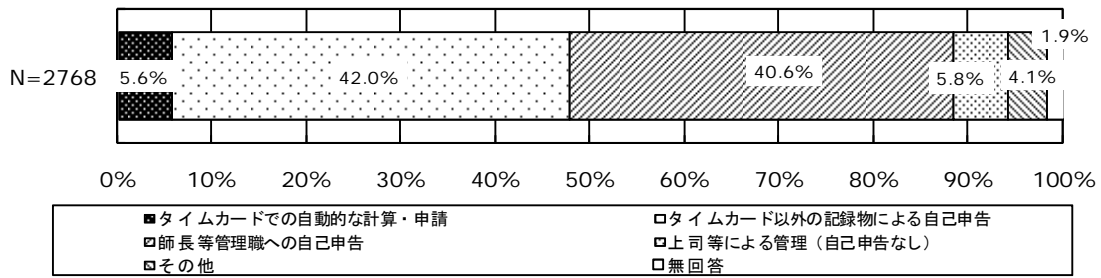
③ 看護職員の勤務時間、業務量の把握方法

図表 6-14 勤務時間の把握方法



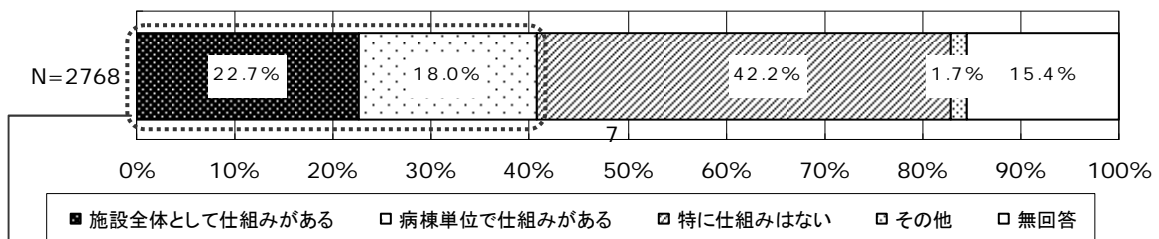
6. 看護職員調査（看護師長）の結果概要

図表 6-15 超過勤務の届出方法



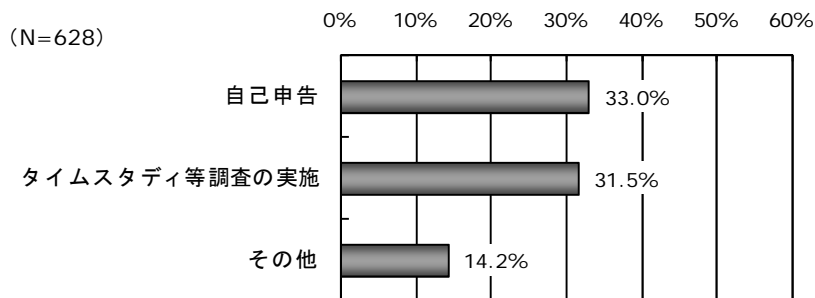
図表 6-16 業務量の把握方法

【把握方法】

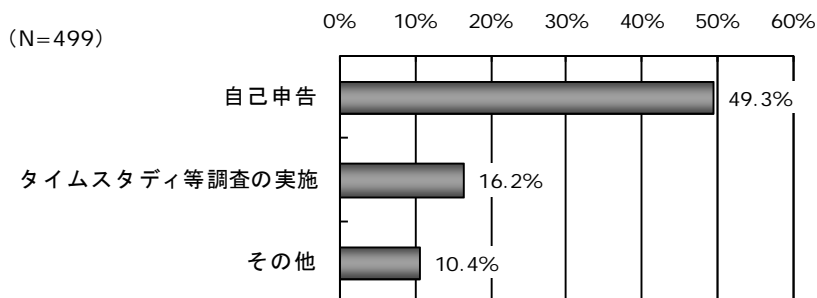


【具体的な把握方法（複数回答）】

《施設全体として仕組みがある場合》

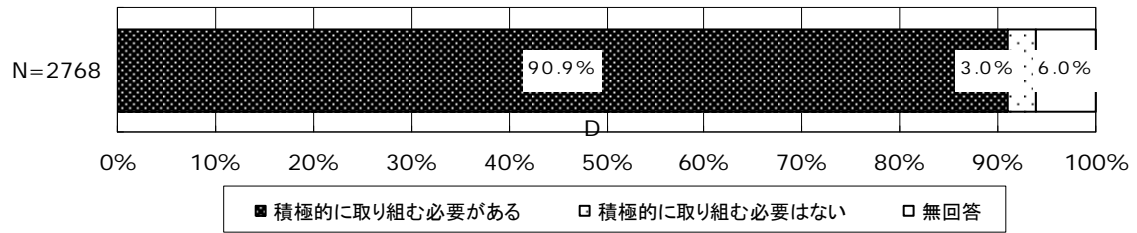


《病棟単位で仕組みがある場合》



④ 今後の看護職員の負担軽減策への取り組みの意向

図表 6-17 今後の看護職員の負担軽減策への取り組みの意向

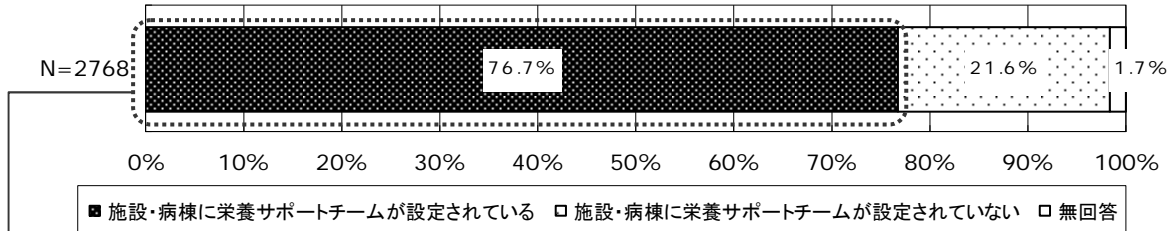


(4) チーム医療の状況

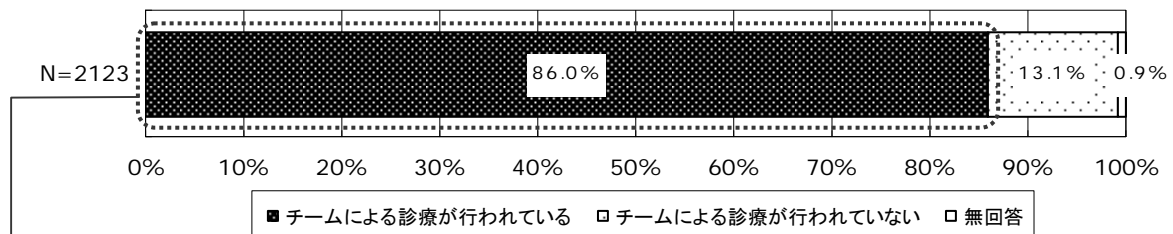
① 栄養サポートチーム

図表 6-18 栄養サポートチームの設置・活動状況

【施設・病棟での栄養サポートチームの設置】

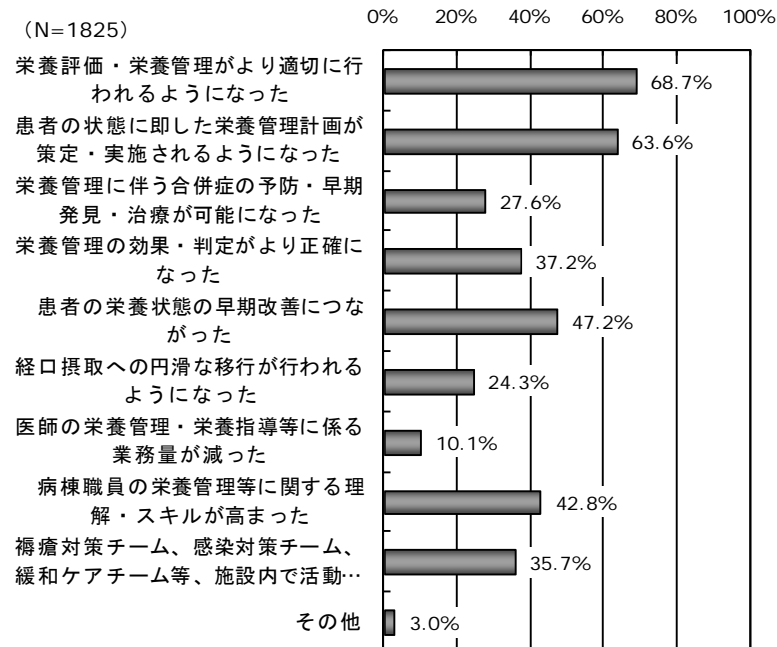


【病棟での栄養サポートチームによる診療】



※施設・病棟に栄養サポートチームが設定されていると回答した 2123 件

図表 6-19 栄養サポートチームの設置による効果（複数回答）

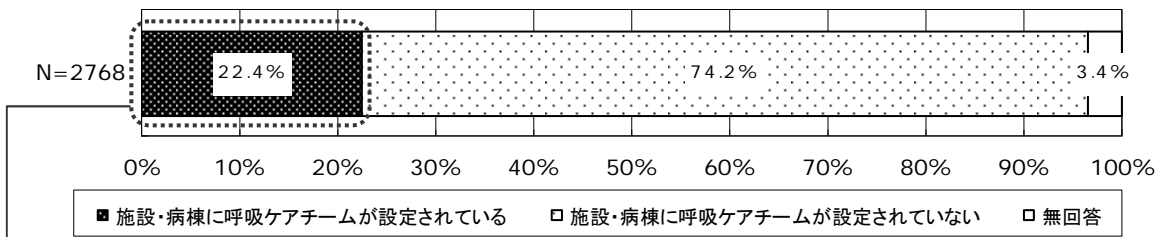


※栄養サポートチームによる診療が行われている病棟 1825 件

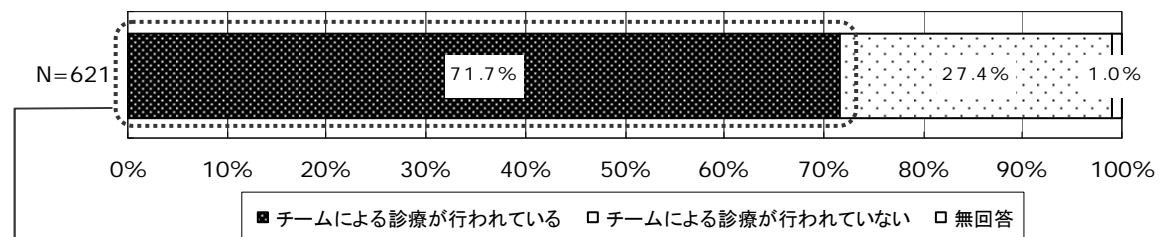
② 呼吸ケアチーム

図表 6-20 呼吸ケアチームの設置による効果

【施設・病棟での呼吸ケアチームの設置】

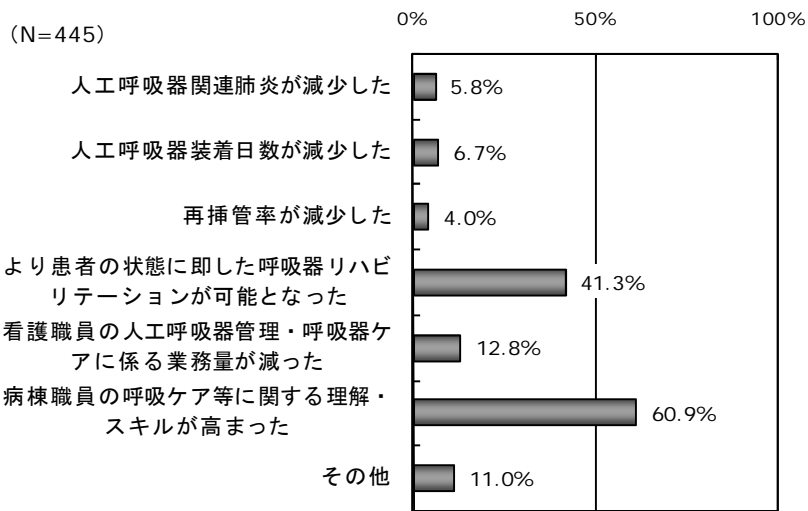


【病棟での呼吸ケアチームによる診療】



※施設・病棟に呼吸ケアチームが設置されている病棟 621 件

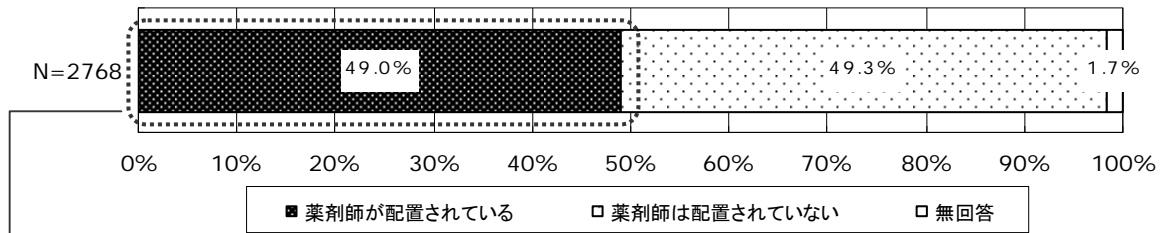
図表 6-21 呼吸ケアチームによる効果（複数回答）



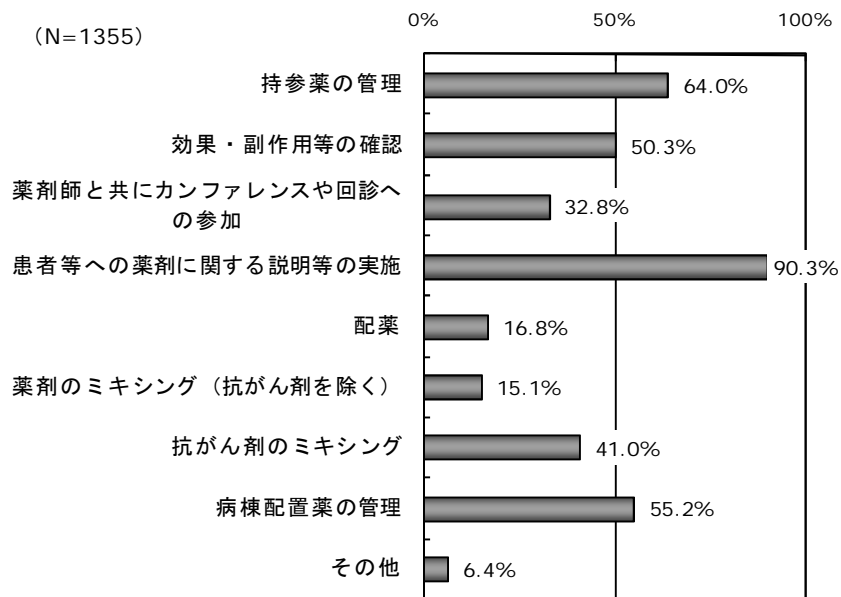
※呼吸ケアチームによる診療が行われている病棟 445 件

(5) 薬剤師との連携

図表 6-22 当該病棟への薬剤師の配置状況

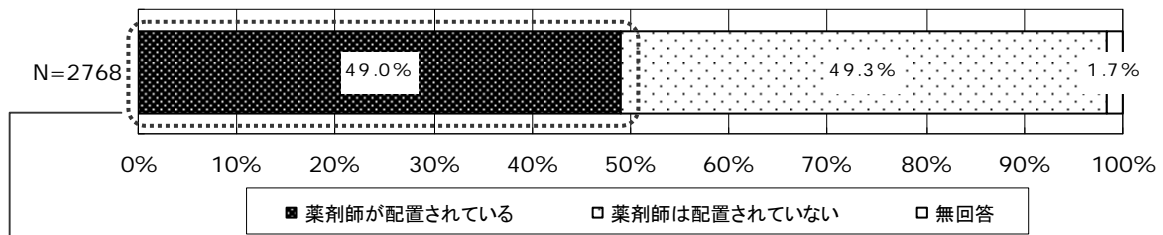


図表 6-23 病棟薬剤師の実施業務と連携内容（複数回答）

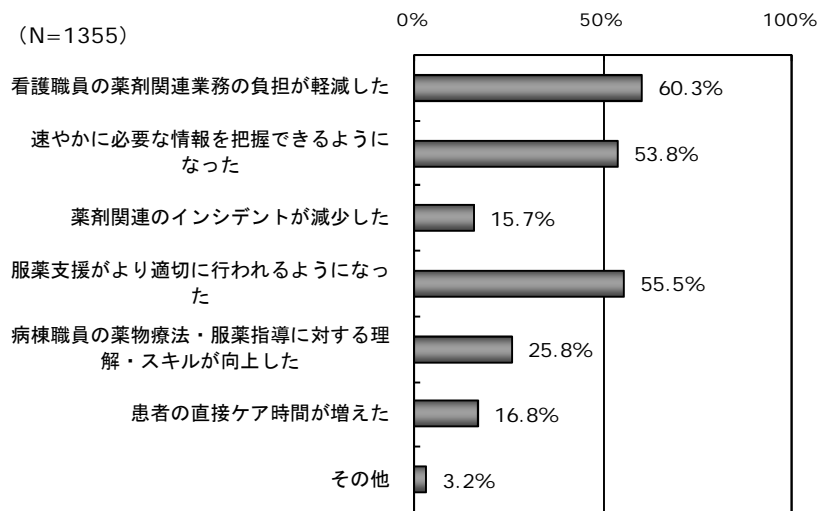


※薬剤師が配置されている病棟 1355 件

図表 6-24 当該病棟への薬剤師の配置状況（再掲）



図表 6-25 病棟薬剤師の配置による効果（複数回答）



※薬剤師が配置されている病棟 1355 件

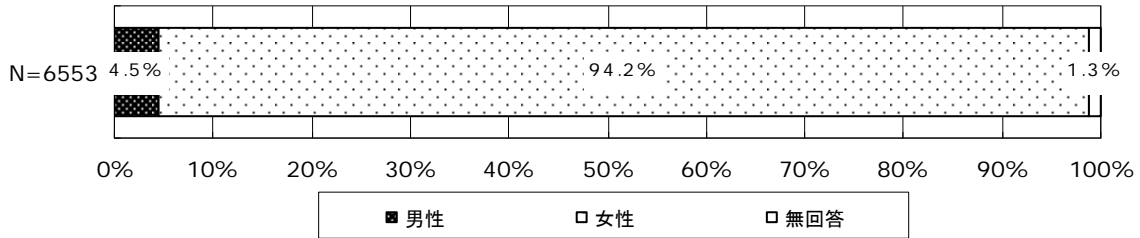
7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

(1) 回答者の概況

① 基本属性

図表 7-1 回答者の基本属性

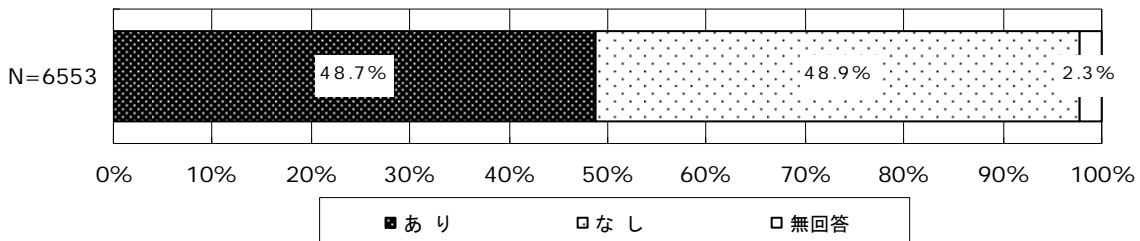
【性別】



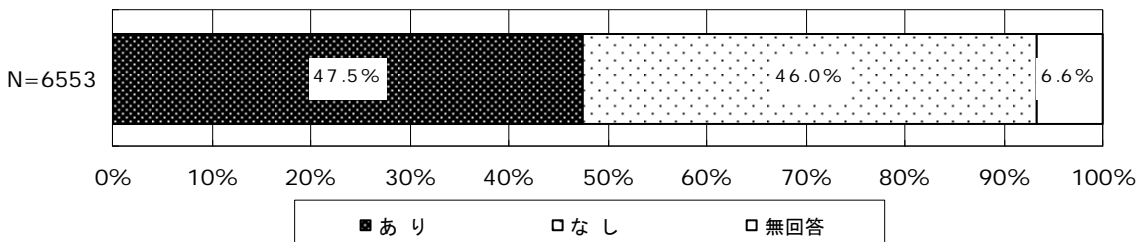
【年齢】

人数	平均
6,347人	37.3歳

【配偶者の有無】



【子どもの有無】

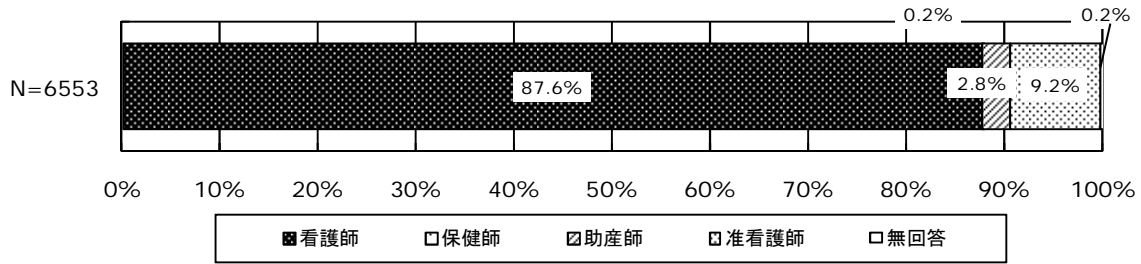


【看護職員経験年数，勤続年数】

	人数	平均
看護職員経験年数	6,441人	14.1年
病院勤続年数	6,413人	9.0年
病棟勤続年数	6,216人	4.1年

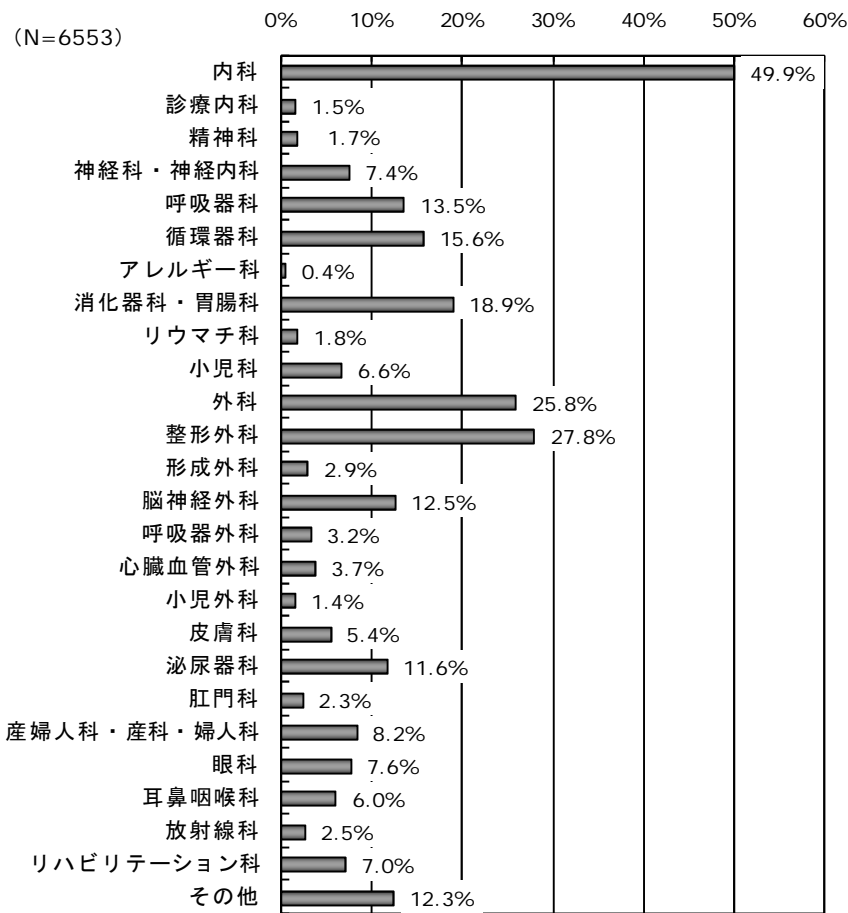
7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

図表 7-2 回答者の職種



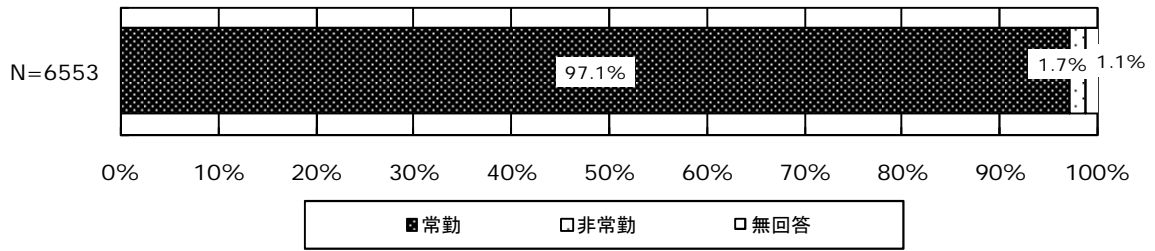
② 主たる診療科等

図表 7-3 主たる診療科（複数回答）

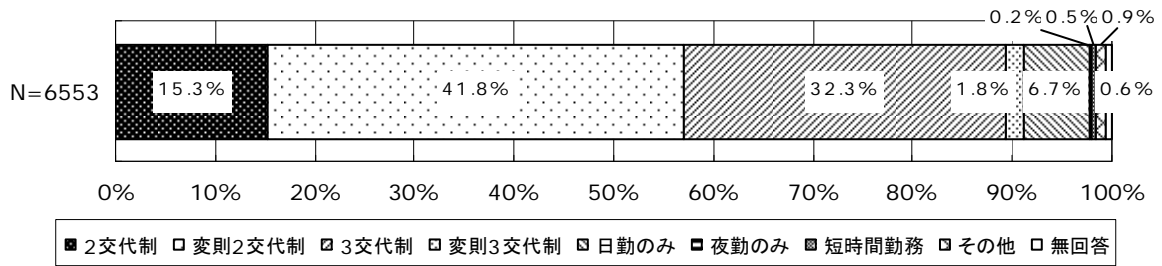


③ 勤務形態

図表 7-4 常勤・非常勤の状況



図表 7-5 勤務形態



(2) 勤務の実態

① 勤務の実態の単純集計

図表 7-6 準備時間、休憩時間、残業時間の状況

	日勤	夜勤 (2交代制など)	準夜勤 (3交代制など)	深夜勤 (3交代制など)
人数	5,914 人	3,287 人	1,937 人	1,918 人
勤務前の準備時間	30.4 分	22.5 分	33.2 分	27.5 分
休憩時間	52.5 分	57.4 分	37.7 分	44.7 分
残業時間	56.0 分	18.8 分	32.0 分	36.2 分

図表 7-7 夜勤回数の状況

	人数	平均夜勤回数
夜勤 (2交代制など)	3,635 人	4.4 回
準夜勤 (3交代制など)	2,097 人	4.2 回
深夜勤 (3交代制など)	2,097 人	4.1 回

図表 7-8 休日日数・休暇日数の状況

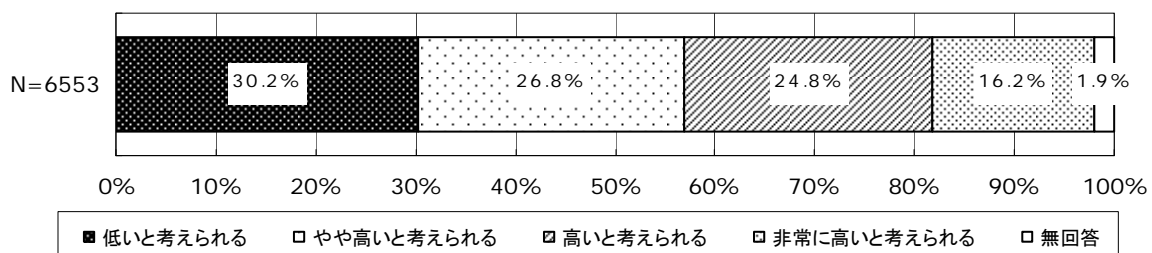
【休日日数と連休回数】

	人数	平均値
休日日数	5,406 人	9.9 日
うち連休回数	5,406 人	1.9 回

【休暇の取得日数の状況】

	人数	平均
平成 22 年度 有給休暇取得日数	5,494 人	8.4 日
平成 22 年度 特別休暇取得日数	5,338 人	4.0 日

図表 7-9 疲労蓄積度（仕事による負担度）



※厚生労働省労働基準局が公表している労働者の疲労蓄積度診断チェックリストを活用した。これは自覚症状および勤務の状況の評価から、仕事による負担度を4段階に総合判定するものである。

図表 7-10 ヒヤリハットの件数（1か月）

人数	1人当たり平均
2,975人	1.48件

②属性別の検討

a.常勤・非常勤別集計

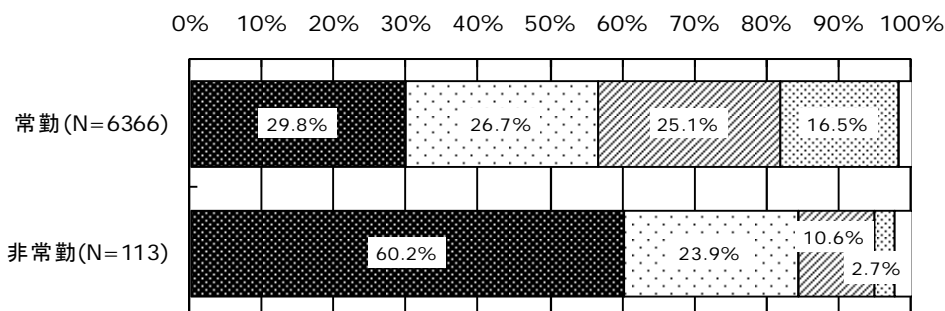
図表 7-11 常勤・非常勤別にみた日勤における準備時間、休憩時間、残業時間の状況

	常勤	非常勤
人数	5,767人	87人
勤務前の準備時間	30.5分	19.8分
休憩時間	52.5分	53.0分
残業時間	56.6分	19.7分

図表 7-12 常勤・非常勤別にみた休暇の取得状況

	平成22年度 有給休暇取得日数		平成22年度 特別休暇取得日数	
	人数	平均	人数	平均
常勤	5,356人	8.4日	5,207人	4.0日
非常勤	89人	8.0日	77人	2.4日

図表 7-13 常勤・非常勤別にみた疲労蓄積度（仕事による負担度）



■低いと考えられる □やや高いと考えられる □高いと考えられる □非常に高いと考えられる □不明

図表 7-14 常勤・非常勤別にみたヒヤリハットの件数（1か月）

	人数	1人当たり平均
常勤	2,892人	1.48件
非常勤	53人	1.38件

b. (変則) 2交代制・(変則) 3交代制別集計

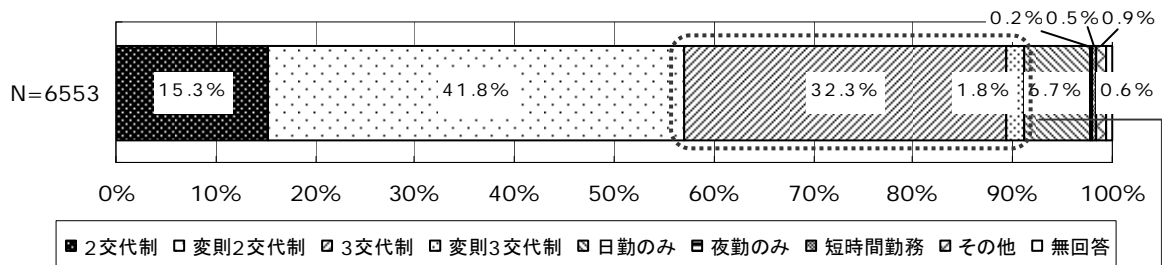
図表 7-15 勤務形態別にみた休日日数の状況

	人数	平均
(変則) 2交代制勤務	3,265 人	9.6 日
(変則) 3交代制勤務	2,042 人	10.3 日

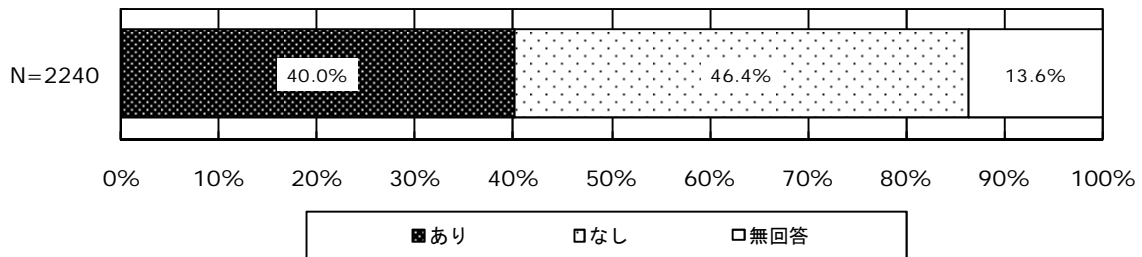
図表 7-10 (変則) 3交代制における日勤ー深夜、準夜ー日勤のシフト回数

	人数	平均夜勤回数
日勤ー深夜	1,742 人	2.5 回
準夜ー日勤	1,742 人	0.2 回
合計	1,742 人	2.7 回

図表 7-5 勤務形態（再掲）



図表 7-11 (変則) 3交代制における8時間以下のシフト間隔の有無
【8時間以下のシフト間隔の有無（1か月）】



【8時間以下のシフト間隔の回数（1か月）】

	人数	平均回数
8時間以下のシフト間隔	869 人	3.7 回

図表 7-12 勤務形態別に応じた準備時間、休憩時間、残業時間の状況

【2交代制・変則2交代制】

		2交代制	変則2交代制
人数		889人	2,478人
日勤	勤務前の準備時間	32.7分	30.7分
	休憩時間	53.6分	53.8分
	残業時間	56.3分	55.8分
人数		841人	2,415人
夜勤	勤務前の準備時間	22.9分	22.4分
	休憩時間	55.4分	58.3分
	残業時間	18.8分	18.8分

【3交代制・変則3交代制】

		3交代制	変則3交代制
人数		1,962人	107人
日勤	勤務前の準備時間	30.4分	31.0分
	休憩時間	50.0分	55.1分
	残業時間	60.6分	44.7分
人数		1,814人	93人
準夜勤	勤務前の準備時間	33.1分	36.2分
	休憩時間	37.5分	40.2分
	残業時間	32.6分	19.8分
人数		1,796人	98人
深夜勤	勤務前の準備時間	27.6分	27.4分
	休憩時間	43.8分	67.5分
	残業時間	36.8分	25.7分

図表 7-13 勤務形態別に応じた疲労蓄積度（仕事による負担度）



■低いと考えられる □やや高いと考えられる □高いと考えられる □非常に高いと考えられる □不明

図表 7-14 勤務形態別に見たヒヤリハットの件数（1 か月）

	人数	1人当たり平均
(変則) 2交代制	1,706人	1.53件
(変則) 3交代制	1,039人	1.43件

c. 子供の有無別

図表 7-15 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別に見た平均年齢

	人数	平均
15歳以下の子供あり	1,594人	38.2歳
15歳以下の子供なし	3,783人	36.7歳

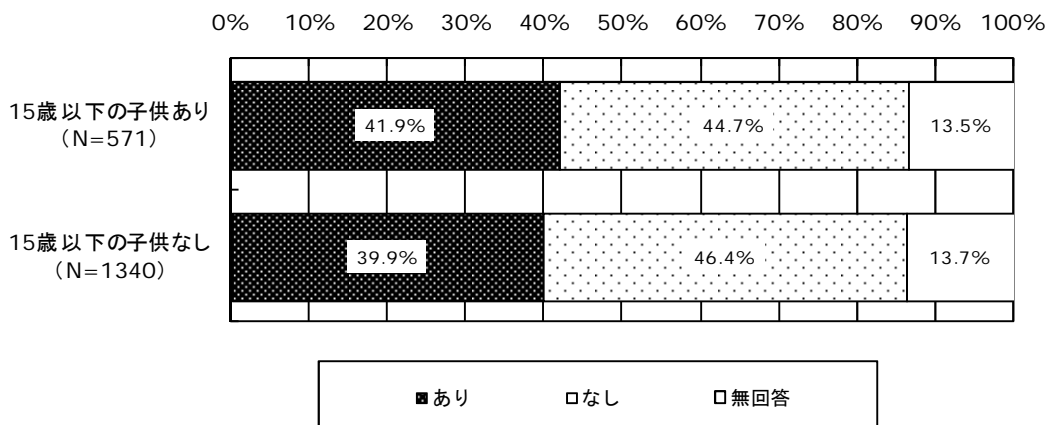
図表 7-16 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別に見た休暇の取得状況

	平成 22 年度 有給休暇取得日数		平成 22 年度 特別休暇取得日数	
	人数	平均	人数	平均
15歳以下の子供あり	1,364人	8.6日	1,337人	4.1日
15歳以下の子供なし	3,285人	8.5日	3,214人	4.0日

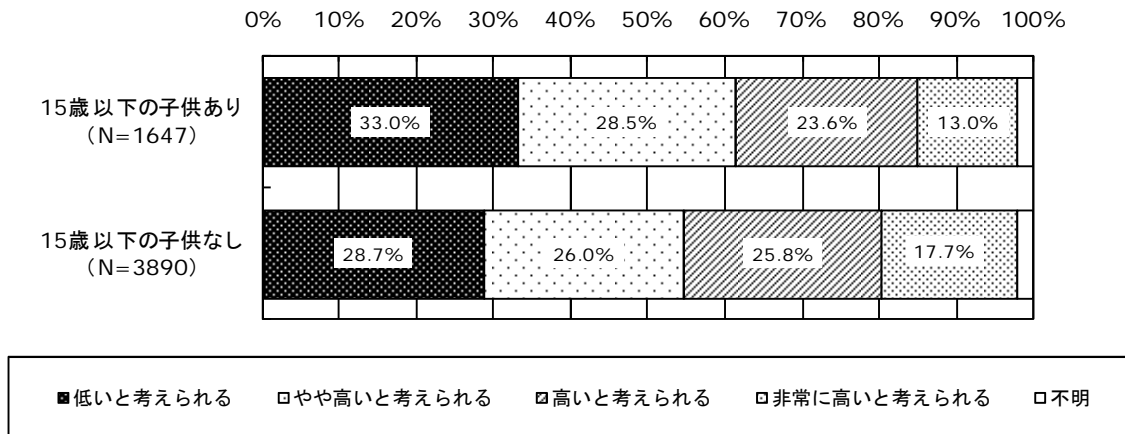
図表 7-17 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別に見た（変則）3交代制における
日勤ー深夜、準夜ー日勤のシフト回数

	子供あり	子供なし
人数	434人	1056人
日勤ー深夜	2.5回	2.5回
準夜ー日勤	0.1回	0.2回
合計	2.6回	2.7回

図表 7-18 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別に見た（変則）3交代制における
8時間以下のシフト間隔の有無（1 か月）



図表 7-19 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別にみた疲労蓄積度（仕事による負担度）

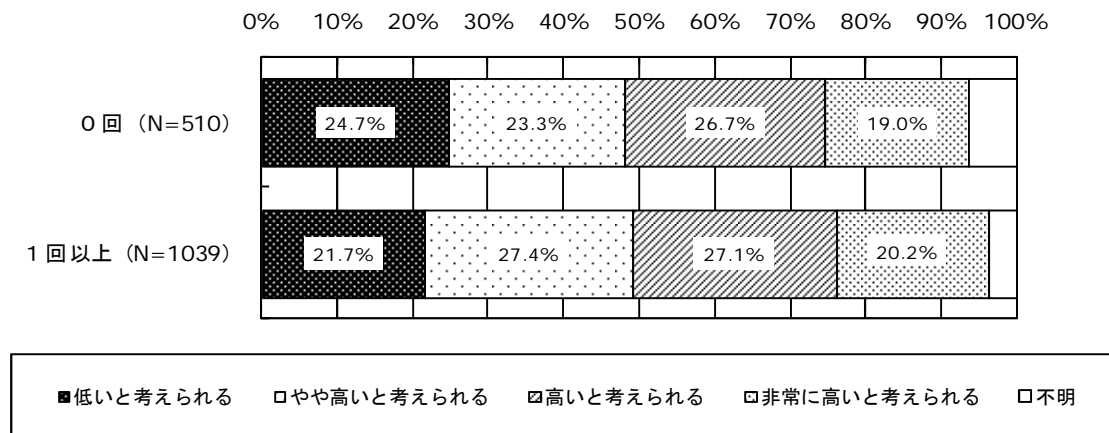


図表 7-20 子供（末子の年齢 15 歳以下）の有無別にみたヒヤリハットの件数（1 か月）

	人数	1 人当たり平均
15 歳以下の子供あり	737 人	1.44 件
15 歳以下の子供なし	1,811 人	1.48 件

d.その他

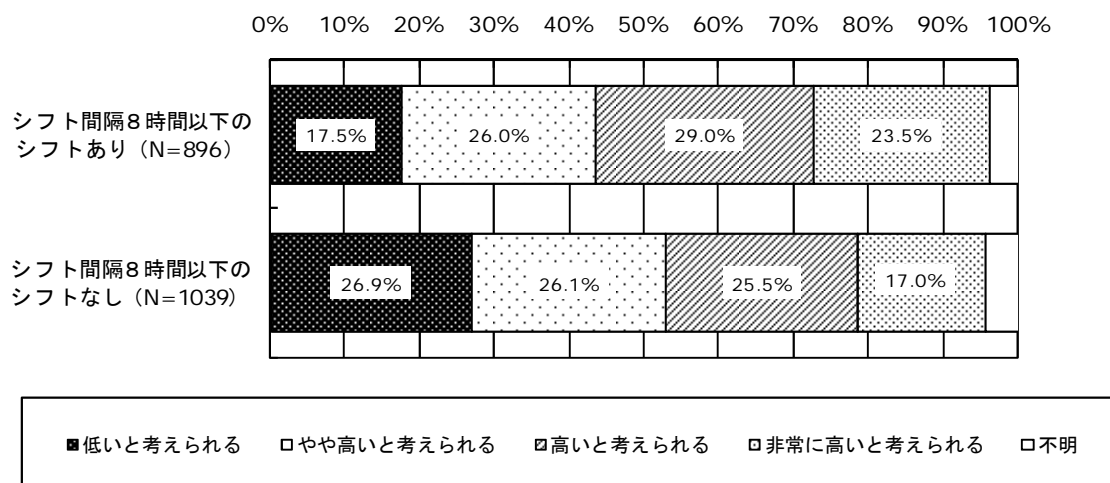
図表 7-21 （変則）3 交代制における日勤-深夜、準夜-日勤のシフトの有無別にみた疲労蓄積度（仕事による負担度）



図表 7-22 （変則）3 交代制における日勤-深夜、準夜-日勤の合計シフト回数別にみたヒヤリハットの件数（1 か月）

日勤-深夜、準夜-日勤の合計シフト回数	人数	1 人当たり平均
0 回	227 人	1.49 件
1 ~ 4 回	375 人	1.29 件
5 回以上	217 人	1.61 件

図表 7-23 （変則）3交代制におけるシフト間隔8時間以下のシフトの有無別にみた疲労蓄積度（仕事による負担度）



図表 7-24 疲労蓄積度別にみたヒヤリハットの件数（1か月）

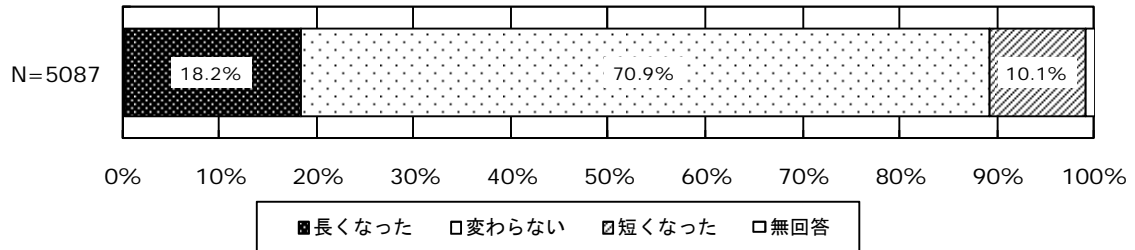
勤務形態	人数	1人当たり平均
低いと考えられる	808人	1.28件
やや高いと考えられる	758人	1.44件
高いと考えられる	774人	1.56件
非常に高いと考えられる	590人	1.70件

(3) 勤務状況に対する認識

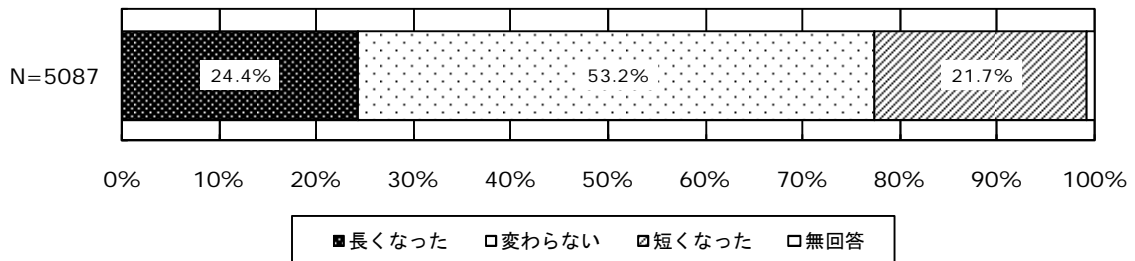
① 2年前と比較した場合の勤務状況の変化

図表 7-25 2年前と比較した場合の勤務状況の変化
※同一病棟に2年以上勤務した職員 5087名

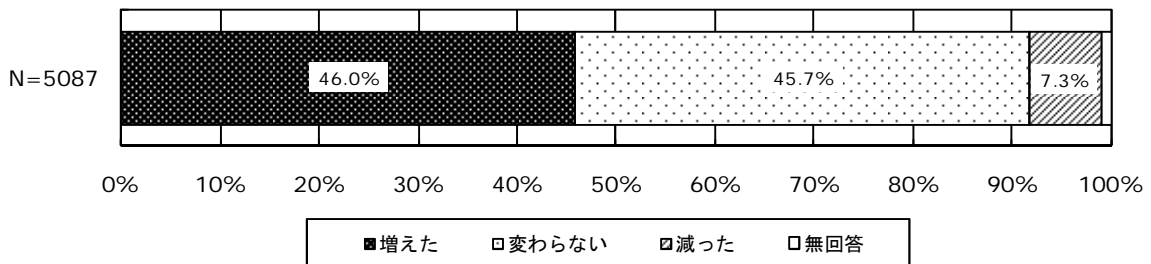
【勤務時間】



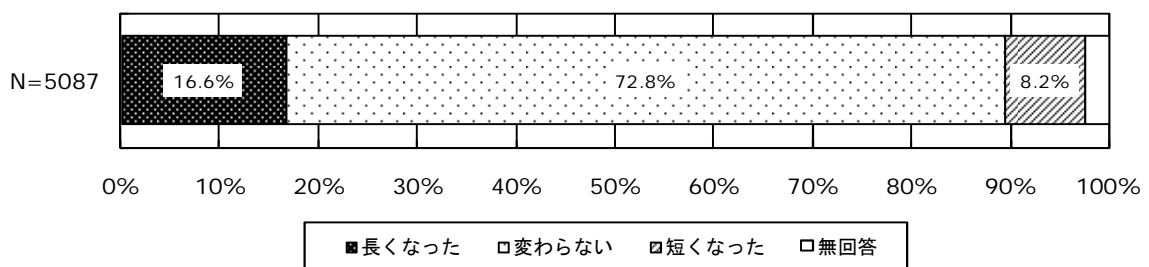
【残業時間】



【時間あたりの業務量】

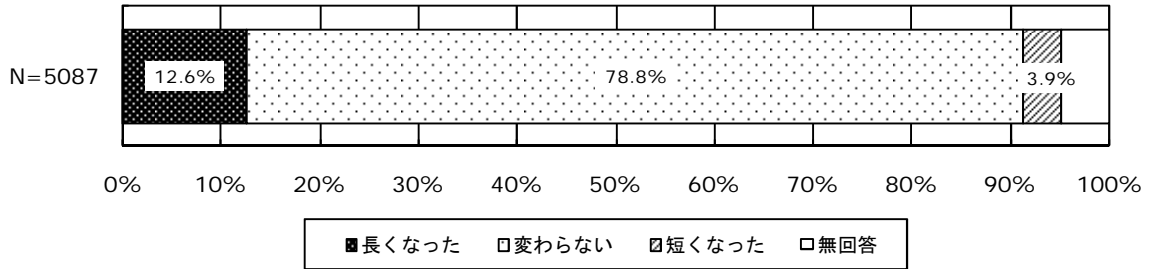


【長時間連続勤務の状況】

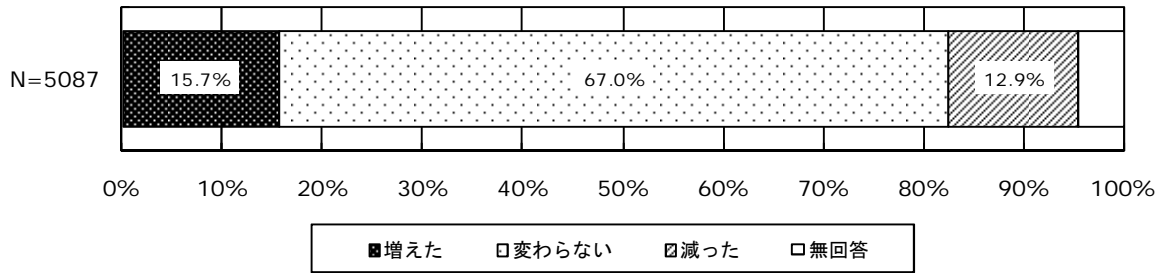


7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

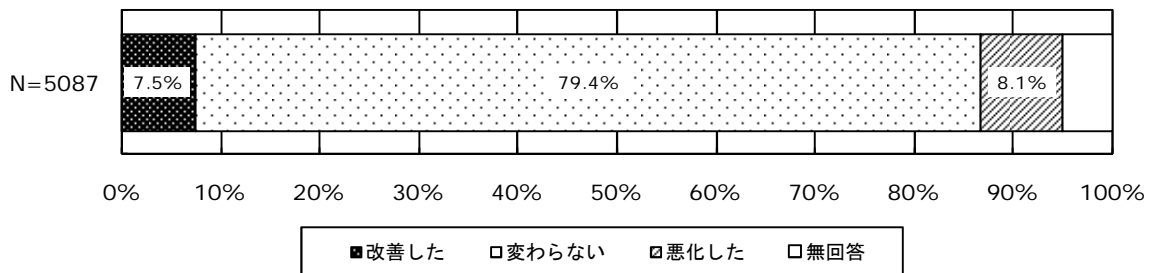
【夜勤の長さ】



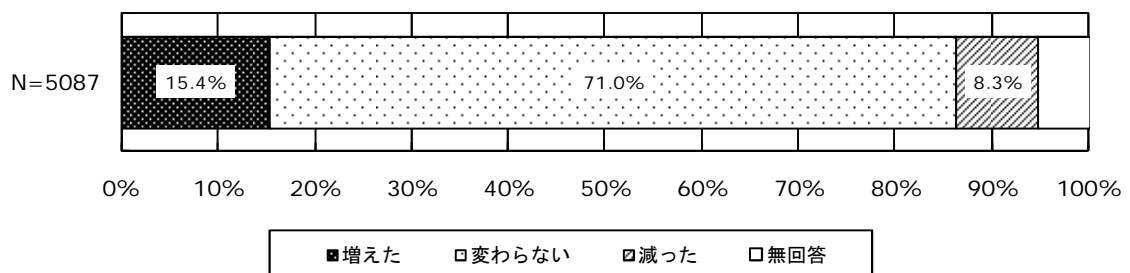
【夜勤の回数】



【夜勤シフトの組み方】

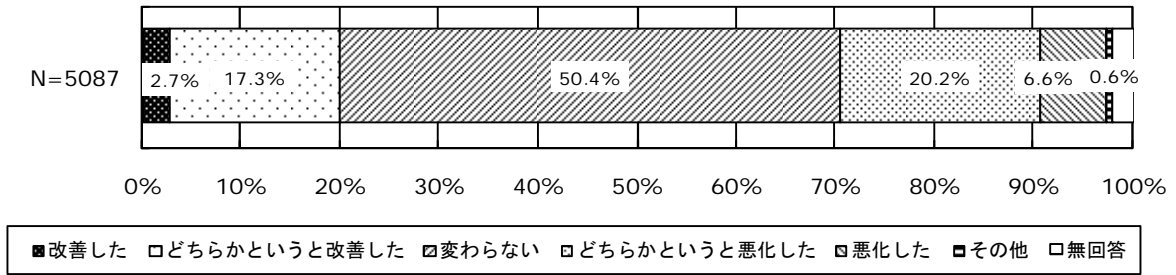


【夜勤時の受け持ち患者数】



7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

【総合的にみた勤務状況】

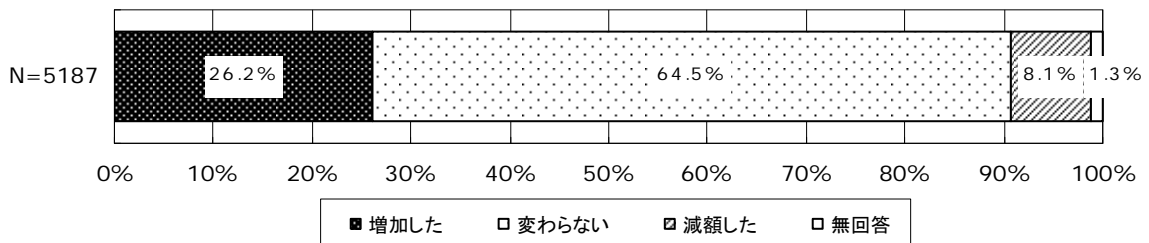


② 処遇面の変化

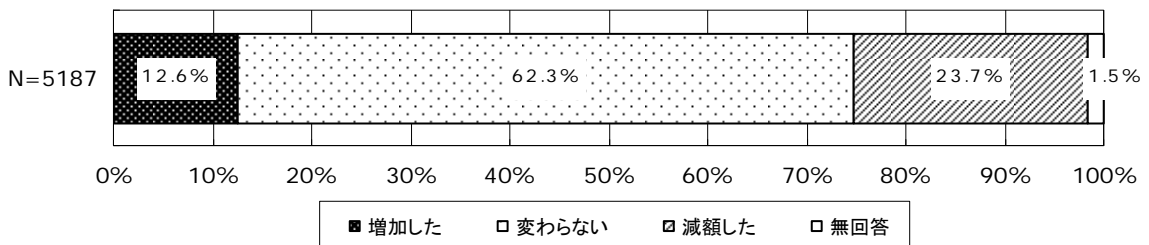
図表 7-26 昇格以外の理由での処遇面の変化

※同一病棟に1.5年以上勤務した職員 5187名

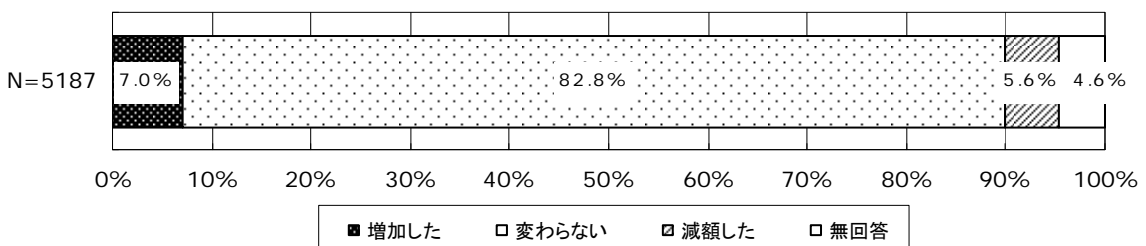
【昇格以外の理由での基本給】



【昇格以外の理由での賞与】



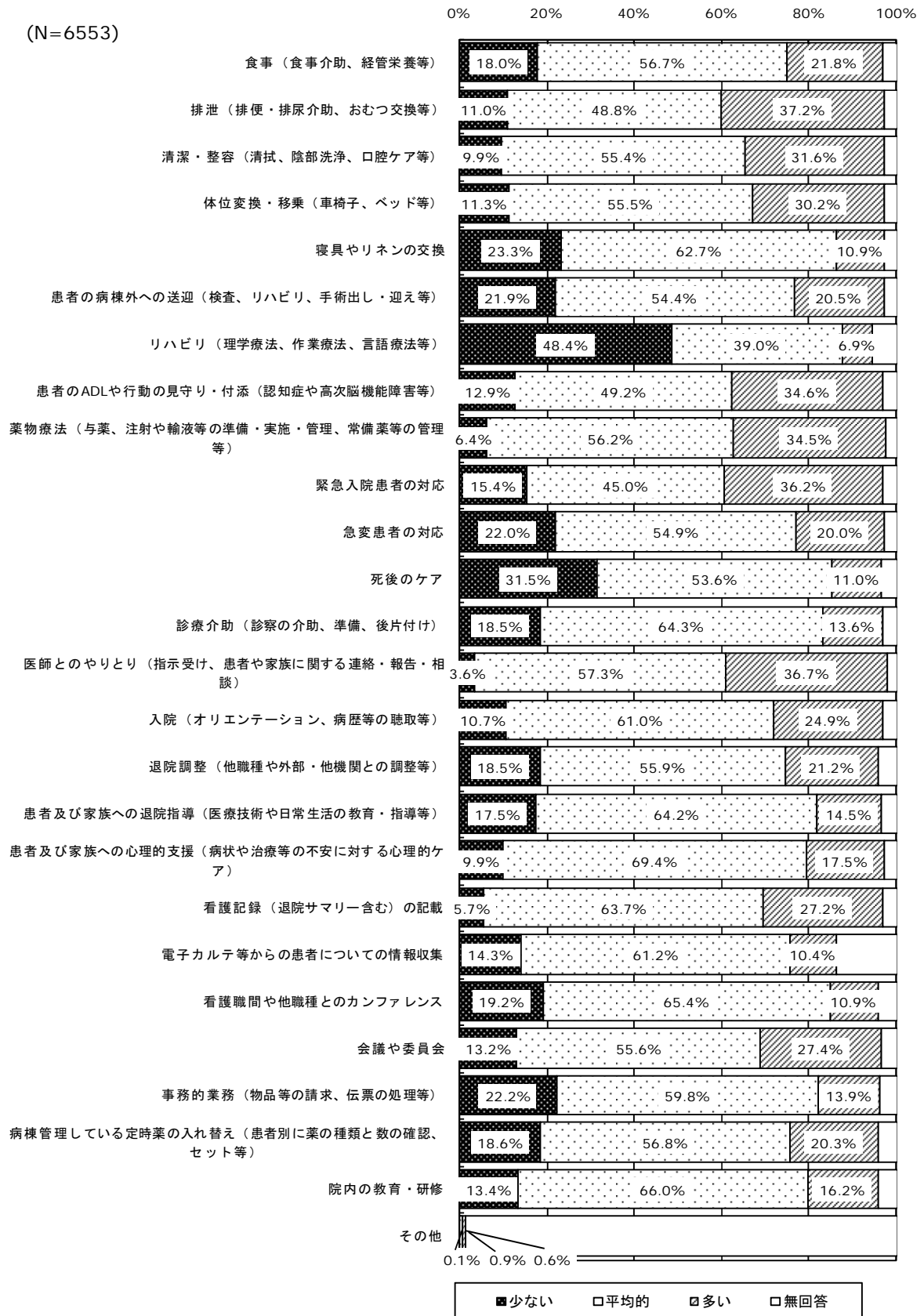
【昇格以外の夜勤等の勤務手当】



7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

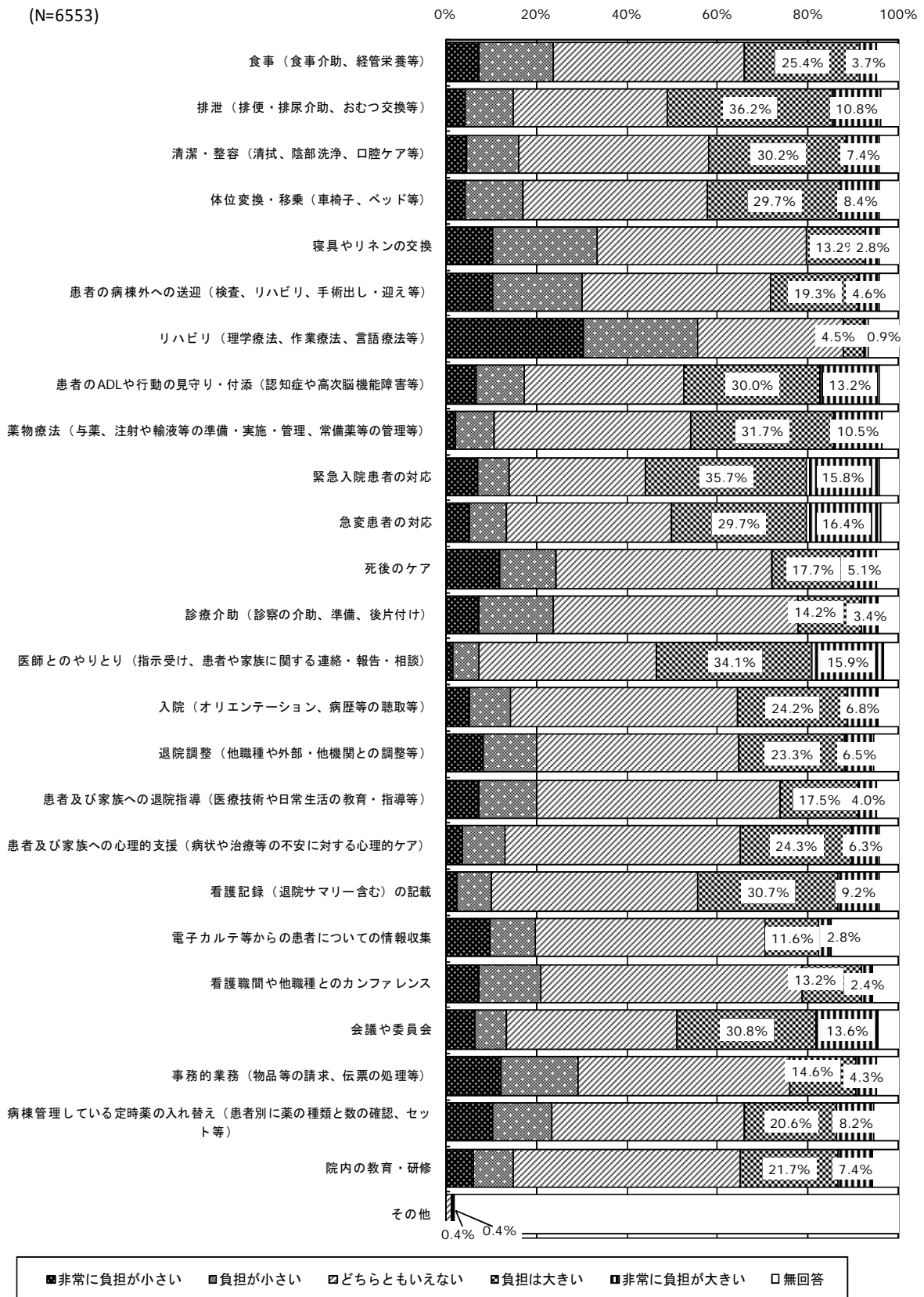
③ 業務量および業務負担感

図表 7-27 業務量



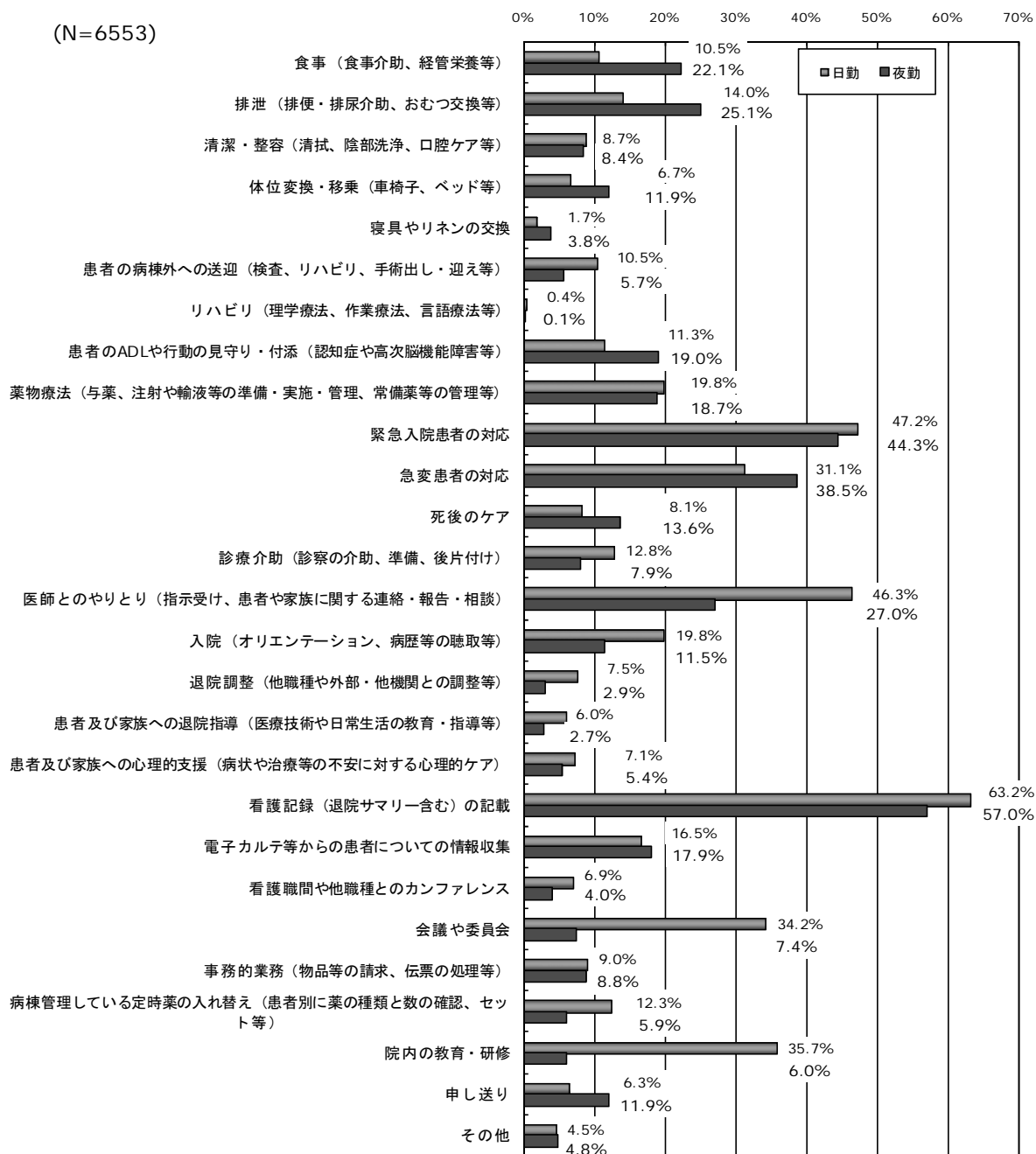
7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

図表 7-28 業務負担感



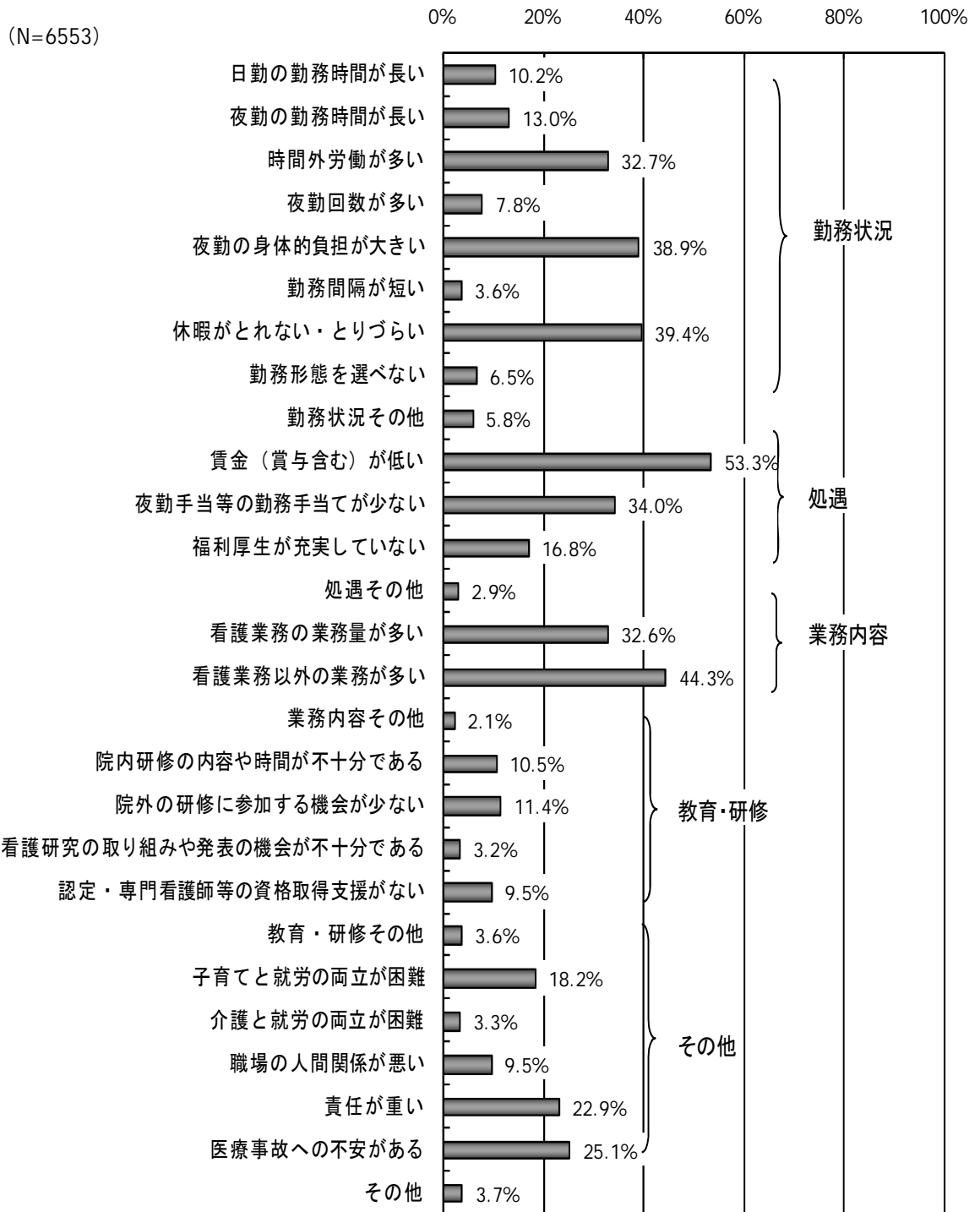
④ 所定労働時間外の業務

図表 7-29 所定労働時間外に取り組むことが多い業務（複数回答）



⑤ 看護職員として勤務し続ける上での問題点

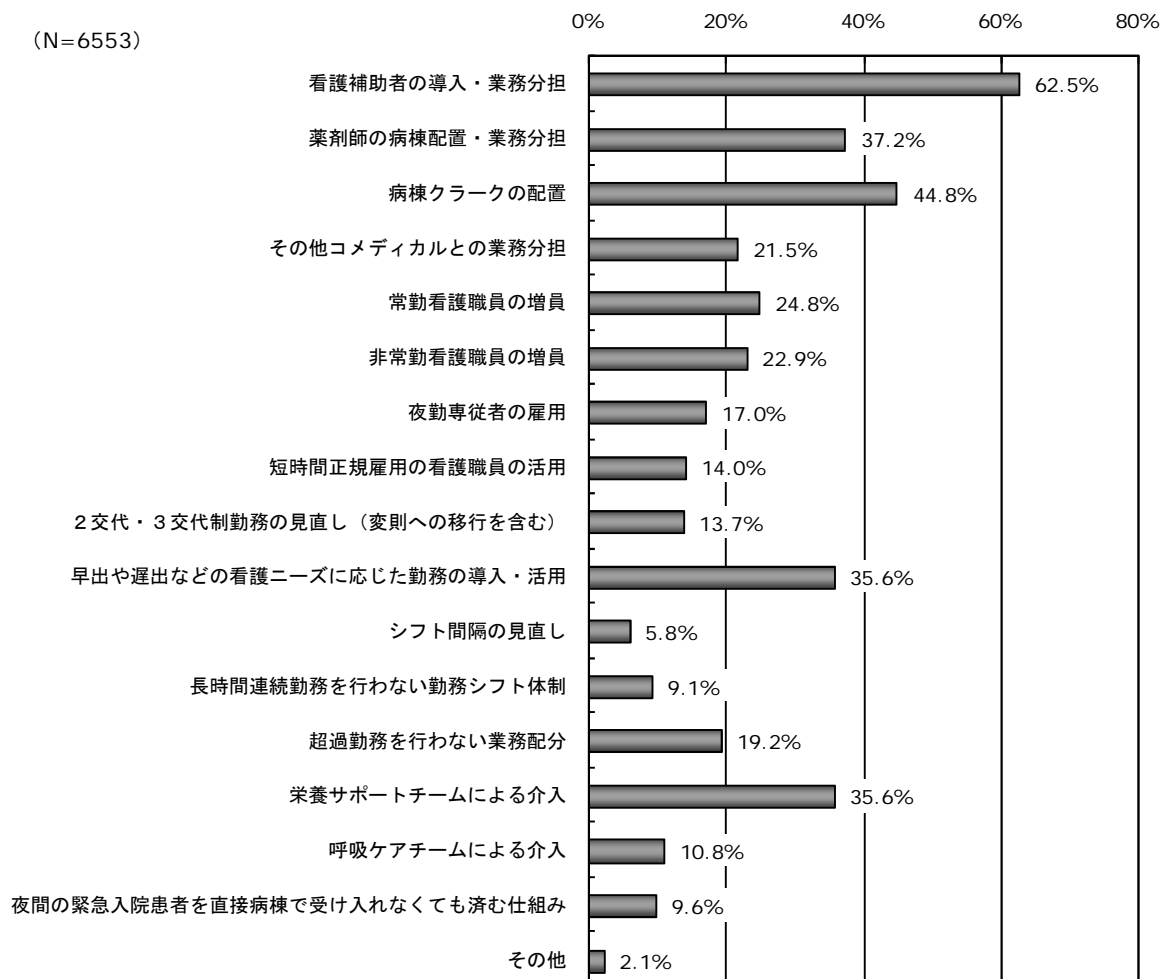
図表 7-30 看護職員として勤務し続ける上での問題点（複数回答）



(4) 看護職員の負担軽減策の取り組みと効果

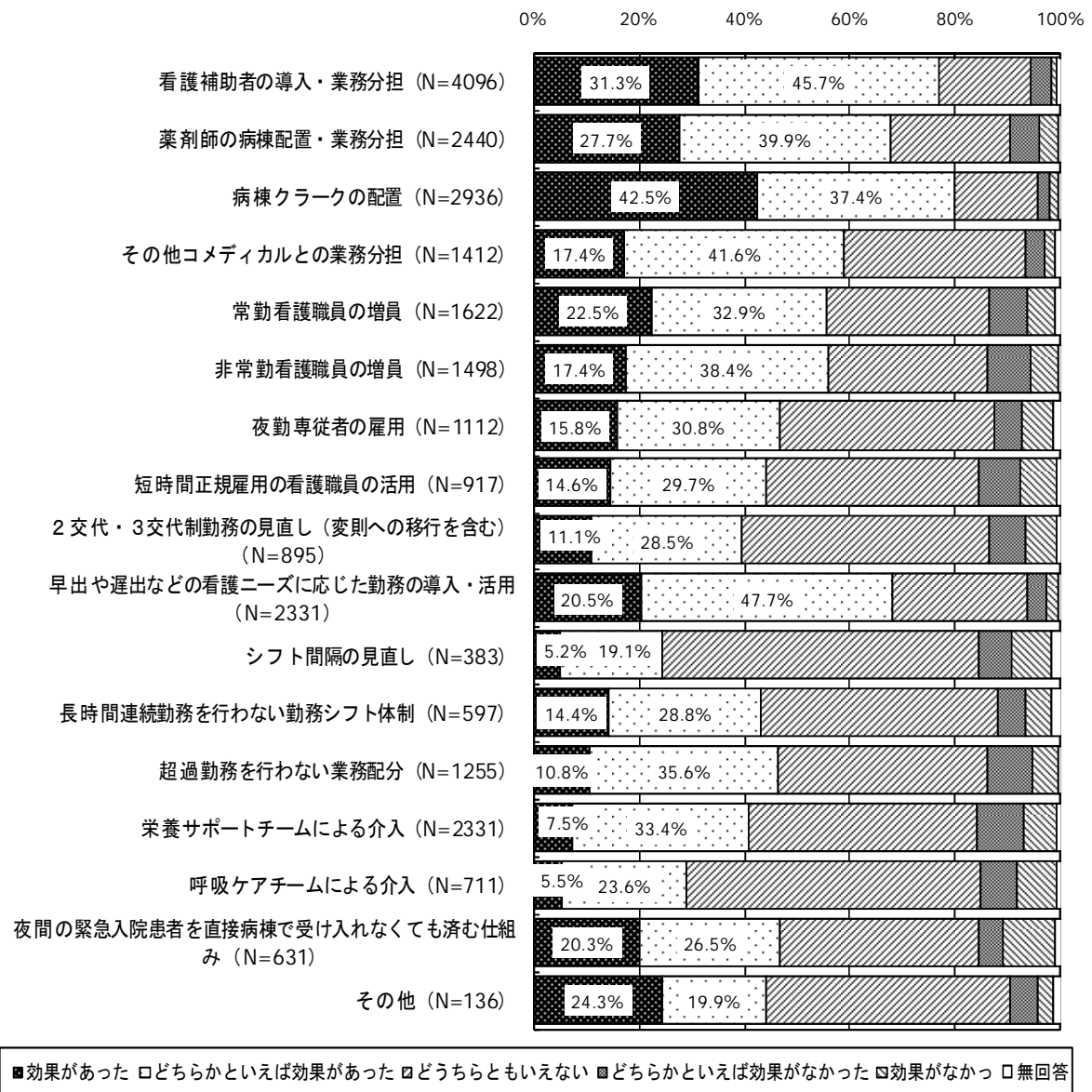
① 看護職員の負担軽減の取り組み状況

図表 7-31 病棟で実施中の看護職員の負担軽減の取り組み（複数回答）



7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

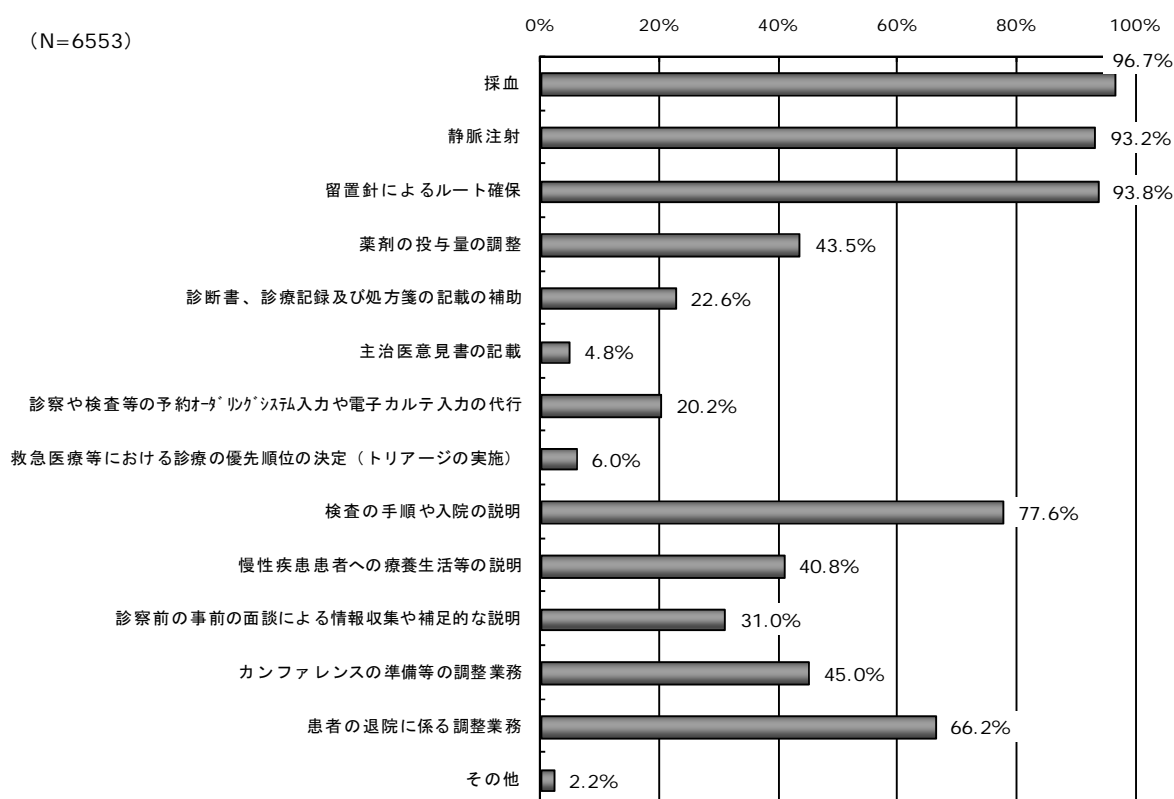
図表 7-32 看護職員の負担軽減策の効果



※実施中であると回答した職員について集計

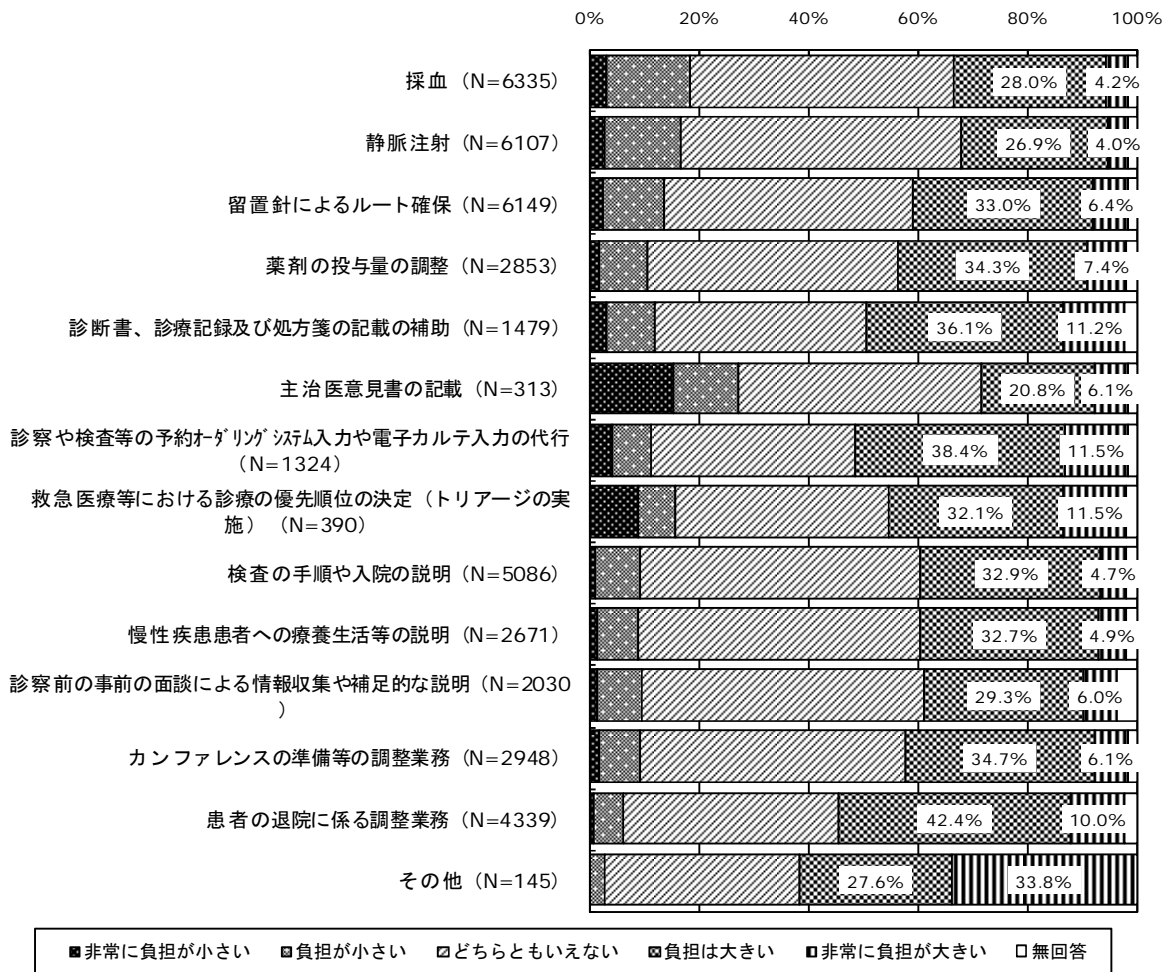
② 医師との業務分担の状況

図表 7-33 医師との業務分担の状況（複数回答）



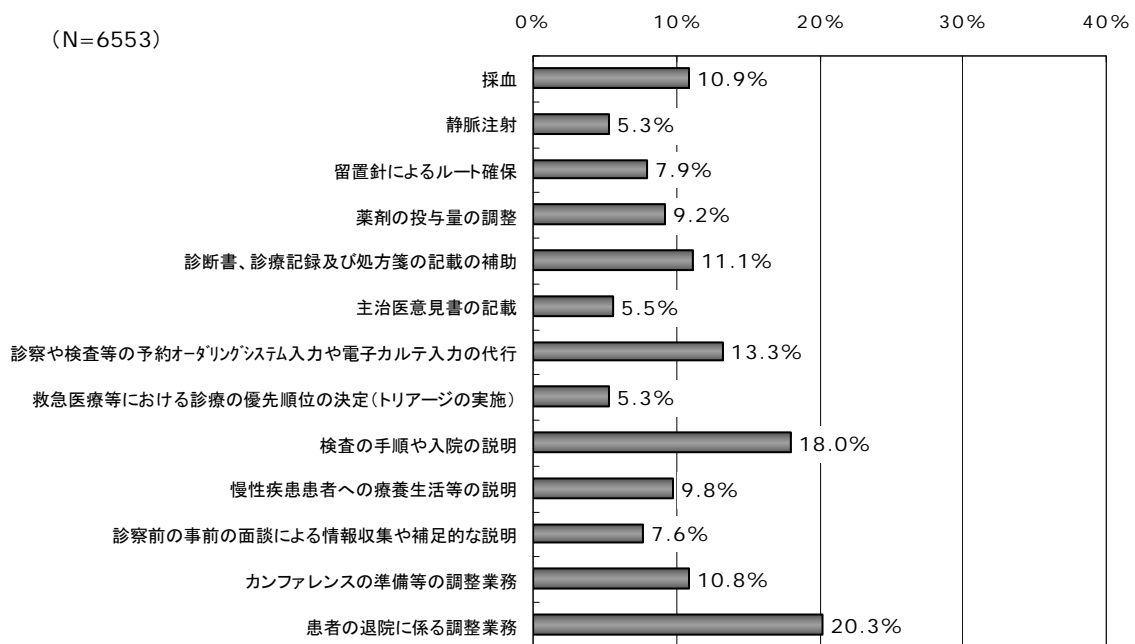
7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

図表 7-34 業務負担感の状況



※看護職員が実施していると回答した職員について集計

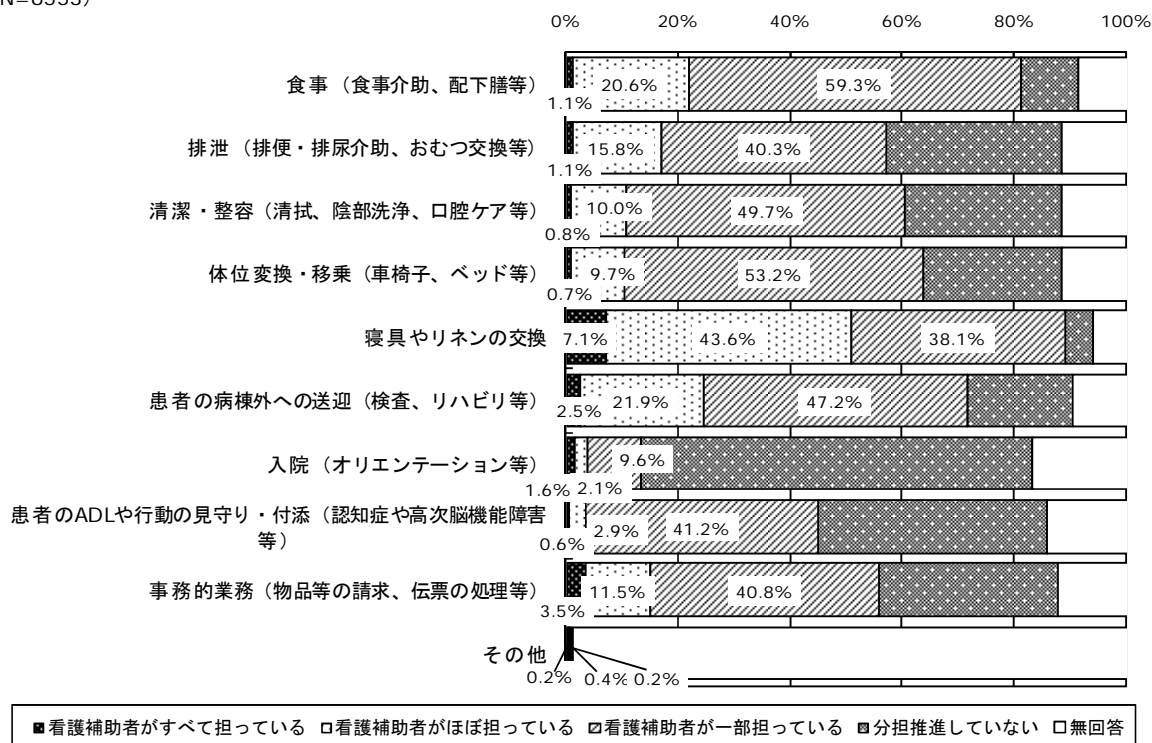
図表 7-35 今後医師との業務分担を進めるべき業務



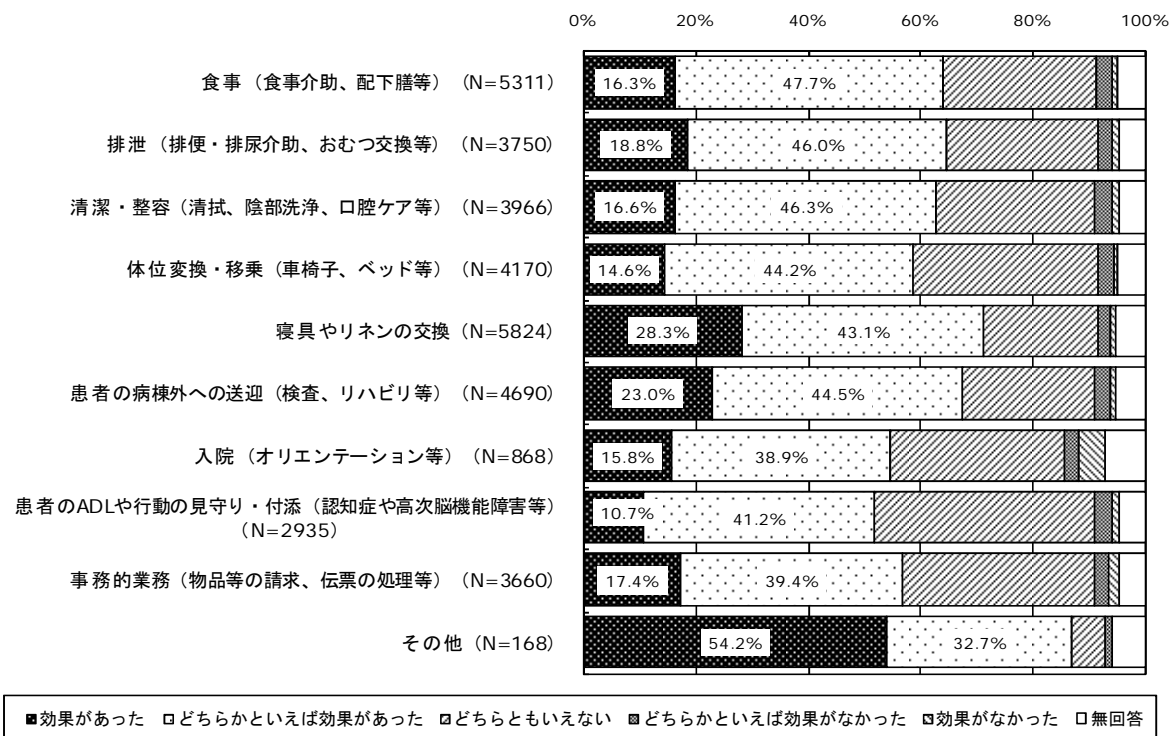
③ 看護補助者との業務分担の状況

図表 7-36 看護補助者との業務分担の状況

(N=6553)



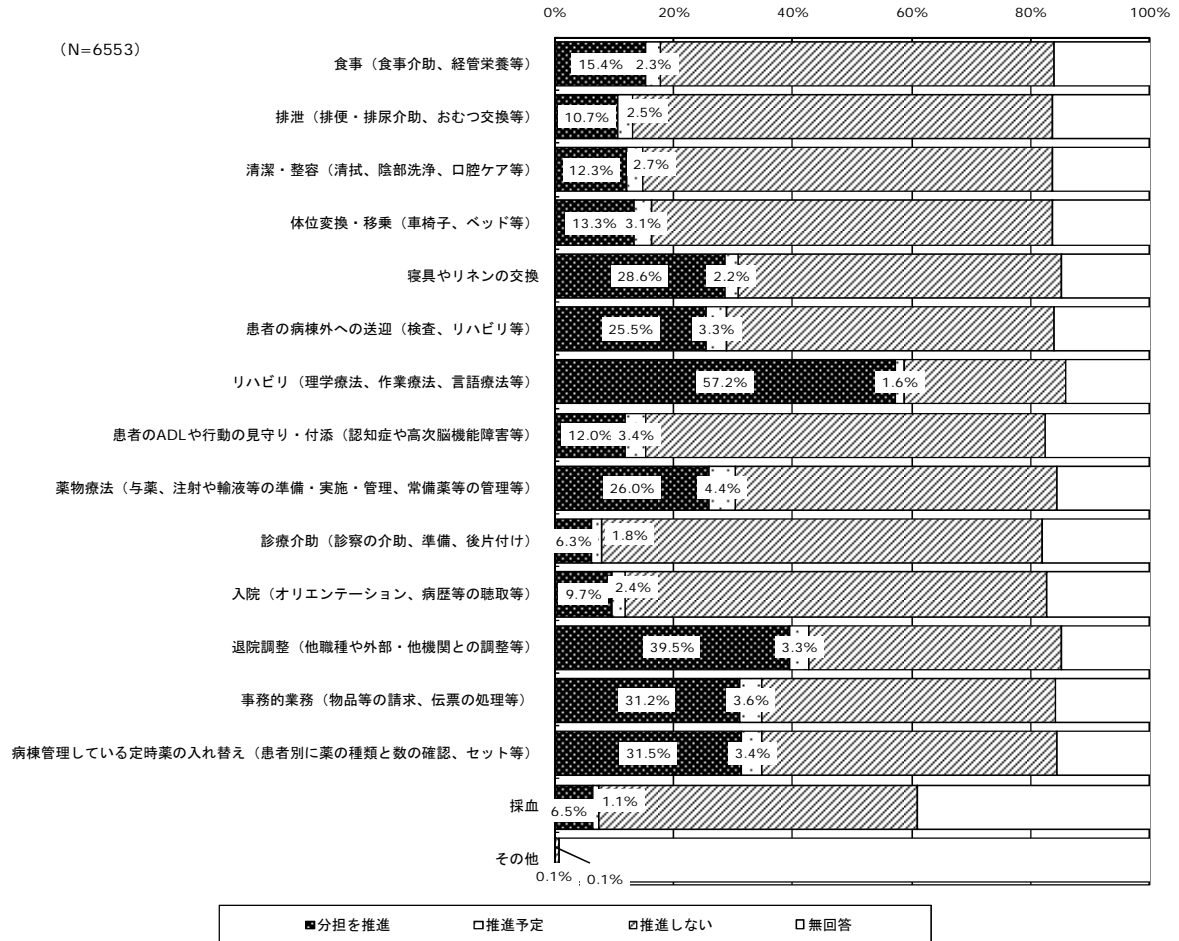
図表 7-37 負担軽減への効果



※看護補助者が分担していると回答した職員について集計

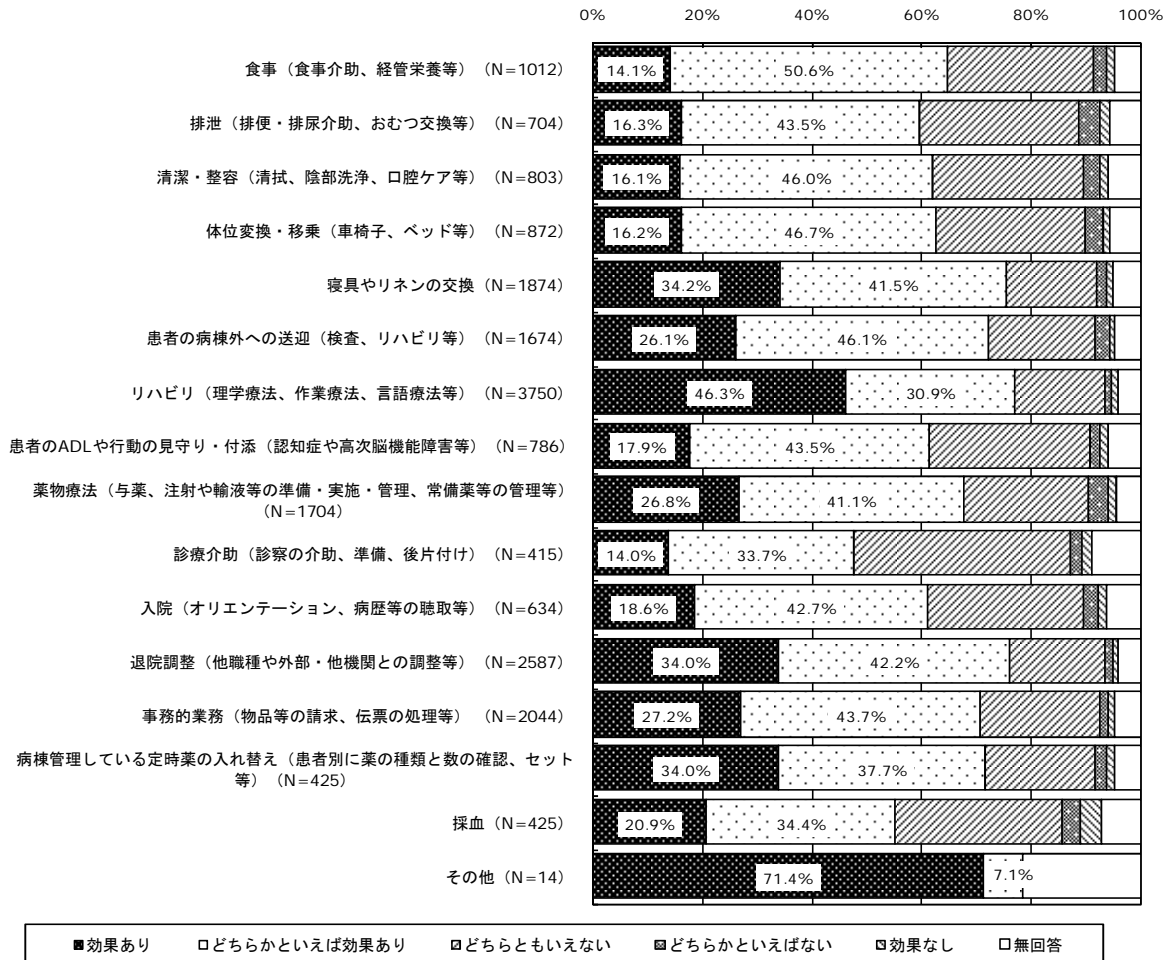
④ 看護補助者以外の職種との業務分担の状況

図表 7-38 看護補助者以外の職種との業務分担の状況



7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

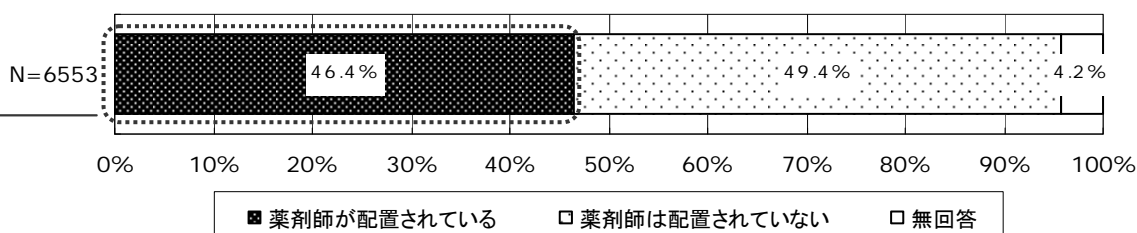
図表 7-39 負担軽減への効果



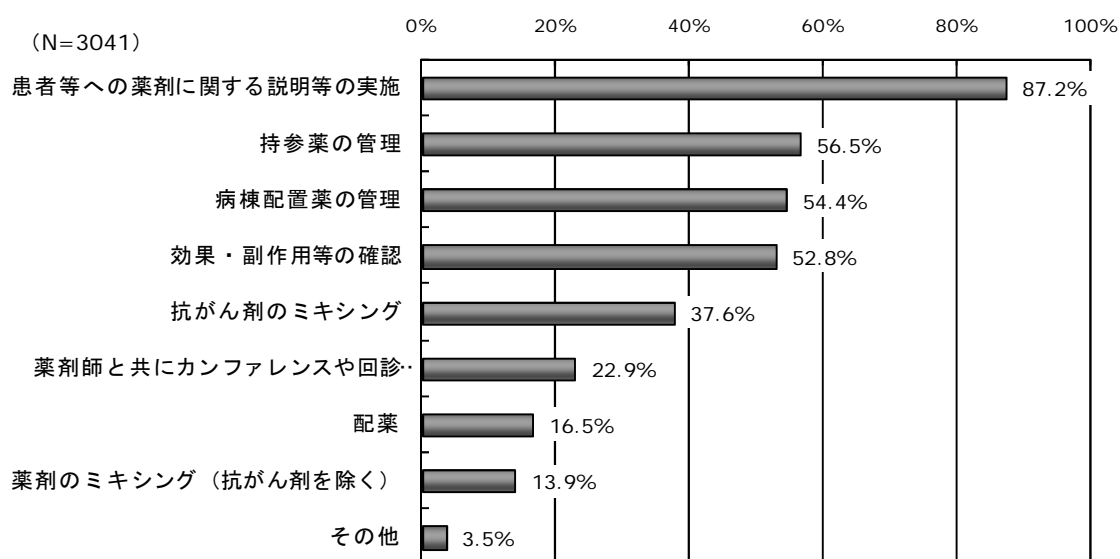
※他職種と業務分担をしていると回答した職員について集計

⑤ 薬剤師の病棟配置の状況

図表 7-40 当該病棟への薬剤師の配置状況

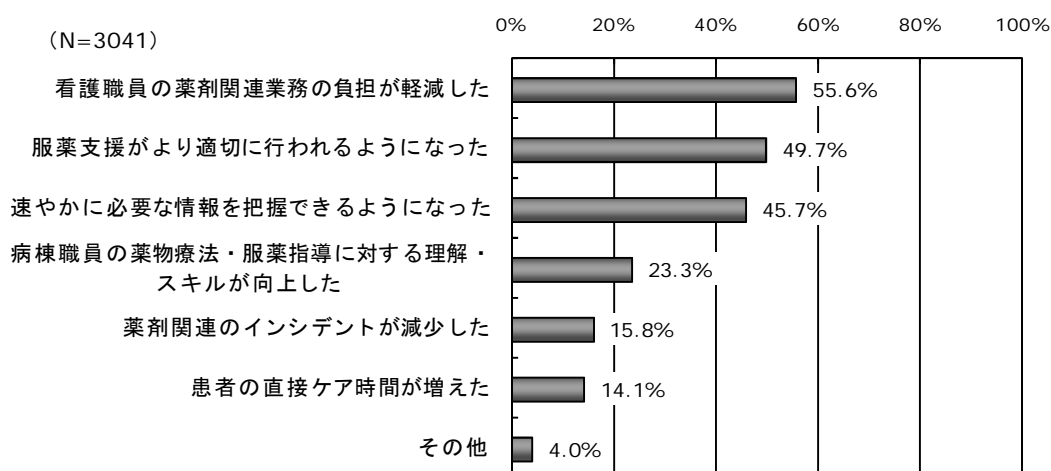


図表 7-41 病棟薬剤師の実施業務と連携内容（複数回答）



※薬剤師が配置されていると回答した職員 3041 名

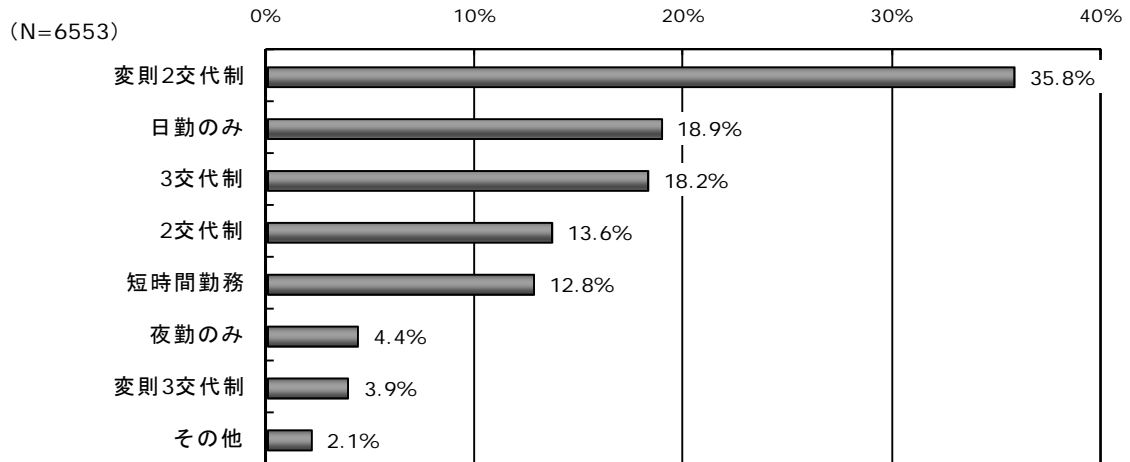
図表 7-42 病棟薬剤師の配置による効果（複数回答）



※薬剤師が配置されていると回答した職員 3041 名

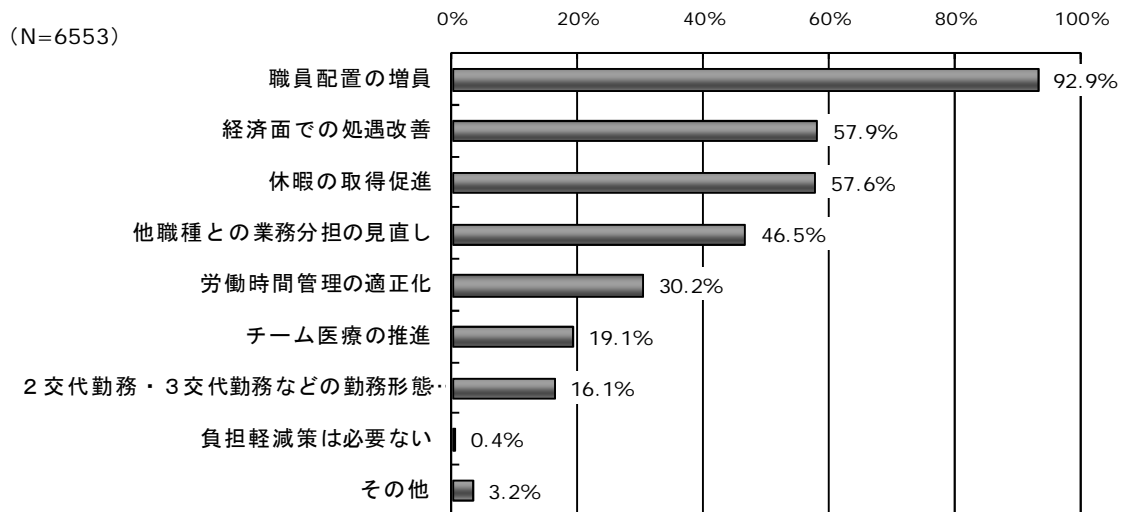
⑥ 看護職員の負担軽減に向けた今後の取り組み

図表 7-43 希望する勤務形態（複数回答）

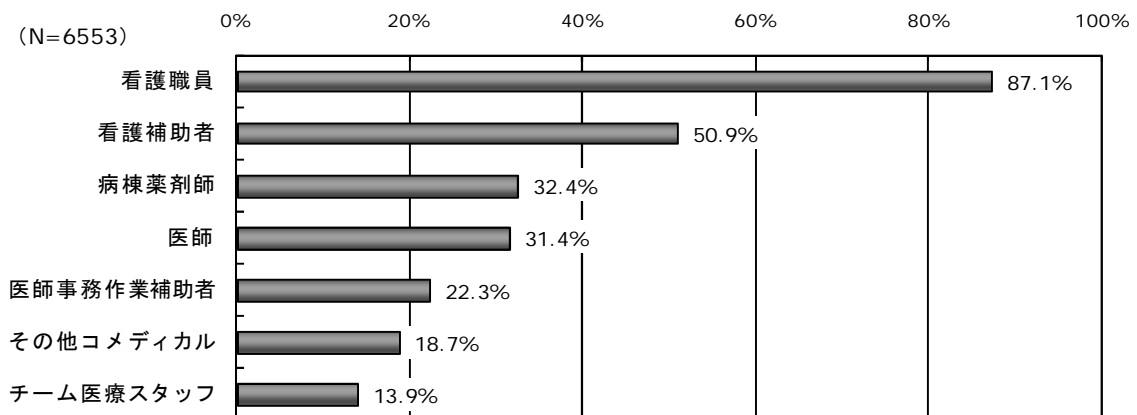


図表 7-44 今後必要であると考える対策

【今後必要であると考える対策】（複数回答）



【職員配置の増員：増員すべき職種の内訳】



※職員配置の増員が必要であると回答した職員 6087 名

7. 看護職員調査（管理職以外）の結果概要

(5) 平成22年度診療報酬改定の影響と効果、今後へ向けた検討

図表 7-45 勤務形態別にみた休日日数の状況

【休日日数】

	人数	平均
7対1	2,491人	10.1日
10対1	1,819人	9.7日
13対1	239人	9.5日
15対1	561人	9.3日

【休暇の取得日数の状況】

	平成22年度 有給休暇取得日数		平成22年度 特別休暇取得日数	
	人数	平均	人数	平均
7対1	2,383人	7.9日	2,353人	4.1日
10対1	1,746人	8.8日	1,694人	3.8日
13対1	232人	10.1日	221人	3.7日
15対1	559人	8.6日	514人	3.3日

図表 7-46 年齢階級別にみた希望する勤務形態（複数回答）

	人数	2交代 制	変則2 交代制	3交代 制	変則3 交代制	日勤の み	夜勤の み	短時間 勤務
25歳未満	174人	24.7%	48.9%	21.3%	2.3%	9.8%	5.2%	12.1%
25歳以上30歳未満	1,088人	18.8%	49.0%	21.0%	3.8%	18.1%	5.5%	17.1%
30歳以上35歳未満	1,096人	16.1%	46.2%	18.6%	4.7%	21.4%	6.3%	16.3%
35歳以上40歳未満	1,024人	15.8%	42.2%	20.1%	4.2%	25.0%	5.7%	16.1%
40歳以上45歳未満	772人	13.0%	38.3%	23.2%	6.3%	24.2%	5.3%	13.5%
45歳以上50歳未満	576人	16.3%	32.5%	25.5%	4.2%	23.6%	2.8%	11.6%
50歳以上55歳未満	421人	11.2%	36.1%	24.7%	6.2%	22.1%	3.8%	14.0%
55歳以上	279人	11.5%	37.3%	19.4%	2.5%	26.5%	3.2%	12.2%

図表 7-47 疲労蓄積度（仕事による負担度）別にみた休憩時間

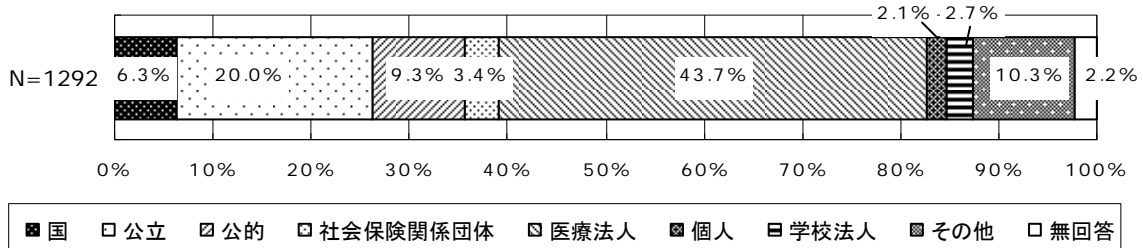
	日勤		2交代夜勤		3交代準夜		3交代深夜	
	人数	平均	人数	平均	人数	平均	人数	平均
低いと考えられる	1,703人	55.2分	1,000人	62.4分	413人	44.2分	406人	52.5分
やや高いと考えられる	1,603人	52.8分	909人	58.2分	495人	37.3分	496人	43.7分
高いと考えられる	1,494人	51.6分	832人	54.1分	547人	36.3分	543人	43.7分
非常に高いと考えられる	1,005人	49.0分	529人	52.3分	406人	33.2分	398人	40.3分

8. <<薬剤師病棟業務実態調査>>施設調査の結果概要

(1) 回答病院の概況

① 回答病院の概況

図表 8-1 開設者

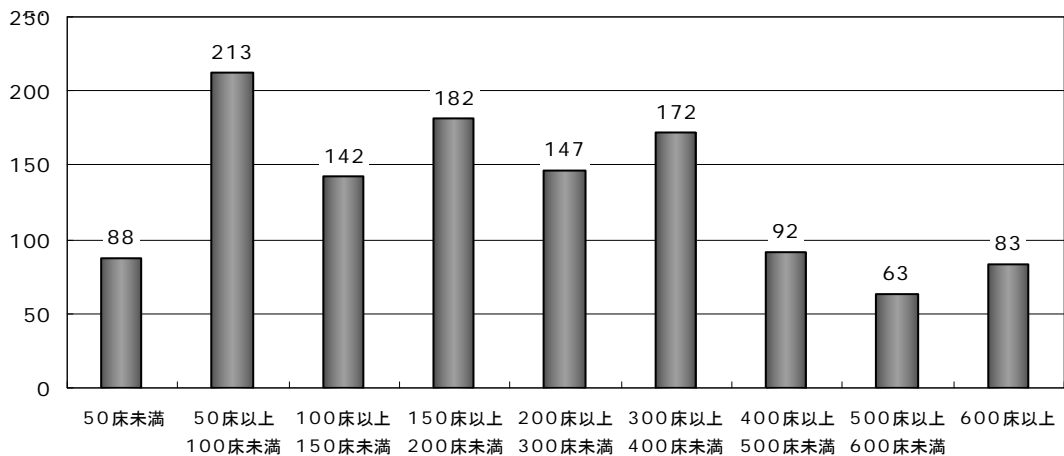


図表 8-2 1施設当たり平均病床数

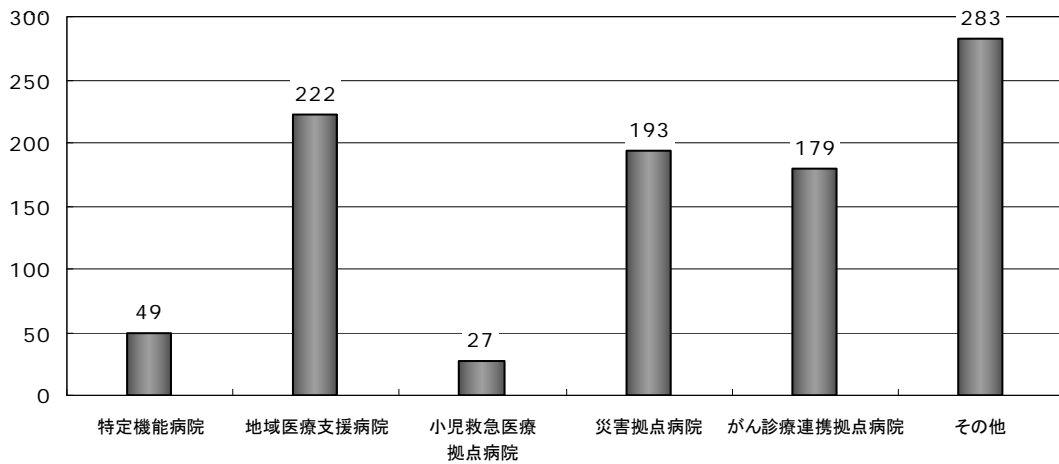
	施設数	病床数
一般病床	1180	224.2床
療養病床	359	66.0床
精神病床	109	93.3床
結核病床	68	28.1床
感染症病床	120	5.5床
合計	1182	254.6床

※有効回答 1182 件

図表 8-3 病床数の分布



図表 8-4 施設認定等の状況



② 職員配置の状況

図表 8-5 1施設当たり平均職員数（50床当たり）

	常勤職員	非常勤職員 (常勤換算)	合計
全職員	64.4人	12.8人	77.1人
医師	7.3人	5.2人	12.5人
薬剤師	2.4人	0.4人	2.8人
看護職員	32.7人	3.6人	36.3人
その他職員	23.7人	4.6人	28.2人

※非常勤職員の薬剤師の在籍者数は1施設当たり平均2.0人（実数）

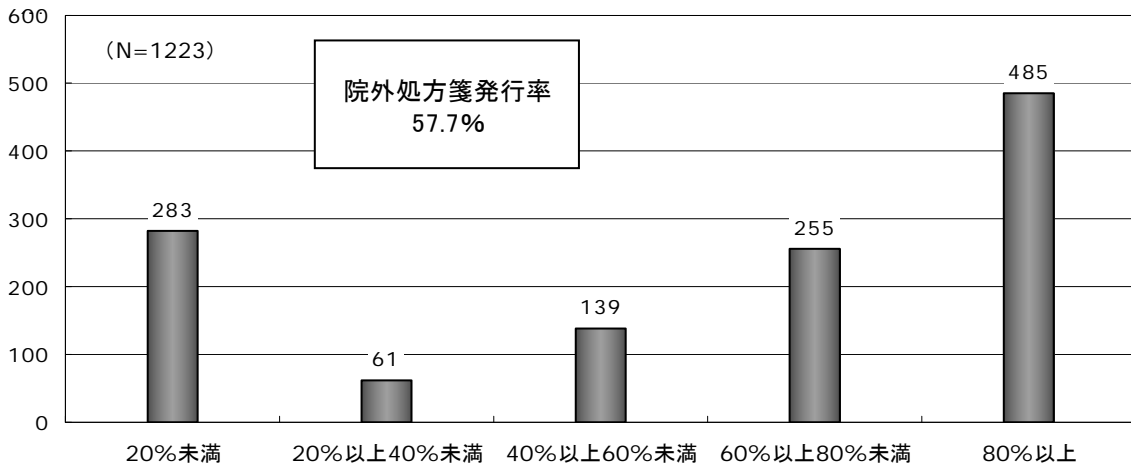
③ 1週間の処方箋枚数

図表 8-6 1施設当たり処方箋枚数（1週間*）

	施設数	平均処方箋枚数
院外処方箋	1223	1001.0 枚/週
院内処方箋	1223	684.4 枚/週

*平成 23 年 7 月 25 日～31 日

図表 8-7 院外処方箋発行率の分布

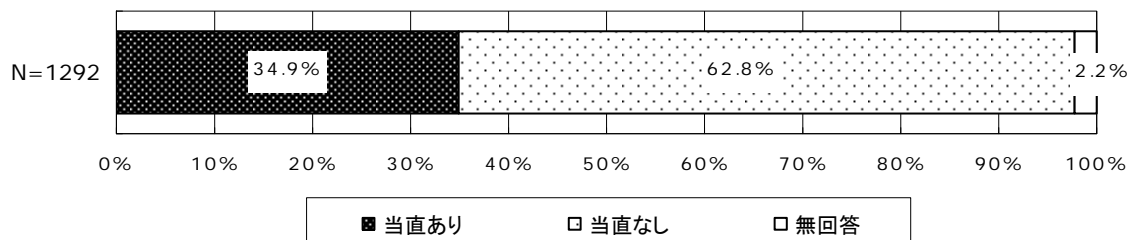


(2) 薬剤師の勤務状況

① 当直の有無

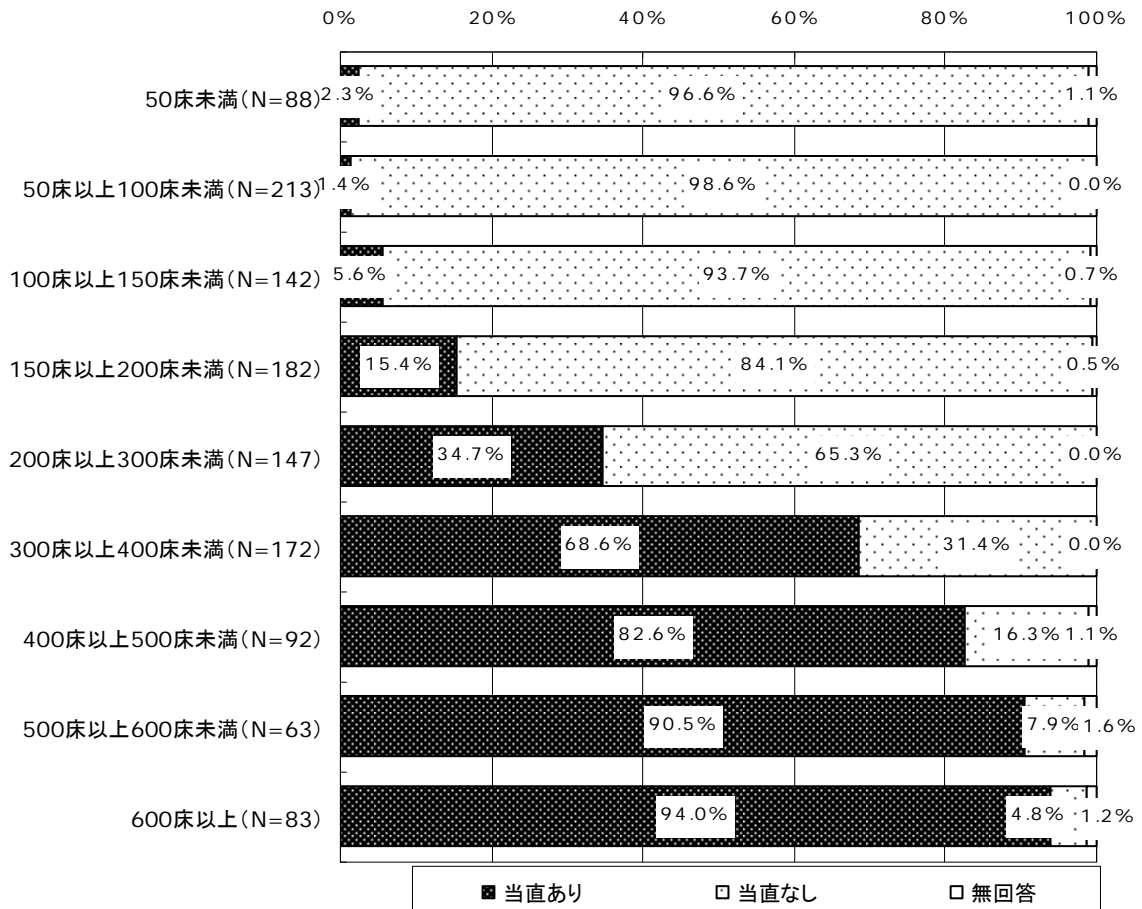
図表 8-8 薬剤師の当直の有無

当直ありの場合の当直頻度：週延べ 6.7 人



8. <薬剤師病棟業務実態調査>施設調査の結果概要

図表 8-9 薬剤師の当直の有無【病床規模別】



※有効回答 1182 件

図表 8-9-1 当直ありの場合の当直頻度【病床規模別】

病床規模	施設数	当直頻度
50床未満	2	週延べ 1.1 人
50床以上 100床未満	3	週延べ 6.0 人
100床以上 150床未満	8	週延べ 7.3 人
150床以上 200床未満	28	週延べ 6.0 人
200床以上 300床未満	51	週延べ 6.9 人
300床以上 400床未満	118	週延べ 6.9 人
400床以上 500床未満	76	週延べ 6.1 人
500床以上 600床未満	57	週延べ 6.8 人
600床以上	78	週延べ 6.2 人

※薬剤師の当直がある病棟のうち有効回答 421 件

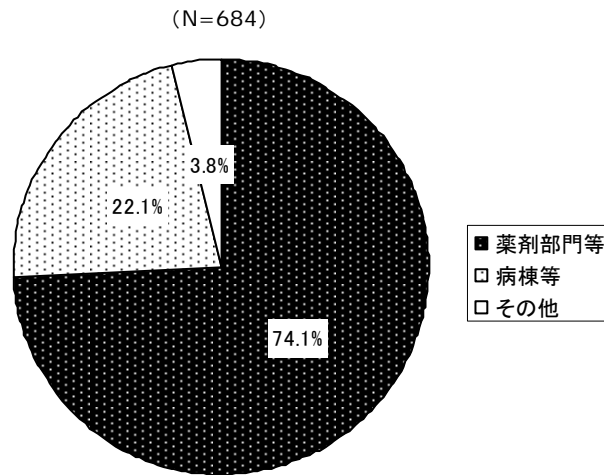
② 業務時間の実態

図表 8-10 薬剤師 1 人当たり延べ業務時間（週）【勤務場所別】

勤務場所		1 人当たり延べ業務時間
薬剤部門等	調剤所	25.2 時間/週
	DI 室	3.2 時間/週
	検査部門	0.0 時間/週
病棟等	手術室	0.1 時間/週
	ICU・HCU	0.1 時間/週
	病棟	8.2 時間/週
その他		1.5 時間/週
合 計		38.4 時間/週

※薬剤師の当直ありのうち有効回答 684 件

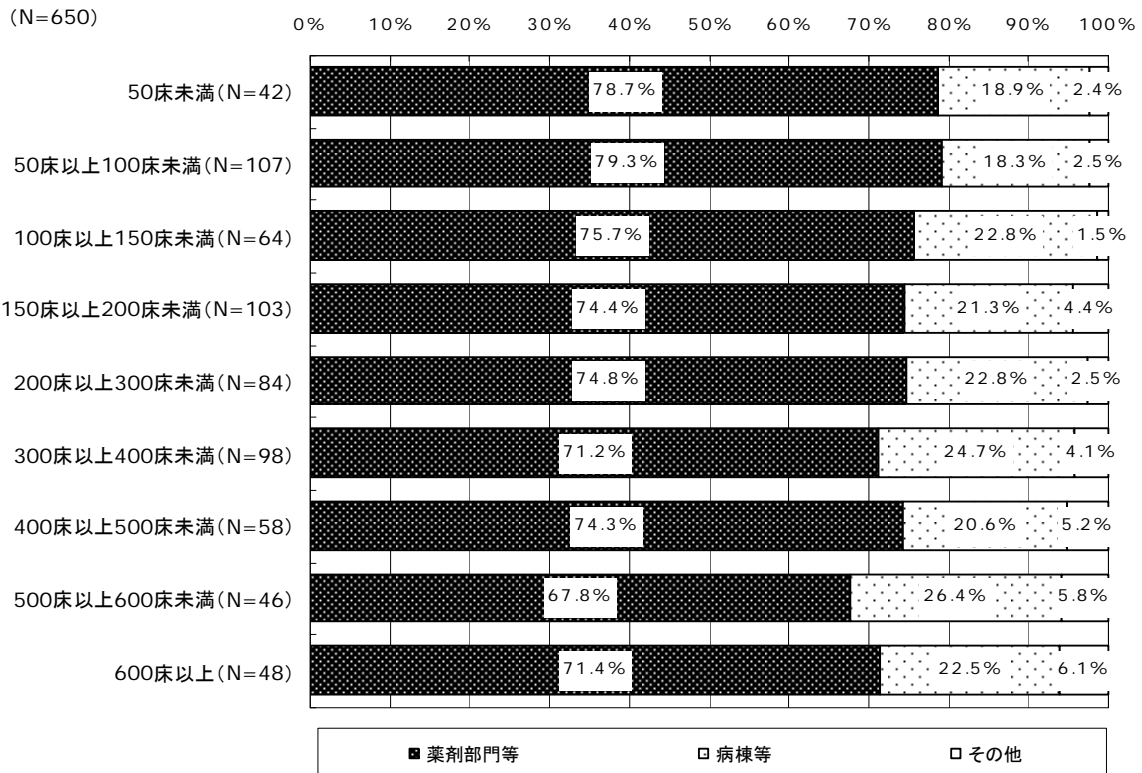
図表 8-10-1 薬剤師 1 人当たり延べ業務時間（週）の構成



※「薬剤部門等」：調剤所、DI 室、検査部門、「病棟等」：手術室、ICU・HCU、病棟、「その他」：その他

8. <<薬剤師病棟業務実態調査>>施設調査の結果概要

図表 8-11 薬剤師 1 人当たり延べ業務時間（週）の構成比【病床規模別】



※有効回答 650 件

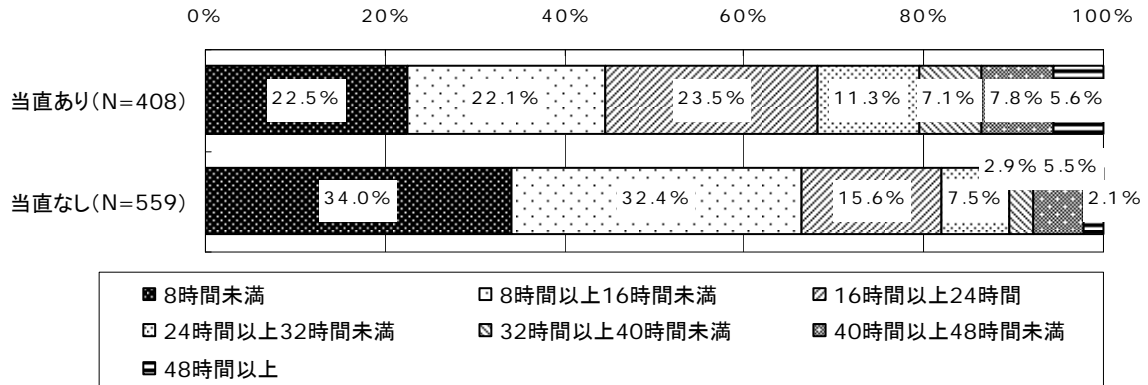
※「薬剤部門等」：調剤所、DI室、検査部門，「病棟等」：手術室、ICU・HCU、病棟，「その他」：その他

	施設数	1施設当たり平均 薬剤師 1人当たり延べ業務時間（週）			
		薬剤部門等	病棟等	その他	合計
50床未満	42	31.9時間/週	7.6時間/週	1.0時間/週	40.5時間/週
50床以上100床未満	107	28.8時間/週	6.6時間/週	0.9時間/週	36.3時間/週
100床以上150床未満	64	27.0時間/週	8.1時間/週	0.5時間/週	35.6時間/週
150床以上200床未満	103	28.0時間/週	8.0時間/週	1.6時間/週	37.7時間/週
200床以上300床未満	84	29.7時間/週	9.0時間/週	1.0時間/週	39.7時間/週
300床以上400床未満	98	27.3時間/週	9.5時間/週	1.6時間/週	38.4時間/週
400床以上500床未満	58	34.2時間/週	9.5時間/週	2.4時間/週	46.0時間/週
500床以上600床未満	46	26.0時間/週	10.1時間/週	2.2時間/週	38.4時間/週
600床以上	48	25.6時間/週	8.1時間/週	2.2時間/週	35.9時間/週

8. <<薬剤師病棟業務実態調査>>施設調査の結果概要

図表 8-12 薬剤師 1 人当たり延べ病棟業務従事時間（週）【当直の有無別】

当直あり：20.4 時間／週 当直なし：14.7 時間／週



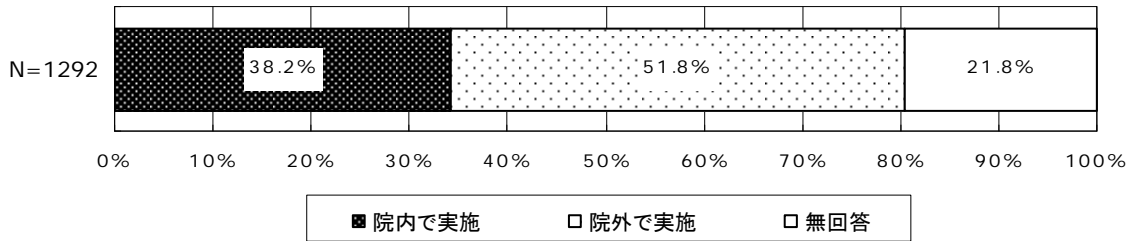
※有効回答 967 件

(3) 薬剤師による各業務の実施状況に関する実態

① 治療薬物モニタリング（TDM）業務

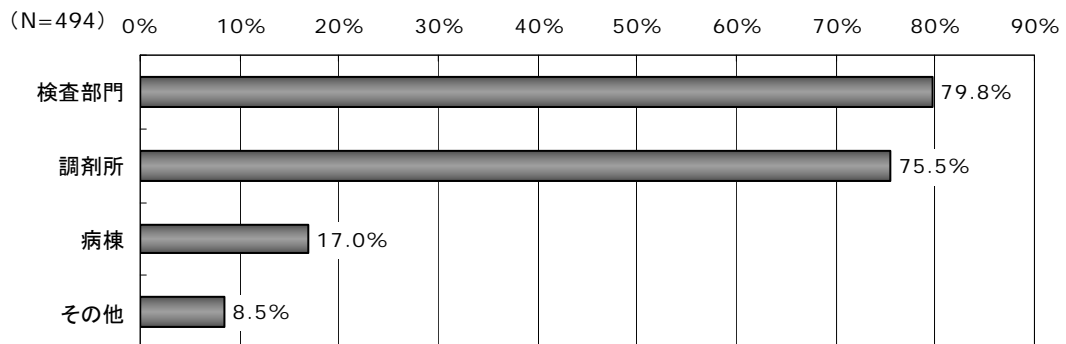
図表 8-13 治療薬物モニタリング（TDM）業務の実施形態および実施件数（1ヶ月※）

1施設当たりの実施件数：43.3件



※平成23年6月1ヶ月間

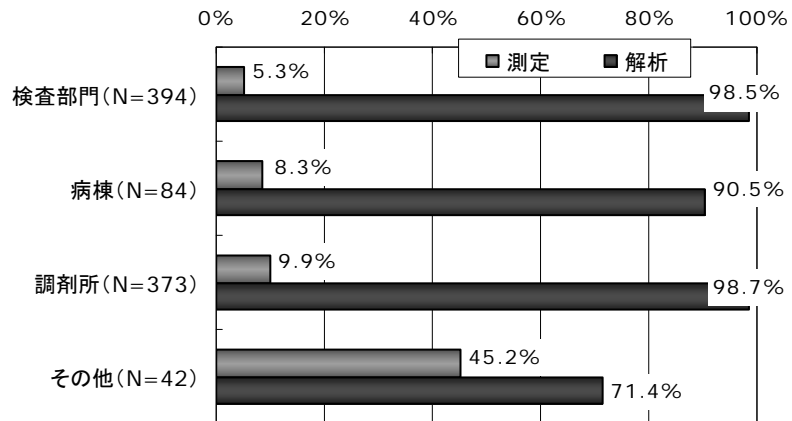
図表 8-14 【院内】治療薬物モニタリング業務の実施部門（複数回答）



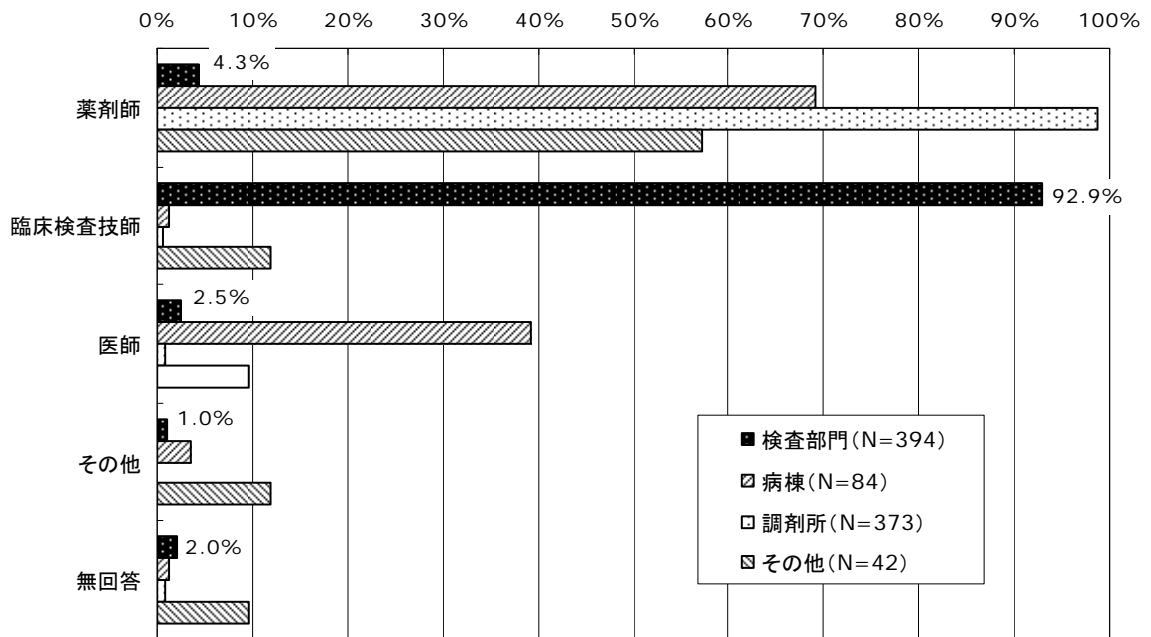
※院内でTDM業務を実施している施設494件

8. <<薬剤師病棟業務実態調査>>施設調査の結果概要

図表 8-15 【院内】治療薬物モニタリング業務の実施割合（複数回答）



図表 8-16 【院内】治療薬物モニタリング業務の実施者（複数回答）



図表 8-17 【院外】治療薬物モニタリング業務の院外への発注割合（複数回答）

	施設数	割合
測定	599	89.5%
解析	95	14.2%
無回答	35	5.2%
合計	669	100.0%

※院外にTDM業務を発注している施設 669 件

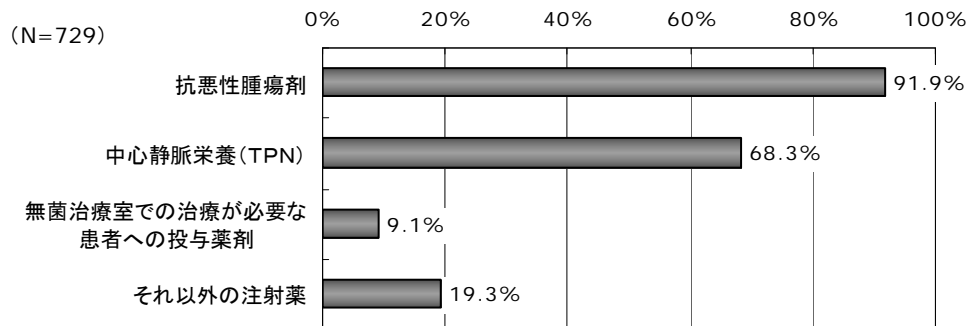
② 無菌製剤処理業務

図表 8-18 無菌調製処理業務の1施設当たり実施件数（1ヶ月※）

施設数	1203 件
実施件数	269.9 件

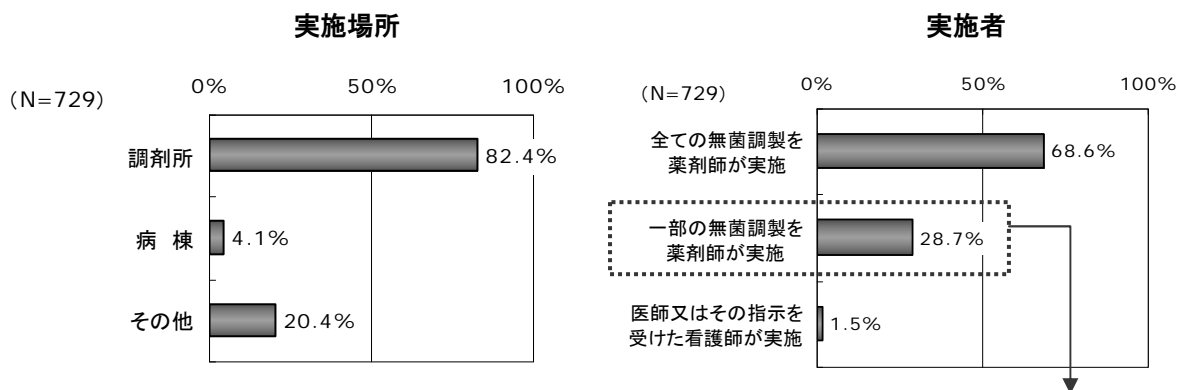
※平成 23 年 6 月 1 ヶ月間

図表 8-19 無菌調製処理業務の対象薬剤（複数回答）



※無菌調製処理業務実績のある施設 729 件

図表 8-20 無菌調製処理業務の実施方法（複数回答）



無菌調製業務全体に占める薬剤師による業務実施の割合：74.6%（有効回答 176 件）

※無菌調製処理業務実績のある施設 729 件

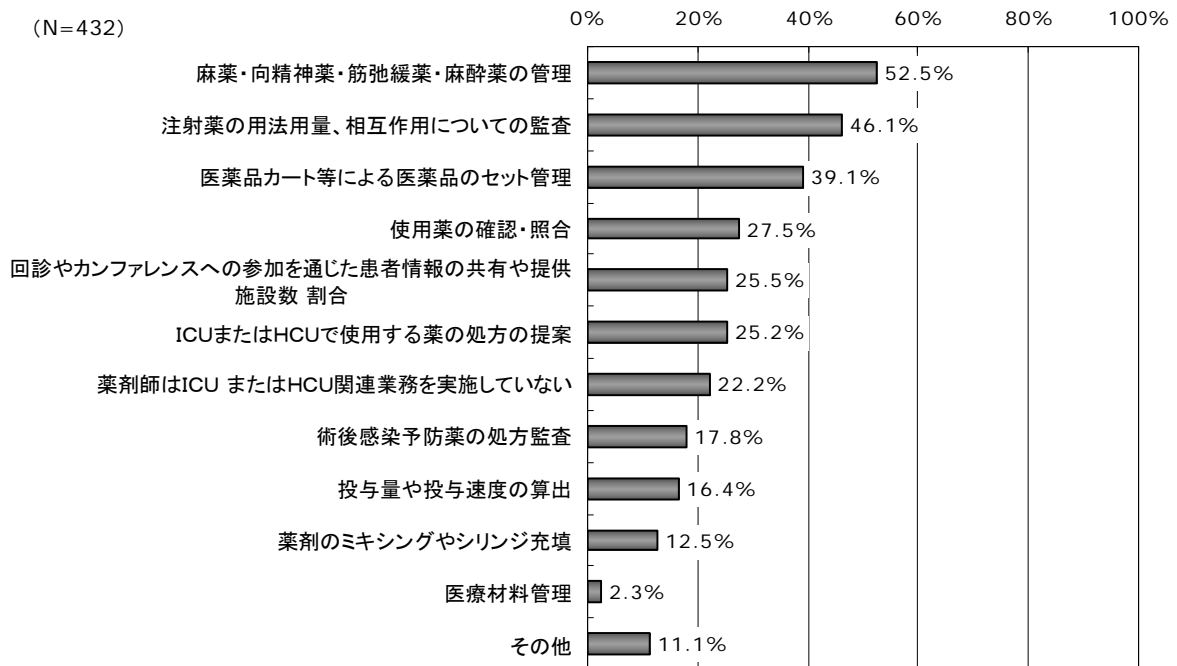
③ 特定集中治療室（ICU）、ハイケアユニット（HCU）関連業務

図表 8-21 ICU・HCUの1施設当たり届出病床数

	施設数	病床数
ICU	376	8.2床
HCU	168	11.4床

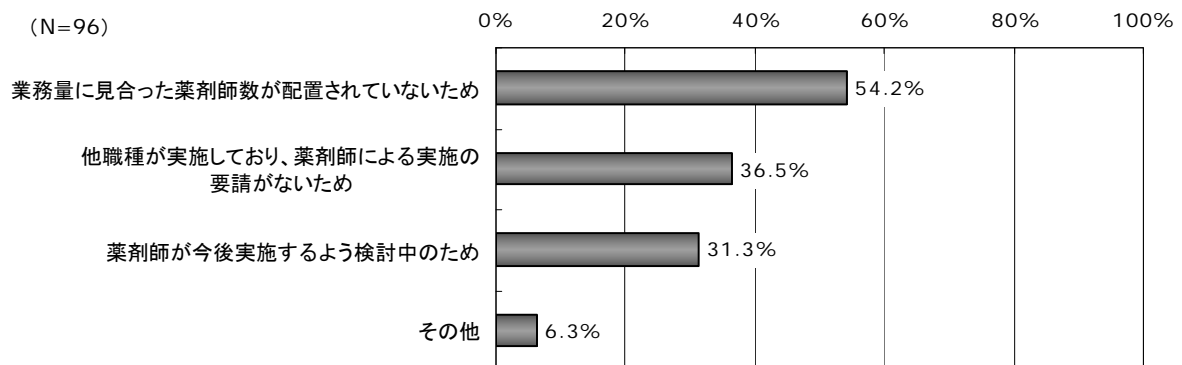
※ICU・HCU 届出施設 432 件

図表 8-22 ICU・HCU関連業務の薬剤師による実施割合（複数回答）



※ICU・HCU 届出施設 432 件

図表 8-23 薬剤師がICU・HCU関連業務を実施しない理由（複数回答）



※ICU・HCU 届出施設のうち薬剤師がICU・HCU 関連業務を実施していない施設 96 件

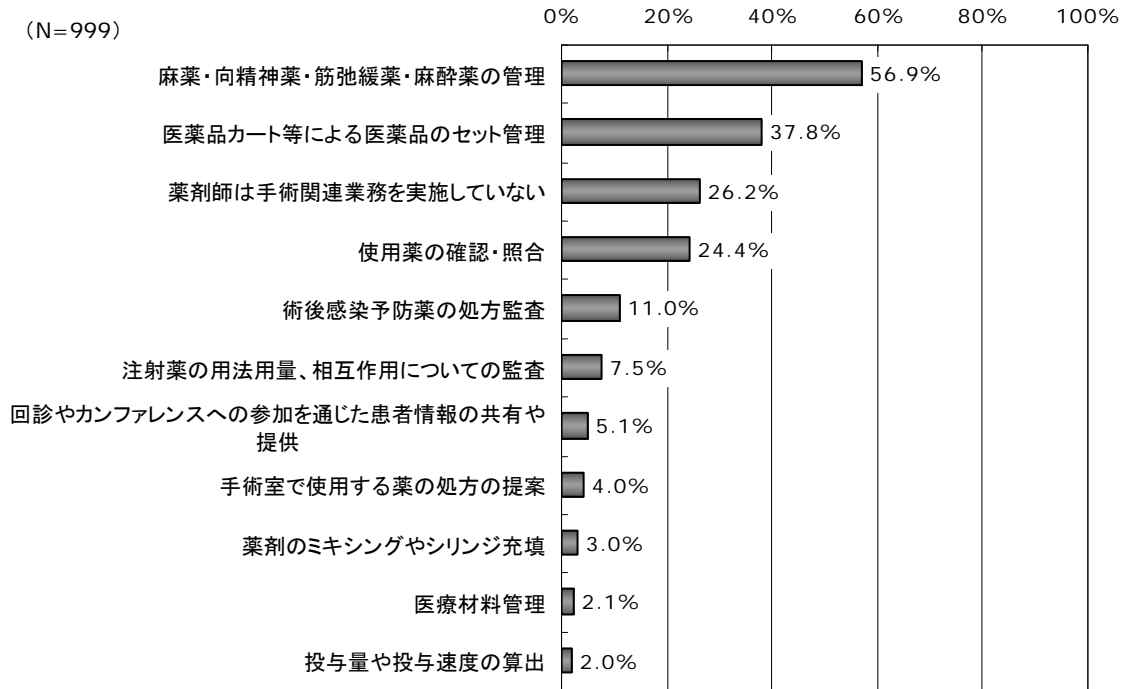
④ 手術関連業務

図表 8-24 手術関連業務の1施設当たり実施件数(1ヶ月※)

施設数	1110
実施件数	1825.4件

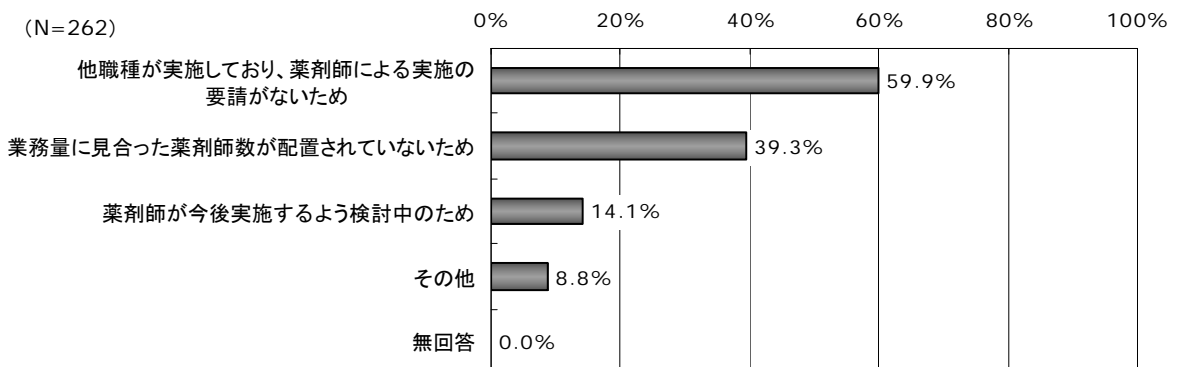
※平成23年6月1ヶ月間

図表 8-25 手術関連業務の薬剤師による実施割合



※手術実績のある施設 999 件

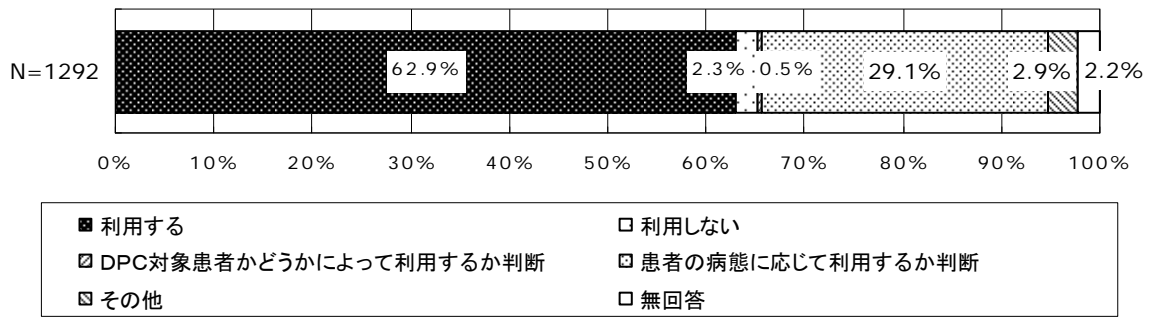
図表 8-26 薬剤師が手術関連業務を実施しない理由



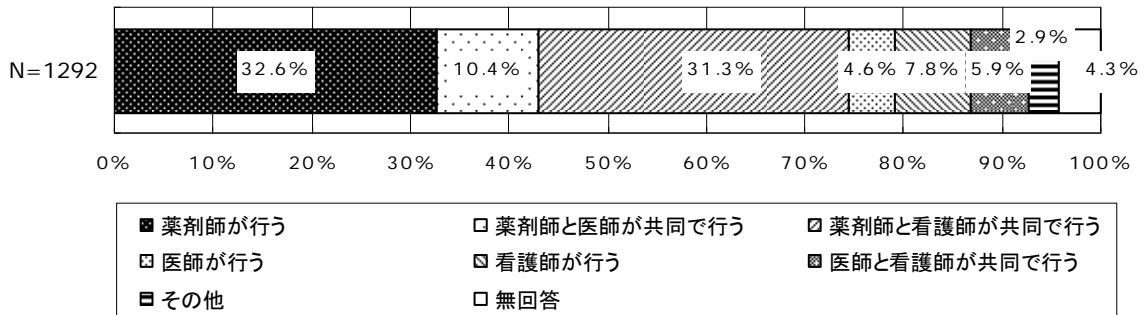
※手術実績のある施設のうち薬剤師が手術関連業務を実施していない施設 262 件

⑤ 持参薬関連業務

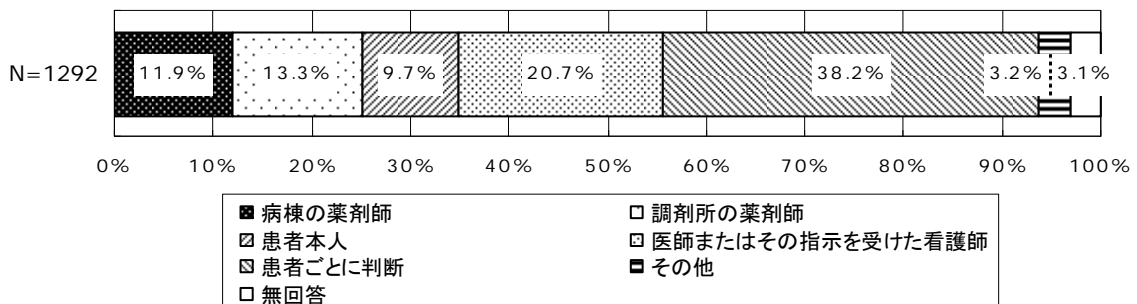
図表 8-27 入院患者の持参薬の利用状況



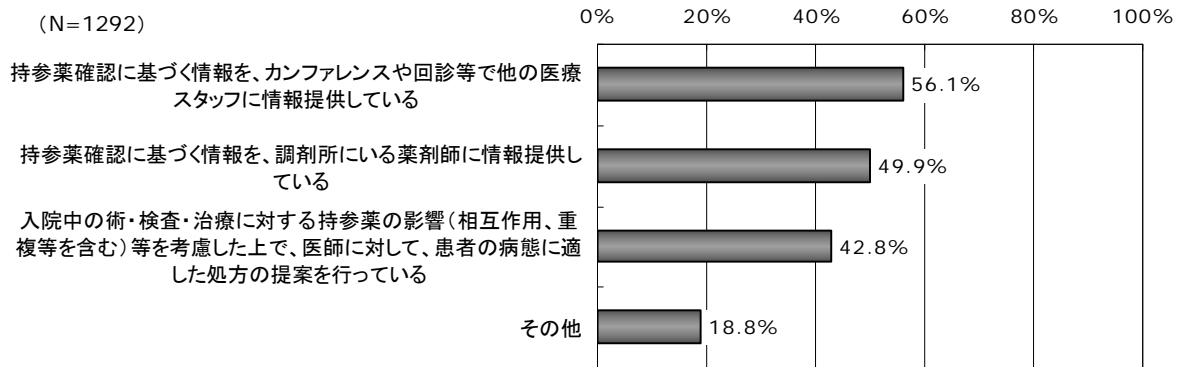
図表 8-28 持参薬の鑑別業務の実施状況



図表 8-29 持参薬を管理している者



図表 8-30 持参薬確認後の対応状況（複数回答）

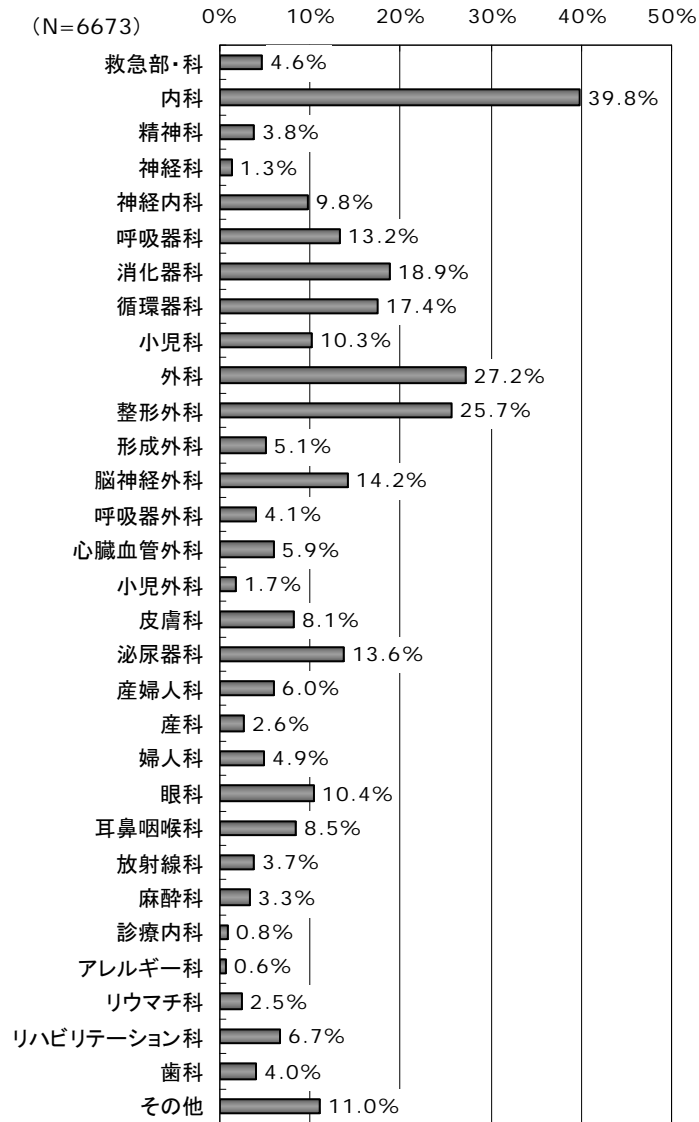


9. <薬剤師病棟業務実態調査>病棟における薬剤関連業務の状況調査の結果概要

(1) 回答病棟の概況

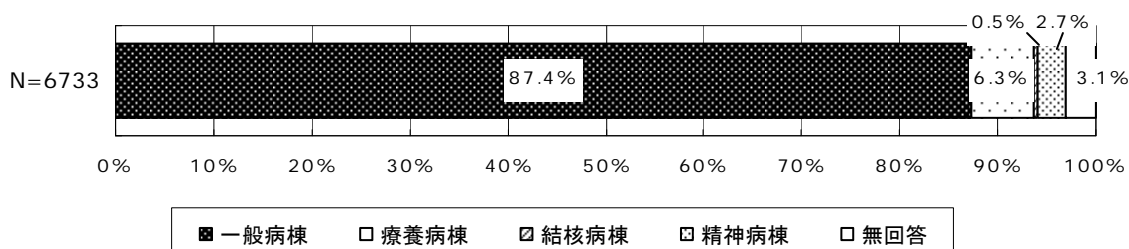
① 回答病棟の概況

図表 9-1 診療科の状況（複数回答）



※病棟種別の集計においては、特定機能病院とその他病院（一般病棟、療養病棟、結核病棟、精神病棟）に分けて集計している。
そのため、図表中の一般病棟等には特定機能病院の病棟は含まれない。

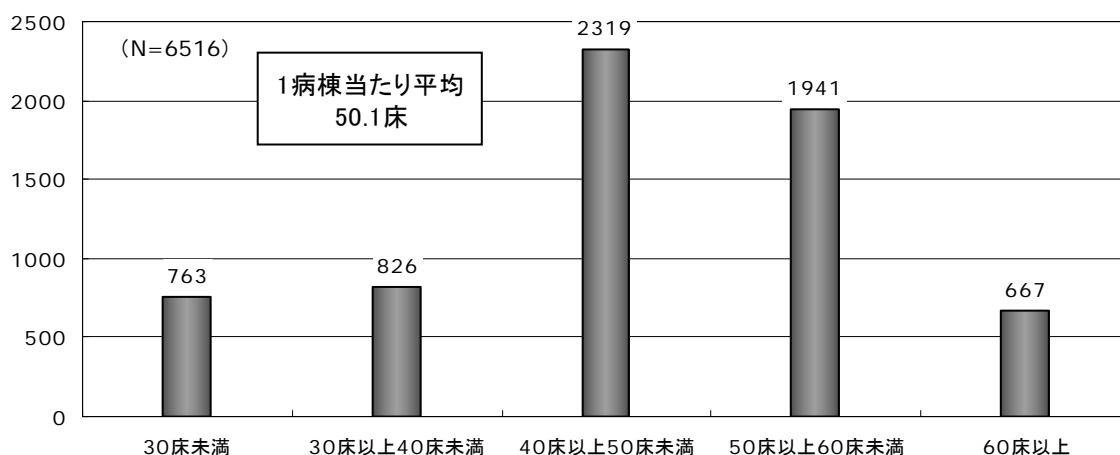
図表 9-2 病棟の種類と入院基本料
【病棟種別】



【入院基本料】

	施設数	7対1	10対1	13対1	15対1	18対1	20対1	その他
合計	6733	55.8%	21.6%	2.6%	4.7%	0.1%	1.1%	7.3%

図表 9-3 病床数の分布

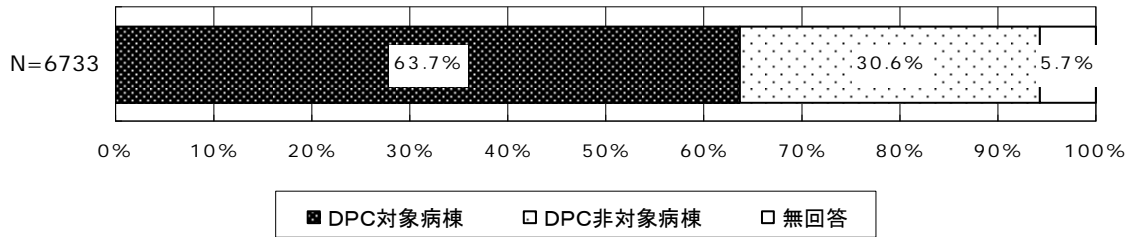


図表 9-4 1病棟あたり平均病床数（平成 23 年 6 月 30 日時点）

	病棟数	1病棟あたり 病床数	薬剤管理指導以外の 病棟業務を実施		薬剤管理指導以外の 病棟業務を実施せず	
			病棟数	1病棟あたり 病床数	病棟数	1病棟あたり 病床数
特定機能病院	16	40.1床	15	42.1床	1	10.0床
一般病棟	5,707	50.7床	4,871	51.2床	480	46.4床
療養病棟	411	45.7床	313	46.0床	42	44.0床
結核病棟	30	35.0床	28	35.4床	1	10.0床
精神病棟	179	49.8床	141	49.4床	14	58.3床
無回答	173	44.5床	145	42.9床	13	46.8床
合計	6,516	50.1床	5513	42.1床	551	46.4床

※有効回答 6516 件

図表 9-5 DPC対象状況



※DPC 対象病棟：581 施設，DPC 非対象病棟：822 施設，無回答：234 施設

② 入院患者の概要

図表 9-6 1 病棟当たり延べ入院患者数※

	病棟数	延べ入院患者数	薬剤管理指導料 が包括された 述べ入院患者数	悪性腫瘍罹患 延べ入院患者数
特定機能病院	16	90.9 人	13.5 人	20.8 人
一般病棟	5561	1113.1 人	44.0 人	172.4 人
療養病棟	384	1091.9 人	160.8 人	20.7 人
結核病棟	30	515.3 人	1.4 人	11.3 人
精神病棟	175	1027.9 人	69.7 人	45.3 人
無回答	191	1283.5 人	67.4 人	165.7 人
合計	6357	1109.2 人	52.3 人	157.9 人

※平成 23 年 6 月退院合計

図表 9-7 1 病棟当たり平均在院日数※

	病棟数	平均在院日数
特定機能病院	16	36.8 日
一般病棟	5364	21.0 日
療養病棟	357	269.4 日
結核病棟	29	60.2 日
精神病棟	173	449.5 日
無回答	174	48.7 日
合計	6113	48.7 日

※平成 23 年 6 月退院分

※一般病棟において平均在院日数 1000 日以上は異常値として集計対象から除外（以下同様）

図表 9-8 DPC 算定における 1 病棟当たり延べ入院患者数*

	病棟数	延べ入院患者数
特定機能病院	13	88.5 人
一般病棟	3046	989.7 人
療養病棟	11	109.9 人
結核病棟	2	20.0 人
精神病棟	14	296.1 人
無回答	53	744.3 人
合計	3139	975.1 人

※平成 23 年 6 月退院合計

※DPC 対象病棟のうち有効回答 3139 件

図表 9-9 DPC 算定患者における 1 病棟当たり平均在院日数*

	病棟数	平均在院日数
特定機能病院	13	14.4 日
一般病棟	2669	14.7 日
療養病棟	9	38.9 日
結核病棟	2	11.8 日
精神病棟	12	1811.3 日
無回答	42	13.2 日
合計	2747	22.6 日

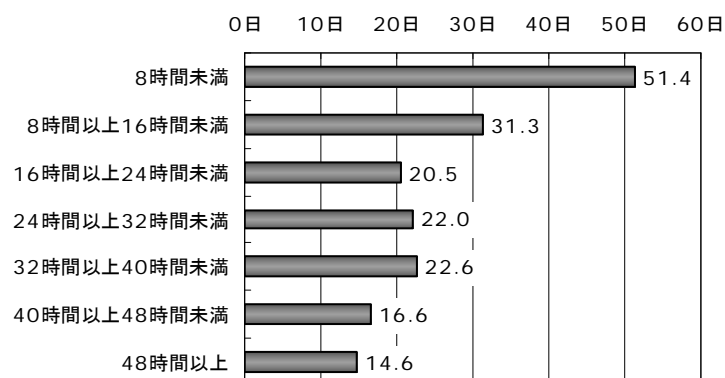
※平成 23 年 6 月退院分

※DPC 対象病棟のうち有効回答 2747 件

図表 9-10 1 病棟当たり平均在院日数*

(N=5097)

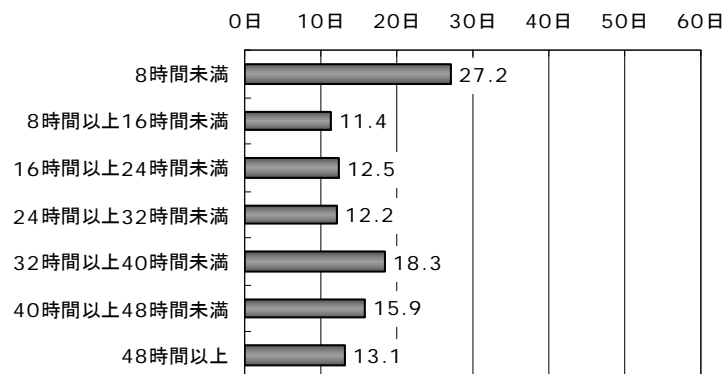
合計



図表 9-11 DPC 算定患者における 1 病棟当たり平均在院日数*
【薬剤師 1 人当たり延べ病棟業務時間別】

(N=3189)

合計



図表 9-12 薬剤管理指導料以外の病棟業務の実施の有無と 1 病棟当たり平均在院日数*

	病棟数	平均在院日数
薬剤管理指導以外の病棟業務を実施	5190	48.1 日
薬剤管理指導以外の病棟業務を実施せず	174	49.1 日

※平成 23 年 6 月退院分

※有効回答 5364 件

③ インシデントの件数

図表 9-13 1 病棟当たりインシデント数（年間）

	病棟数	当該病棟における 総インシデント	（うち）薬剤に 関するインシデント	
		件数	件数	総インシデント数に 占める割合
特定機能病院	7	66.0 件	22.1 件	33.5%
一般病棟	4551	125.5 件	42.5 件	33.9%
療養病棟	319	67.4 件	16.0 件	23.7%
結核病棟	26	69.3 件	29.2 件	42.0%
精神病棟	157	90.5 件	22.0 件	24.3%
無回答	136	140.7 件	50.7 件	36.0%
合計	5196	120.9 件	40.4 件	33.4%

※有効回答 5196 件

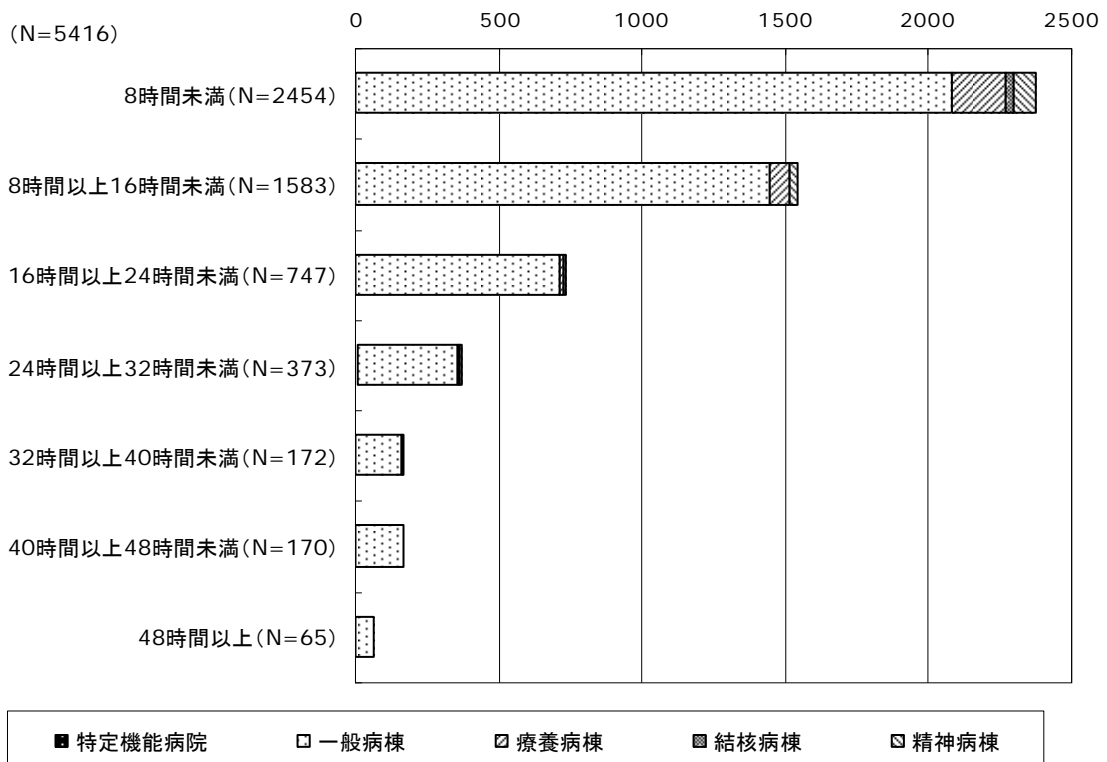
図表 9-14 薬剤管理指導料以外の病棟業務の実施の有無と 1 病棟当たりインシデント数（年間）

	病棟数	当該病棟における 総インシデント	（うち）薬剤に関するインシデント	
		件数	件数	総インシデント数に 占める割合
病棟業務を実施	4413	124.3 件	41.3 件	33.2%
病棟業務を実施せず	448	108.4 件	40.0 件	36.9%

※有効回答 4861 件

(2) 薬剤師の病棟業務従事時間の状況

図表 9-15 薬剤師 1 人当たりの 1 週間当たり延べ病棟業務従事時間 (週)



※有効回答 5416 件

図表 9-16 兼任薬剤師の勤務状況

【業務時間全体に占める当該病棟での従事時間の割合】

	常勤		非常勤	
	病棟数	当該病棟での 従事時間の割合	病棟数	当該病棟での 従事時間の割合
一般病棟	4409	33.3%	330	26.5%
療養病棟	250	17.2%	24	17.6%
結核病棟	24	12.6%	2	22.5%
精神病棟	108	20.0%	14	9.1%
無回答	125	26.5%	11	20.5%
合計	4916	32.0%	381	25.1%

【兼任薬剤師の兼任先（複数回答）】

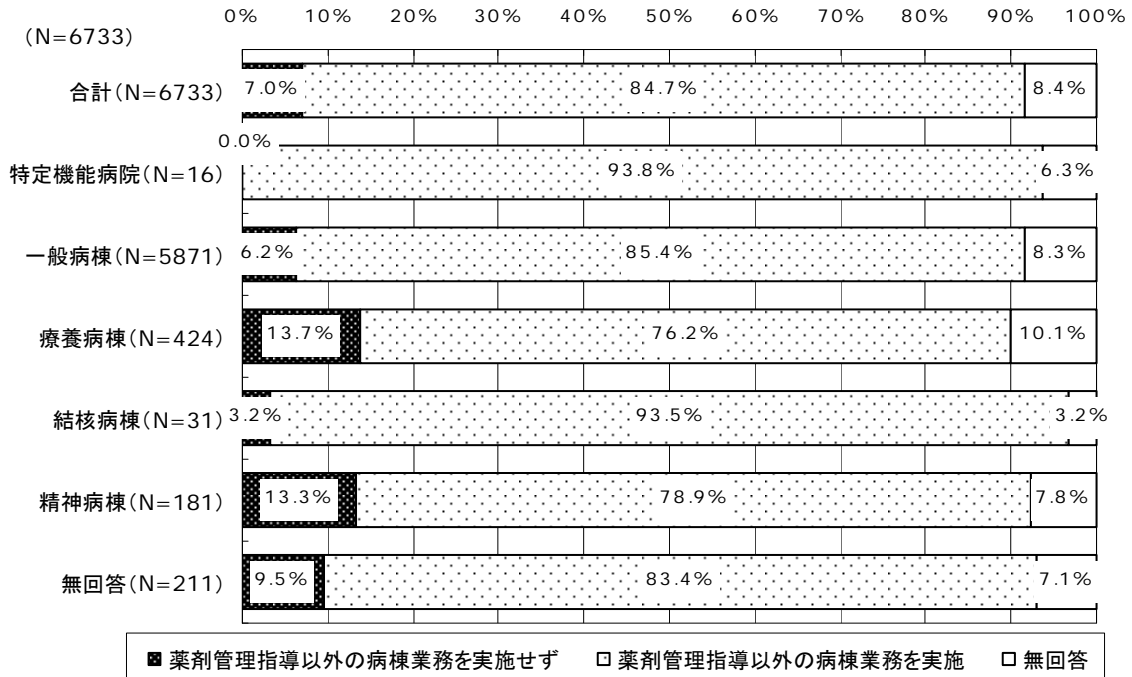
	常勤		非常勤	
	病棟数	割合※	病棟数	割合
調剤所	4817	46.2%	400	48.8%
D I 室	1692	16.2%	109	13.3%
手術室	229	2.2%	23	2.8%
検査部門	21	0.2%	2	0.2%
ICU・HCU	229	2.2%	17	2.1%
病棟	2475	23.7%	199	24.3%
その他	974	9.3%	70	8.5%
合計	10437	100.0%	820	100.0%

※兼任先の内訳

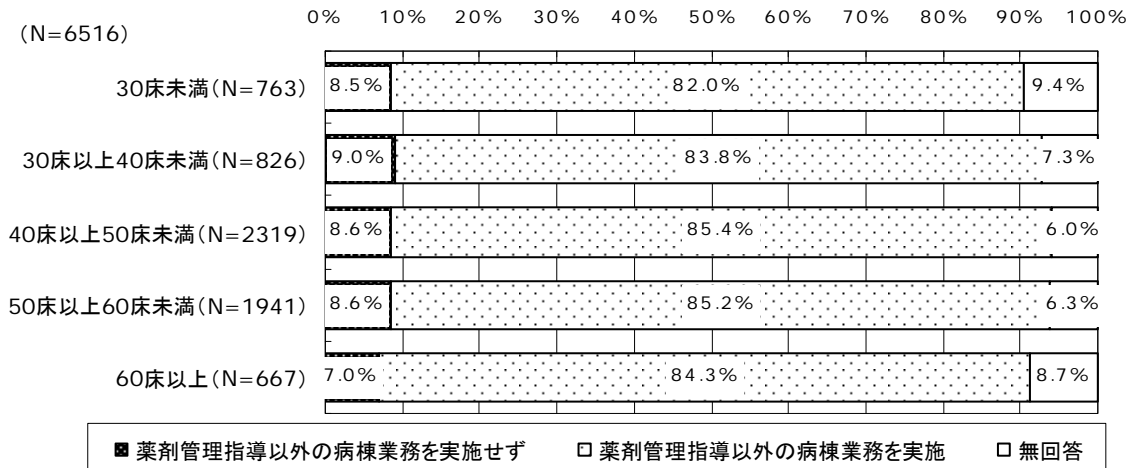
(3) 薬剤師による病棟業務の実施状況

① 病棟業務の実施の有無

図表 9-17 病棟業務の実施の有無【病棟種別】



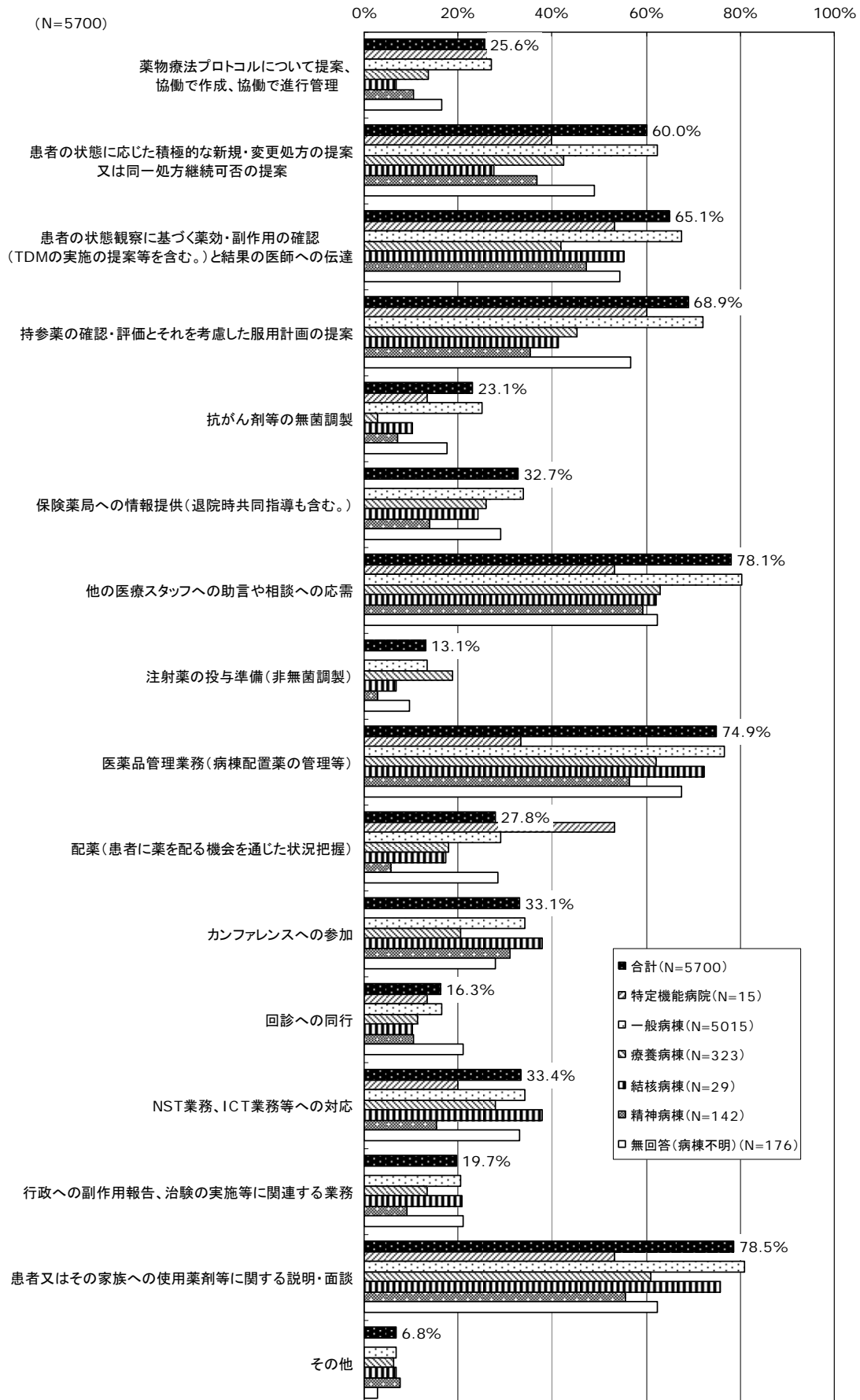
図表 9-18 病棟業務の実施の有無【病床規模別】



※有効回答 6516 件

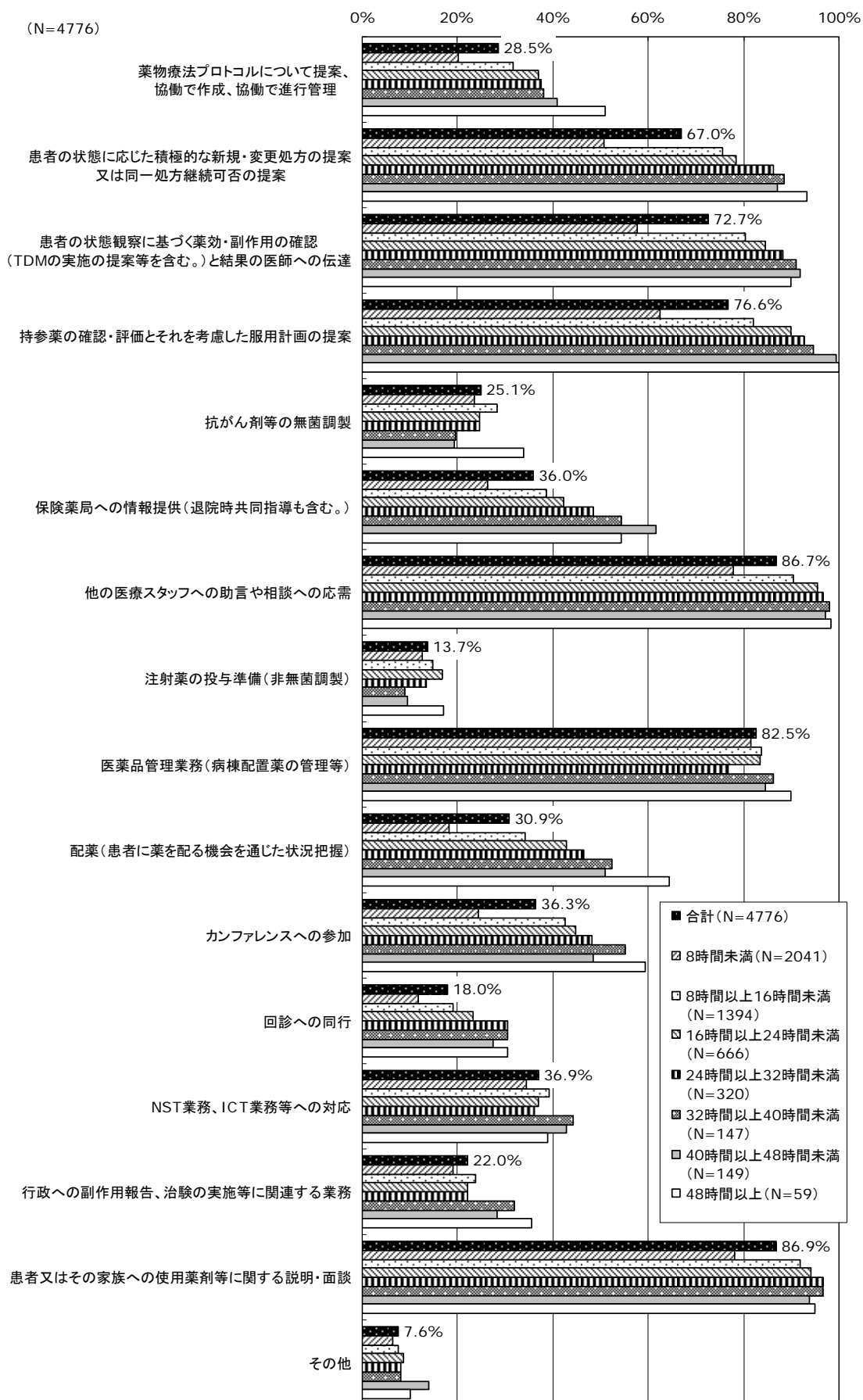
② 各病棟業務の実施割合

図表 9-19 薬剤師による各病棟業務の実施割合（複数回答）【病棟種別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 5700 件

図表 9-20 薬剤師による各病棟業務の実施割合（複数回答）【薬剤師 1 人当たり延べ病棟業務時間（週）別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 4776 件

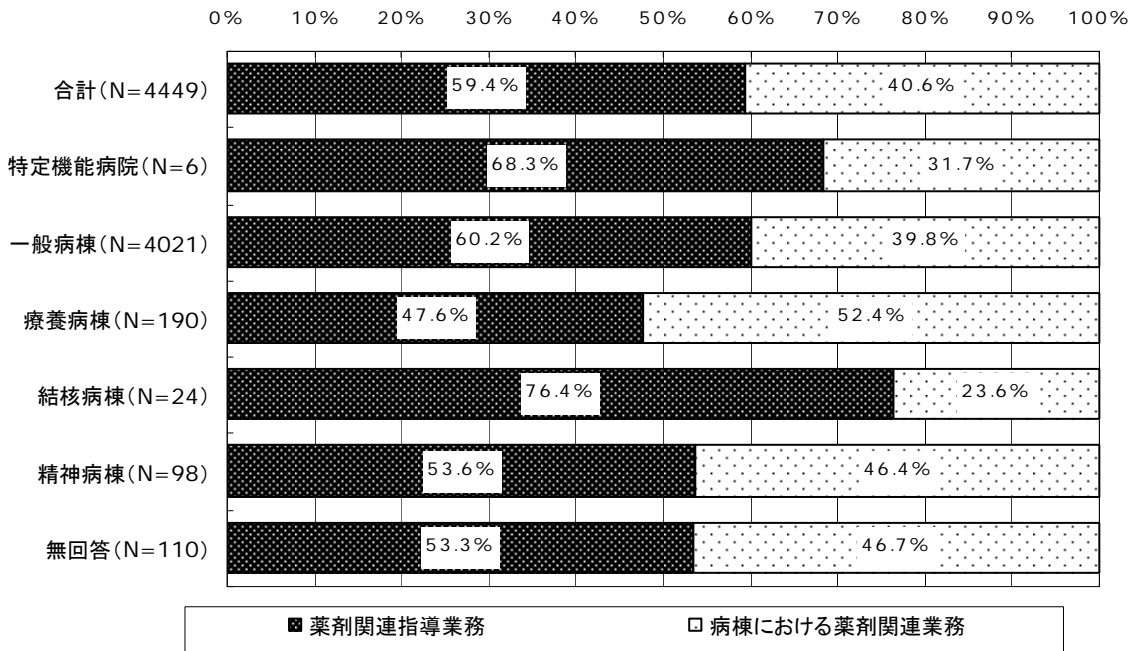
図表 9-21 病棟業務全体に占める各業務の割合【病棟種別】

	合計	特定機能 病院	一般病棟	療養病棟	結核病棟	精神病棟	無回答
病棟数	4484	7	4034	209	21	96	117
薬物療法プロトコルについて提案、 協働で作成、協働で進行管理	1.7%	2.9%	1.8%	1.0%	0.9%	1.0%	1.5%
患者の状態に応じた積極的な新規・ 変更処方 の提案又は同一処方継続可否 の提案	5.7%	10.0%	5.7%	7.0%	2.6%	3.2%	5.1%
患者の状態観察に基づく薬効・副作用の 確認（TDM の実施の提案等を含む。） と結果の医師への伝達	7.8%	10.7%	7.8%	6.7%	9.6%	8.4%	6.9%
持参薬の確認・評価とそれを考慮した 服用計画の提案	13.5%	24.3%	13.9%	9.3%	6.0%	5.5%	12.9%
抗がん剤等の無菌調製	3.0%	0.7%	3.3%	0.7%	0.8%	0.3%	1.9%
保険薬局への情報提供 （退院時共同指導も含む。）	2.3%	0.0%	2.3%	2.9%	1.0%	1.1%	1.9%
他の医療スタッフへの助言や相談への 応需	9.3%	7.1%	9.1%	13.7%	8.3%	10.9%	6.8%
注射薬の投与準備（非無菌調製）	2.2%	0.0%	2.2%	4.7%	1.4%	0.7%	1.0%
医薬品管理業務（病棟配置薬の管理等）	10.9%	4.3%	10.4%	13.5%	6.5%	20.2%	16.5%
配薬（患者に薬を配る機会を通じた状況 把握）	4.6%	14.3%	4.7%	3.7%	2.1%	2.1%	5.4%
カンファレンスへの参加	3.0%	0.0%	2.9%	4.6%	4.4%	6.1%	3.6%
回診への同行	1.4%	2.1%	1.3%	1.1%	1.4%	2.3%	2.3%
NST 業務、ICT 業務等への対応	2.8%	2.1%	2.7%	4.2%	5.6%	2.7%	2.9%
行政への副作用報告、治験の実施等に 関連する業務	0.8%	0.0%	0.7%	0.7%	0.8%	0.6%	2.5%
患者又はその家族への使用薬剤等に 関する説明・面談	29.3%	21.4%	29.5%	23.4%	43.6%	33.0%	27.5%
その他	1.8%	0.0%	1.7%	2.6%	4.9%	1.9%	1.3%
合 計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟のうち有効回答 4544 件

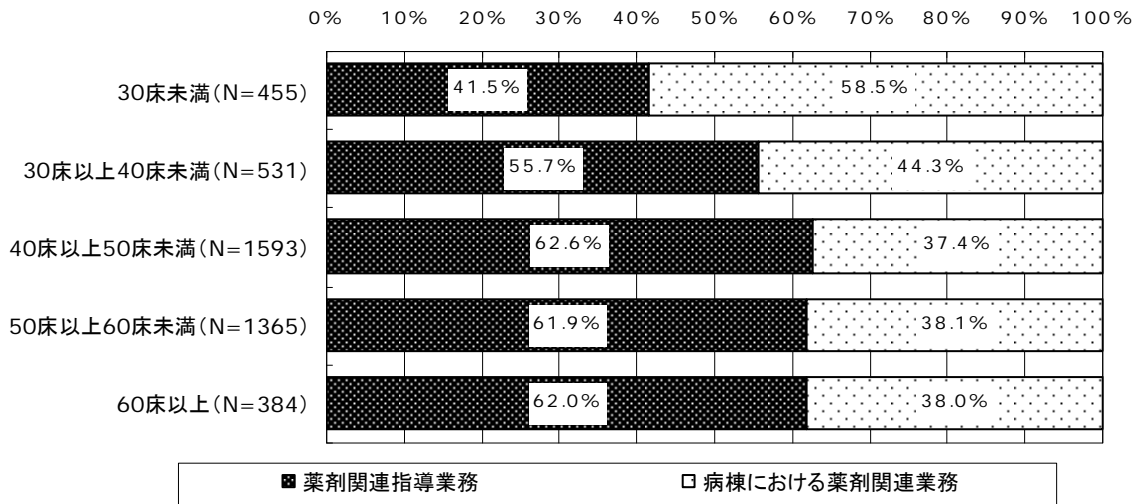
③ 薬剤管理指導業務とそれ以外の病棟における薬剤関連業務の比率

図表 9-22 薬剤管理指導業務とそれ以外の病棟における薬剤関連業務の比率【病棟種別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟のうち有効回答 4449 件

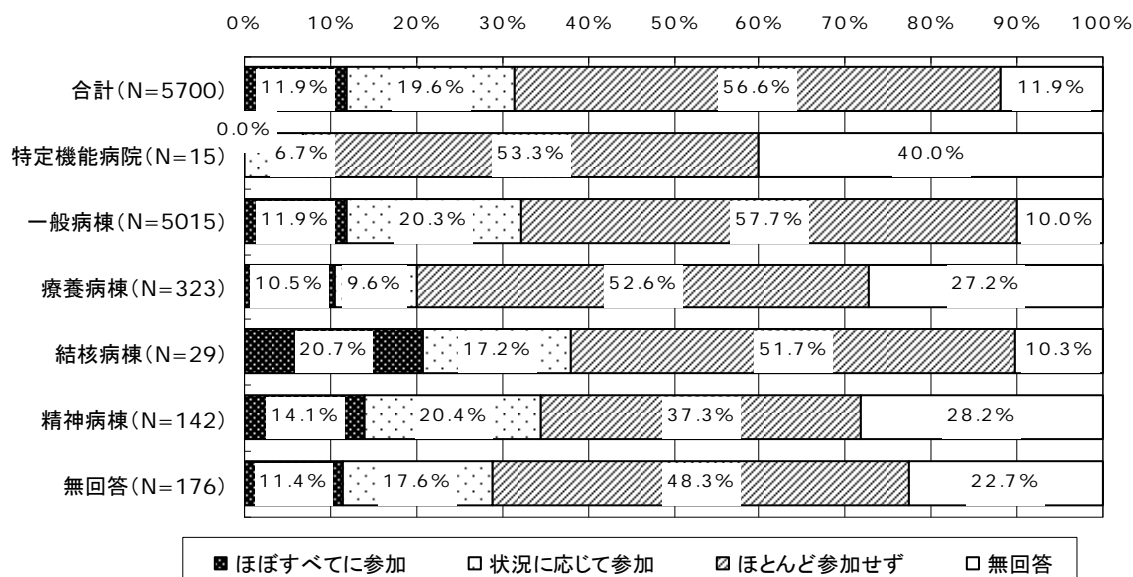
図表 9-23 薬剤管理指導業務とそれ以外の病棟における薬剤関連業務の比率【病床規模別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟のうち有効回答 4328 件

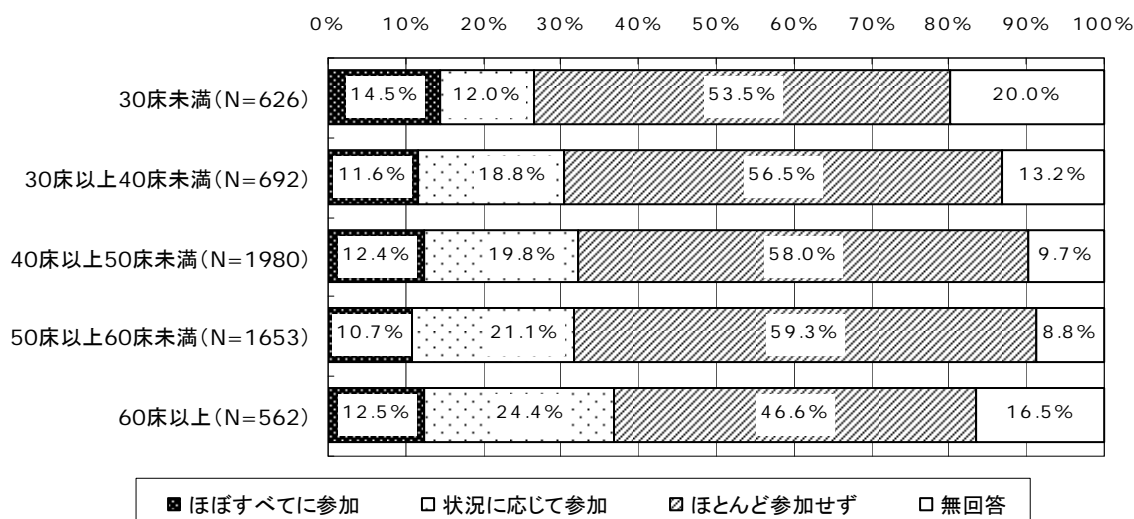
④ 病棟でのカンファレンス、回診への参加状況

図表 9-24 当該病棟でのカンファレンスへの薬剤師の参加状況【病棟種別】



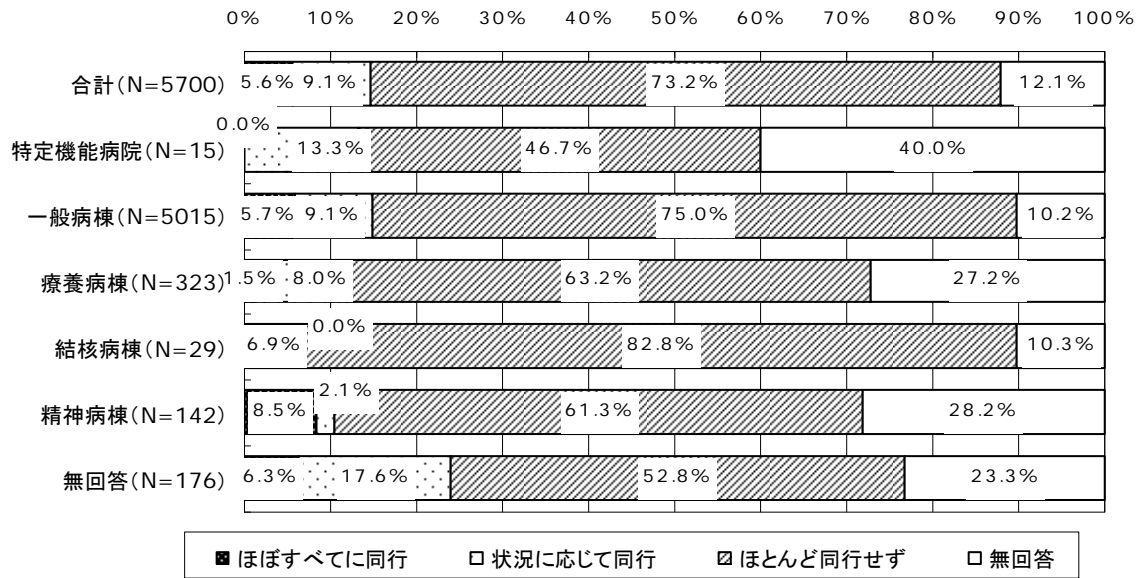
※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 5700 件

図表 9-25 当該病棟でのカンファレンスへの薬剤師の参加状況【病床規模別】



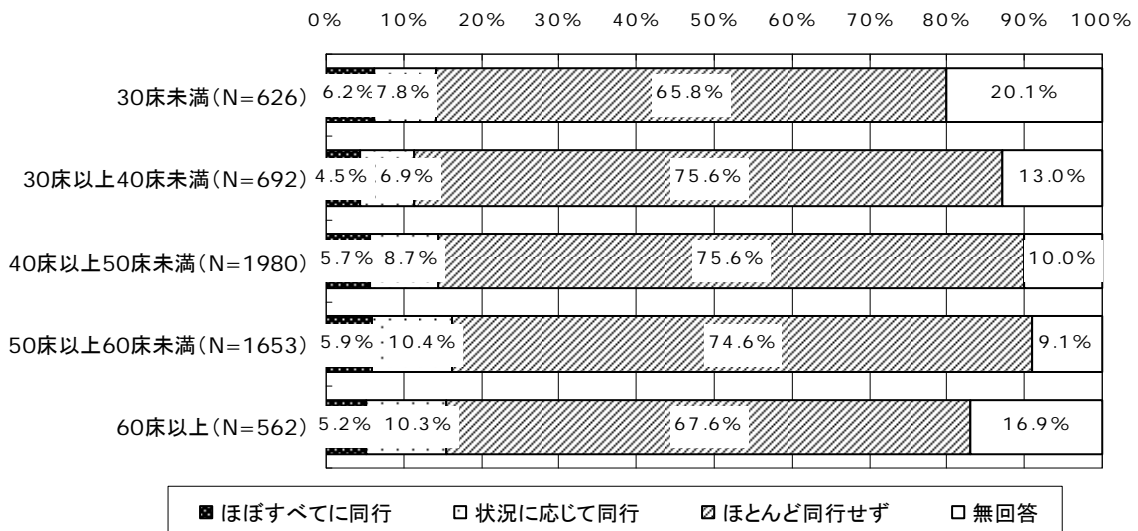
※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 5513 件

図表 9-26 当該病棟での医師の回診への薬剤師の同行状況【病床種別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 5700 件

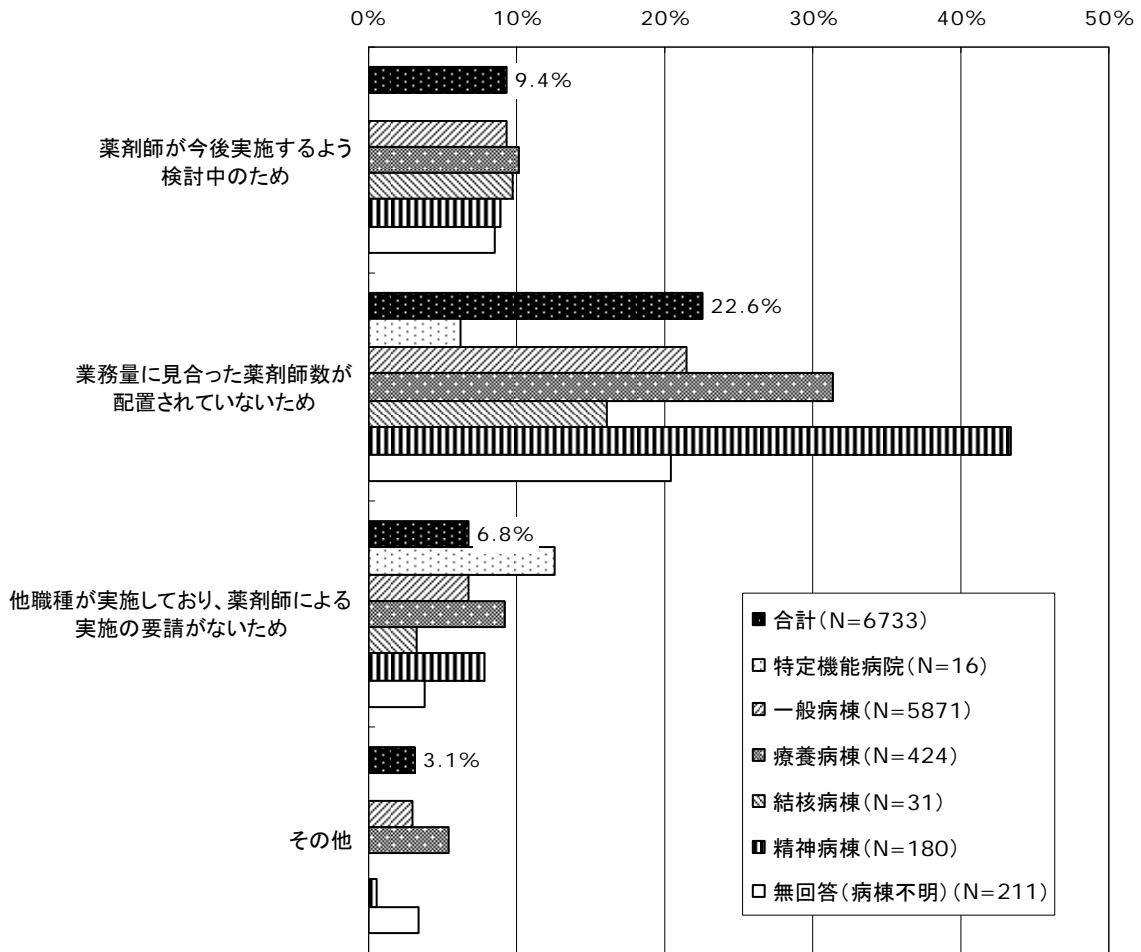
図表 9-27 当該病棟での医師の回診への薬剤師の同行状況【病床規模別】



※薬剤管理指導以外の業務を実施している病棟 5513 件

⑤ 薬剤師が病棟業務を実施しない理由

図表 9-28 当該病棟における病棟業務を薬剤師が実施しない理由（複数回答）



⑥ 持参薬関連業務の実施状況

図表 9-29 当該病棟における持参薬関連業務の実施状況【病棟種別】

	合計	特定機能 病院	一般 病棟	療養 病棟	結核 病棟	精神 病棟	無回答
病棟数	4773	10	4246	262	21	122	112
1病棟当たり平均 持参薬の確認等を行った患者数	41.6人	66.3人	45.0人	3.6人	2.9人	3.3人	44.6人
1病棟当たり平均 入院患者に占める患者の割合	49.9%	74.0%	52.8%	21.3%	27.6%	18.4%	42.0%

※有効回答 4733 件

図表 9-30 当該病棟における持参薬関連業務の実施状況【薬剤師1人当たり延べ病棟業務時間別】

	8時間 未満	8時間 ～ 16時間	16時間 ～ 24時間	24時間 ～ 32時間	32時間 ～ 40時間	40時間 ～ 48時間	48時間 以上
病棟数	1788	1226	581	299	143	134	59
1病棟当たり平均 持参薬の確認等を行った患者数	28.6人	45.5人	51.0人	63.7人	81.0人	60.6人	97.0人
1病棟当たり平均 入院患者に占める患者の割合	38.7%	55.2%	62.0%	67.4%	72.6%	74.9%	83.6%

※有効回答 4230 件

図表 9-31 当該病棟における持参薬関連業務の実施状況【薬剤管理指導料以外の病棟業務の実施の有無別】

○薬剤管理指導料以外の病棟業務を実施している病棟

	合計	特定機能 病院	一般 病棟	療養 病棟	結核 病棟	精神 病棟	無回答
病棟数	4162	9	3724	208	20	101	100
1病棟当たり平均 持参薬の確認等を行った患者数	42.8人	73.4人	46.1人	4.1人	2.9人	3.7人	44.0人
1病棟当たり平均 入院患者に占める患者の割合	51.0%	71.1%	53.7%	22.0%	27.4%	21.4%	42.7%

※有効回答 4162 件

○薬剤管理指導料以外の病棟業務を実施していない病棟

	合計	特定機能 病院	一般 病棟	療養 病棟	結核 病棟	精神 病棟	無回答
病棟数	406	1	359	-	30	8	8
1病棟当たり平均 持参薬の確認等を行った患者数	37.1人	2.0人	41.3人	-	1.6人	2.0人	21.0人
1病棟当たり平均 入院患者に占める患者の割合	47.6%	100.0%	51.0%	-	18.5%	5.3%	41.3%

※有効回答 406 件

図表 9-32 持参薬の利用により削減された薬剤費【病棟種別】

	病棟数	1 病棟当たり平均 削減された薬剤費
特定機能病院	-	-
一般病棟	1614	198732.0 円
療養病棟	168	15787.1 円
結核病棟	10	9794.8 円
精神病棟	73	12155.4 円
無回答	46	111879.0 円
合 計	1911	172442.4 円

※有効回答 1911 件

図表 9-33 持参薬の利用により削減された薬剤費【薬剤師 1 人当たり延べ病棟業務時間別】

	病棟数	1 病棟当たり平均 削減された薬剤費
8 時間未満	737	117521.6 円
8 時間以上 16 時間未満	501	165026.3 円
16 時間以上 24 時間未満	211	277800.2 円
24 時間以上 32 時間未満	113	286037.4 円
32 時間以上 40 時間未満	43	802895.7 円
40 時間以上 48 時間未満	38	174283.2 円
48 時間以上	15	293621.8 円
合 計	1658	184427.8 円

※有効回答 1658 件

図表 9-34 持参薬の利用により削減された薬剤費【薬剤管理指導料以外の病棟業務の実施の有無別】

	病棟業務を実施		病棟病棟を実施せず	
	病棟数	1 病棟当たり平均 削減された薬剤費	病棟数	1 病棟当たり平均 削減された薬剤費
特定機能病院	-	-	-	-
一般病棟	1407	203714.4 円	139	191835.8 円
療養病棟	129	16113.7 円	20	13611.3 円
結核病棟	9	10283.1 円	-	-
精神病棟	62	14239.3 円	3	0.0 円
無回答	43	111283.1 円	1	361260.0 円
合 計	1650	178463.9 円	163	167476.5 円

※有効回答 1813 件

10. 医師調査の結果概要

(1) 回答者の概況

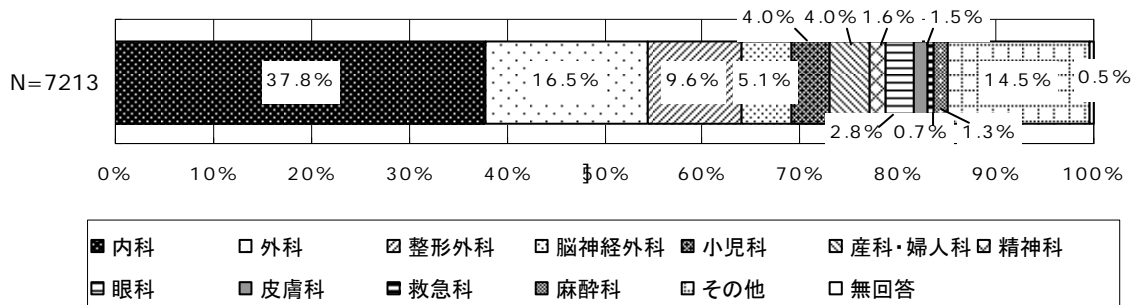
① 基本属性

図表 10-1 回答者の基本属性

	人数	割合	平均年齢	医師経験年数	勤続年数
男性	6106	84.7%	47.6 歳	21.6 年	8.3 年
女性	874	12.1%	41.4 歳	16.0 年	6.8 年
無回答	233	3.2%	47.6 歳	21.4 年	6.7 年
合計	7213	100.0%	46.9 歳	20.9 年	8.1 年

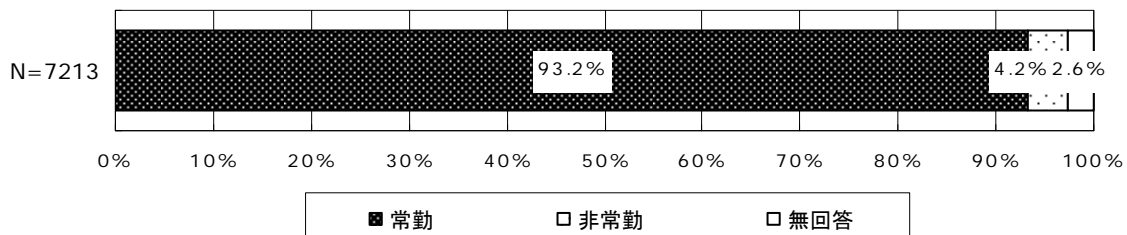
② 所属診療科

図表 10-2 所属診療科



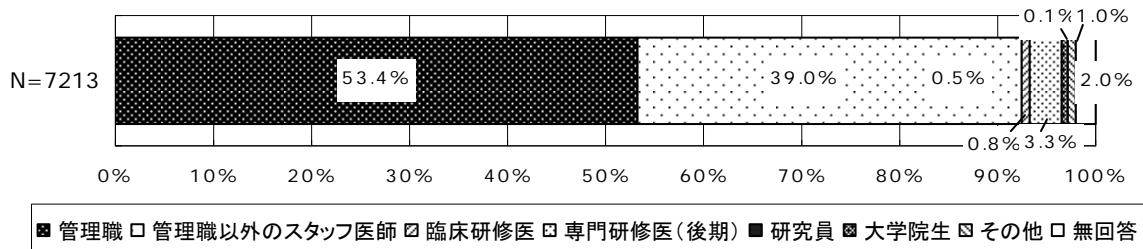
③ 勤務形態

図表 10-3 勤務形態



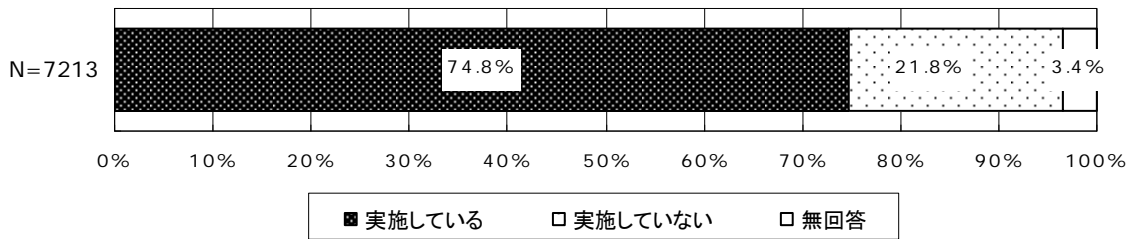
④ 役職

図表 10-4 役職

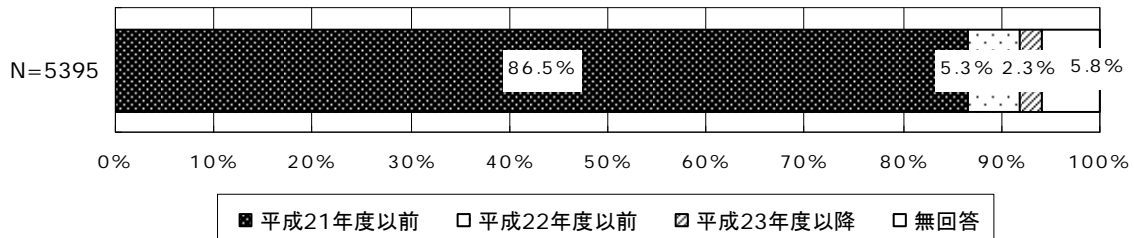


(2) 当該病棟における薬剤師の病棟業務の実施状況

図表 10-5 薬剤師による薬剤管理指導業務以外の病棟業務の実施の有無



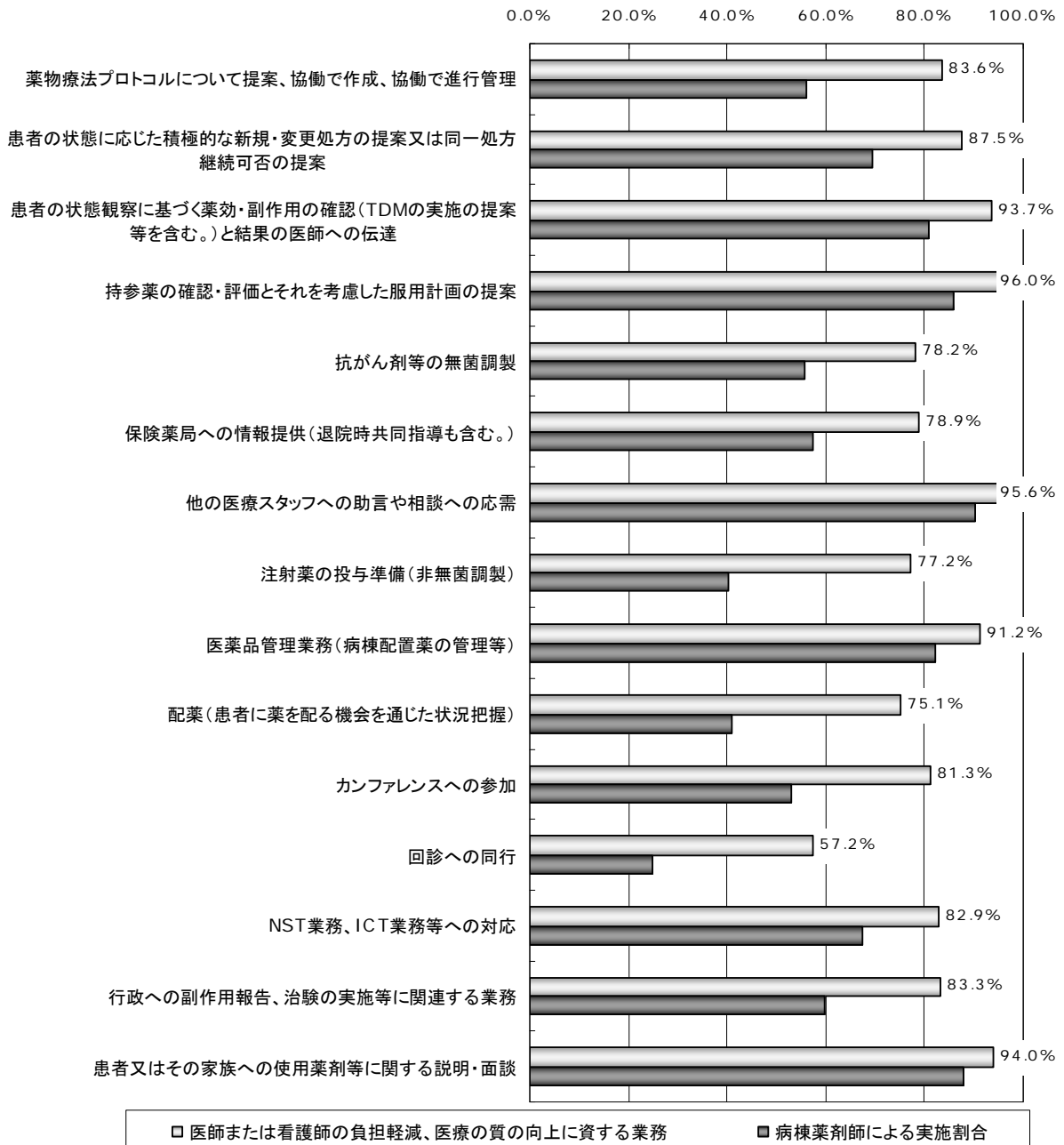
図表 10-6 薬剤師の病棟への配置時期



※薬剤管理指導業務以外の病棟業務を実施していると回答した 5395 件

(3) 薬剤師の病棟業務実施の影響

図表 10-7 医師または看護師の負担軽減、医療の質向上につながると考えられる業務（複数回答）と各業務の病棟薬剤師による実施状況



※薬剤管理指導業務以外の病棟業務を実施していると回答した 5395 件

11. ≪薬剤師病棟業務実態調査≫薬剤師調査の結果概要

(1) 回答者の概況

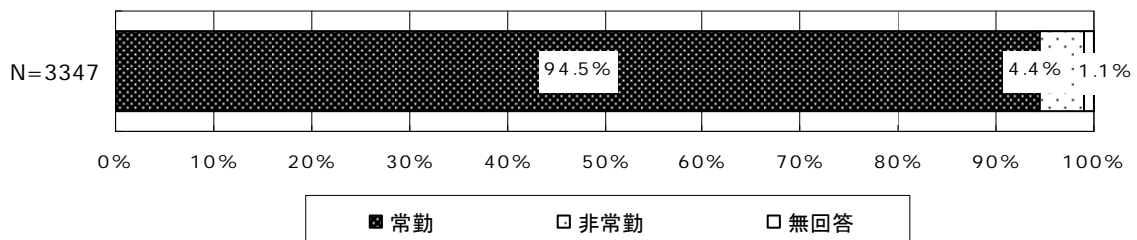
① 基本属性

図表 11-1 回答者の基本属性

	人数	割合	平均年齢	薬剤師 経験年数	勤続年数
男 性	1348	40.3%	39.0 歳	15.0 年	9.8 年
女 性	1947	58.2%	38.2 歳	13.9 年	8.3 年
無回答	52	1.6%	38.8 歳	14.6 年	8.0 年
合 計	3347	100.0%	38.5 歳	14.4 年	8.9 年

② 勤務形態

図表 11-2 勤務形態



11. <<薬剤師病棟業務実態調査>>薬剤師調査の結果概要

(2) 勤務状況

図表 11-3 場所別の業務従事時間（週）※

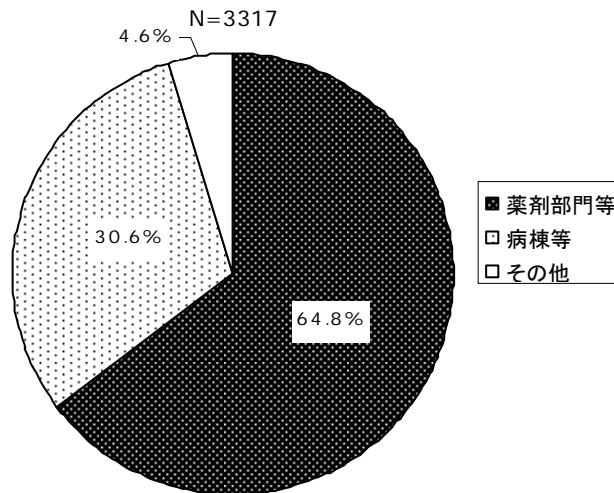
	1人当たり 延べ業務時間
薬剤部門等	26.0 時間/週
病棟等	12.3 時間/週
その他	1.8 時間/週
合計	40.1 時間/週

※有効回答 3317 件

※平成 23 年 8 月 31 日～9 月 6 日

※「薬剤部門等」：調剤所、DI 室、検査部門，「病棟等」：手術室、ICU・HCU、病棟，「その他」：その他

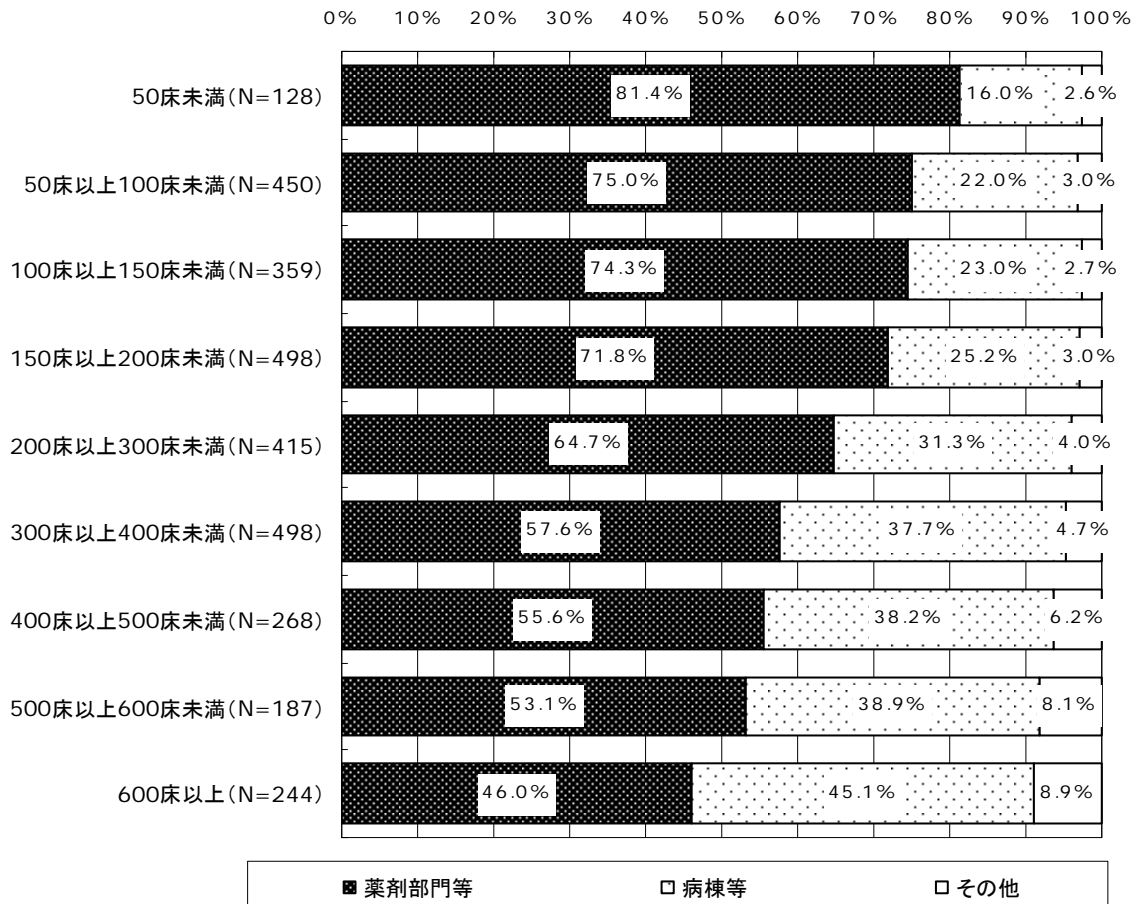
図表 11-3-1 薬剤師 1 人当たり延べ業務時間（週）の構成



※「薬剤部門等」：調剤所、DI 室、検査部門，「病棟等」：手術室、ICU・HCU、病棟，「その他」：その他

11. ≪薬剤師病棟業務実態調査≫薬剤師調査の結果概要

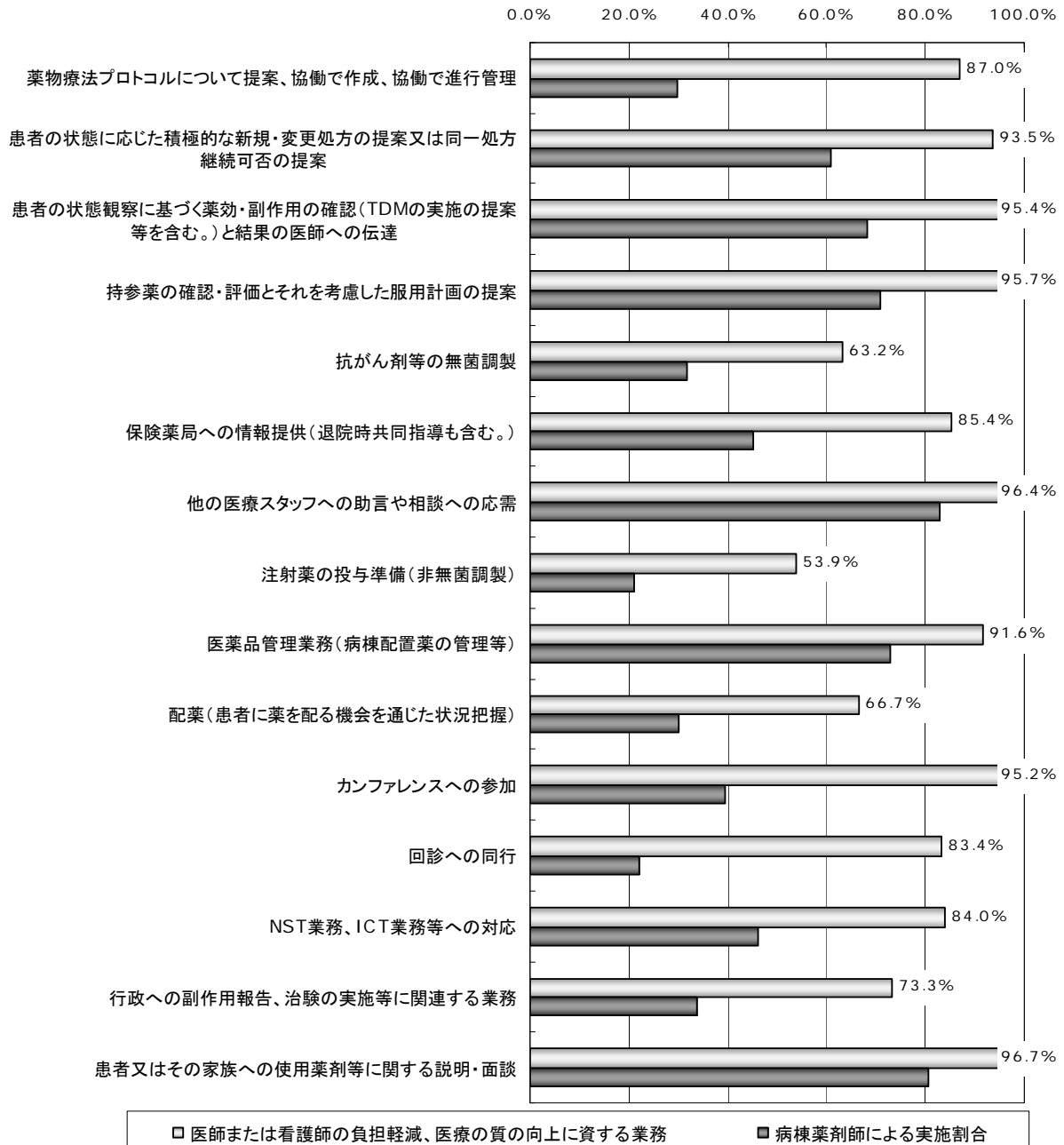
図表 11-4 場所別の業務従事時間【病床規模別】



※「薬剤部門等」：調剤所、DI室、検査部門、「病棟等」：手術室、ICU・HCU、病棟、「その他」：その他

(3) 薬剤師の病棟業務実施の影響

図表 11-5 医師または看護師の負担軽減、医療の質向上につながると考えられる業務（複数回答）と各業務の病棟薬剤師による実施状況



図表 11-6 薬剤師の病棟配置によるメリット（複数回答）

